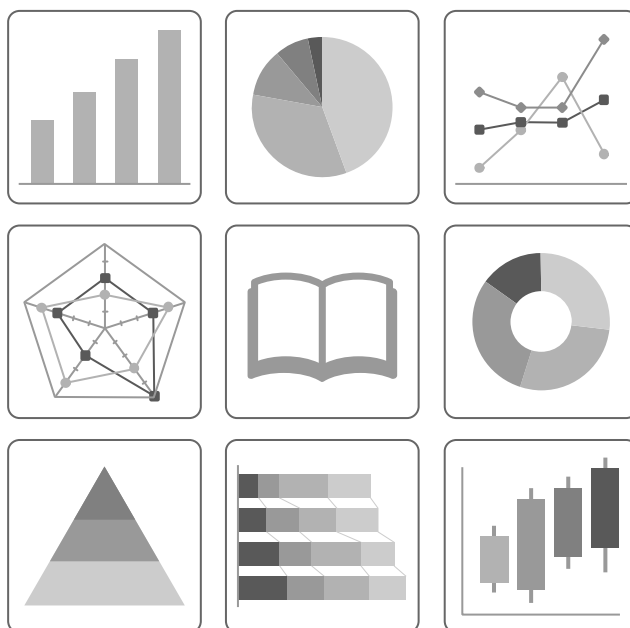


令和4年度 八尾市民意識調査 報告書



令和5(2023)年3月

八尾市

目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	1
II	調査結果	3
1	回答者属性	3
2	みなさまの日常の暮らしについて	18
	(1) 健康づくりについて	18
	(2) 文化、スポーツ、国際交流について	21
	(3) 人権・男女共同参画について	24
	(4) 普段の暮らしについて	26
	(5) マイナンバーカードについて	32
	(6) 八尾の魅力について	35
3	八尾のまちについて、みなさまが日ごろ感じておられることについて	44
4	公共施設の今後のあり方について	59
5	今後の定住意向について	72
6	八尾市の将来都市像の実現状況について	84
7	身近な地域（小学校区や町会など）の地域活動について	95
8	八尾市の取り組みについて	99
III	自由記述	115
IV	調査票	120

I 調査の概要

1 調査の目的

本市では、第6次総合計画に掲げる八尾市の将来都市像「つながり、かがやき、しあわせつづく、成長都市 八尾」の実現に向け、各種の取り組みを進めているところです。

今回の調査により、市民のみなさまが市に対して感じておられることを、数値等で把握することで、今後、市はどんな取り組みを充実させていくべきなのかを決める重要な基礎データとして活用してまいります。

2 調査対象

八尾市在住の満18歳以上の市民3,000人を無作為抽出

3 調査期間

令和5年1月13日から令和5年1月31日

4 調査方法

郵送による配布・回収

5 回収状況

配布数	有効回答数	有効回答率
3,000通	1,539通	51.3%

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各設問の回答者数（N）を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、選択肢ごとの回答者数が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計は通常100.0%になりません。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。

II 調査結果

1 回答者属性

問1 あなたの年齢について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

「70～79歳」の割合が19.6%と最も高く、次いで「50～59歳」の割合が18.8%、「40～49歳」の割合が15.0%となっています。

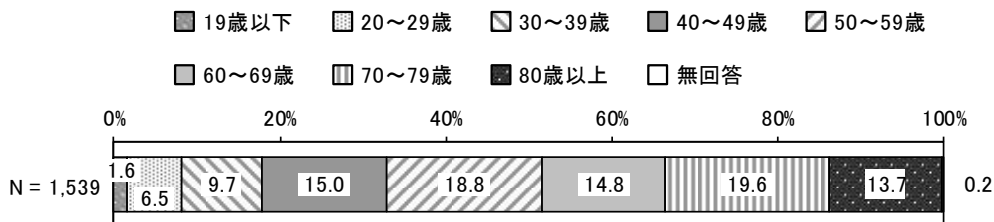


図 年齢

問2 あなたの性別について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

「女性」の割合が55.4%、「男性」の割合が44.0%と、「女性」のほうが多くなっています。

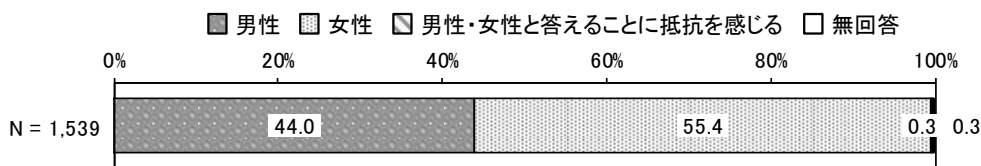


図 性別

問3 あなたの家族構成について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

「二世世代同居（親と子どもなど）」の割合が47.8%と最も高く、次いで「夫婦のみ」の割合が28.3%、「ひとり暮らし」の割合が14.5%となっています。

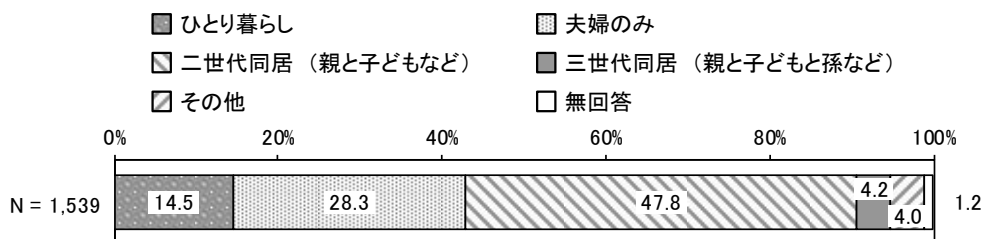


図 家族構成

問4 同居の家族に未成年者（18歳未満）はおられますか。
 あてはまる番号1つに○をつけ、その人数を記入してください。

未成年の同居家族が「いる」の割合が22.7%、「いない」の割合が70.4%となっています。
 未成年の同居家族がいる世帯について、1人以上いる世帯が、「0～6歳」では44.3%、「7～12歳」では36.6%、「13～15歳」では27.1%、「16～18歳未満」では24.0%となっています。

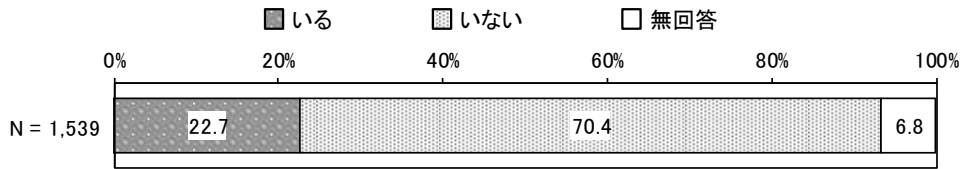


図 未成年者の同居の有無

未成年者の年齢別同居人数

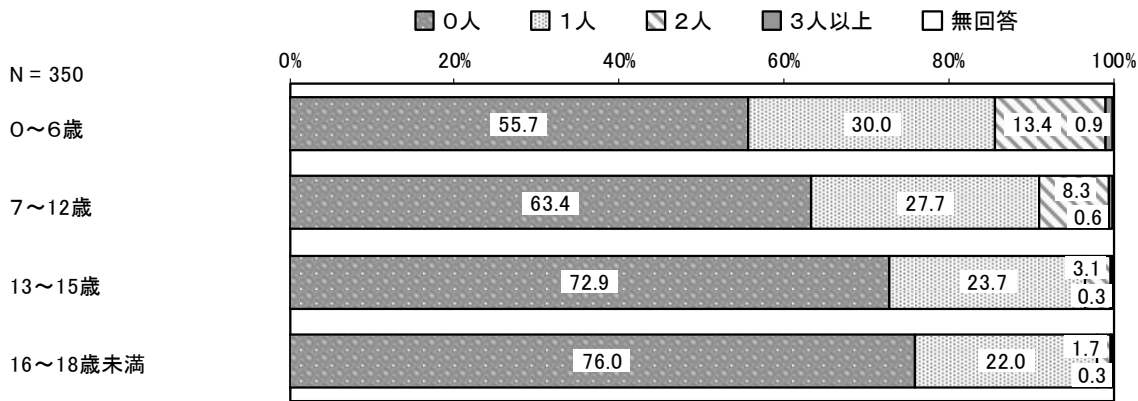


図 未成年者の年齢別同居人数

問5 同居の家族（あなたを含む）に高齢者はおられますか。
 あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「いない」の割合が55.9%と最も高く、次いで「75歳以上の高齢者がいる」の割合が24.8%、「65～74歳の高齢者がいる」の割合が16.4%となっています。

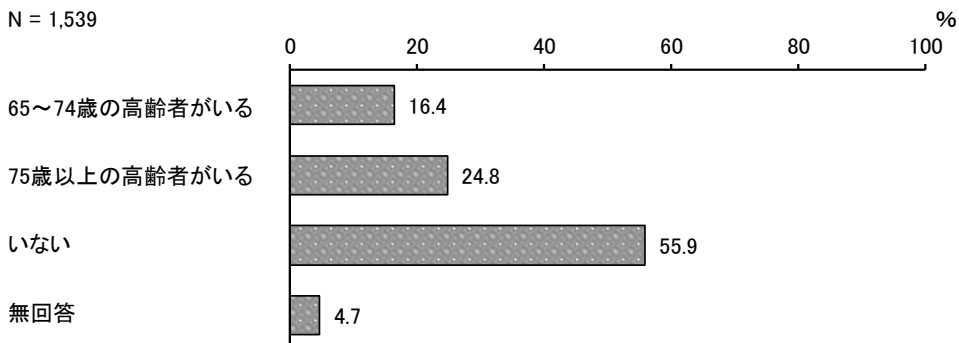


図 高齢者の家族構成

問6 あなたが八尾市内を移動するとき、よく利用される交通手段は何ですか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「自転車」の割合が62.4%と最も高く、次いで「自家用車」の割合が55.8%、「鉄道」の割合が21.3%となっています。

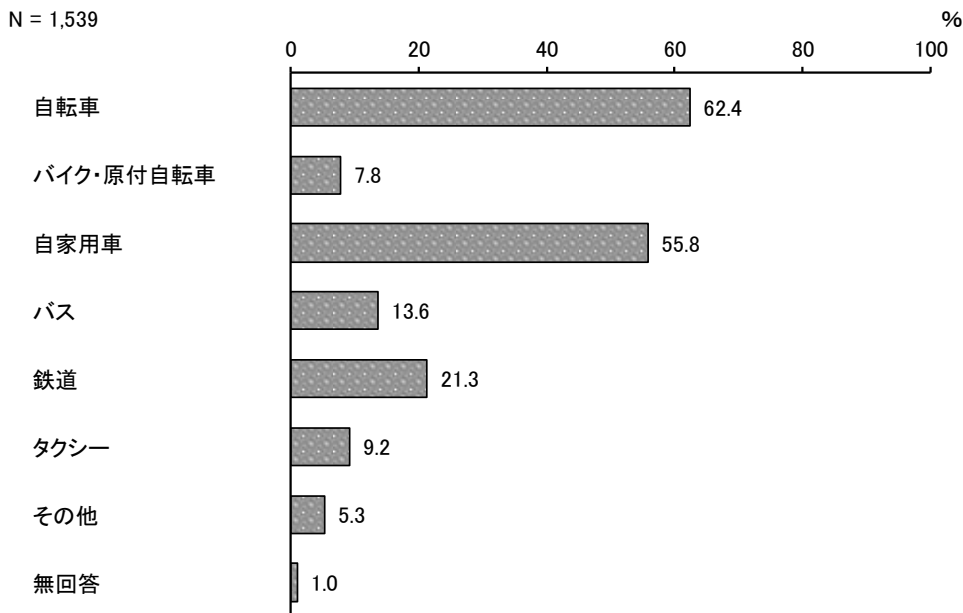


図 八尾市内で利用する交通手段

【性別】

性別でみると、男女ともに「自転車」と「自家用車」の割合が高くなっています。

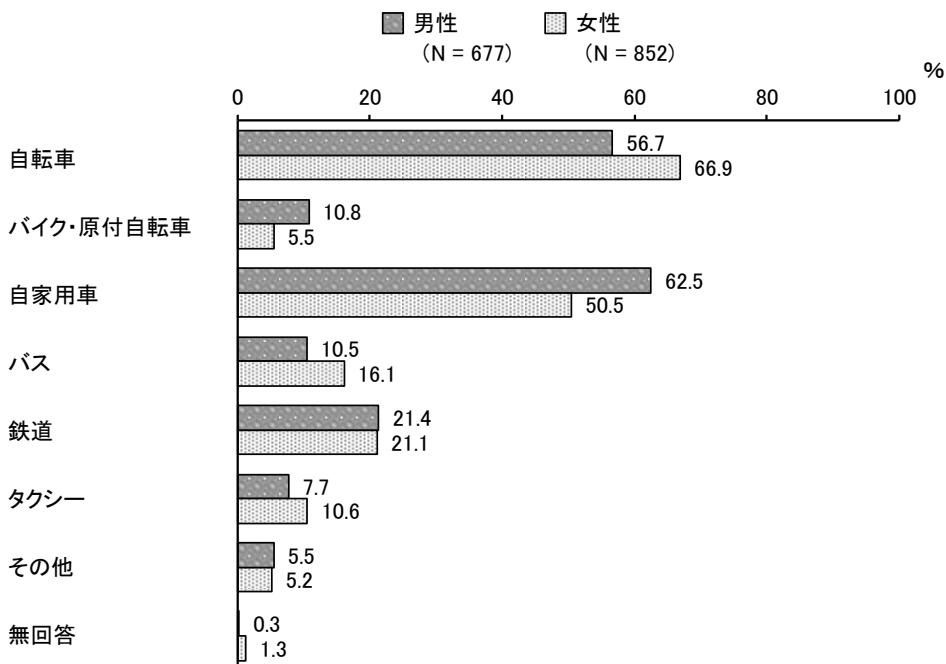


図 性別 八尾市内で利用する交通手段

【年齢別】

年齢別で見ると、40～69歳で「自家用車」の割合が最も高く、それ以外の年代では「自転車」の割合が最も高くなっています。

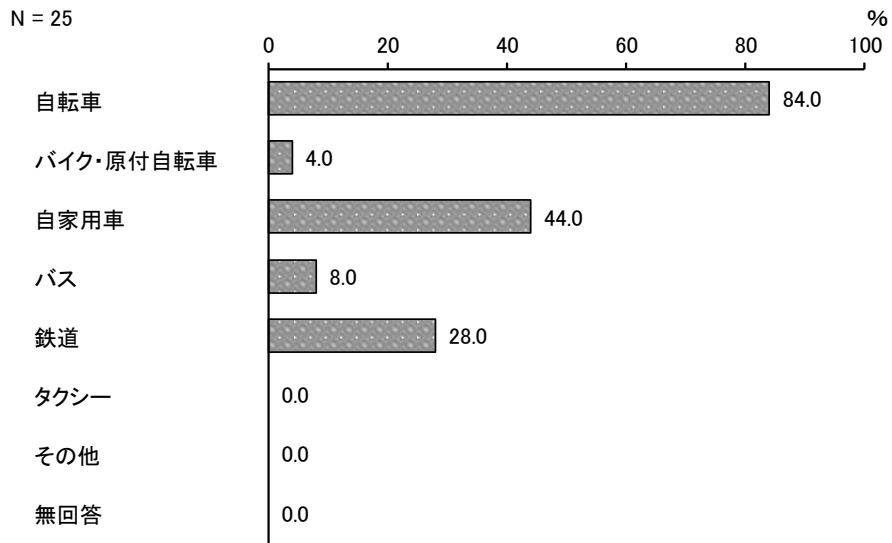


図 年齢別 八尾市内で利用する交通手段（19歳以下）

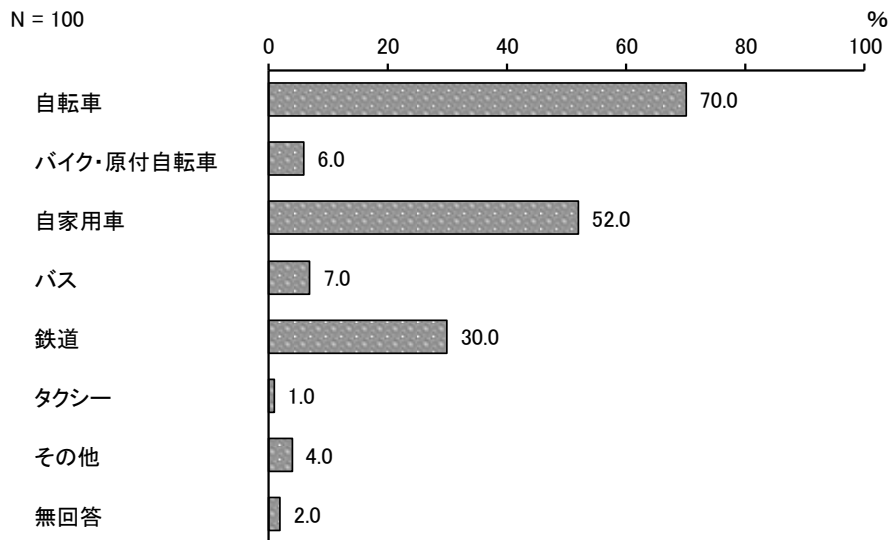


図 年齢別 八尾市内で利用する交通手段（20～29歳）

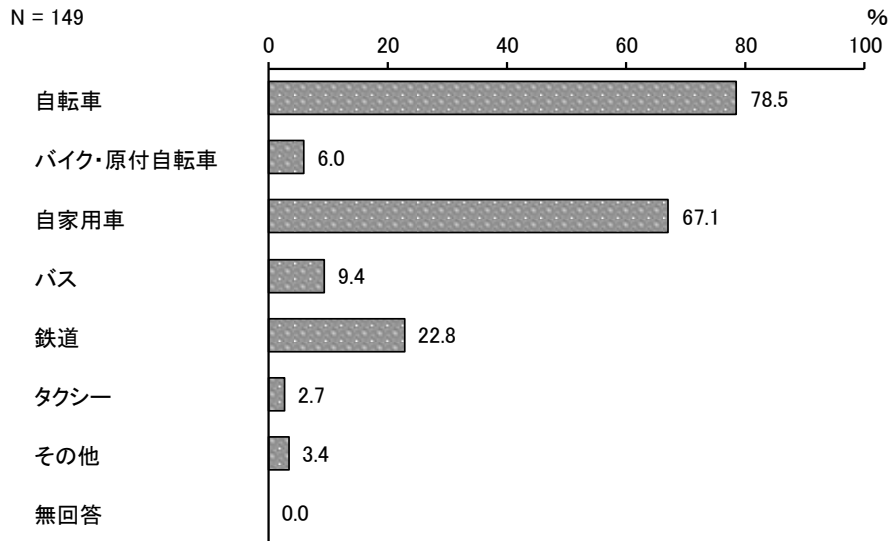


図 年齢別 八尾市内で利用する交通手段 (30～39 歳)

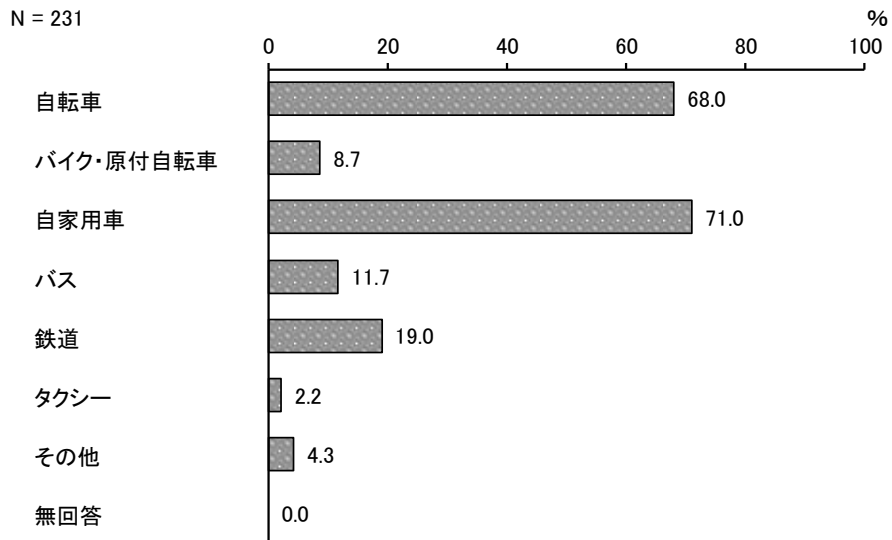


図 年齢別 八尾市内で利用する交通手段 (40～49 歳)

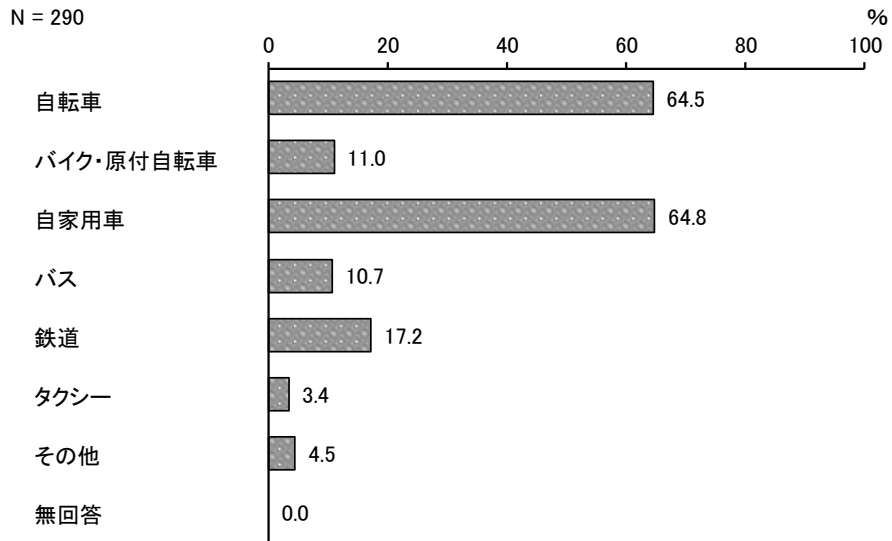


図 年齢別 八尾市内で利用する交通手段 (50～59 歳)

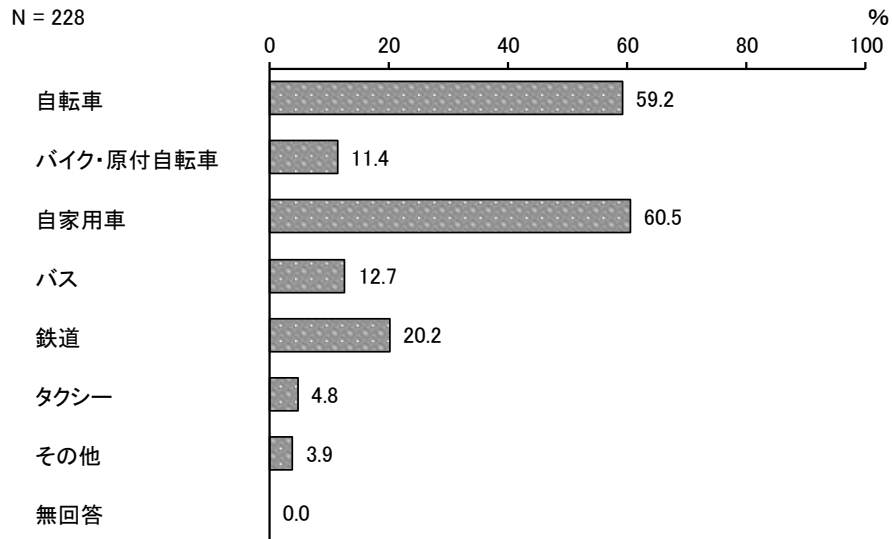


図 年齢別 八尾市内で利用する交通手段 (60～69 歳)

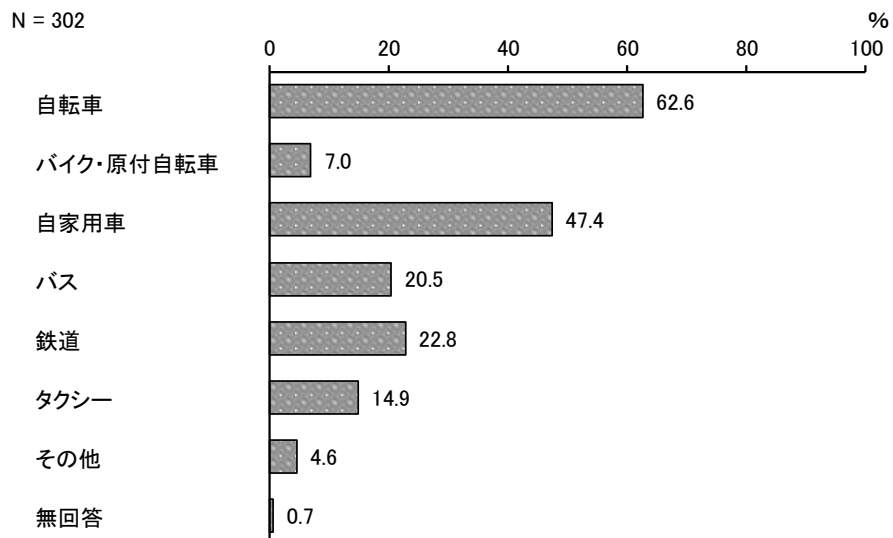


図 年齢別 八尾市内で利用する交通手段 (70～79 歳)

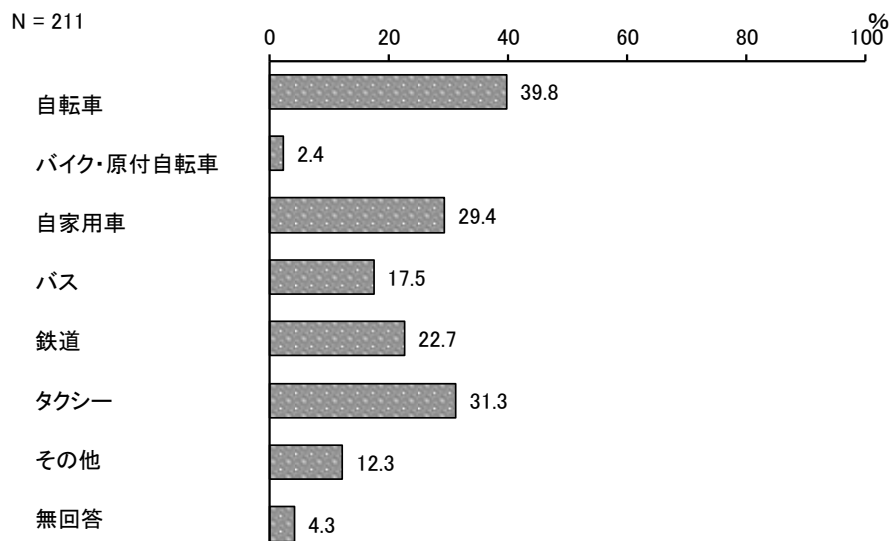


図 年齢別 八尾市内で利用する交通手段 (80 歳以上)

問7 あなたの就学・就業状況について、主にあてはまる番号1つに○をつけてください。

「働いていない」の割合が38.5%と最も高く、次いで「働いている（フルタイム労働）」の割合が33.5%、「働いている（パート・アルバイト等）」の割合が20.5%となっています。

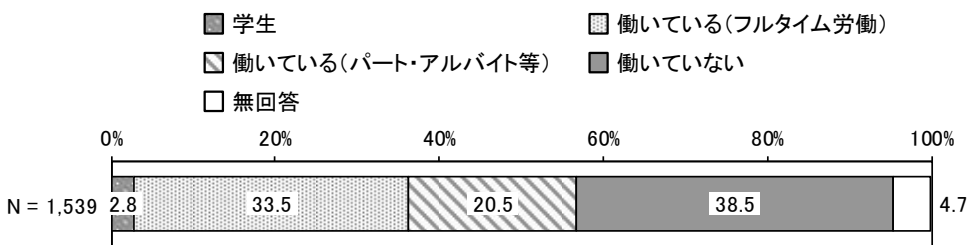


図 就学・就業状況

通勤・通学されている方にお伺いします。

問8 あなたのお勤め先・通学先について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

「八尾市内（自宅以外）」の割合が36.7%と最も高く、次いで「大阪市」の割合が25.6%、「大阪府内（八尾市・大阪市・東大阪市・柏原市を除く）」の割合が13.3%となっています。

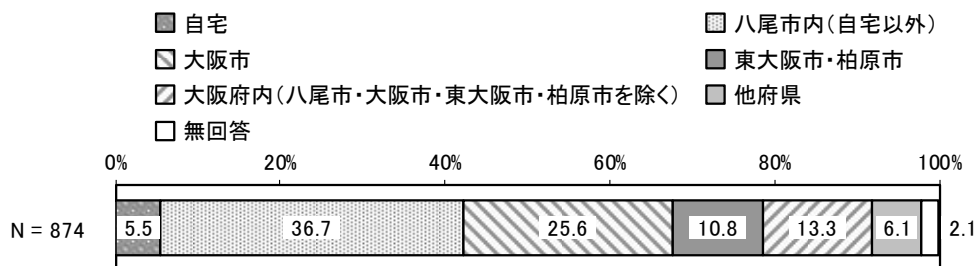


図 通勤・通学先

問8で「2」～「6」のいずれかに○をつけた方に、お伺いします。

問8-2 職場・学校までの時間について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

「30分未満」の割合が49.8%と最も高く、次いで「30分以上～1時間未満」の割合が31.7%、「1時間以上」の割合が18.1%となっています。

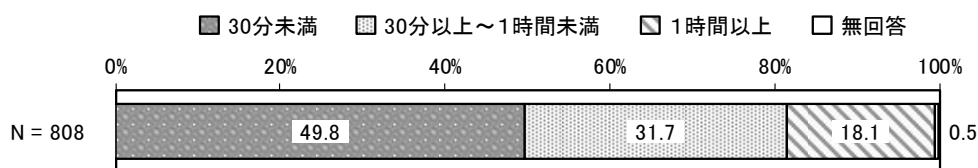


図 通勤・通学所要時間

問9 あなたのお住まい（住宅）について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

「戸建て(持ち家)」の割合が65.2%と最も高く、次いで「マンション・アパートなど(賃貸)」の割合が16.6%となっています。

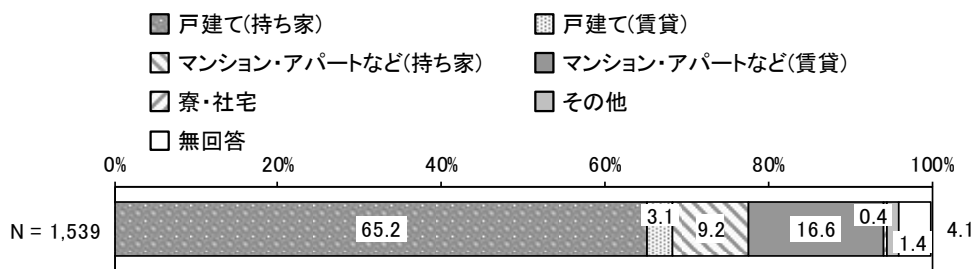


図 住居の形態

問10 あなたのお住まいになっているところは、どの小学校区ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

「南高安小学校区」の割合が6.5%と最も高く、次いで「志紀小学校区」の割合が4.7%、「安中小学校区」の割合が4.6%となっています。

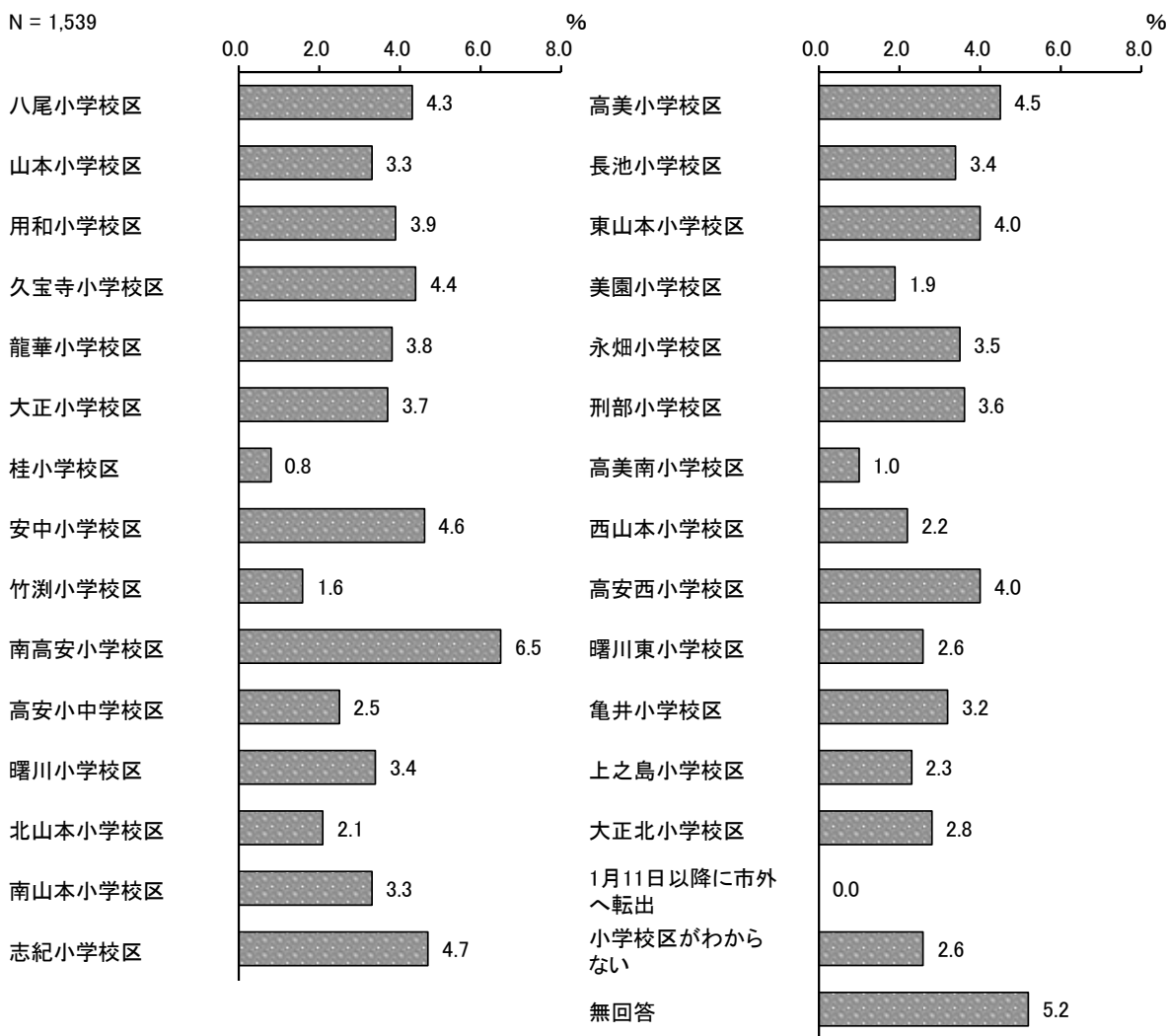


図 居住している小学校区

問 11 あなたは、八尾市にお住まいになってどれくらいたちますか。
あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

「30 年以上」の割合が 55.8%と最も高く、次いで「20 年以上～30 年未満」の割合が 14.7%、「10 年以上～20 年未満」の割合が 13.8%となっています。

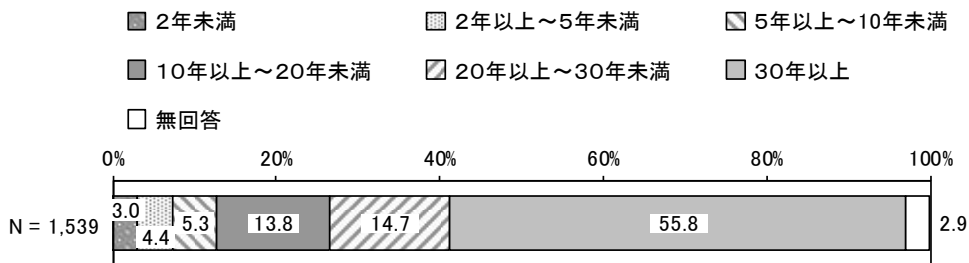


図 居住年数

問 11 で「2 年未満」又は「2 年以上～5 年未満」に○をつけた方に、お伺いします。

問 11-2 ①八尾市へ転入されたきっかけについて、あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

「住宅の購入・賃貸借」の割合が 37.7%と最も高く、次いで「ご結婚」の割合が 21.9%、「記入されているご本人又はご家族の就職・転職・転勤」の割合が 18.4%となっています。

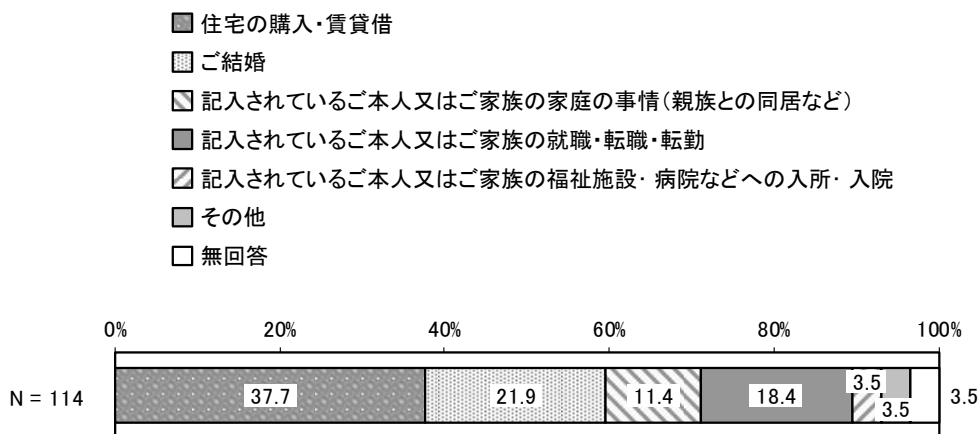


図 八尾市に転入したきっかけ

問 11-2 ②転入されたときに、居住地として八尾市を選ばれた理由について、
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「以前住んでいたところ又は家族が住んでいるところだから」の割合が43.9%と最も高く、次いで「通勤・通学に便利な環境を求めていたから」の割合が29.8%、「日常の買い物が便利な環境を求めていたから」の割合が14.9%となっています。

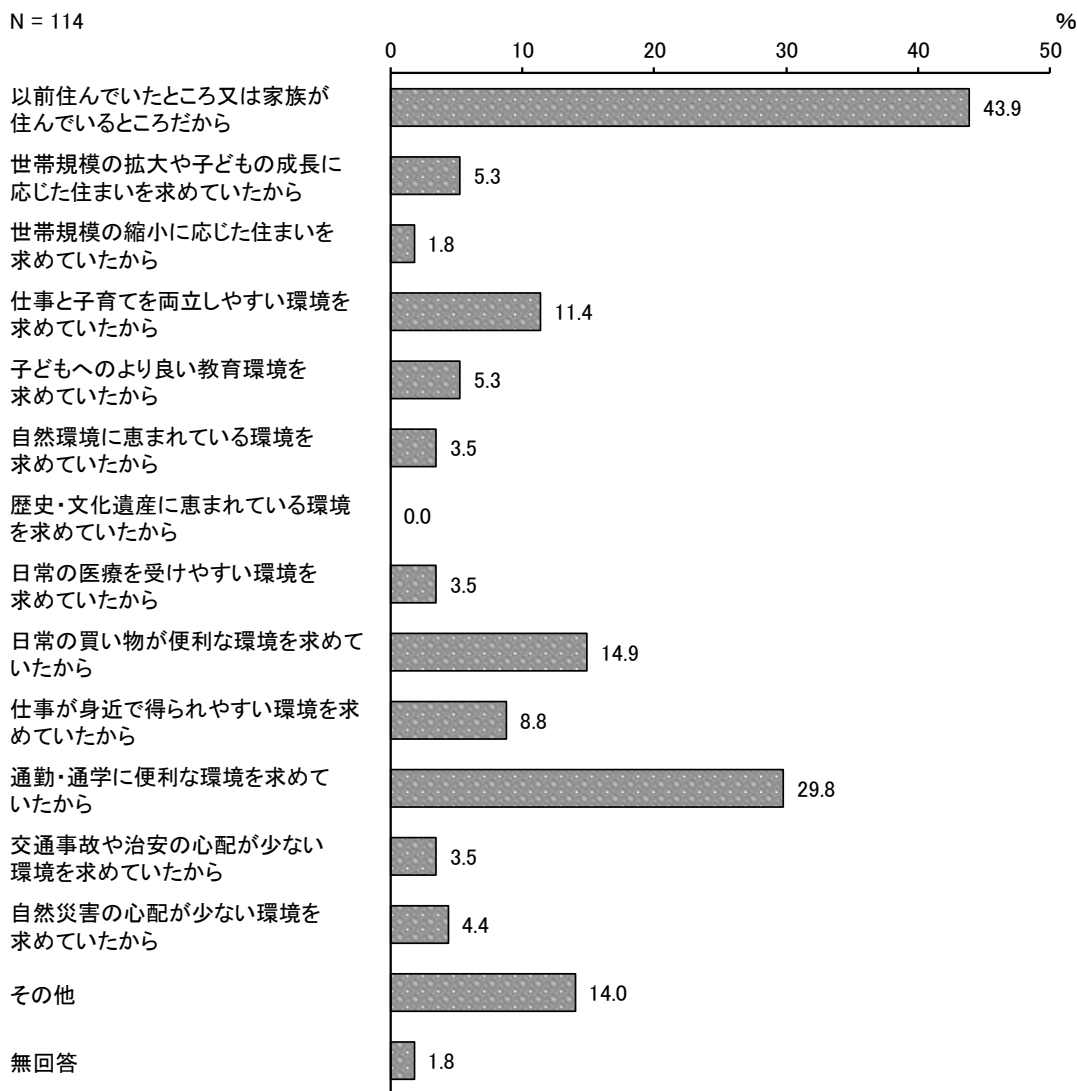


図 八尾市に転入した理由

【性別】

性別でみると、男女ともに「以前住んでいたところ又は家族が住んでいるところだから」の割合が男性 42.6%、女性 43.1%と最も高くなっています。

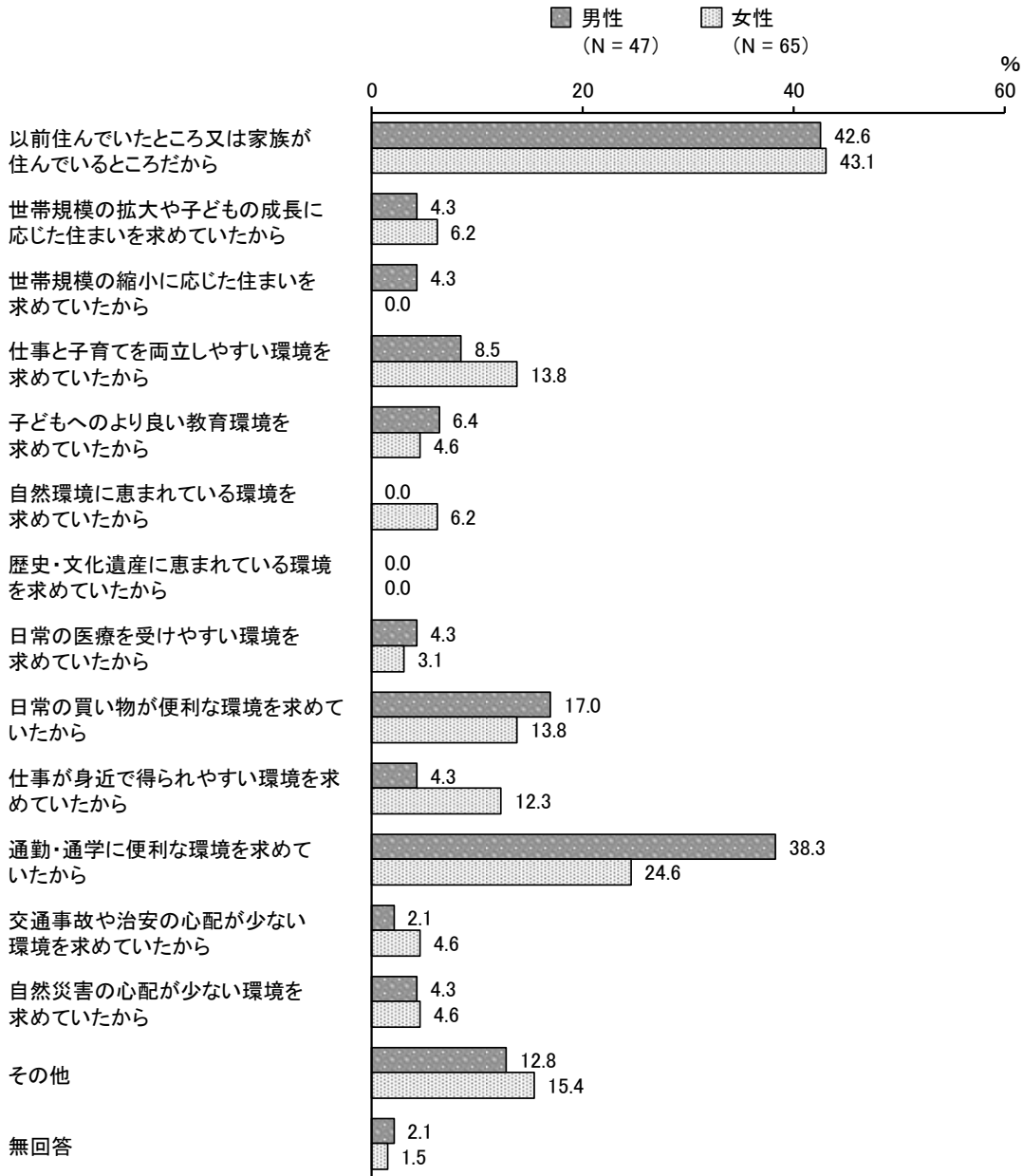


図 性別 八尾市に転入した理由

【年齢別】

年齢別でみると、40～49歳で「通勤・通学に便利な環境を求めていたから」が最も高く、その他の年代では「以前住んでいたところ又は家族が住んでいるところだから」の割合が高い傾向にあります。次いで、20～39歳、50～59歳では「通勤・通学に便利な環境を求めていたから」の割合が高くなっています。

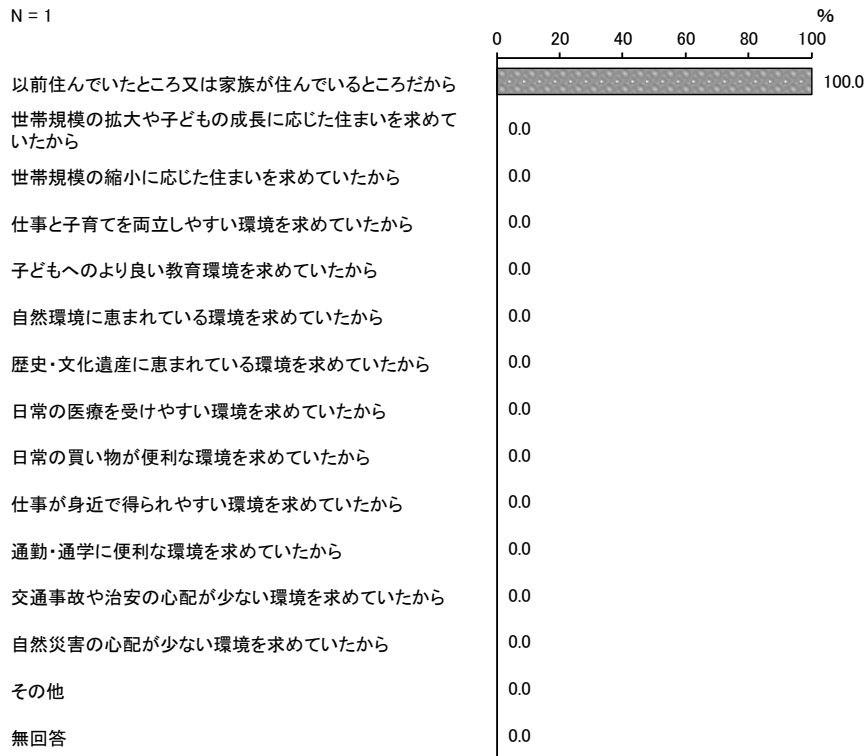


図 年齢別 八尾市に転入した理由（19歳以下）

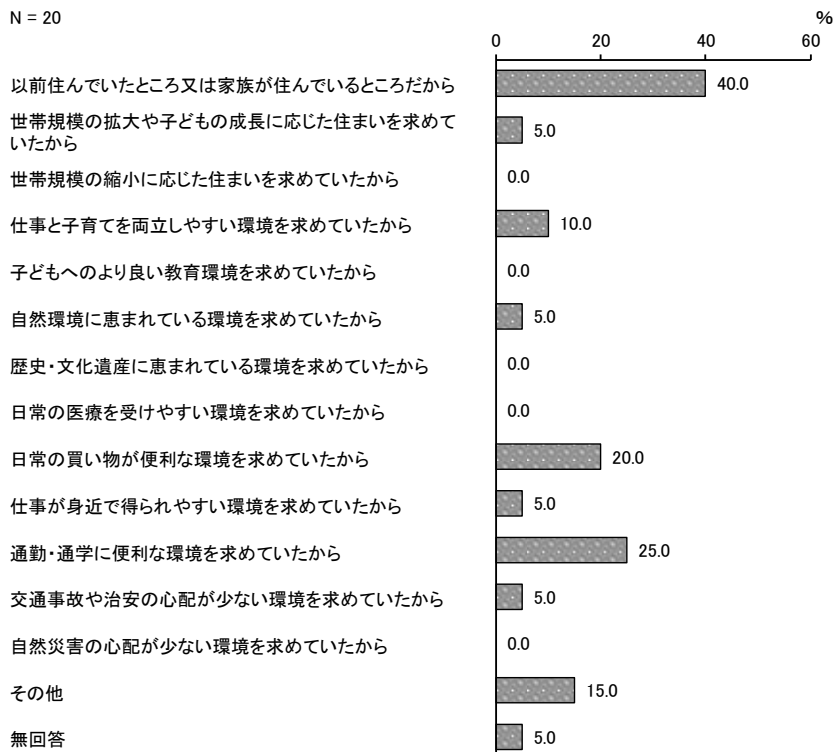


図 年齢別 八尾市に転入した理由（20～29歳）

N = 50

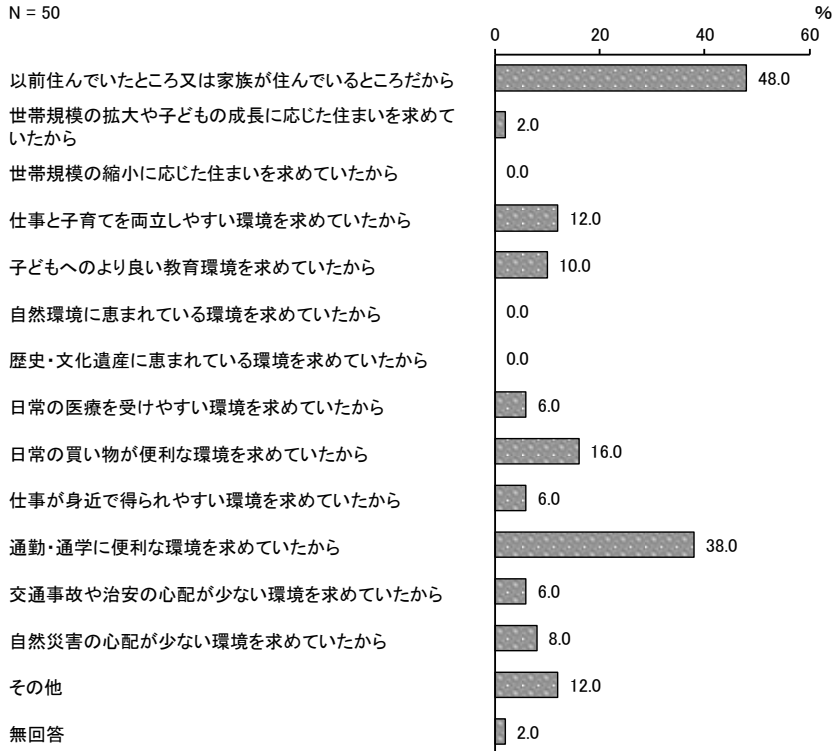


図 年齢別 八尾市に転入した理由 (30~39 歳)

N = 19

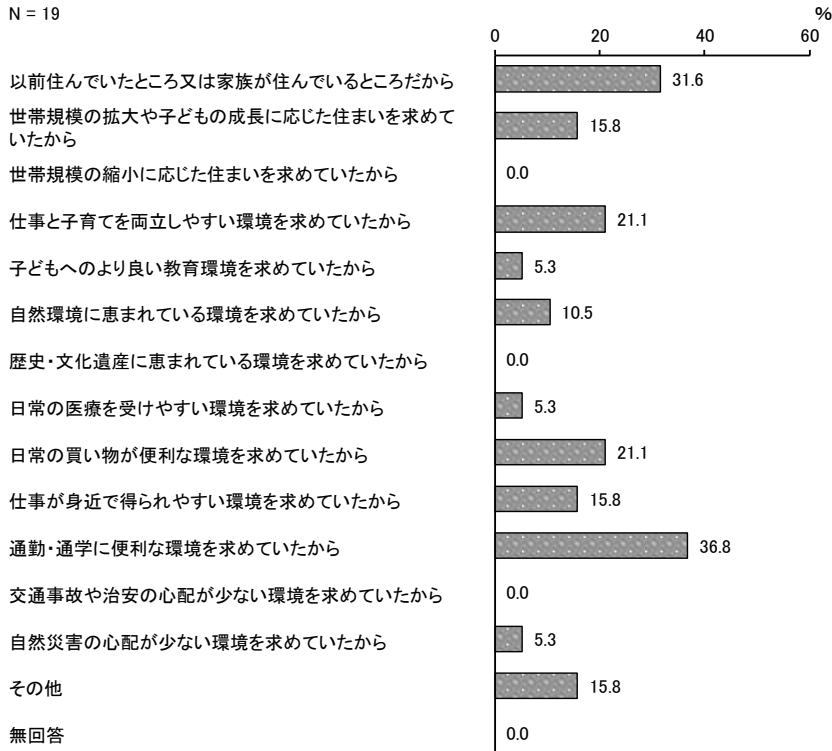


図 年齢別 八尾市に転入した理由 (40~49 歳)

N = 10

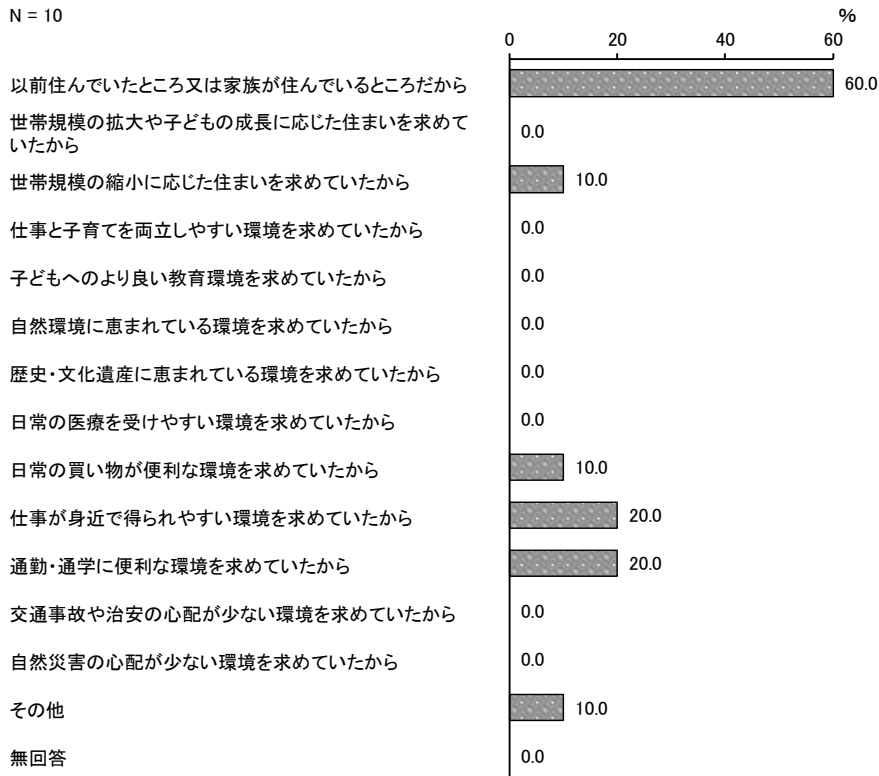


図 年齢別 八尾市に転入した理由 (50~59 歳)

N = 6

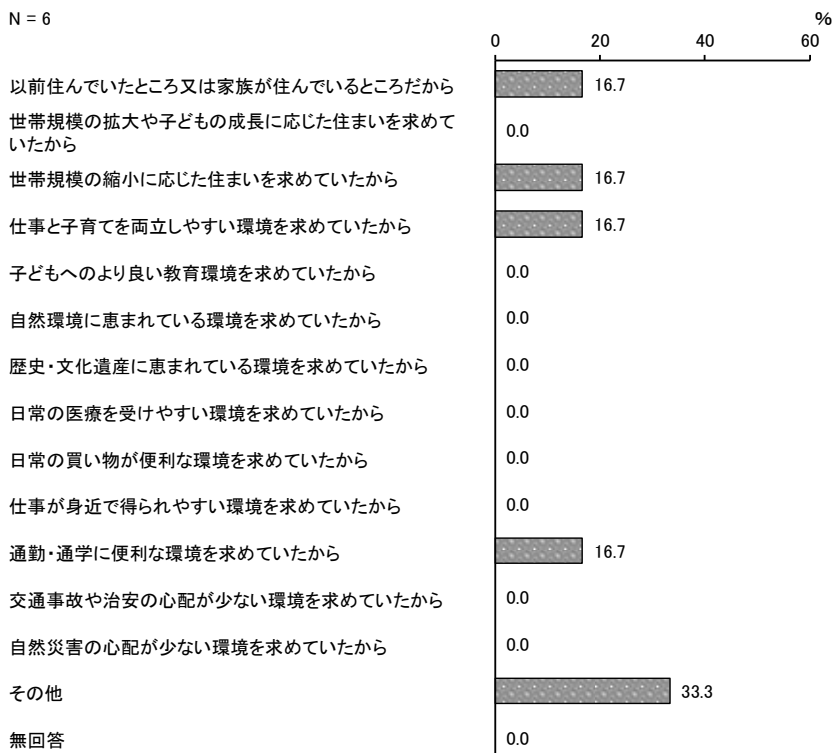


図 年齢別 八尾市に転入した理由 (60~69 歳)

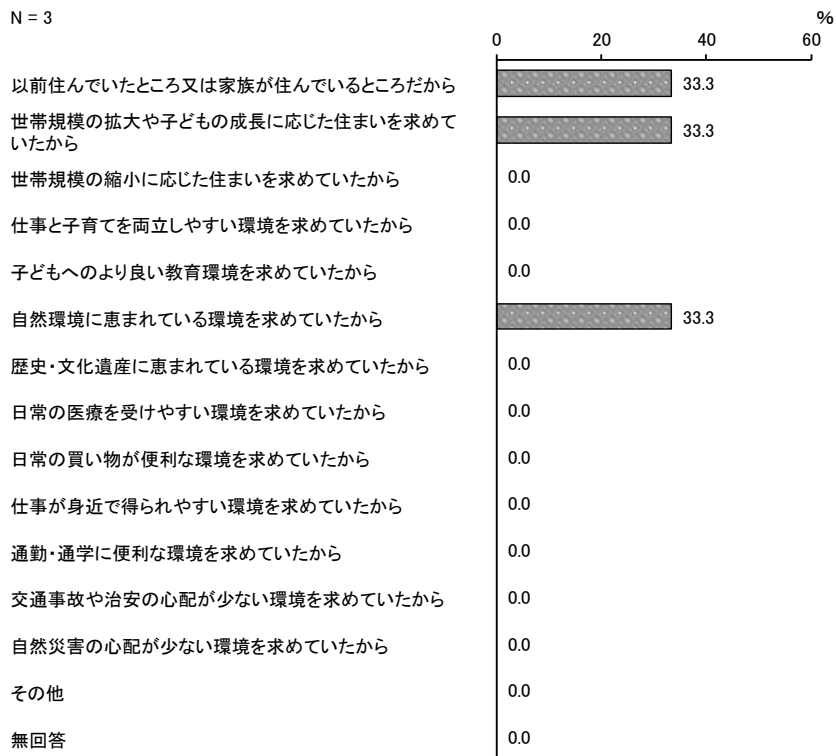


図 年齢別 八尾市に転入した理由 (70~79 歳)

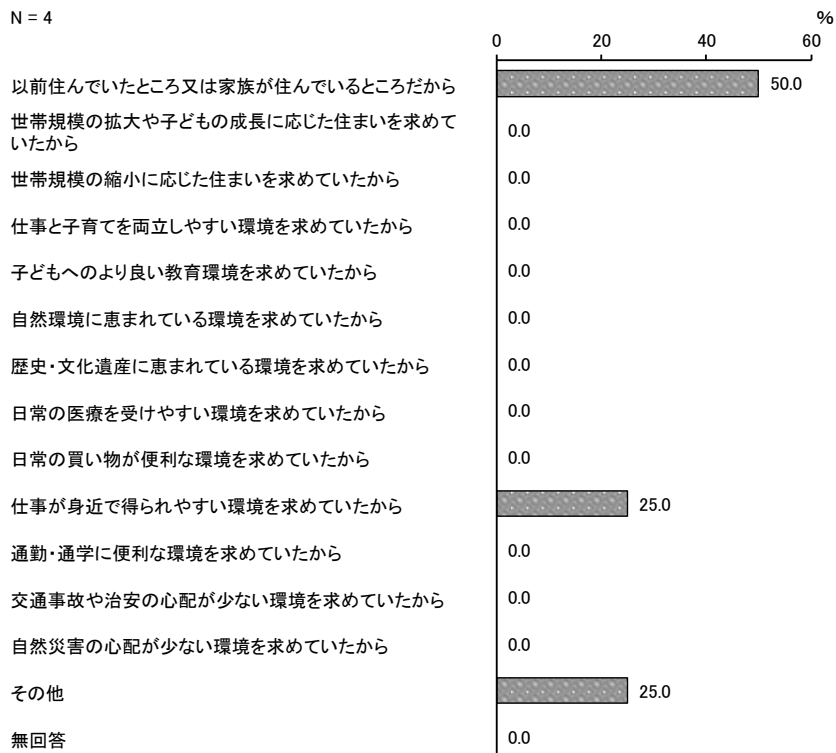


図 年齢別 八尾市に転入した理由 (80 歳以上)

2 みなさまの日常の暮らしについて

(1) 健康づくりについて

問 12 あなたは、健康のために運動を心がけるなど、自主的に何か取り組みをしていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

取り組みを「している」の割合が48.3%、「していない」の割合が50.2%となっています。年度別でみると、大きな差異はみられません。性別でみると、女性に比べ、男性で「している」の割合が高くなっています。年齢別でみると、20～39歳で「していない」の割合が高くなっています。

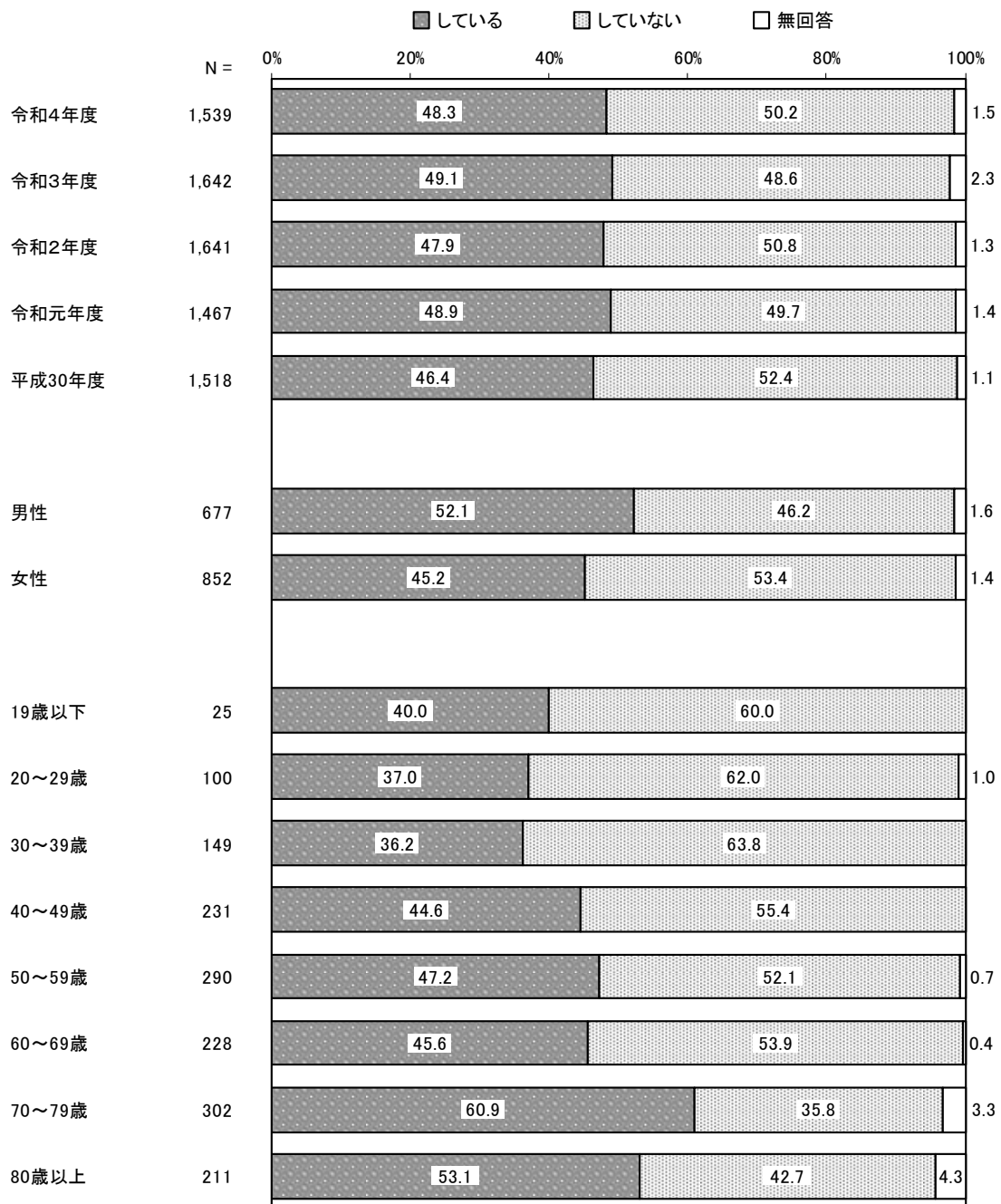


図 年度別・性別・年齢別 健康のための自主的な取り組み

問 13 あなたは、普段、栄養のバランスを考えて食事をしていますか。
 あてはまる番号1つに○をつけてください。

「はい」の割合が70.9%、「いいえ」の割合が28.1%となっています。
 年度別で見ると、大きな差異はみられません。
 性別で見ると、男性に比べ、女性で「はい」の割合が高くなっています。
 年齢別で見ると、概ね年齢が高くなるにつれて、「はい」の割合が高くなっています。

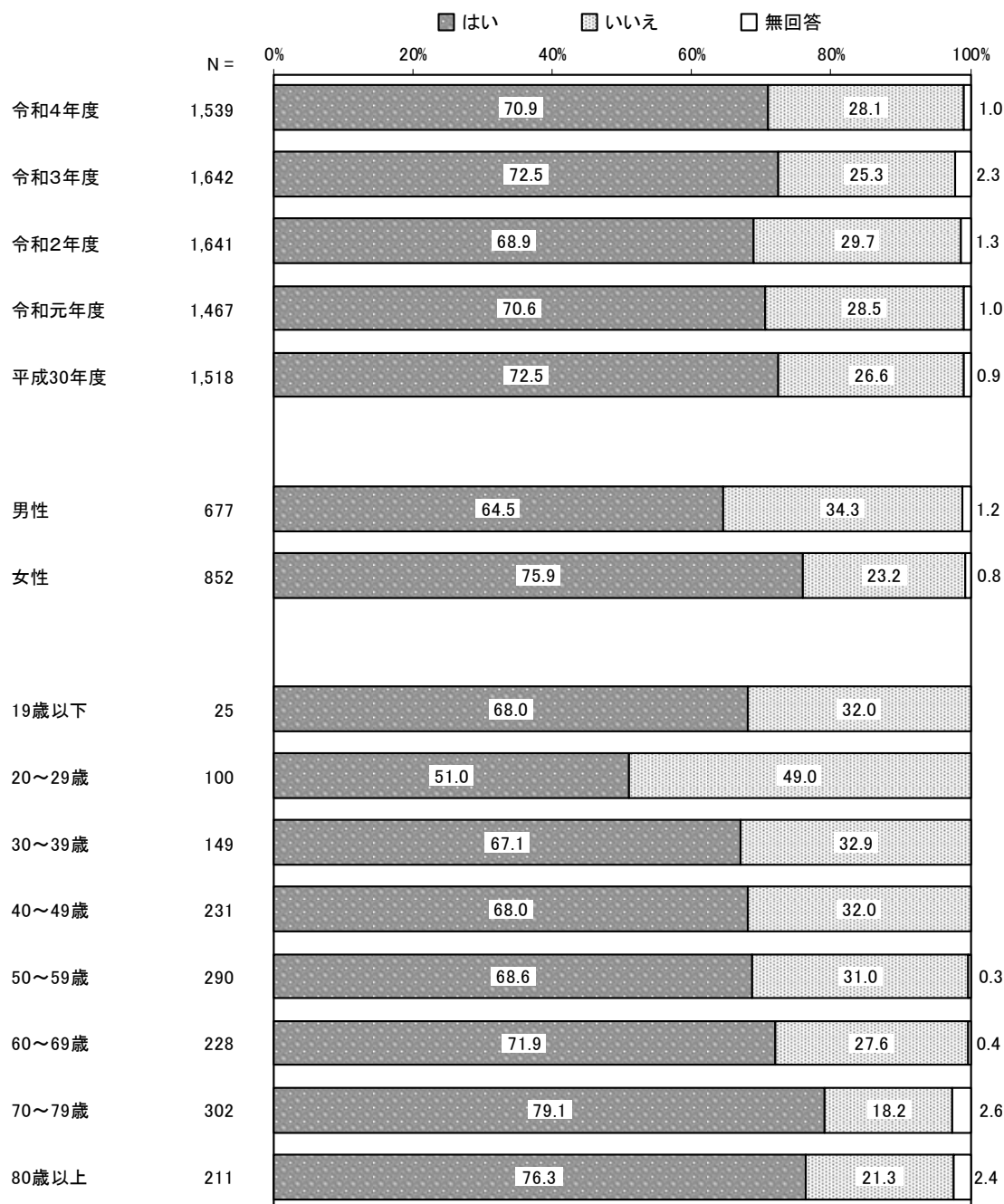


図 年度別・性別・年齢別 食事の際の栄養のバランスへの留意

問 14 あなたは、病気や健康について相談や受診できる「かかりつけ医」など（かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬剤師）がありますか。
 あてはまる番号1つに○をつけてください。

「ある」の割合が73.2%、「ない」の割合が25.9%となっています。
 年度別で見ると、大きな差異はみられません。
 性別で見ると、男性に比べ、女性で「ある」の割合が高くなっています。
 年齢別で見ると、70歳以上で「ある」の割合が最も高くなっています。

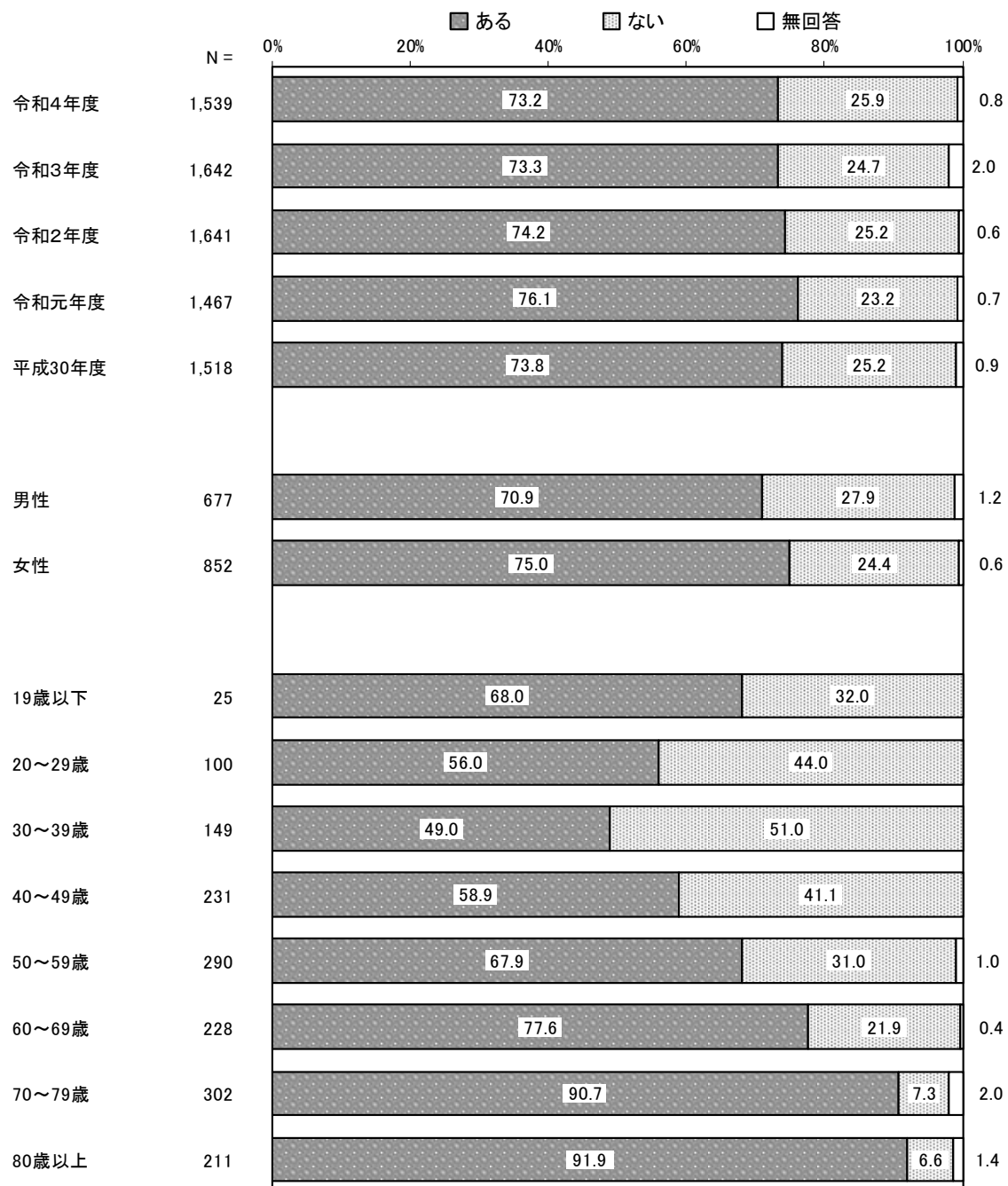


図 年度別・性別・年齢別 かかりつけ医等の有無

(2) 文化、スポーツ、国際交流について

問 15 あなたは、日常生活において、音楽、映画、演劇、美術等の芸術文化に親しんで心の豊かさを感じる時がありますか。
あてはまる番号1つに○をつけてください。

「少しある」の割合が41.9%と最も高く、次いで「あまりない」の割合が25.9%、「大いにある」の割合が20.0%となっています。「大いにある」と「少しある」をあわせた“親しんで心の豊かさを感じる時がある人”の割合は、61.9%となっています。

年度別で見ると、“親しんで心の豊かさを感じる時がある人”の割合が減少しています。

性別で見ると、男性に比べ、女性で“親しんで心の豊かさを感じる時がある人”の割合が高くなっています。

年齢別で見ると、概ね全ての年代で“親しんで心の豊かさを感じる時がある人”の割合が高くなっていますが、19歳以下で8割となっています。

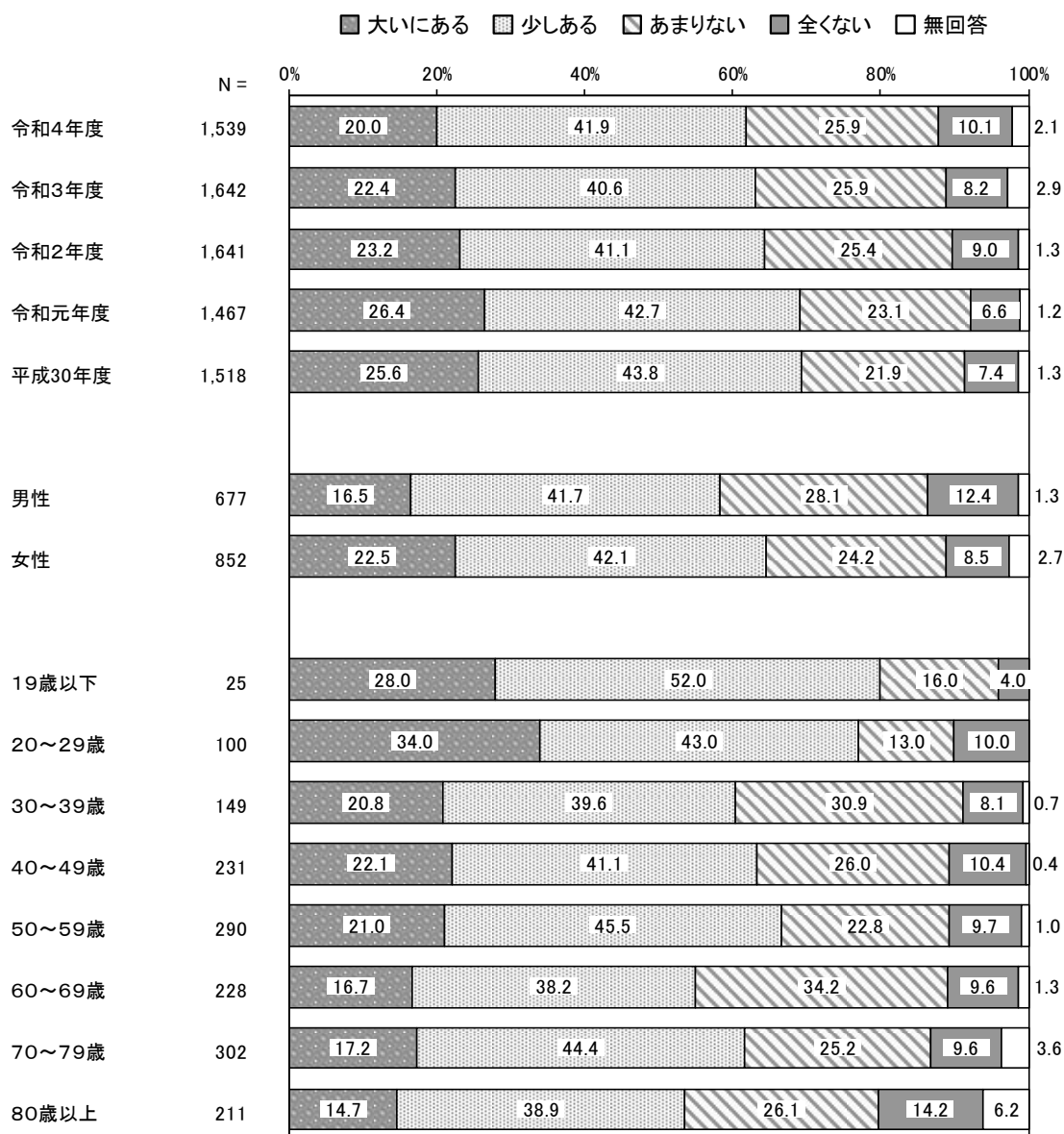


図 年度別・性別・年齢別 芸術文化に親しむ機会

問 16 現在、あなたは、どのくらいの頻度で運動やスポーツをしていますか。
 あてはまる番号1つに○をつけてください。

「全くない」の割合が 30.9%と最も高く、次いで「週1回以上」の割合が 30.2%、「不定期」の割合が 19.8%となっています。

年度別で見ると、大きな差異はみられません。

性別で見ると、女性に比べ、男性で「週1回以上」の割合が高くなっています。

年齢別で見ると、19歳以下を除いて、概ね年齢が高くなるにつれ「週1回以上」の割合が高くなっています。

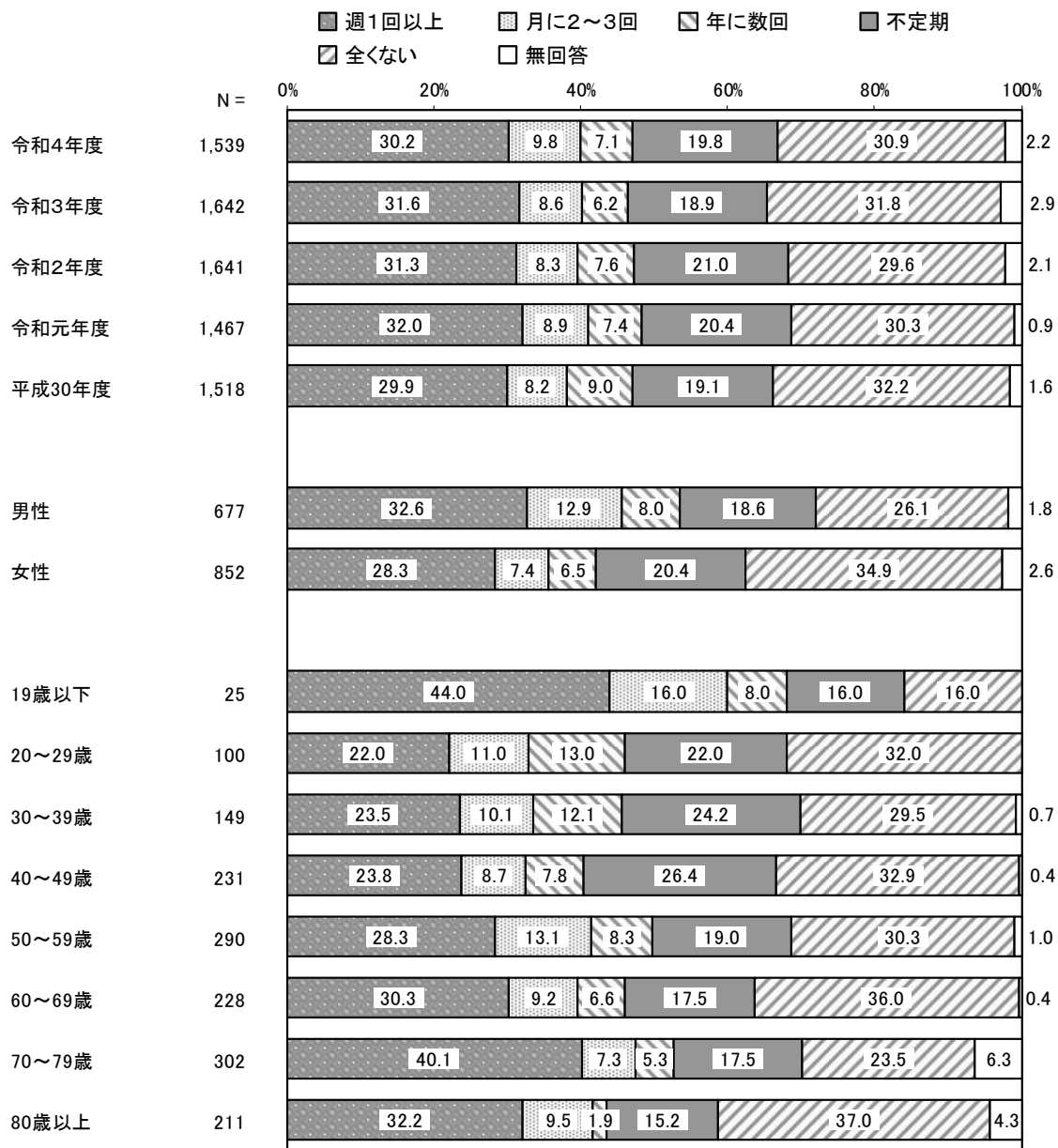


図 年度別・性別・年齢別 運動の頻度

問 17 あなたは、さまざまな国の人たちと交流し、相互理解を深める国際交流について、興味がありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

「興味がない」の割合が47.7%と最も高く、次いで「少し興味がある」の割合が37.3%、「興味がある」の割合が13.5%となっています。

年度別で見ると、大きな差異はみられません。

性別で見ると、大きな差異はみられません。

年齢別で見ると、年齢が低くなるにつれて、「興味がある」の割合が高くなっています。

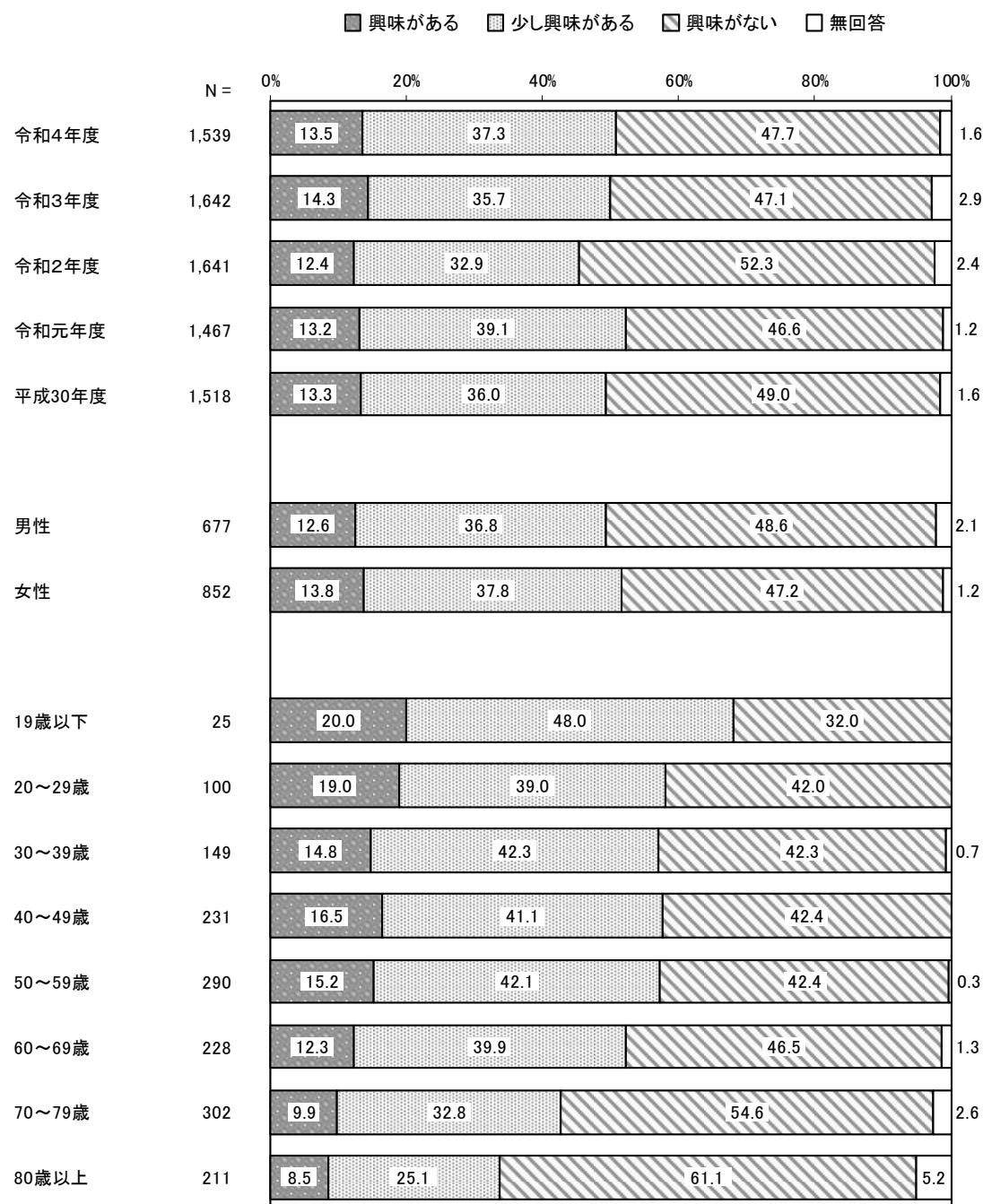


図 年度別・性別・年齢別 国際交流への興味

(3) 人権・男女共同参画について

問 18 あなたは、八尾市において、社会的身分、人種、民族、年齢、性別、障がいのあることなどによる差別がなくなったと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

「わからない」の割合が35.1%と最も高く、次いで「あまり思わない」の割合が24.5%、「少し思う」の割合が20.1%となっています。「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合は26.3%となっています。

年度別で見ると、前年度に比べ、「わからない」の割合が低くなり、“肯定的な意見”と「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合が微増しています。

性別で見ると、女性に比べ、男性で“肯定的な意見”の割合が高くなっています。

年齢別で見ると、19歳以下で“否定的な意見”の割合が高くなっています。

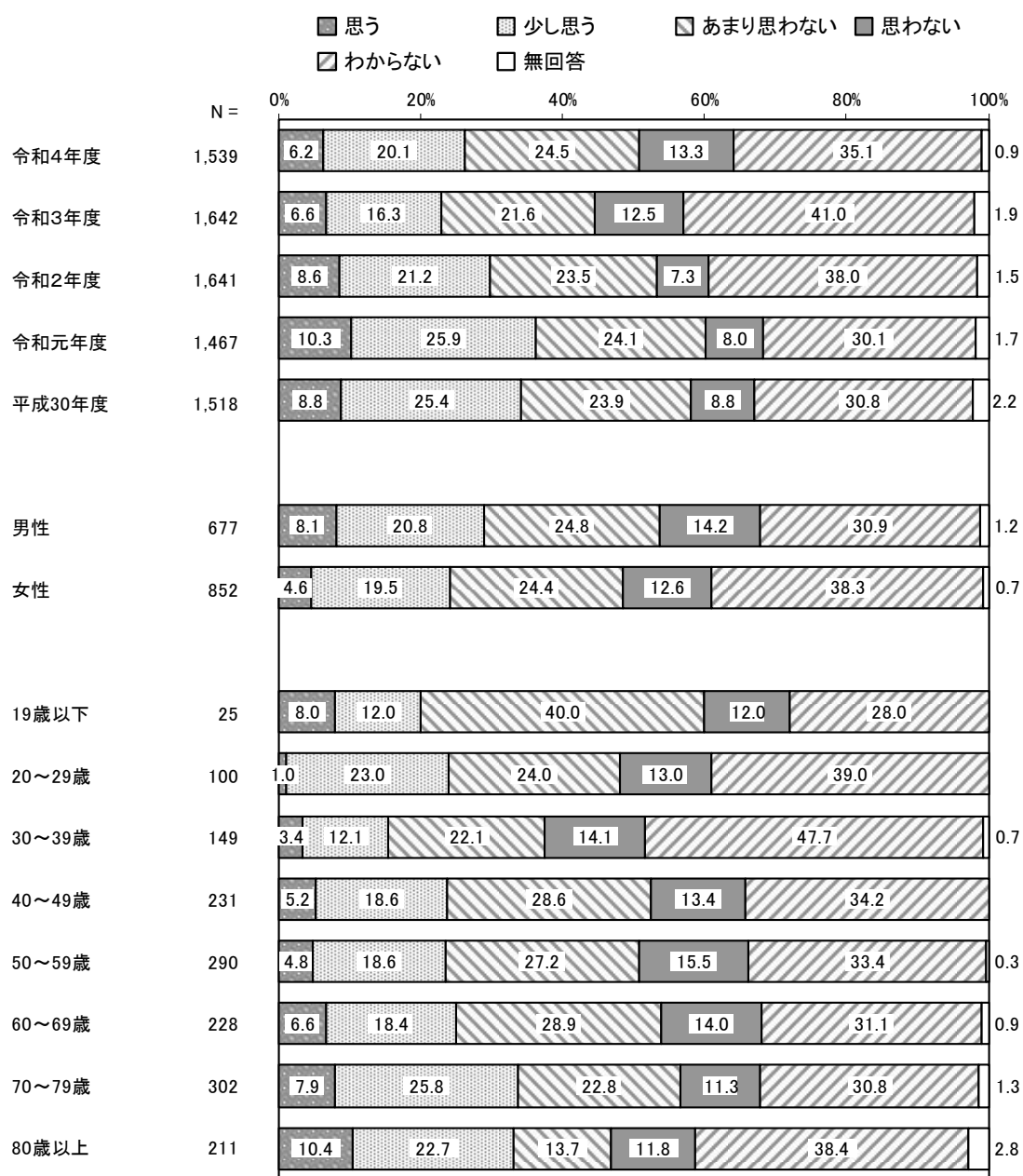


図 年度別・性別・年齢別 差別のない社会の実現

問 19 男女共同参画を推進することを目的に、市民の交流、情報提供、学習および相談の場として、八尾市男女共同参画センター「すみれ」（社会福社会館2階内）を設置しています。
 あなたは、八尾市男女共同参画センター「すみれ」を知っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

「知っている」の割合が8.3%、「知らない」の割合が90.7%となっています。
 年度別で見ると、前年度に比べ、「知っている」の割合が減少しています。
 性別で見ると、男性に比べ、女性で「知っている」の割合が高くなっています。
 年齢別で見ると、30～39歳で「知っている」の割合が最も高くなっています。

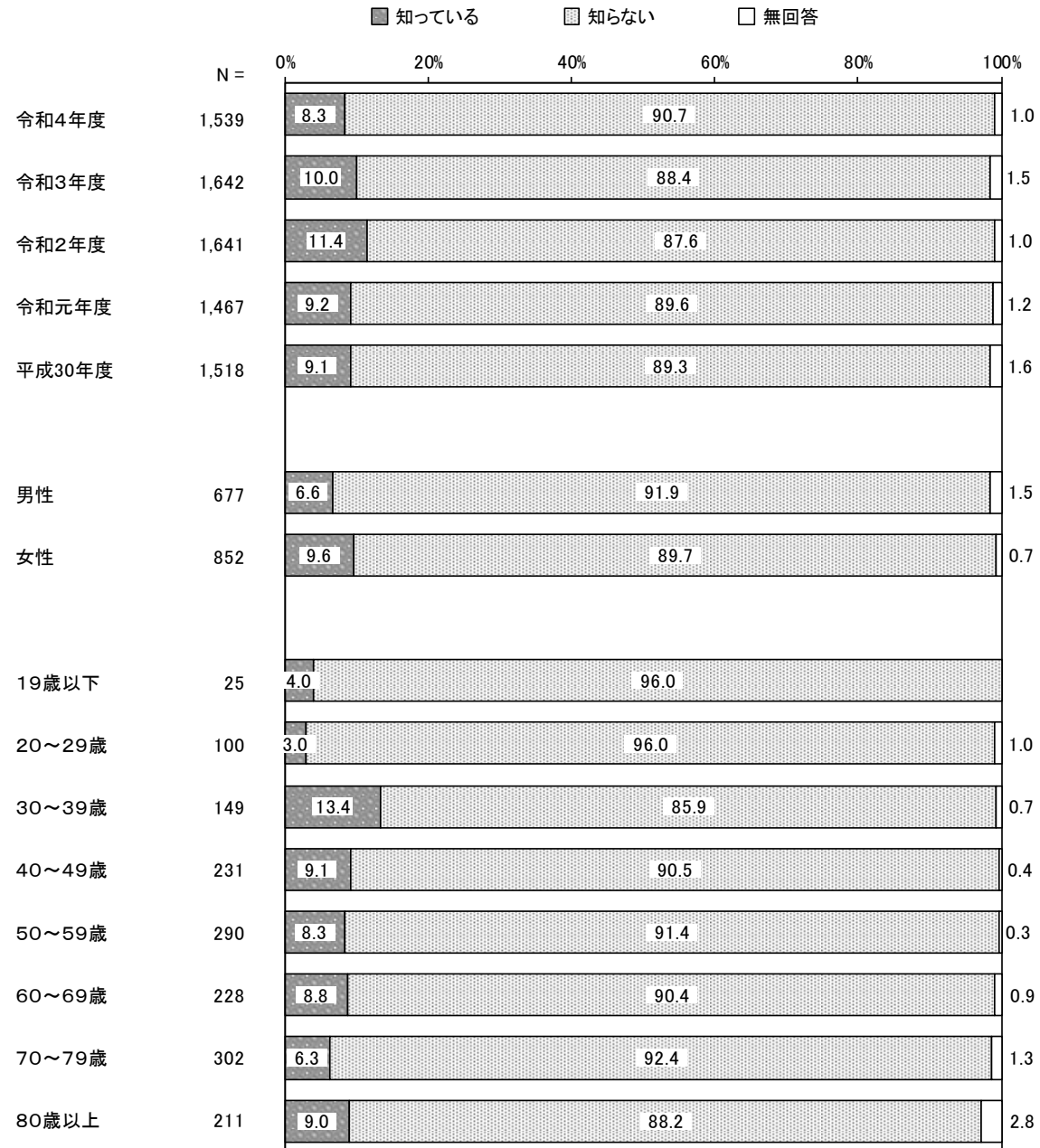


図 年度別・性別・年齢別 男女共同参画センターの認知度

(4) 普段の暮らしについて

問 20 あなたは、地元の商店街や個人商店でどの程度買い物をしますか。
あてはまる番号1つに○をつけてください。

「週1回以上」の割合が25.0%と最も高く、次いで「不定期」の割合が23.5%、「全くない」の割合が23.3%となっています。

年度別で見ると、大きな差異はみられません。

性別で見ると、大きな差異はみられません。

年齢別で見ると、70～79歳で「週1回以上」の割合が高くなっています。また、概ね年齢が低くなるにつれ「全くない」の割合が高くなっています。

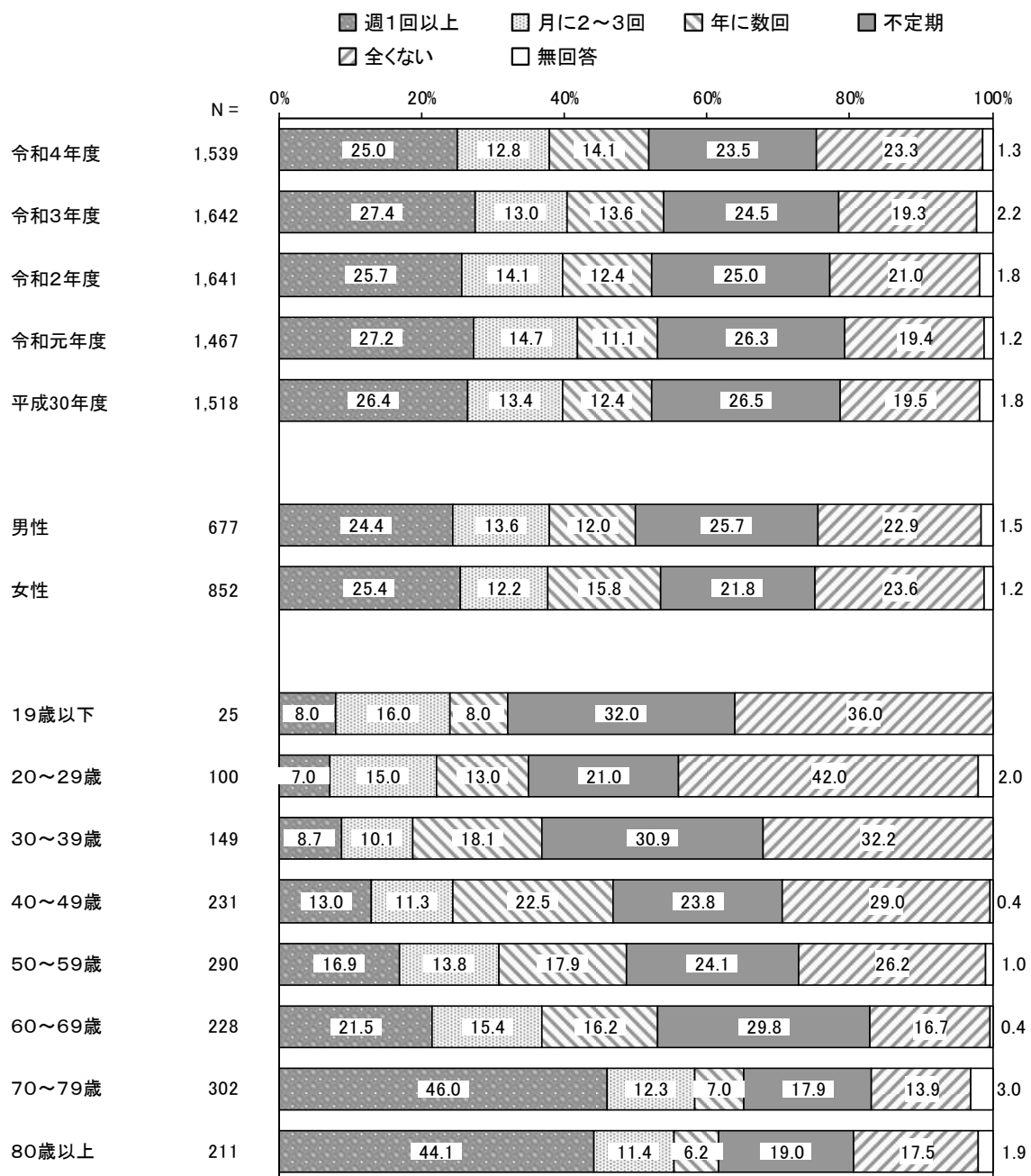


図 年度別・性別・年齢別 商店街や地元の個人商店での買い物頻度

問 21 あなたは、インターネットを活用して、買い物（ネットショッピング）や宿泊施設の予約、チケットの申し込み等をすることがありますか。
 あてはまる番号1つに○をつけてください。

「よく利用する」の割合が32.8%と最も高く、次いで「利用しない」の割合が29.4%、「時々利用する」の割合が25.4%となっています。「よく利用する」と「時々利用する」をあわせた“利用する人”の割合は、58.2%となっています。

年度別で見ると、大きな差異はみられません。

性別で見ると、大きな差異はみられません。

年齢別で見ると、20～49歳で“利用する人”の割合が8割を超えています。一方、80歳以上では9.5%と低くなっています。

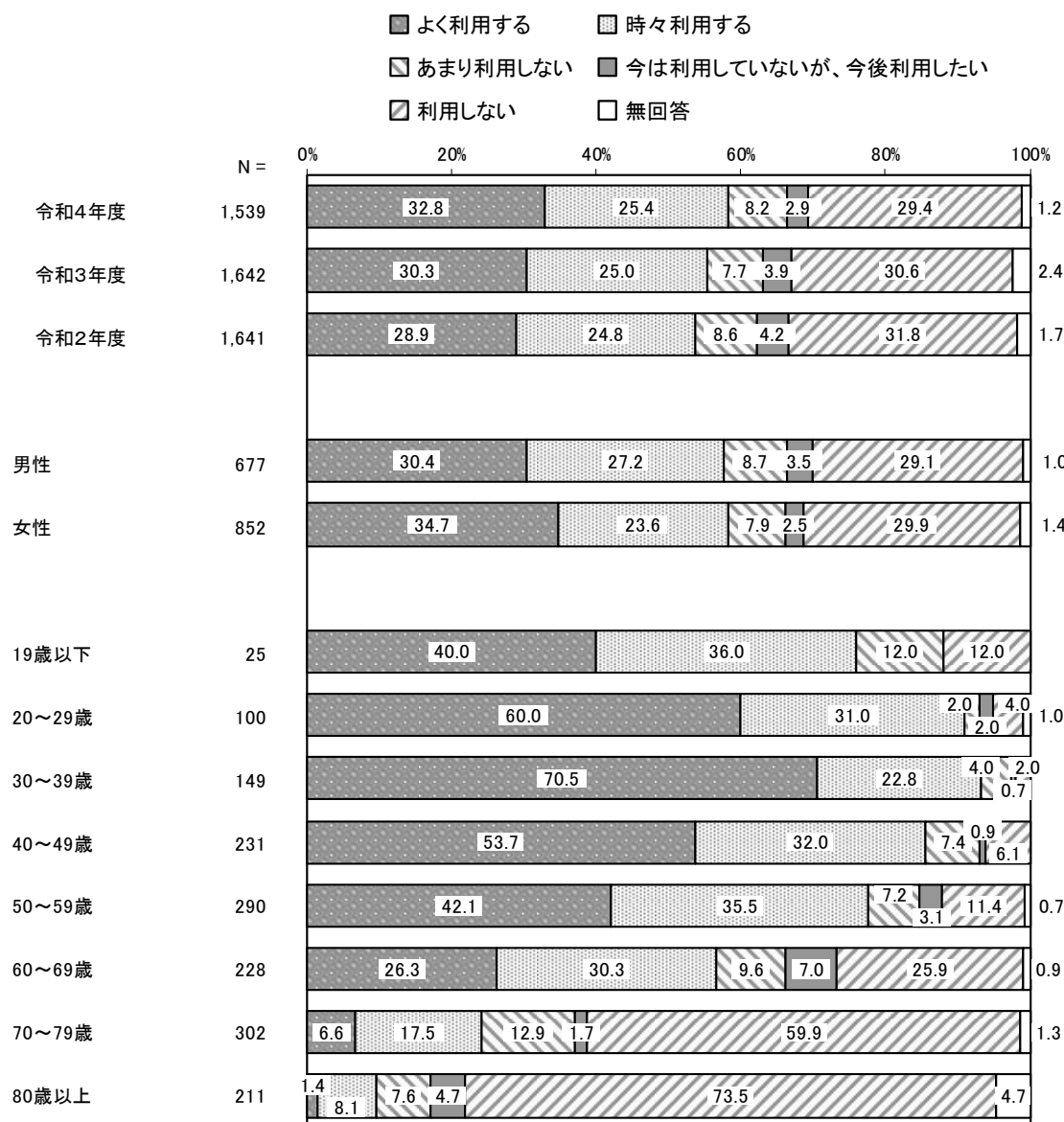


図 性別・年齢別 インターネットの活用

問 22 あなたは、災害に対してどのような備えをしていますか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「特に何もしていない」の割合が 38.0%と最も高く、次いで「3日分の食料・飲料用水を備蓄している」の割合が 30.2%、「家族で避難場所を決めている」の割合が 26.2%となっています。

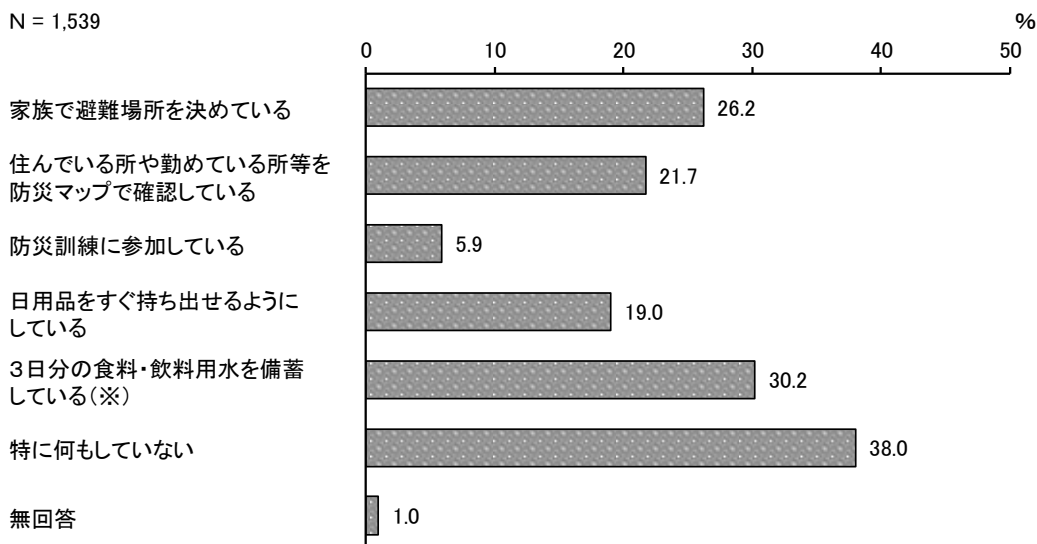


図 災害に対する備え

※地震などの災害に備えて、最低3日分程度備蓄しておくことが必要だといわれています。
また、飲料用水については1人1日3リットルが目安とされています。

【性別】

性別で見ると、男女ともに「特に何もしていない」の割合が最も高くなっています。

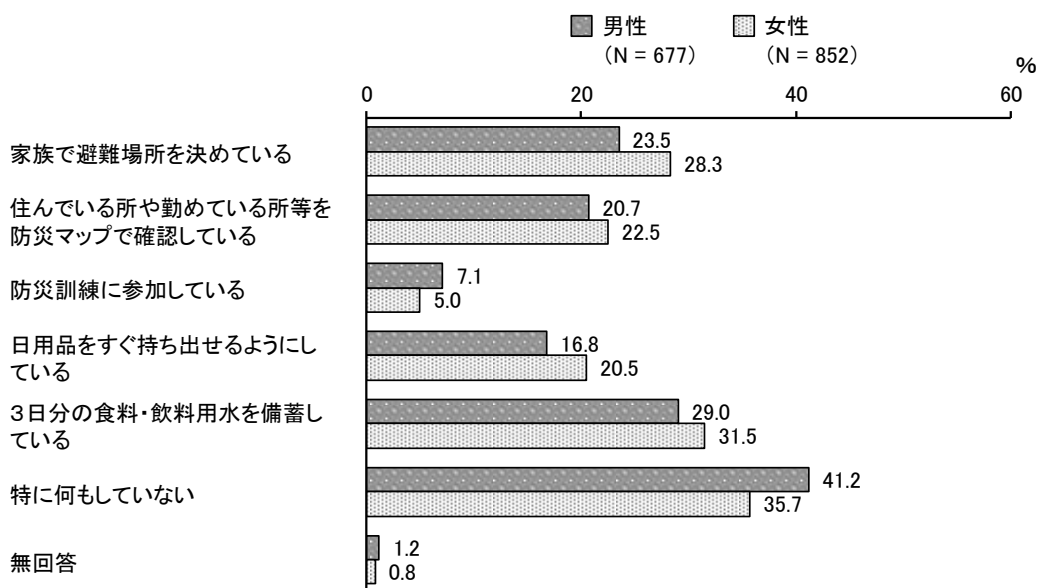


図 性別 災害に対する備え

【年齢別】

年齢別で見ると、59歳以下と80歳以上で「特に何もしていない」の割合が最も高くなっています。60～79歳では「3日分の食料・飲料用水を備蓄している」が最も高くなっています。

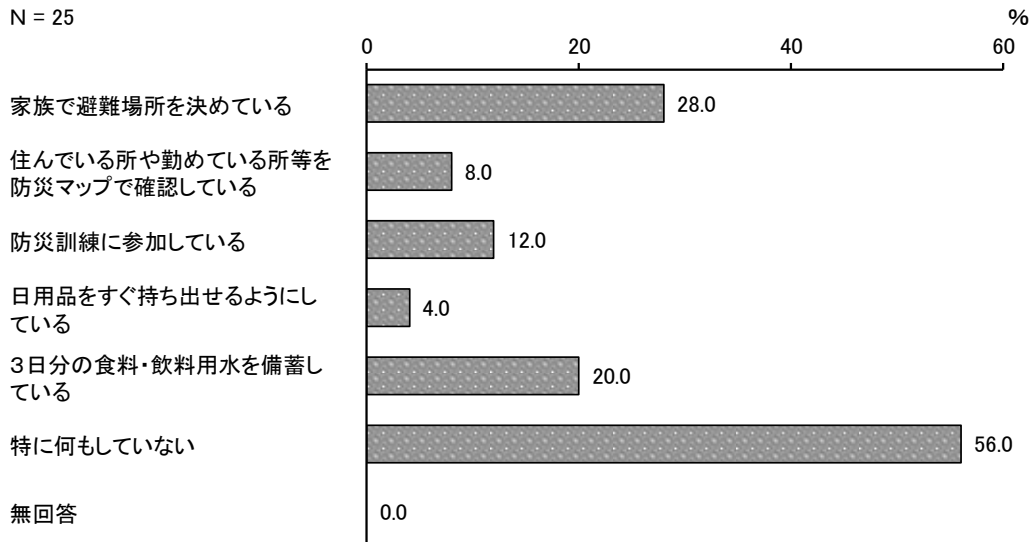


図 年齢別 災害に対する備え（19歳以下）

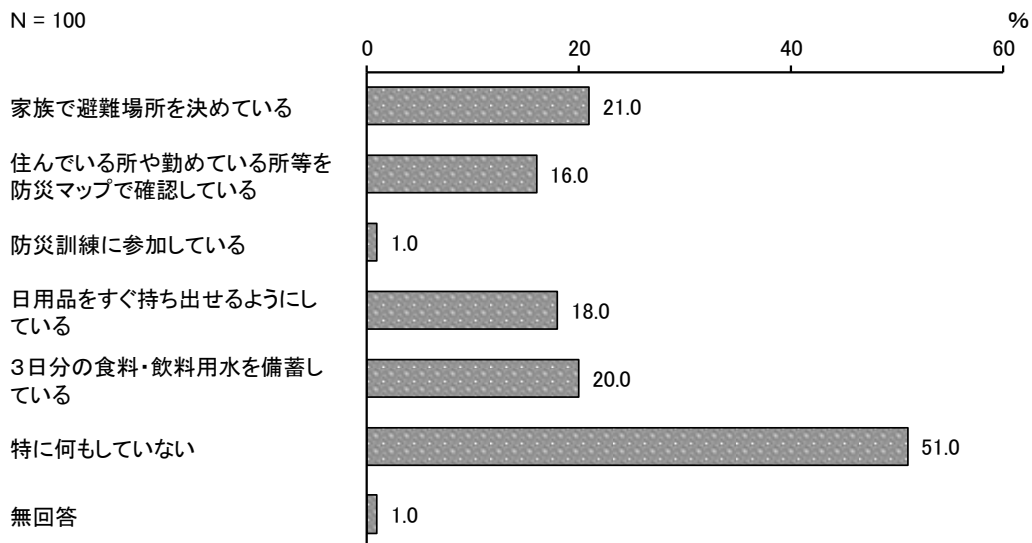


図 年齢別 災害に対する備え（20～29歳）

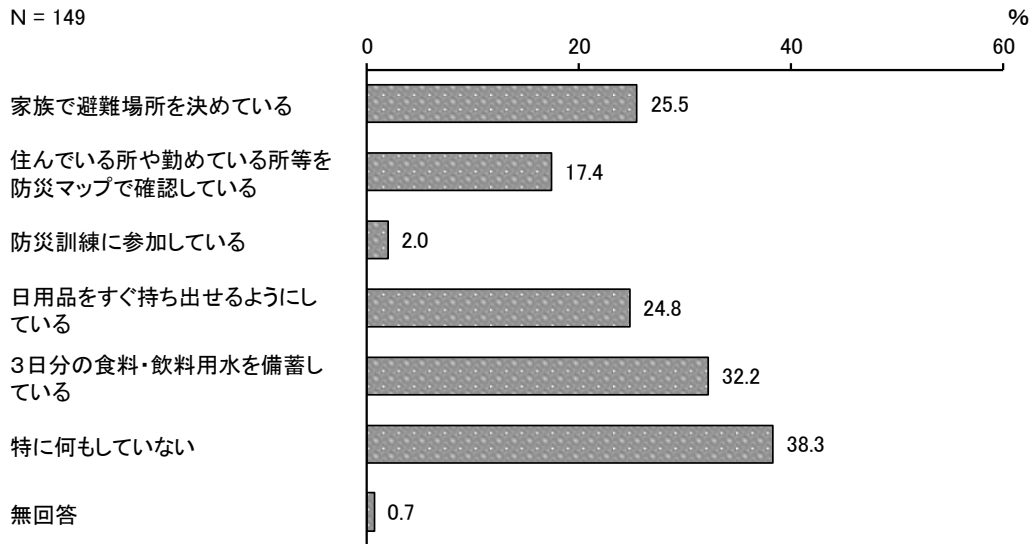


図 年齢別 災害に対する備え (30~39 歳)

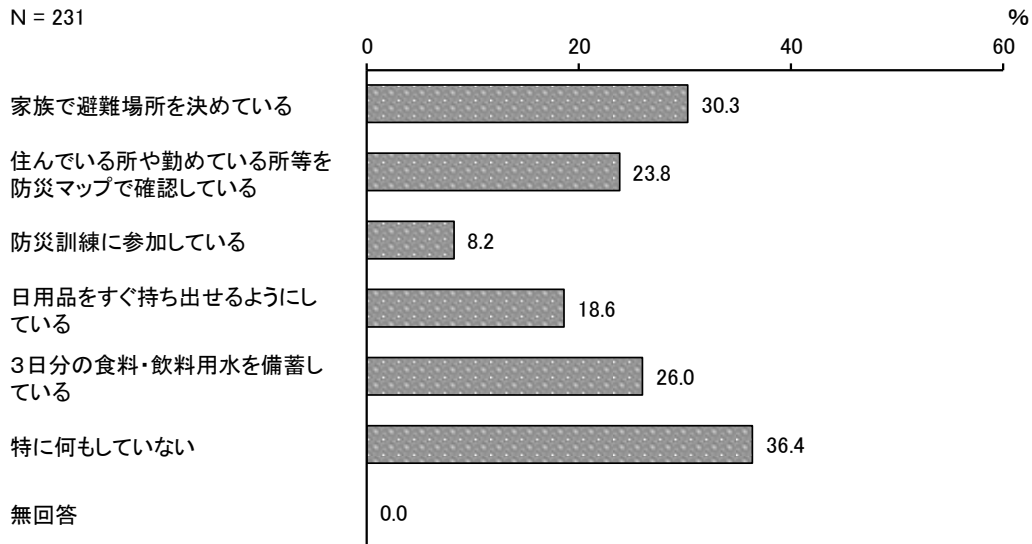


図 年齢別 災害に対する備え (40~49 歳)

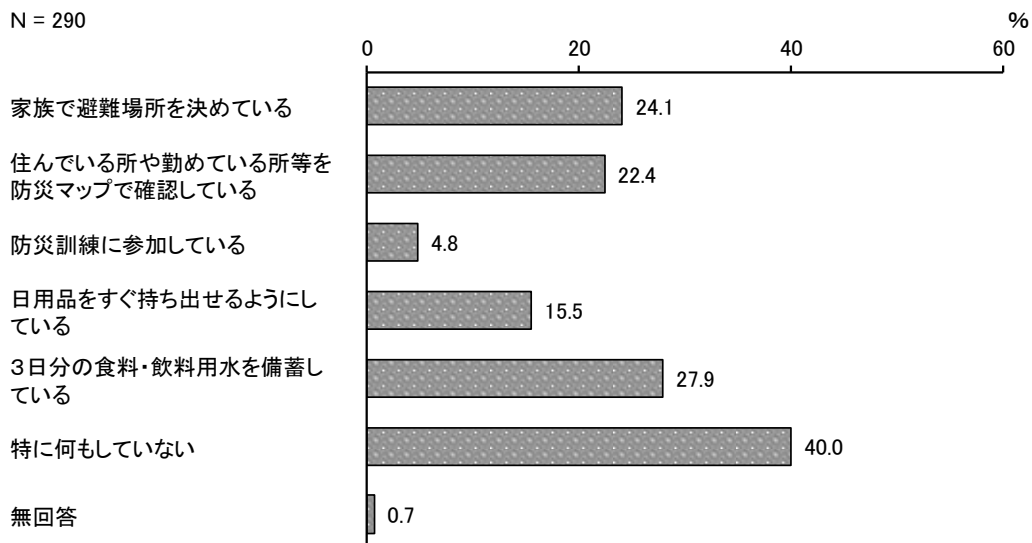


図 年齢別 災害に対する備え (50~59 歳)

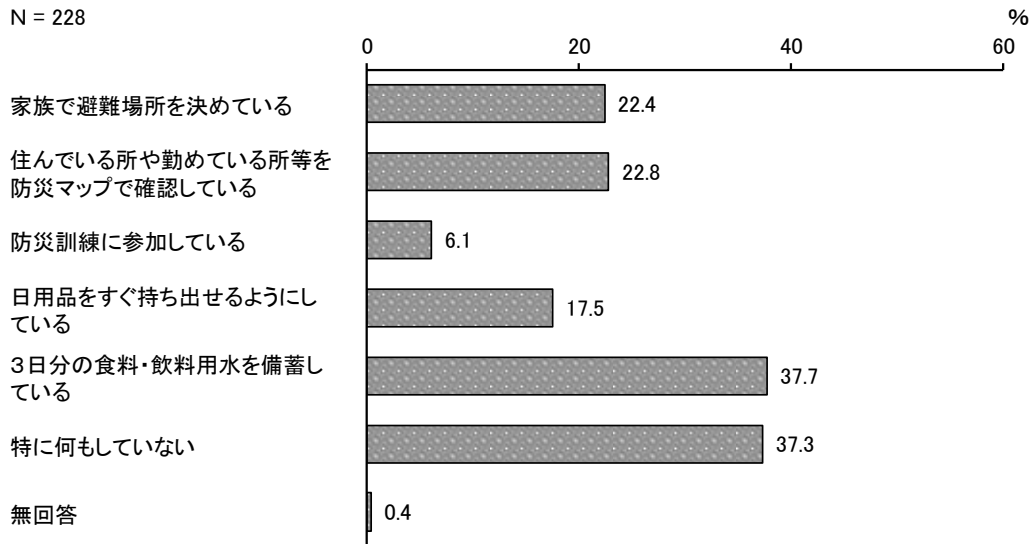


図 年齢別 災害に対する備え (60～69 歳)

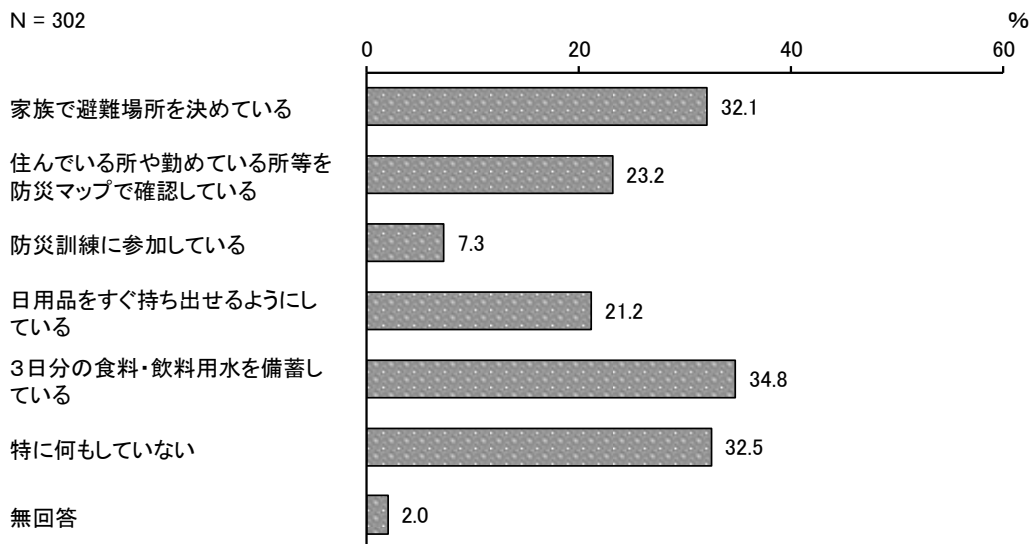


図 年齢別 災害に対する備え (70～79 歳)

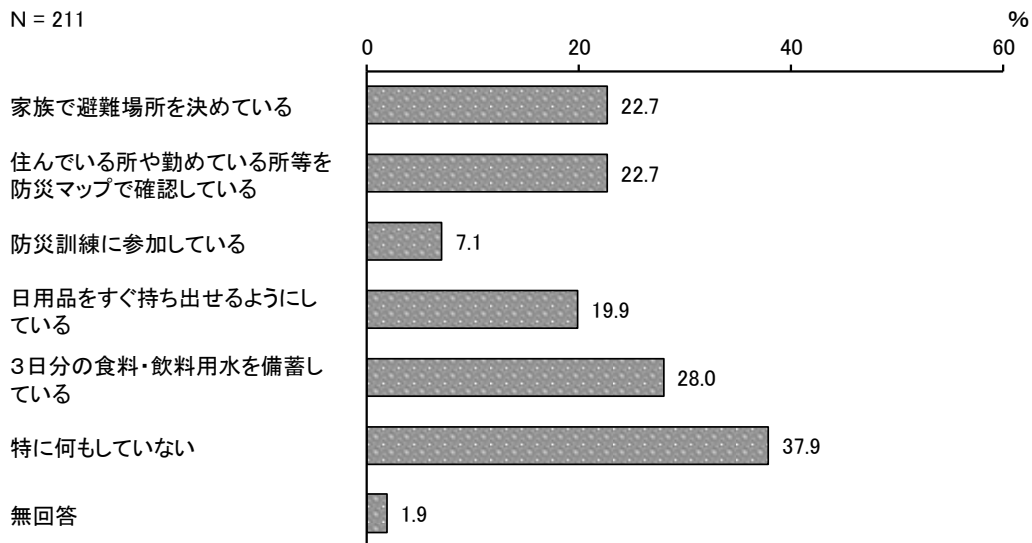


図 年齢別 災害に対する備え (80 歳以上)

(5) マイナンバーカードについて

問 23 あなたは、マイナンバーカードをお持ちですか。
あてはまる番号1つに○をつけてください。」

「持っている」の割合が70.7%、「持っていない」の割合が29.0%となっています。
性別で見ると、大きな差異はみられません。

年齢別で見ると、30歳以上で「持っている」の割合が高く、7割以上となっています。

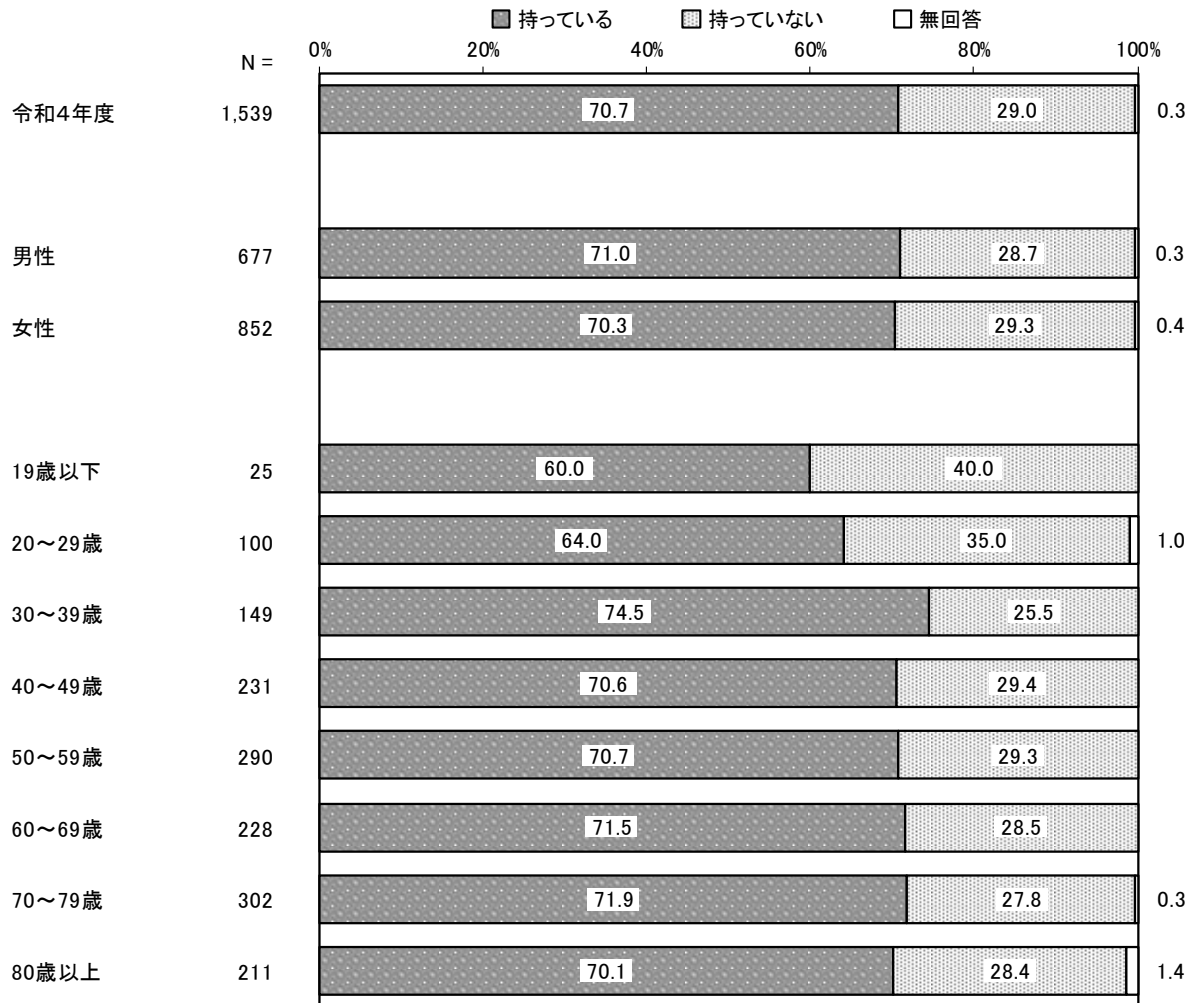


図 性別・年齢別 マイナンバーカードの有無

問 23 で「持っている」に○をつけた方にお伺いします。

問 23-2 マイナンバーカードを用いたコンビニ端末での証明書の取得には手数料の割引など利点がありますが、マイナンバーカードを用いて証明書を取得したことがありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

「取得したことがある」の割合が 35.8%、「取得したことがない」の割合が 63.9%となっています。

性別でみると、女性に比べ、男性で「取得したことがある」の割合が高くなっています。

年齢別でみると、20～39 歳で「取得したことがある」の割合が高く、約5割となっています。

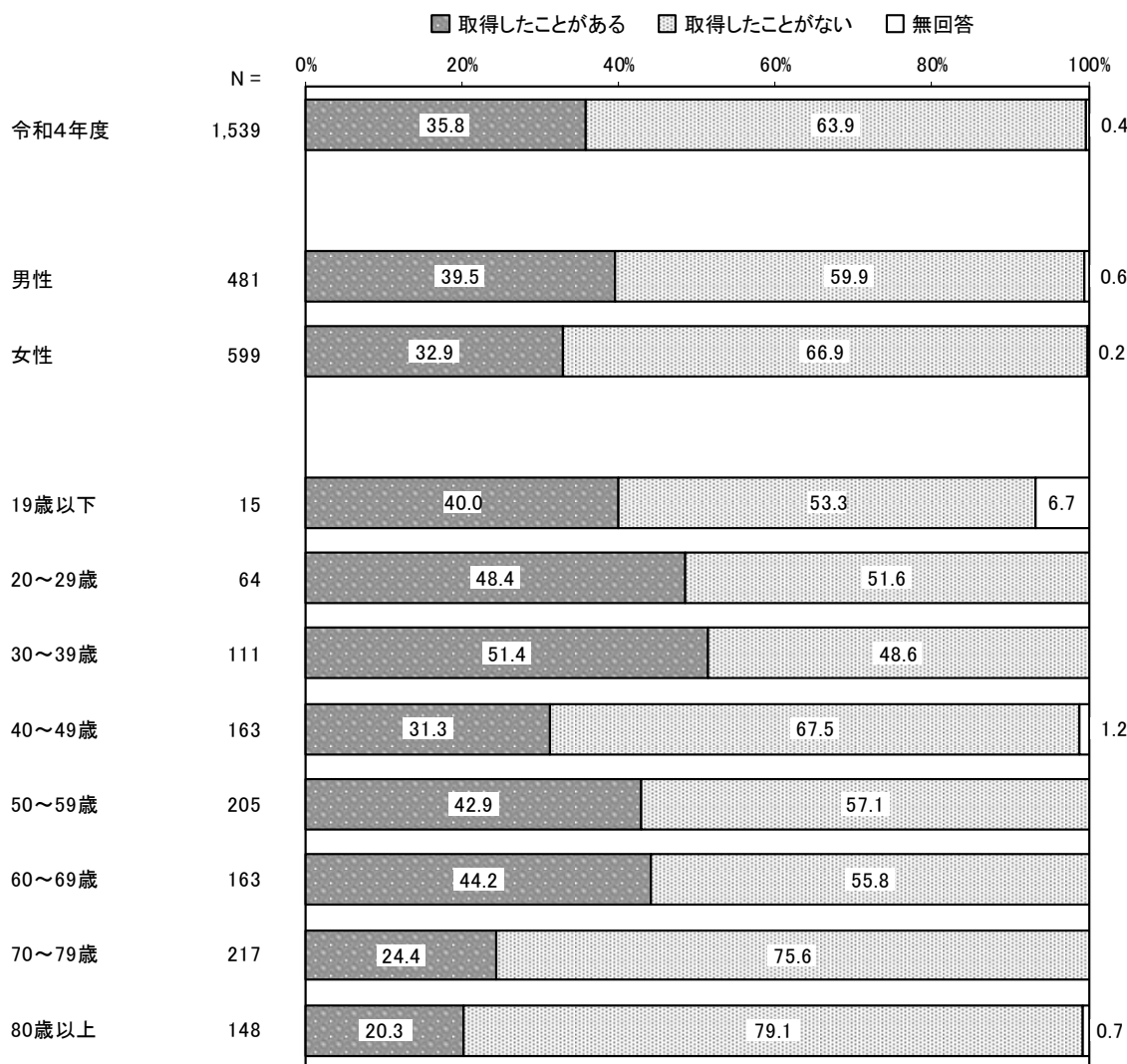


図 性別・年齢別 マイナンバーカードを用いて証明書を取得したことの有無

問 23-2 で「取得したことがない」に○をつけた方にお伺いします。

問 23-3 カードを持っているが証明書を取得したことがない理由はなぜですか。
あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

「証明書を必要とする機会が少ない」の割合が 61.9%と最も高く、次いで「特にない・わからない」の割合が 11.7%となっています。

性別で見ると、男性に比べ、女性で「証明書を必要とする機会が少ない」の割合が高くなっています。

年齢別で見ると、他に比べて、30～39 歳、60～69 歳で「窓口の方が安心して取得できる」の割合が高くなっています。

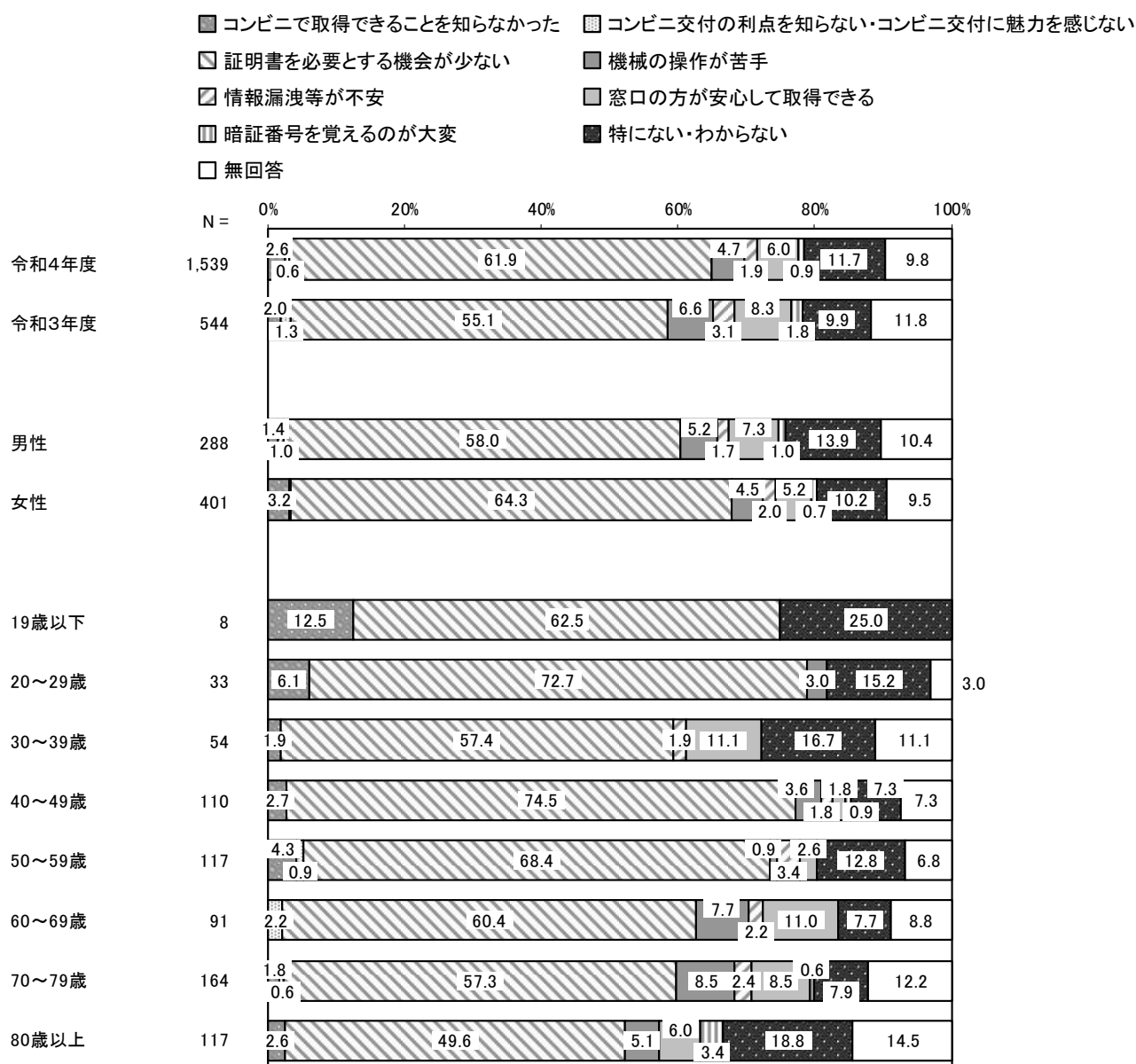


図 性別・年齢別 マイナンバーカードを用いて証明書を取得したことがない理由

(6) 八尾の魅力について

問 24 八尾市では、八尾の魅力を市内外に発信する取り組みを進めていますが、あなたは、八尾の魅力は何だと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「買い物がしやすい」の割合が43.2%と最も高く、次いで「交通の便がよい」の割合が41.1%、「大型商業施設がある」の割合が34.9%となっています。

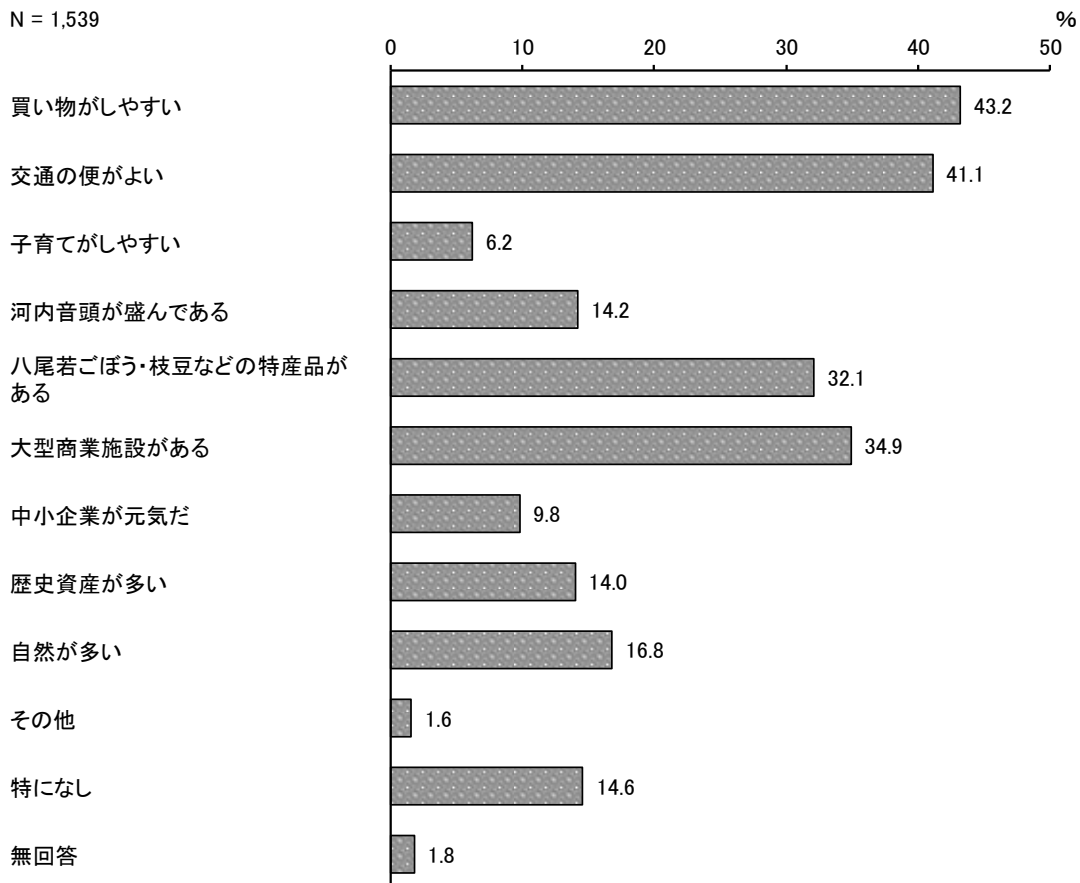


図 八尾の魅力について

【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「買い物がしやすい」の割合が高くなっています。

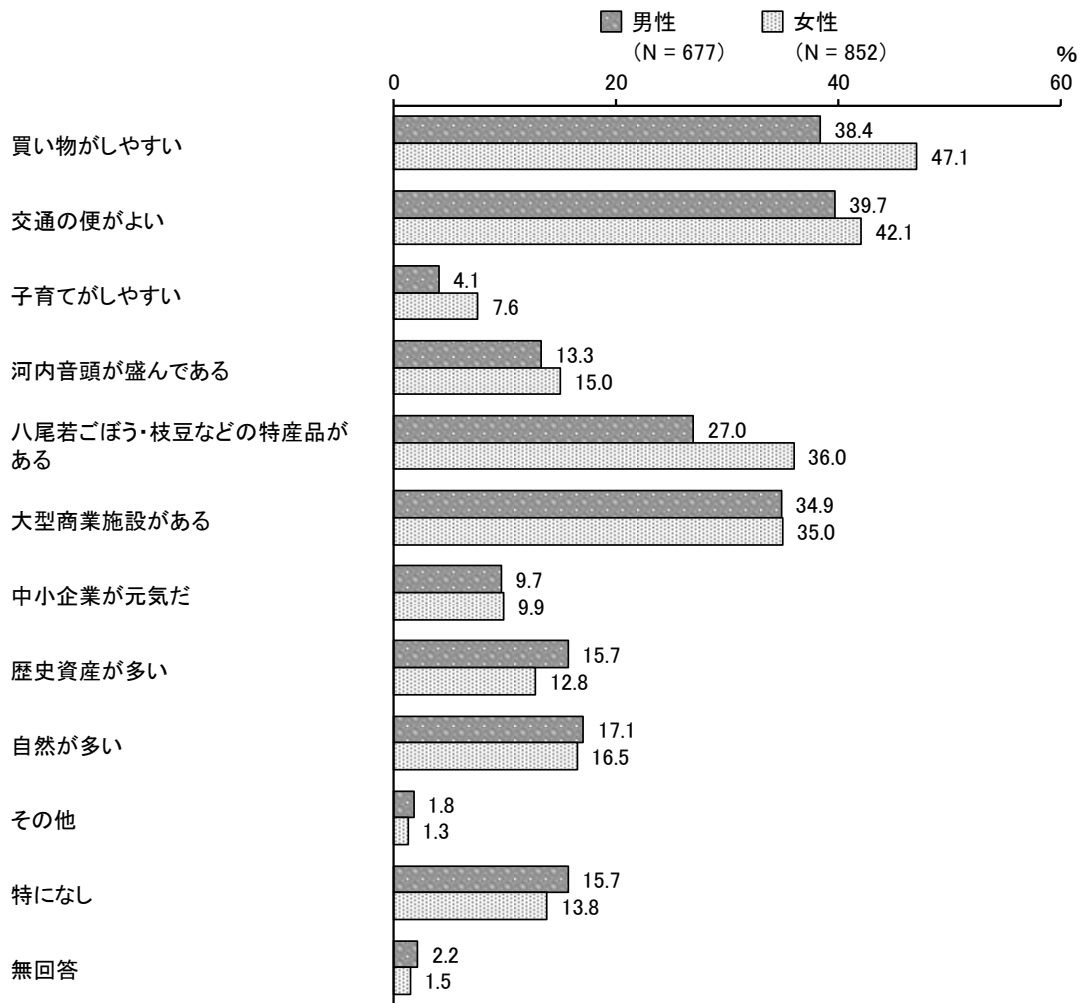


図 性別 八尾の魅力について

【年齢別】

年齢別でみると、全ての年代で「買い物がしやすい」「交通の便がよい」「八尾若ごぼう・枝豆などの特産品がある」「大型商業施設がある」の割合が高い傾向にあります。

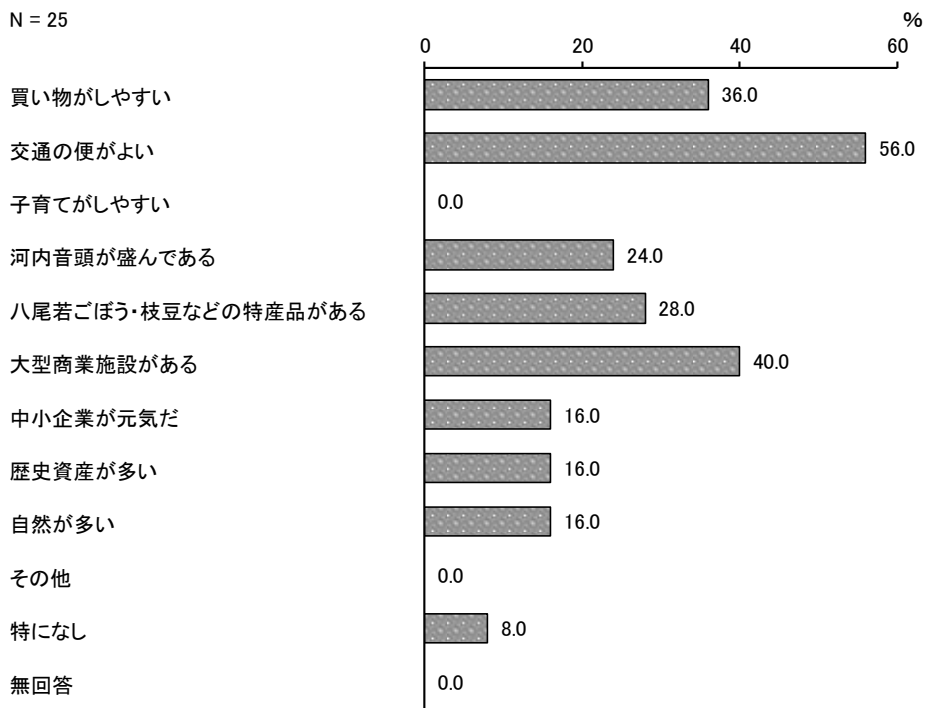


図 年齢別 八尾の魅力について（19歳以下）

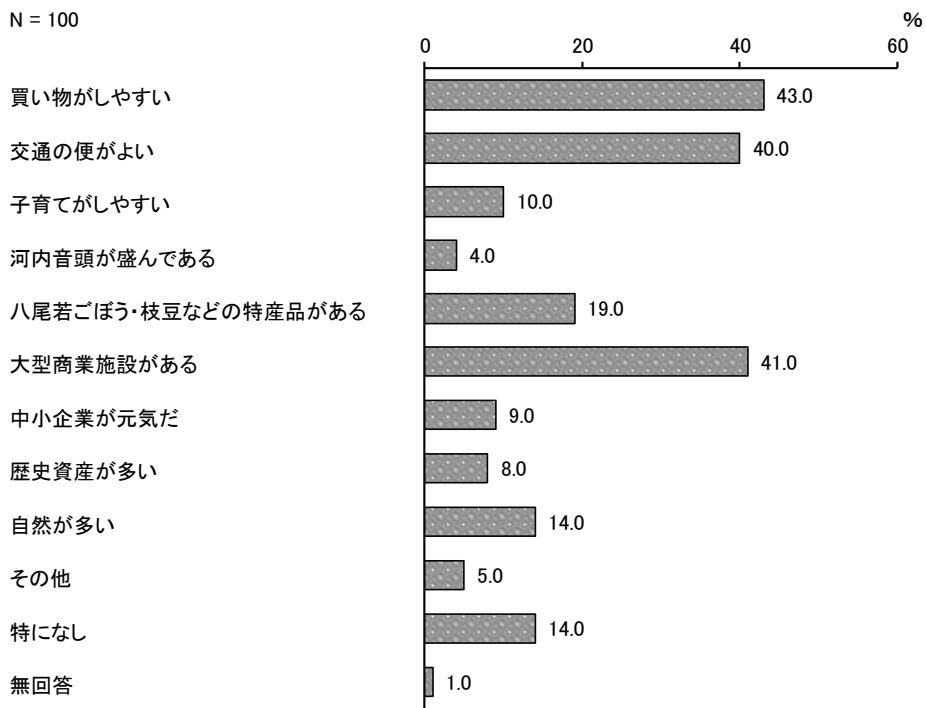


図 年齢別 八尾の魅力について（20～29歳）

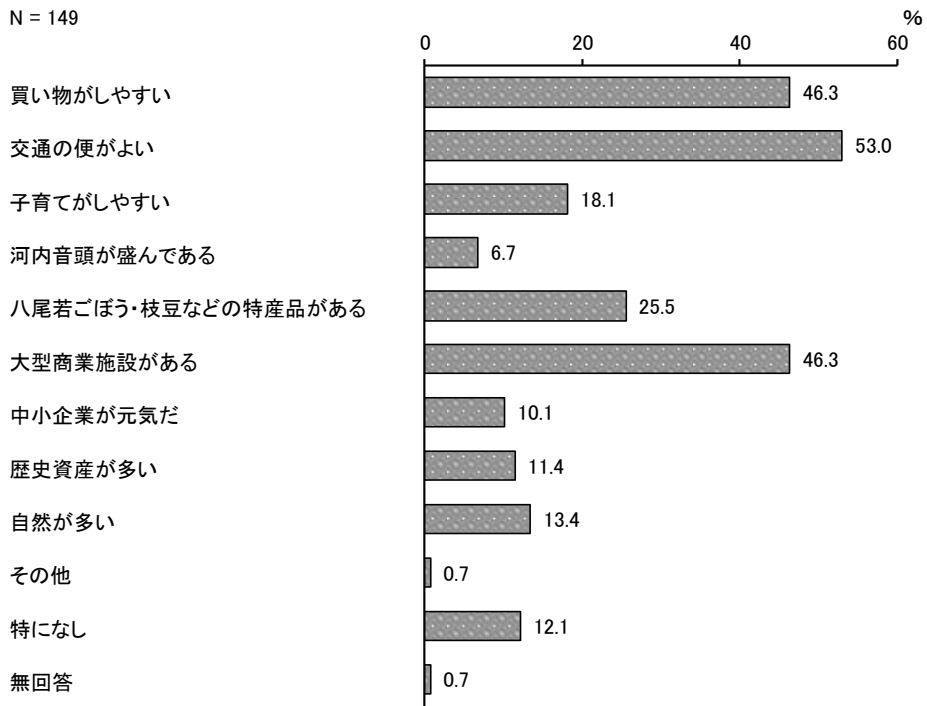


図 年齢別 八尾の魅力について (30~39 歳)

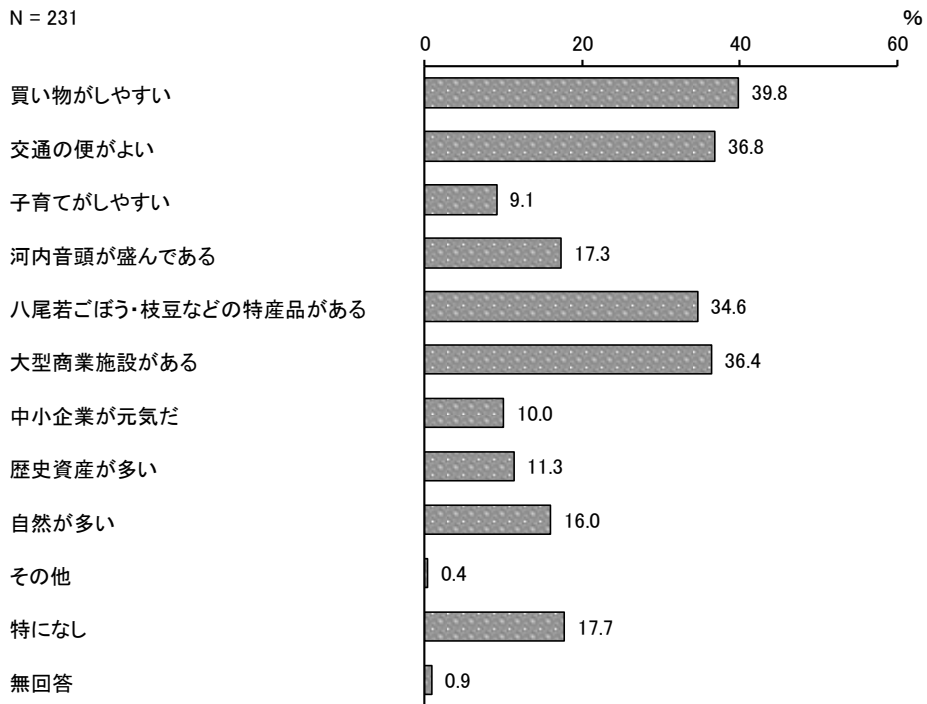


図 年齢別 八尾の魅力について (40~49 歳)

N = 290

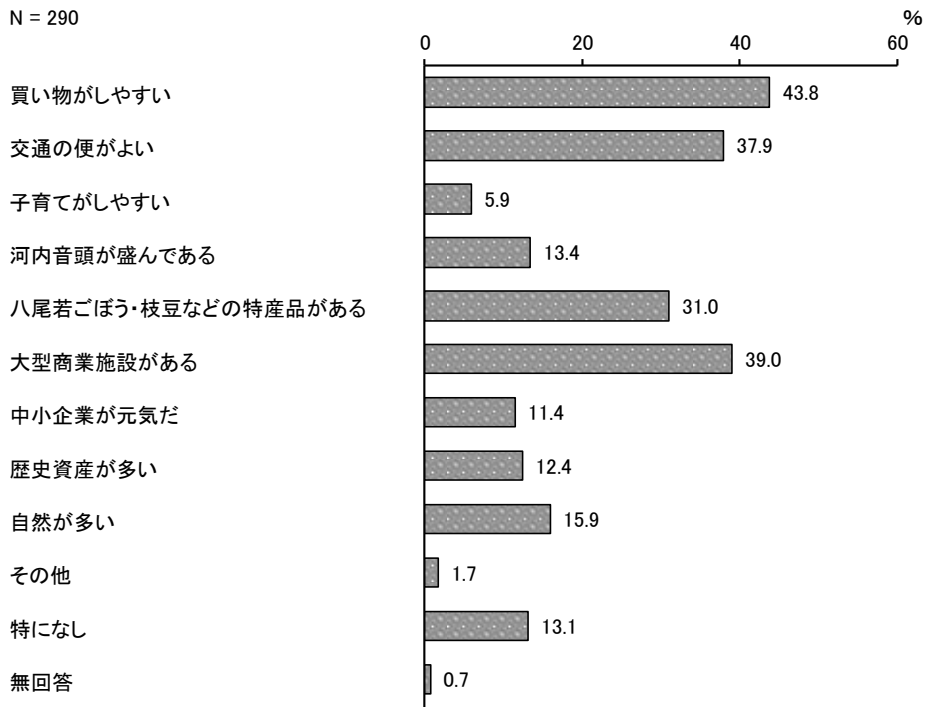


図 年齢別 八尾の魅力について (50~59 歳)

N = 228

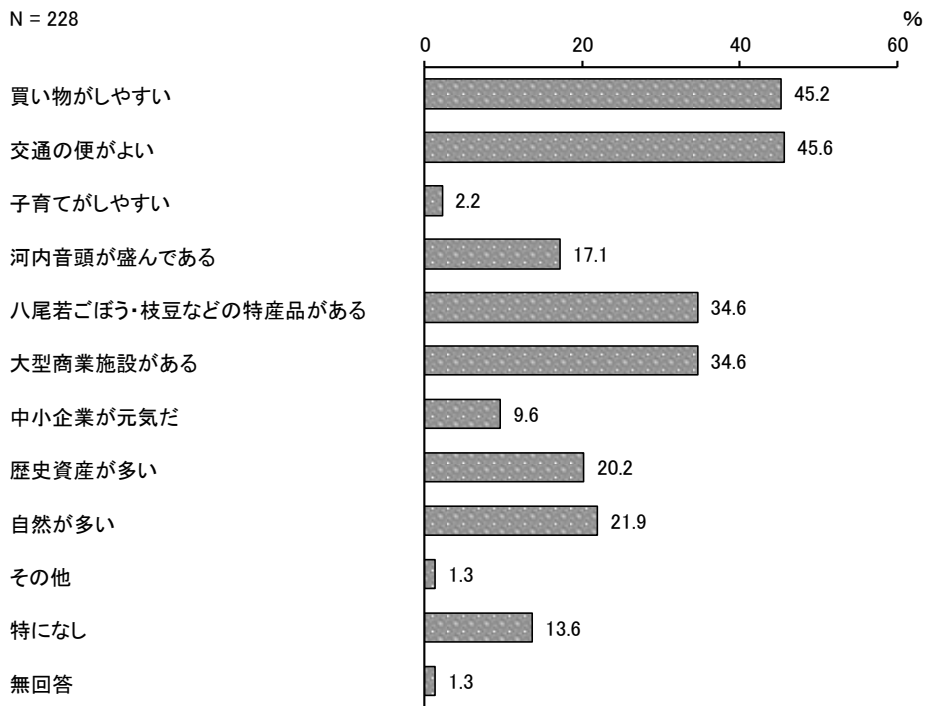


図 年齢別 八尾の魅力について (60~69 歳)

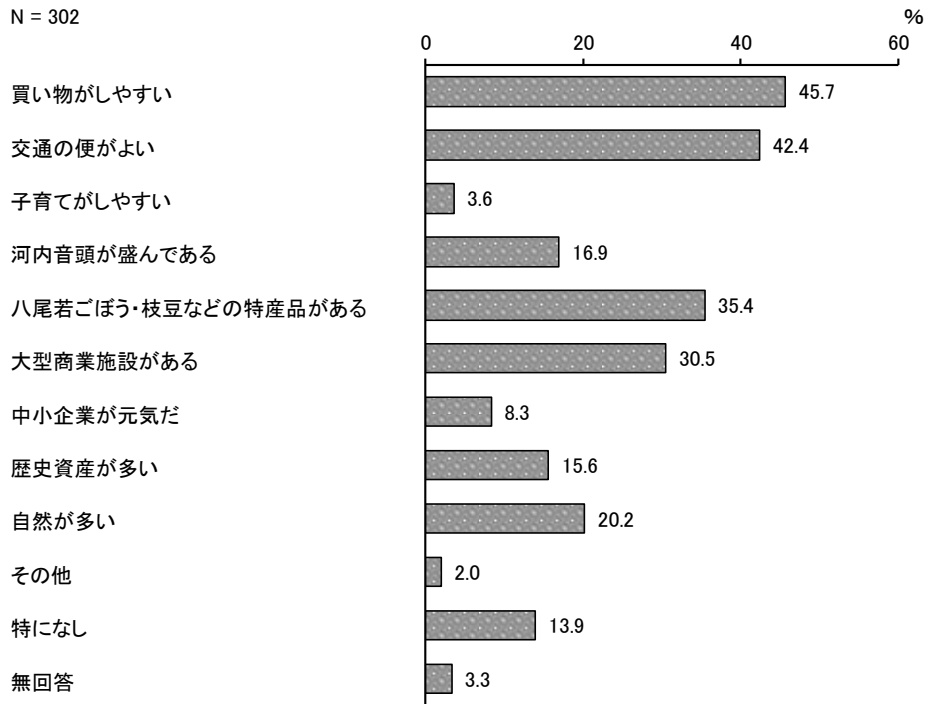


図 年齢別 八尾の魅力について (70~79 歳)

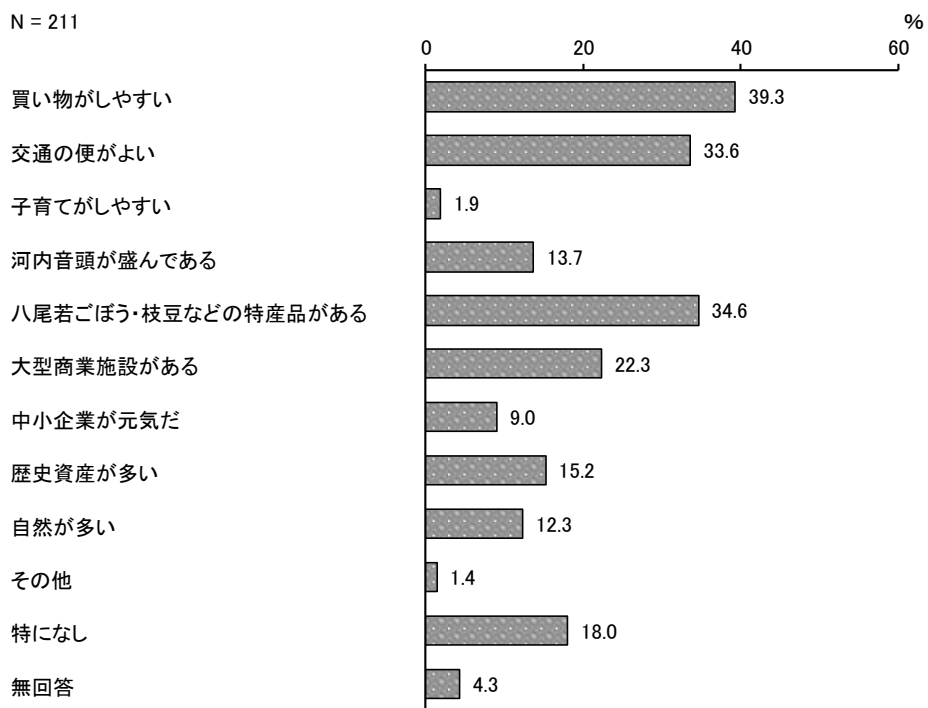


図 年齢別 八尾の魅力について (80 歳以上)

問 25 あなたは、八尾の魅力を友人や知り合いにどの程度すすめたいと思いますか。とてもすすめたい場合を10点、全くすすめたくない場合を0点とすると、何点くらいになるとと思いますか。いずれかの数字1つに○をつけてください。

「あまり思わない（5～0点）」の割合が54.8%と最も高く、次いで「思う（7～6点）」の割合が25.9%、「とても思う（10～8点）」の割合が16.1%となっています。「とても思う（10～8点）」と「思う（7～6点）」をあわせた“肯定的な意見”の割合が42.0%となっています。

年度別で見ると、前年度に比べ、“肯定的な意見”の割合が増加しています。

性別で見ると、大きな差異はみられません。

年齢別で見ると、概ね年齢が低くなるにつれて“肯定的な意見”の割合が高くなっている傾向がみられます。

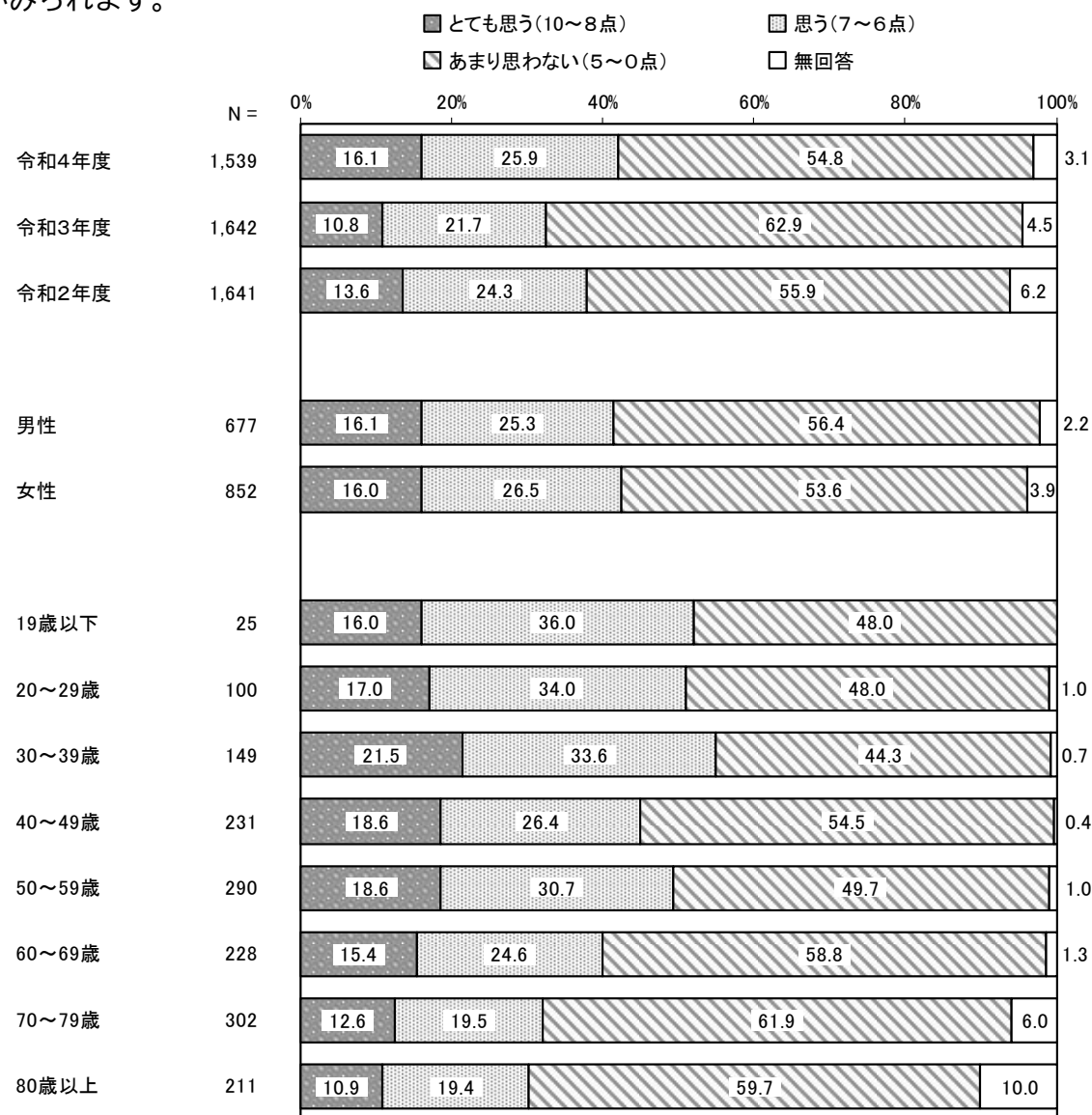


図 年度別・性別・年齢別 八尾の魅力を友人や知り合いにすすめたい度合い

問 26 あなたは、八尾をより良くするための活動にどの程度関わりたいと思いますか。とても関わりたい場合を10点、全く関わりたい場合を0点とすると、何点くらいになると思いますか。いずれかの数字1つに○をつけてください。

「あまり思わない(5～0点)」の割合が70.2%と最も高く、次いで「思う(7～6点)」の割合が16.7%となっています。「とても思う(10～8点)」と「思う(7～6点)」をあわせた“肯定的な意見”の割合が26.4%となっています。

年度別で見ると、前年度に比べ、“肯定的な意見”の割合が増加しています。

性別で見ると、女性に比べ、男性で“肯定的な意見”の割合が高くなっています。

年齢別で見ると、70歳以上で“肯定的な意見”の割合が低くなっています。

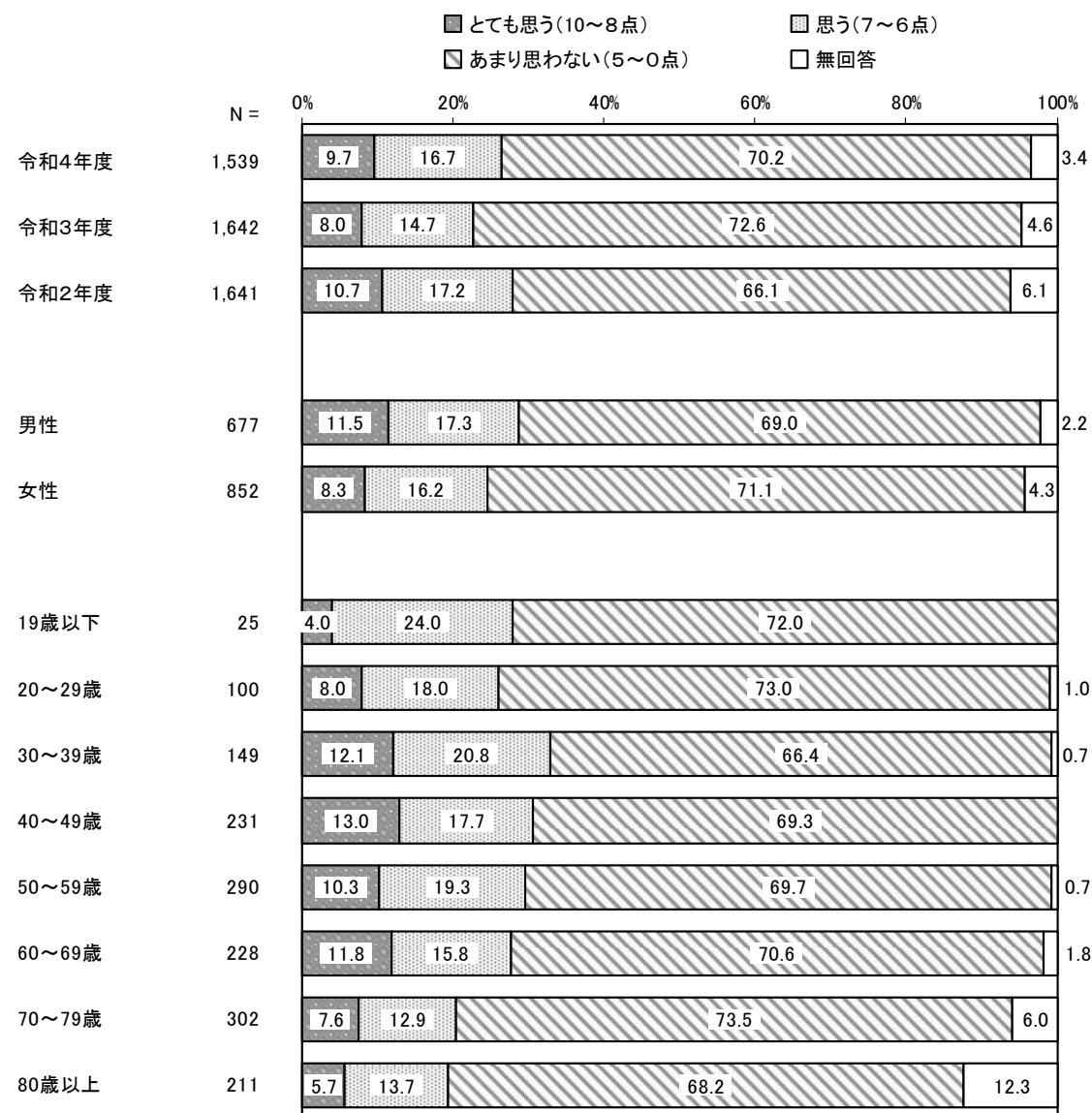


図 年度別・性別・年齢別 八尾をより良くするための活動に関わりたい度合い

問 27 あなたは、八尾をより良くするために活動している人に対して、どの程度感謝したいですか。とても感謝したい場合を10点、全く感謝したくない場合を0点とすると、何点くらいになるとお思いますか。いずれかの数字1つに○をつけてください。

「とても思う(10～8点)」の割合が54.9%と最も高く、次いで「あまり思わない(5～0点)」の割合が24.0%、「思う(7～6点)」の割合が18.4%となっています。「とても思う(10～8点)」と「思う(7～6点)」をあわせた“肯定的な意見”の割合が73.3%となっています。

年度別で見ると、大きな差異はみられません。

性別で見ると、男性に比べ、女性で“肯定的な意見”の割合が高くなっています。

年齢別で見ると、20～59歳で“肯定的な意見”の割合が高く、約8割となっています。

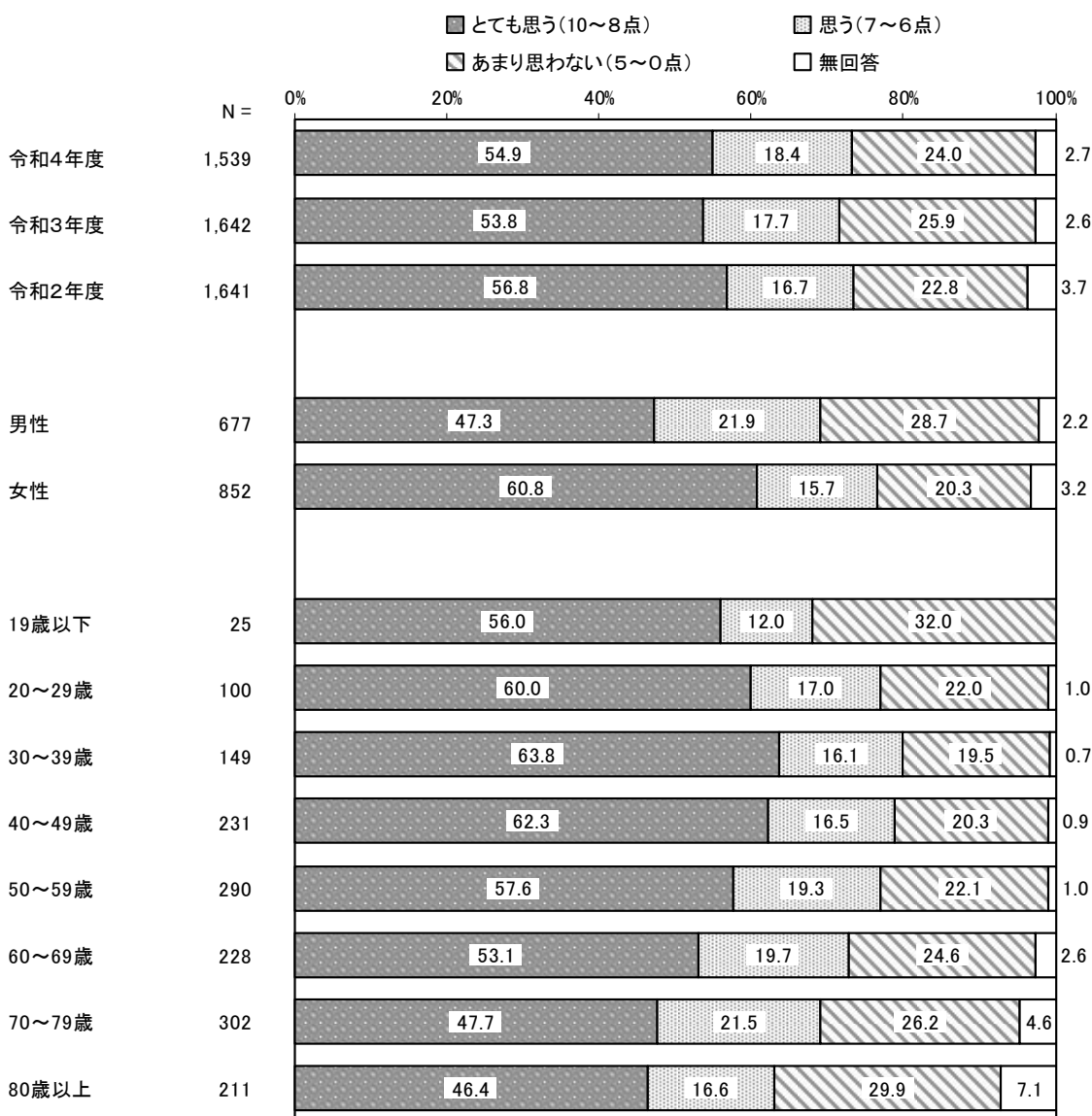


図 年度別・性別・年齢別 八尾をより良くするために活動している人に対する感謝の度合い

3 八尾のまちについて、みなさまが日ごろ感じておられることについて

問 28 あなたが、八尾市で生活する中で、次のことについて、どのように思われますか。ア～セの項目ごとに、あてはまる番号1つに○をつけてください。

日ごろ感じていることについて全体をみると、「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”は、「セ 平和な社会が大切だと思うか」が 95.1%と最も高く、次いで「ク 公共交通機関を利用する際、便利だと思うか」が 65.4%となっています。一方、「思わない」と「あまり思わない」をあわせた“否定的な意見”は「キ 地域住民の意向に沿って、まちの整備が進んでいると思うか」が 48.1%で最も高く、次いで、「ウ 地域でウォーキングや体操、食育など健康づくりの活動が活発に行われていると思うか」が 43.7%となっています。

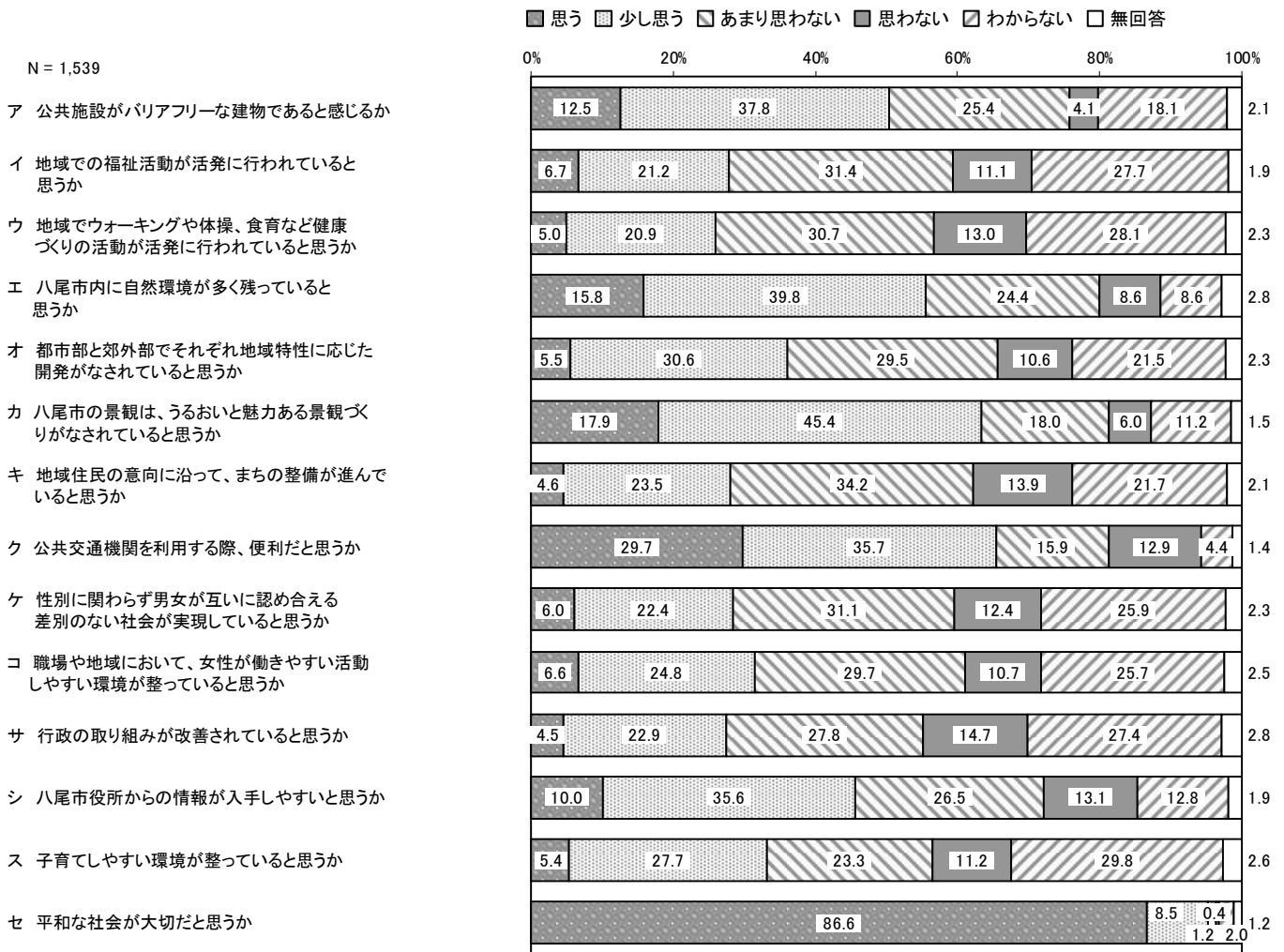


図 日ごろ感じていること

問 28 ア あなたは、公共施設を利用される際、誰もが利用しやすいバリアフリーな建物であると感じますか。

「少し思う」の割合が 37.8%と最も高く、次いで「あまり思わない」の割合が 25.4%、「わからない」の割合が 18.1%となっています。「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(50.3%)が、「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(29.5%)を上回っています。

年度別で見ると、大きな差異はみられません。

性別で見ると、大きな差異はみられません。

年齢別で見ると、概ね年齢が低くなるにつれ“肯定的な意見”の割合が高くなっています。

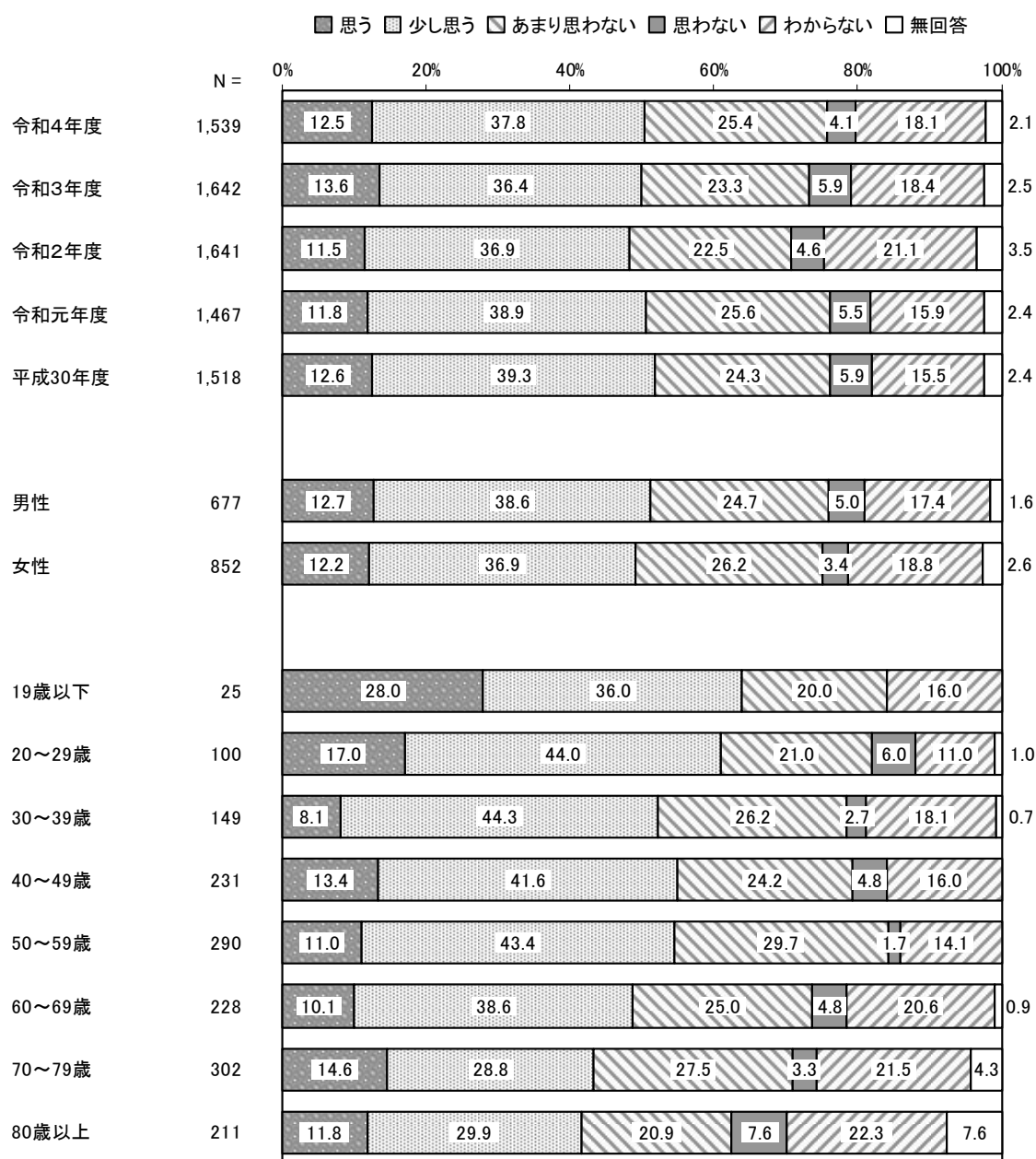


図 年度別・性別・年齢別 ア 公共施設がバリアフリー化されているかの評価

問 28 イ あなたは、地域での福祉活動が活発に行われていると思いますか。

「あまり思わない」の割合が31.4%と最も高く、次いで「わからない」の割合が27.7%、「少し思う」の割合が21.2%となっています。「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(42.5%)が、「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(27.9%)を上回っています。

年度別でみると、大きな差異はみられません。

性別でみると、大きな差異はみられません。

年齢別でみると、20～29歳で“否定的な意見”の割合が高くなっています。

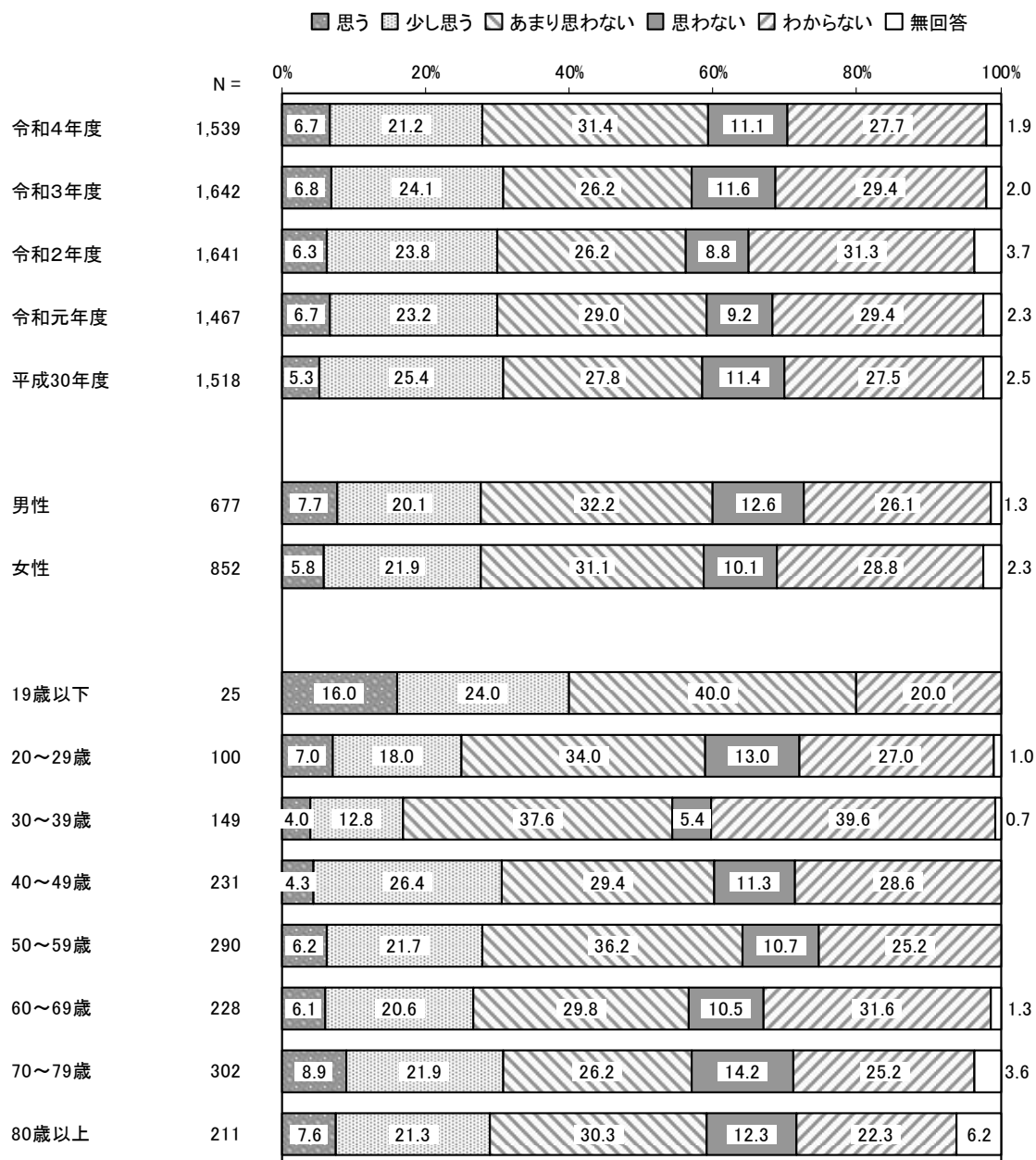


図 年度別・性別・年齢別 イ 地域での福祉活動が活発に行われているかの評価

問 28 ウ あなたは、地域でウォーキングや体操、食育など健康づくりのための活動が活発に行われていると思いますか。

「あまり思わない」の割合が30.7%と最も高く、次いで「わからない」の割合が28.1%、「少し思う」の割合が20.9%となっています。「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(43.7%)が、「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(25.9%)を上回っています。

年度別で見ると、年々“否定的な意見”の割合が高くなっています。

性別で見ると、女性に比べ、男性で“否定的な意見”の割合が高くなっています。

年齢別で見ると、50～59歳で“否定的な意見”の割合が高くなっています。

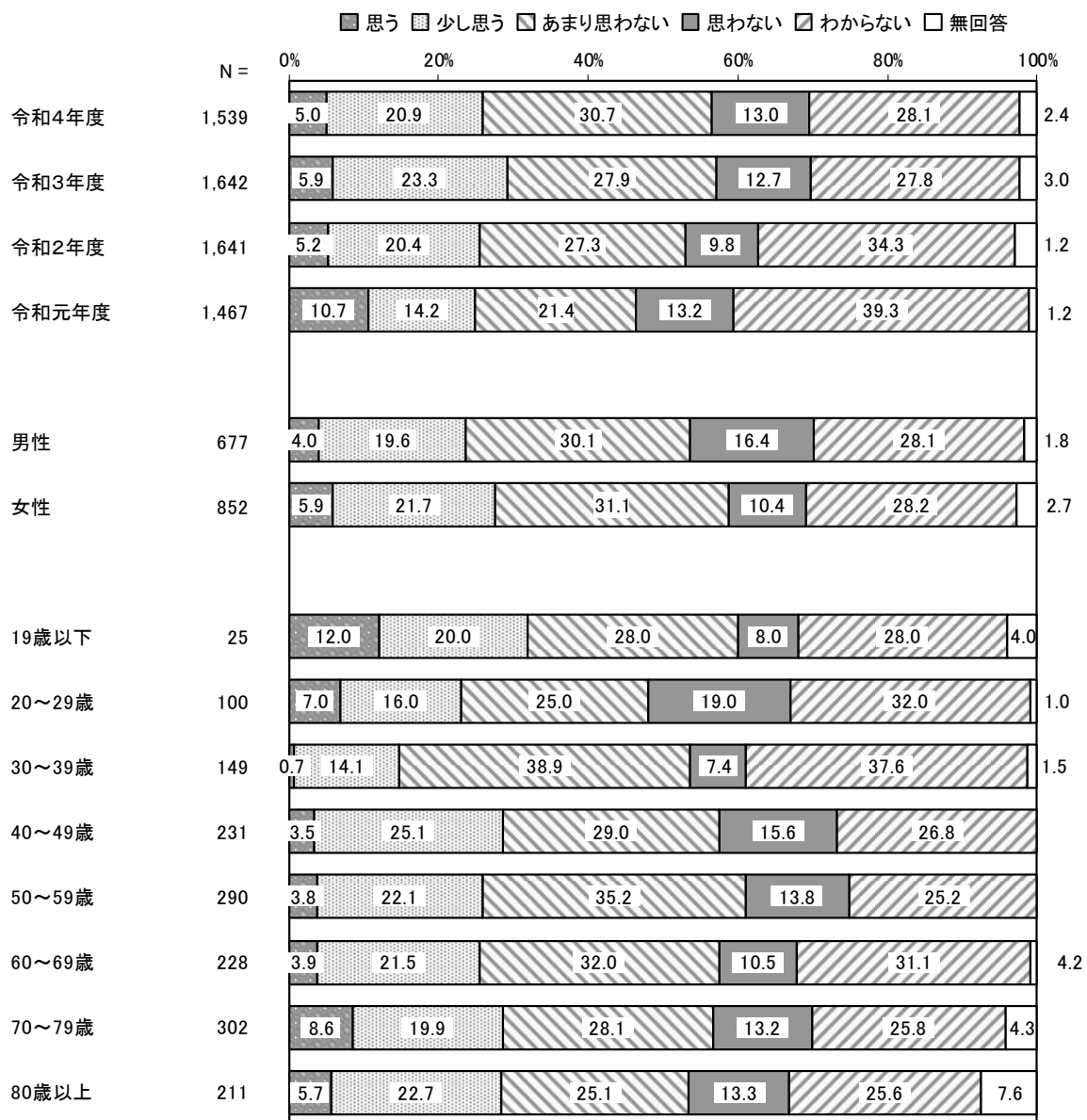


図 年度別・性別・年齢別 ウ 健康づくりのための活動の評価

問 28 エ あなたは、八尾市内に自然環境が多く残っていると思いますか。

「少し思う」の割合が39.8%と最も高く、次いで「あまり思わない」の割合が24.4%、「思う」の割合が15.8%となっています。「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(55.6%)が、「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(33.0%)を上回っています。

年度別でみると、大きな差異はみられません。

性別でみると、大きな差異はみられません。

年齢別でみると、30～49歳で“否定的な意見”の割合が最も高くなっています。

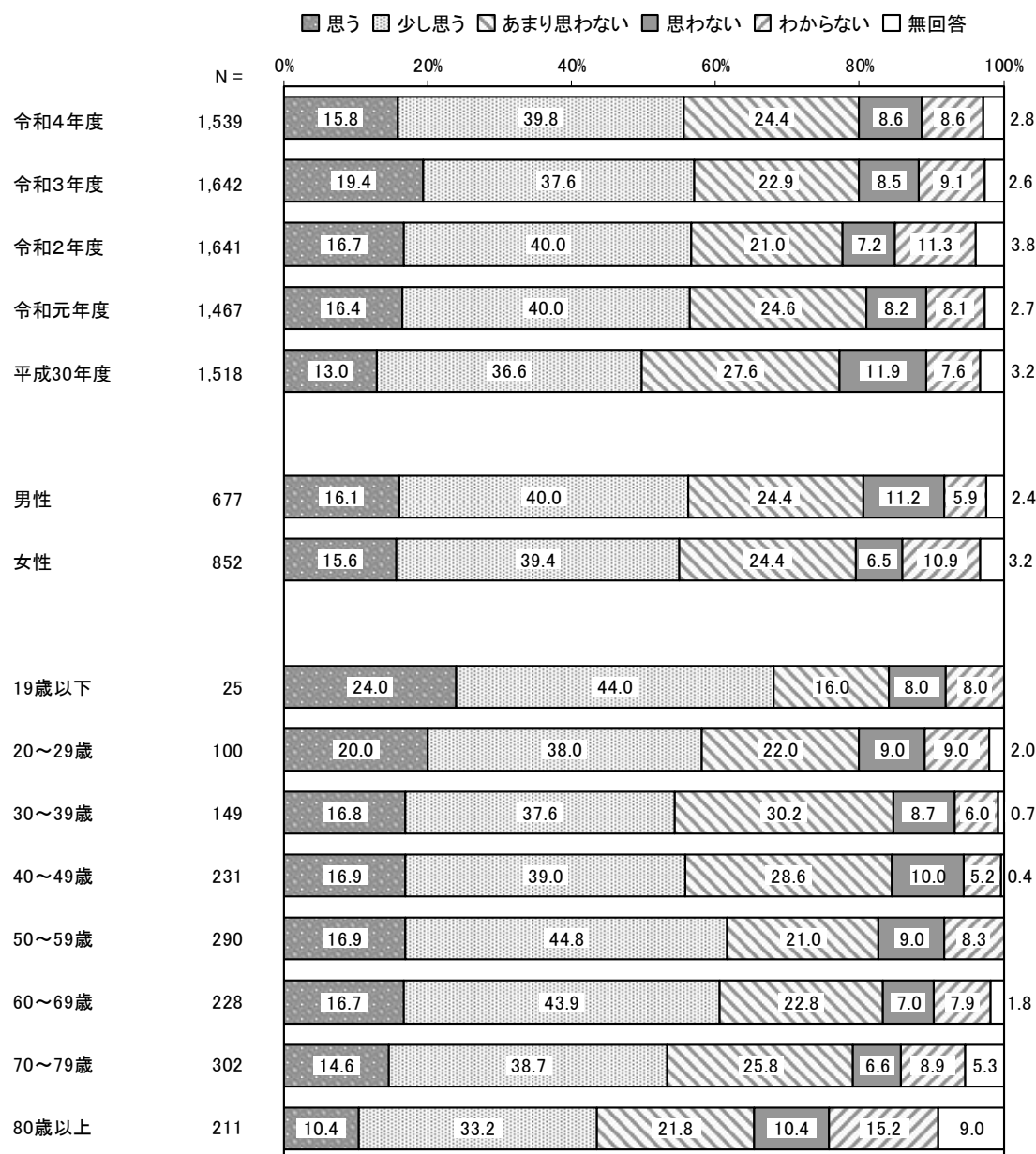


図 年度別・性別・年齢別 エ 市内での自然環境が多く残っているかの評価

問 28 オ 八尾市において、都市部ではそれぞれの地域特性に応じた住宅、工場、商店が立地し、郊外部では市街化が抑制され、自然環境の保全が図られていると思いますか。

「少し思う」の割合が 30.6%と最も高く、次いで「あまり思わない」の割合が 29.5%、「わからない」の割合が 21.5%となっています。「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(40.1%)が、「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(36.1%)を上回っています。

年度別でみると、大きな差異はみられません。

性別でみると、女性に比べ、男性で“否定的な意見”の割合が高くなっています。

年齢別でみると、80歳以上で“肯定的な意見”の割合が最も低くなっています。

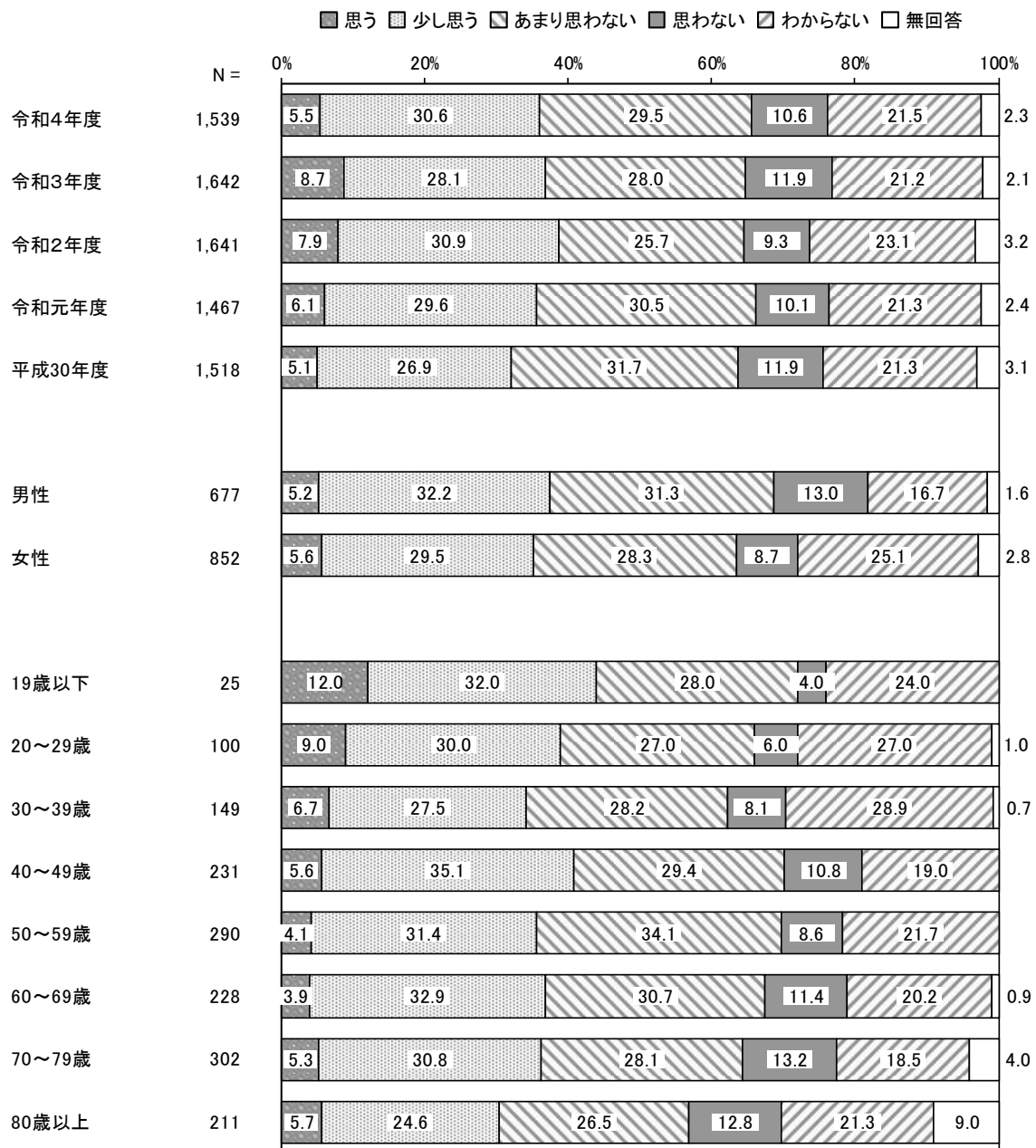


図 年度別・性別・年齢別 オ 都市部と郊外部でそれぞれ地域特性に応じた開発がなされているかの評価

問 28 カ あなたは、八尾市の歴史的まちなみ景観や玉串川・長瀬川等の水路景観について、うるおいと魅力ある景観づくりがなされていると思いますか。

「少し思う」の割合が45.4%と最も高く、次いで「あまり思わない」の割合が18.0%、「思う」の割合が17.9%となっています。「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(63.3%)が、「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(24.0%)を上回っています。

年度別で見ると、大きな差異はみられません。
性別で見ると、女性に比べ、男性で“否定的な意見”の割合が高くなっています。
年齢別で見ると、40歳以上で“肯定的な意見”の割合が高くなっています。

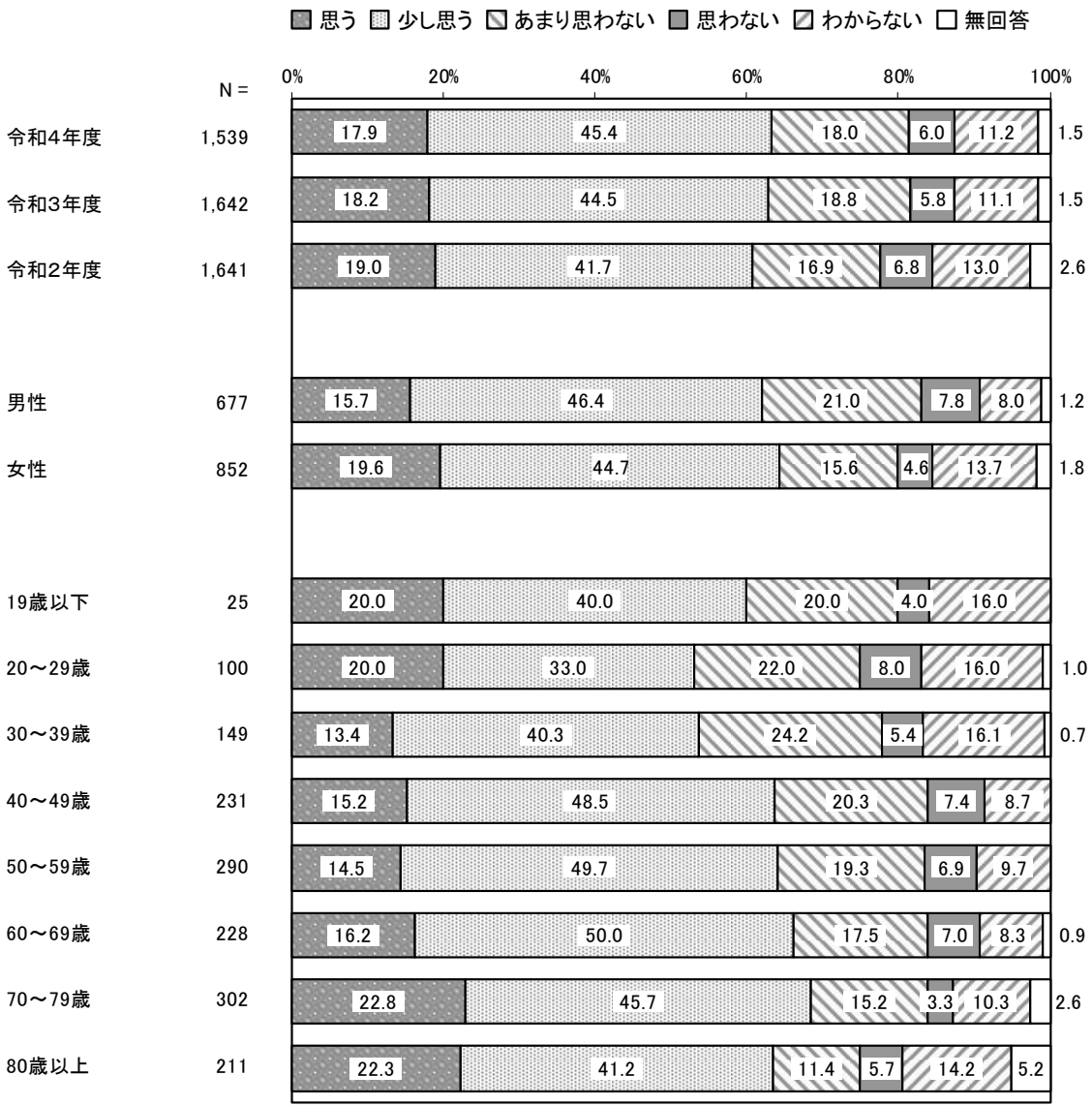


図 年度別・性別・年齢別 カ 市内は良好な景観を形成しているかの評価

問 28 キ あなたは、あなたのお住まいの地域のみなさんが考えている方向で、まちの整備が進んでいると思いますか。

「あまり思わない」の割合が34.2%と最も高く、次いで「少し思う」の割合が23.5%、「わからない」の割合が21.7%となっています。「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(48.1%)が、「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(28.1%)を上回っています。

年度別で見ると、大きな差異はみられません。

性別で見ると、女性に比べ、男性で“否定的な意見”の割合が高くなっています。

年齢別で見ると、40～49歳で“否定的な意見”の割合が高くなっていますが、「わからない」の割合も高くなっています。

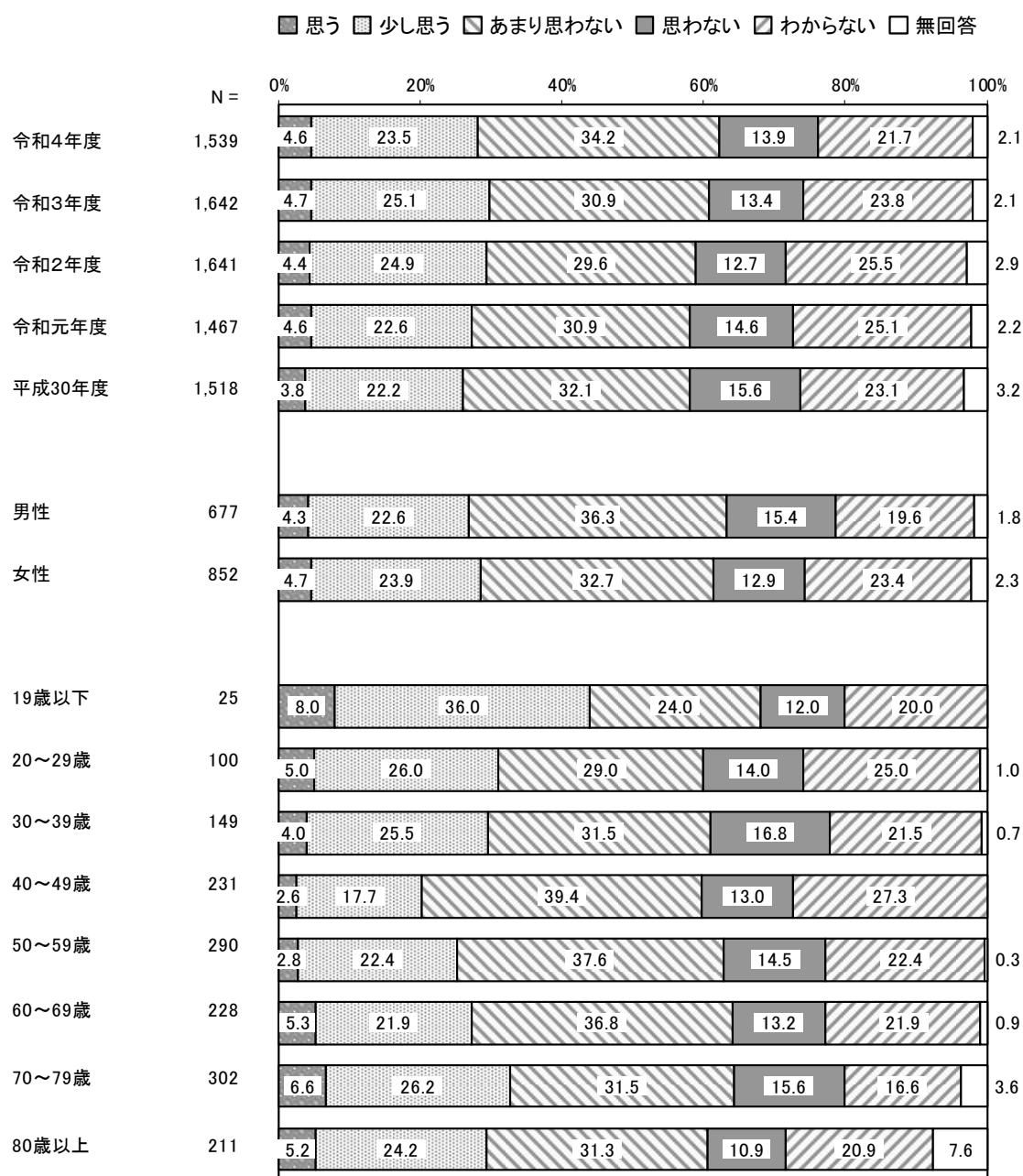


図 年度別・性別・年齢別 キ まちの整備が地域住民の意向に沿っているかの評価

問 28 ク あなたは、バスや鉄道などの公共交通機関を利用して出かけるときに、便利だと思いませんか。

「少し思う」の割合が 35.7%と最も高く、次いで「思う」の割合が 29.7%、「あまり思わない」の割合が 15.9%となっています。「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(65.4%)が、「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(28.8%)を上回っています。

年度別で見ると、前年度に比べ、“肯定的な意見”の割合が高くなっています。

性別で見ると、大きな差異はみられません。

年齢別で見ると、19歳以下と50～59歳で“肯定的な意見”の割合が高くなっています。

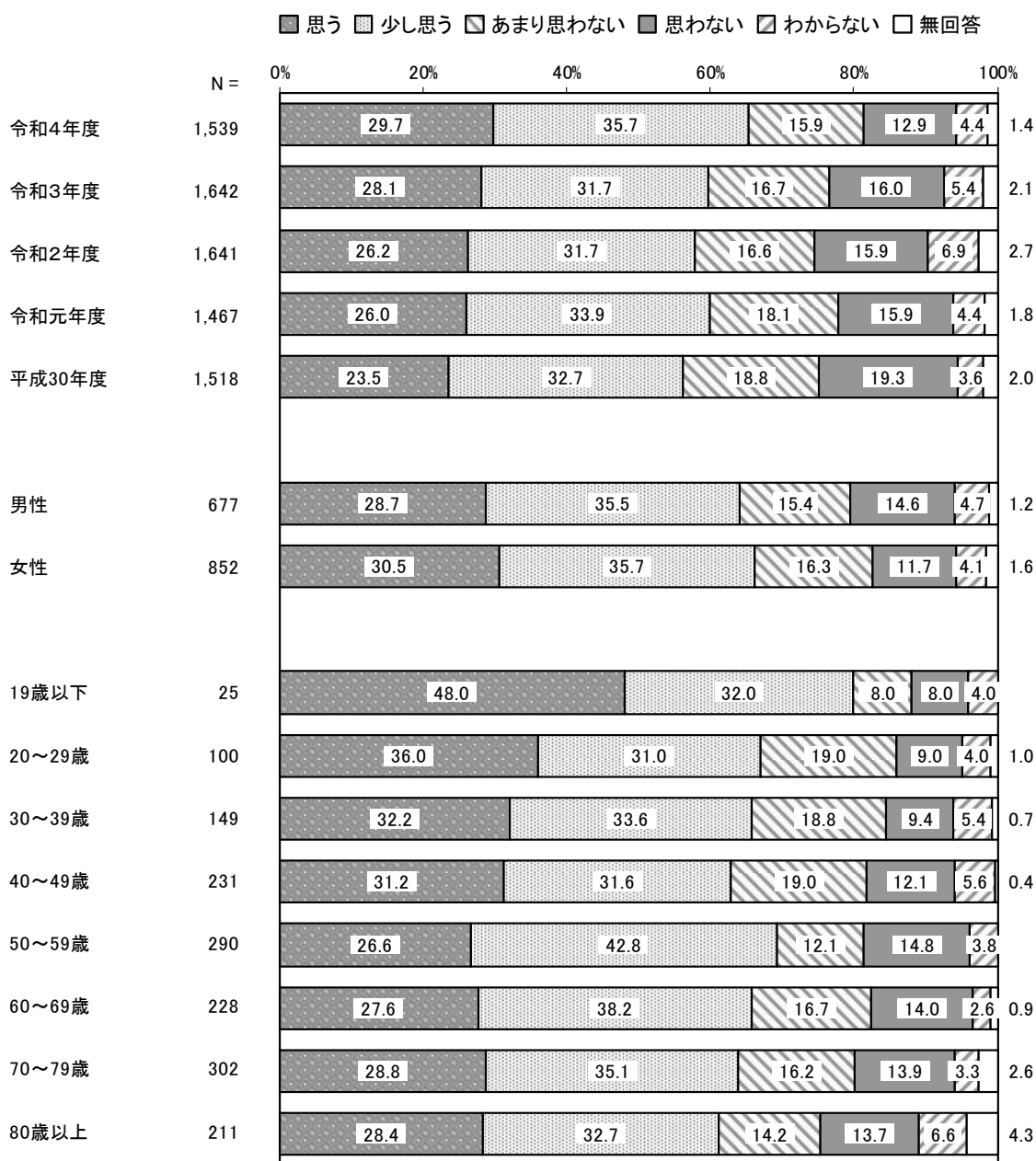


図 年度別・性別・年齢別 ク 公共交通機関が便利であるかの評価

問 28 ケ あなたは、性別に関わらず男女が互いに認め合える差別のない社会が実現していると思いますか。

「あまり思わない」の割合が31.1%と最も高く、次いで「わからない」の割合が25.9%、「少し思う」の割合が22.4%となっています。「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(43.5%)が、「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(28.4%)を上回っています。

年度別で見ると、大きな差異はみられません。

性別で見ると、大きな差異はみられません。

年齢別で見ると、30～39歳で“肯定的な意見”の割合が低くなっています。

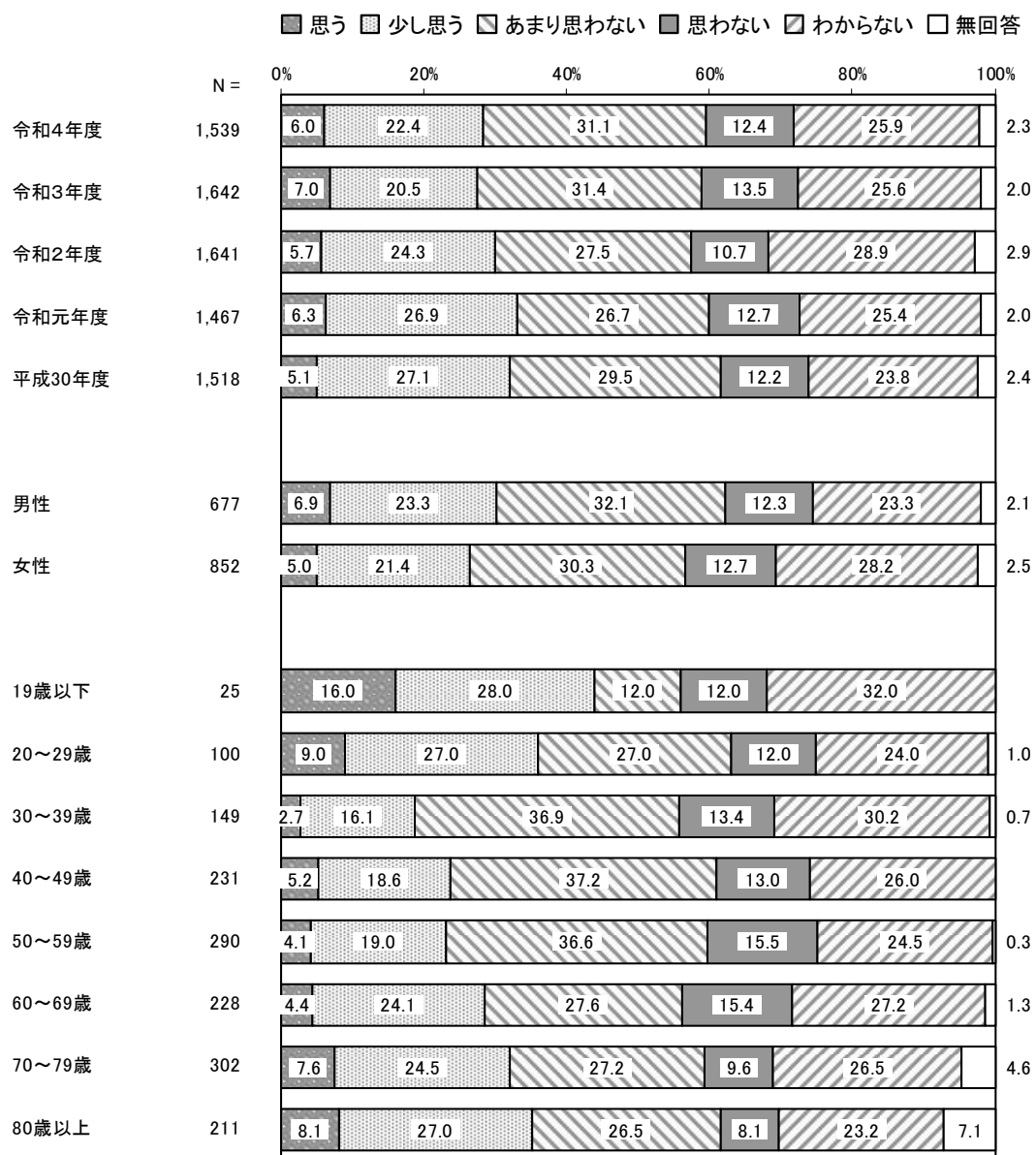


図 年度別・性別・年齢別 ケ 男女が互いに認め合える差別のない社会が実現しているかの評価

問 28 コ あなたは、職場や地域において、女性が働きやすい、あるいは活動しやすい環境が整っていると思いますか。

「あまり思わない」の割合が29.7%と最も高く、次いで「わからない」の割合が25.7%、「少し思う」の割合が24.8%となっています。「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(40.4%)が、「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(31.4%)を上回っています。

年度別で見ると、令和2年度以降で“肯定的な意見”の割合が低くなっています。性別で見ると、女性に比べ、男性で“肯定的な意見”の割合が高くなっています。年齢別で見ると、年齢が低くなるにつれ“肯定的な意見”の割合が高くなっています。

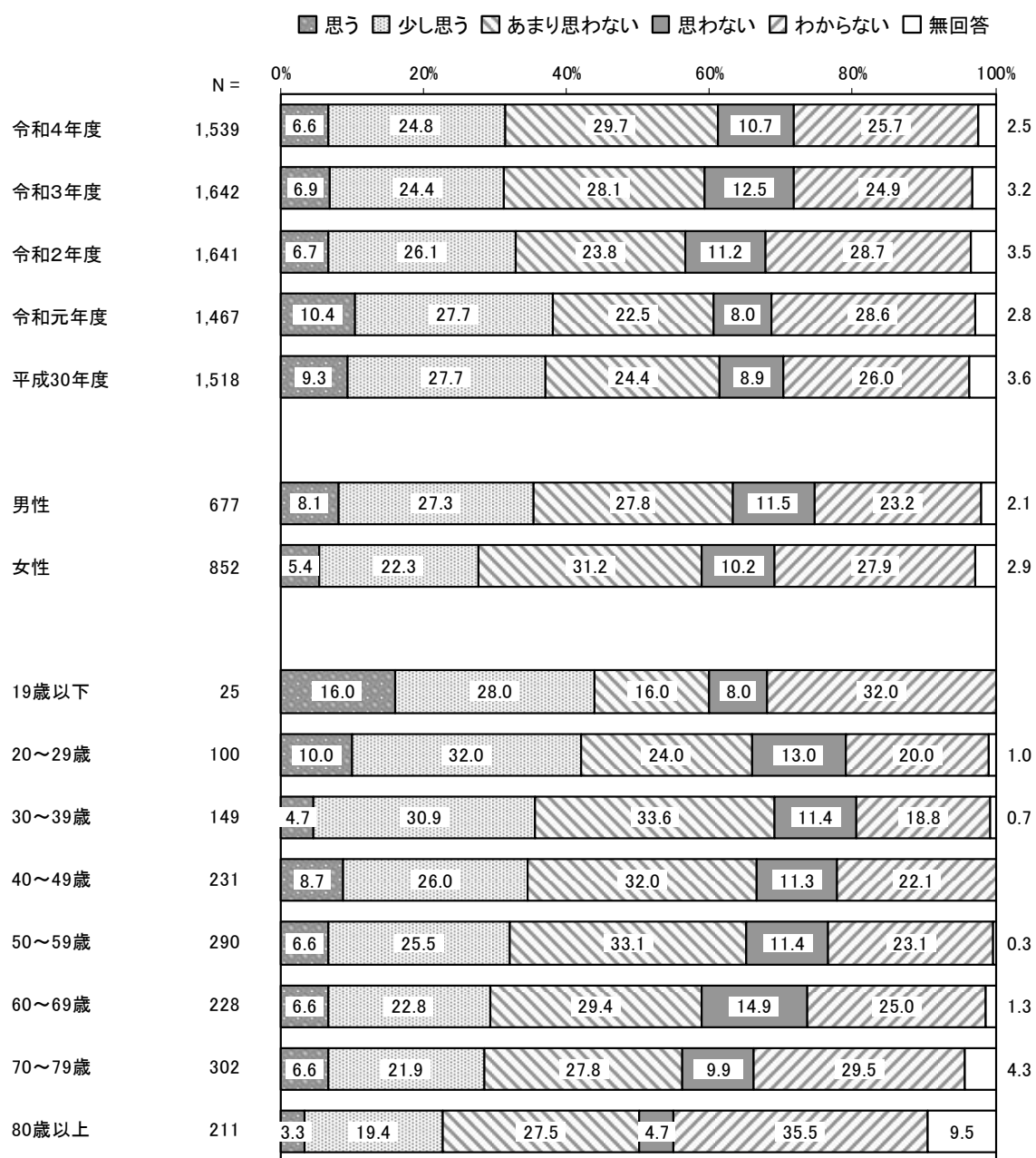


図 年度別・性別・年齢別 コ 男女共同参画の実現

問 28 サ あなたは、行政の取り組みが、改善されていると思いますか。

「あまり思わない」の割合が27.8%と最も高く、次いで「わからない」の割合が27.4%、「少し思う」の割合が22.9%となっています。「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(42.5%)が、「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(27.4%)を上回っています。

年度別でみると、大きな差異はみられません。

性別でみると、女性に比べ、男性で“肯定的な意見”の割合が高くなっています。

年齢別でみると、19歳以下を除いて、70歳以上で“肯定的な意見”の割合が高くなっています。

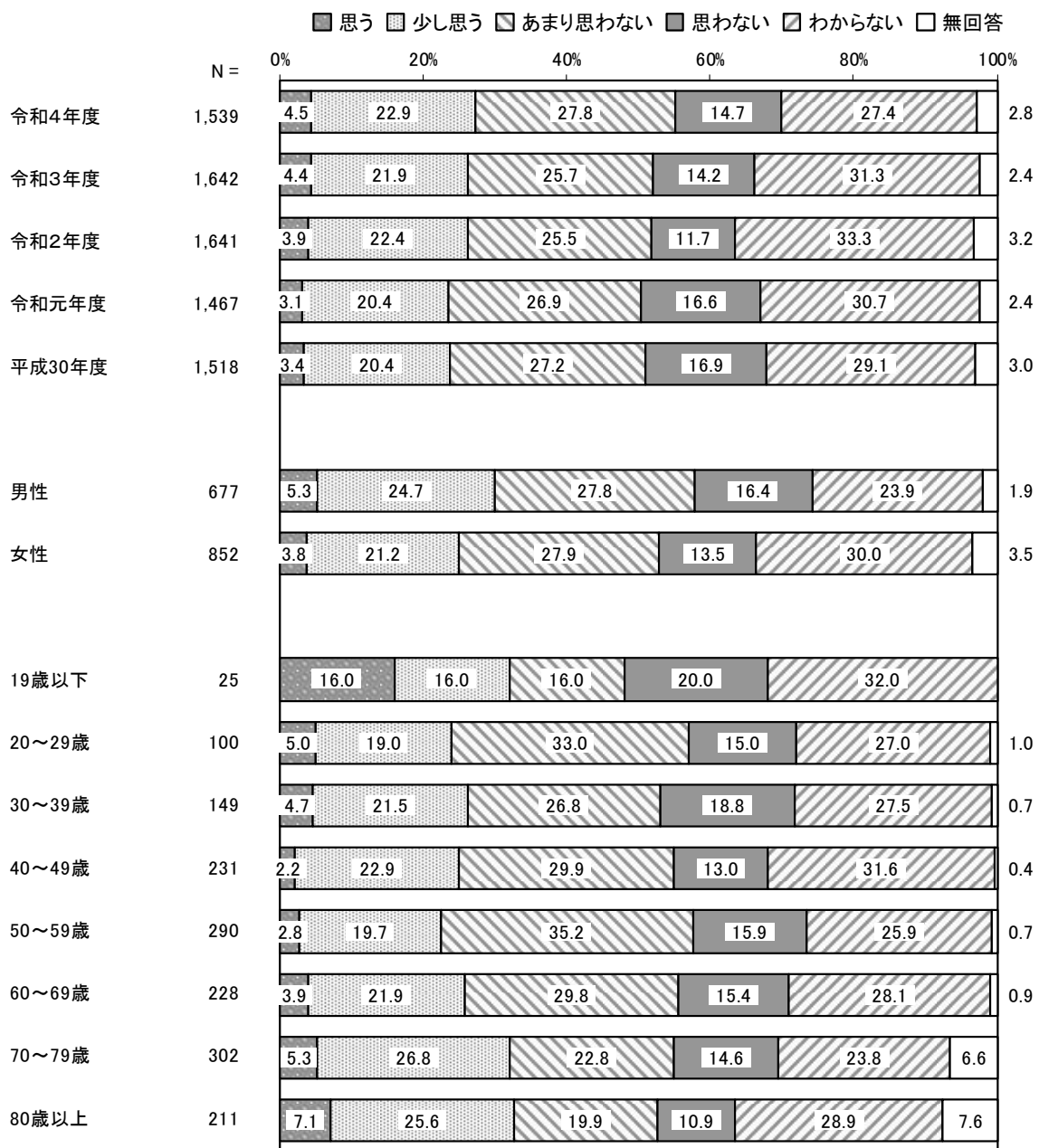


図 年度別・性別・年齢別 サ 行政の取り組みが改善されているかの評価

問 28 シ あなたは、八尾市役所からの情報が入手しやすいと思いますか。

「少し思う」の割合が 35.6%と最も高く、次いで「あまり思わない」の割合が 26.5%、「思わない」の割合が 13.1%となっています。「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(45.6%)が、「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(39.6%)を上回っています。

年度別でみると、令和2年度以降、“肯定的な意見”の割合が高くなっています。

性別でみると、大きな差異はみられません。

年齢別でみると、20～29歳を除いて、“肯定的な意見”の割合はほぼ同じ割合となっています。

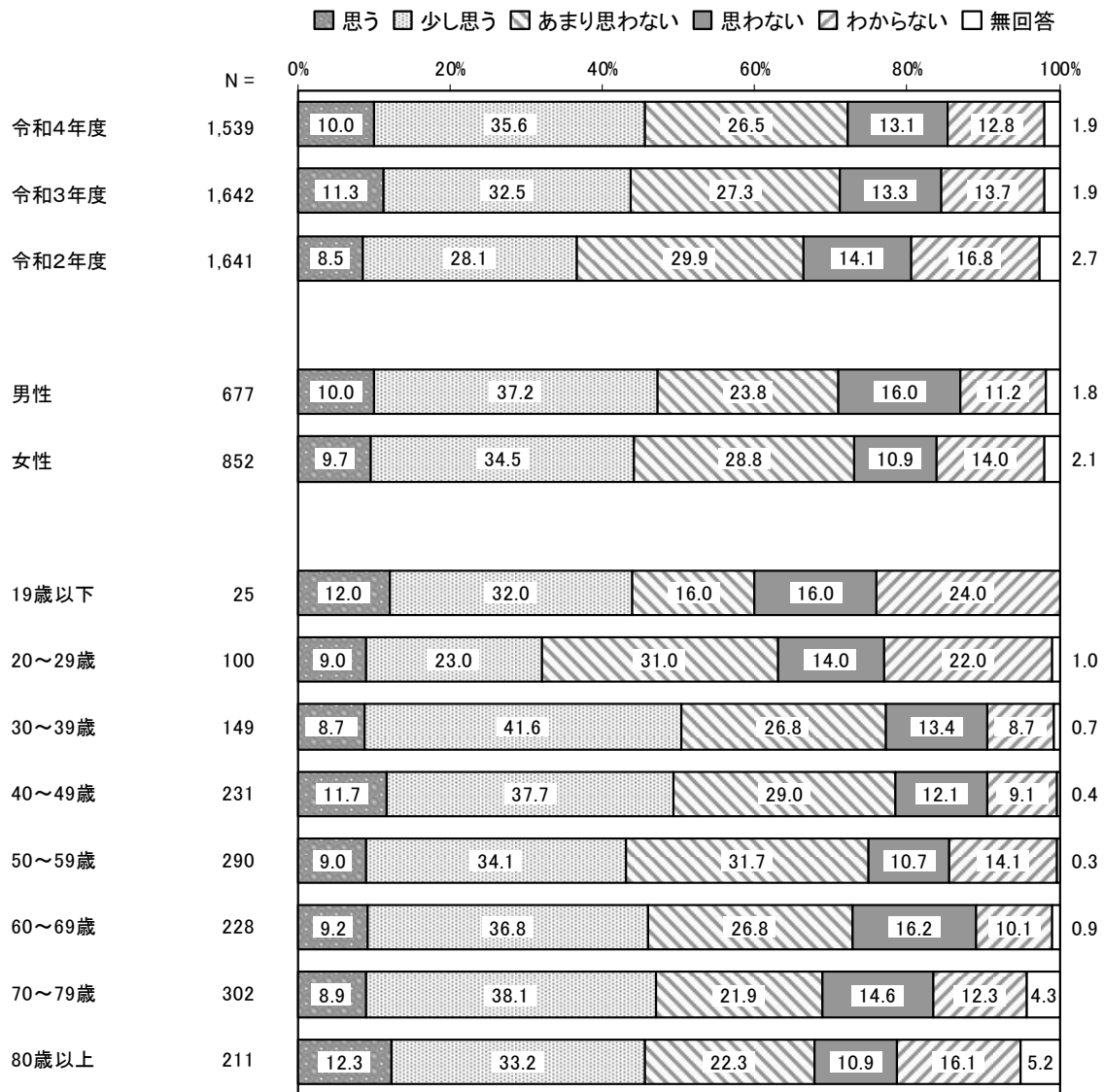


図 年度別・性別・年齢別 シ 八尾市役所からの情報が入手しやすいかの評価

問 28 ス あなたは、子育てしやすい環境が整っていると思いますか。

「わからない」の割合が29.8%と最も高く、次いで「少し思う」の割合が27.7%、「あまり思わない」の割合が23.3%となっています。「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(34.5%)が、「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(33.1%)を上回っています。

年度別でみると、大きな変化はみられません。

性別でみると、大きな差異はみられません。

年齢別でみると、30～49歳で“肯定的な意見”の割合が高く、約4割となっています。

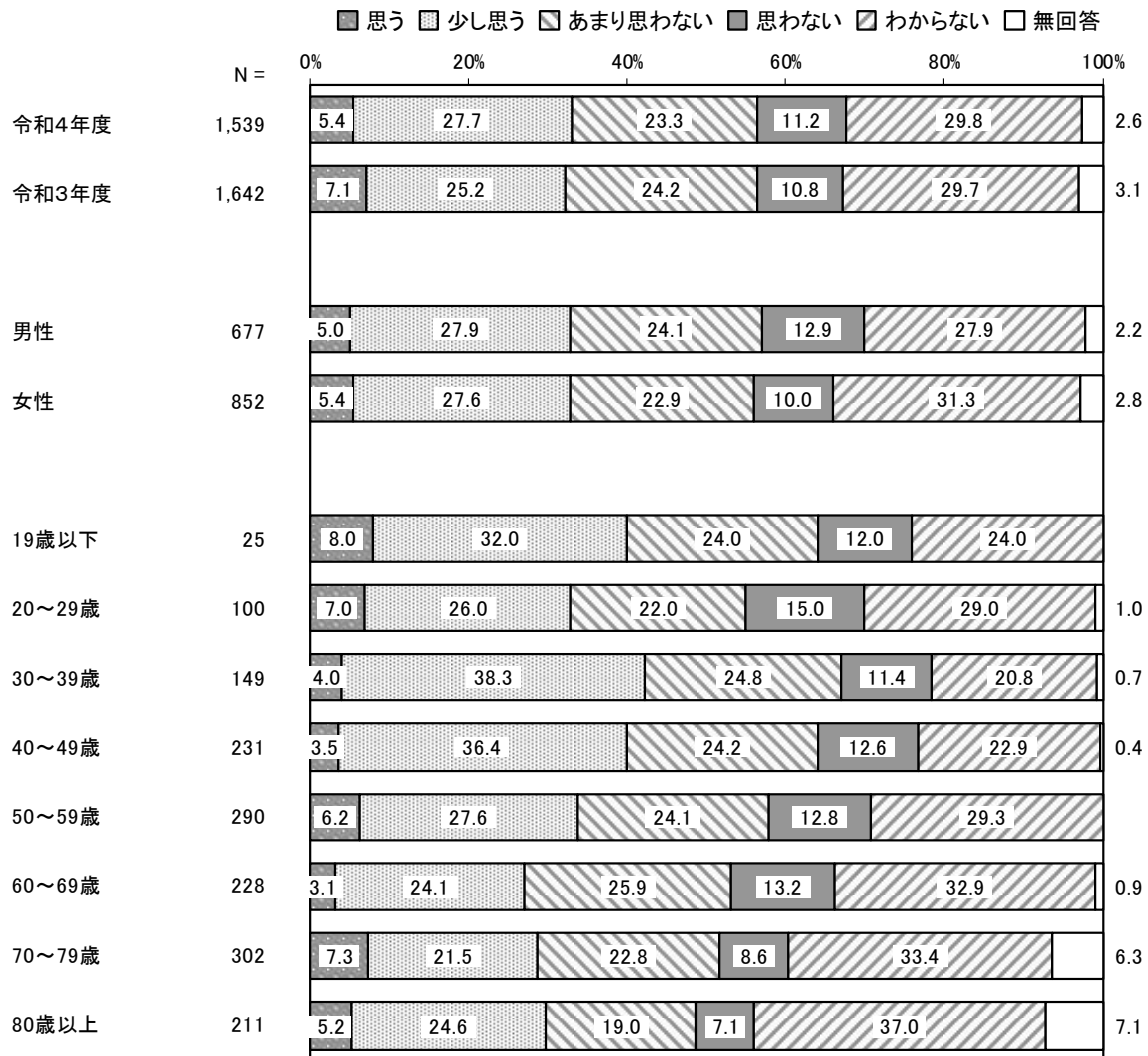


図 性別・年齢別 ス 子育てしやすい環境が整っているかの評価

問 28 セ あなたは、平和な社会が大切だと思いますか。

「思う」の割合が 86.6%と最も高くなっています。「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合（95.1%）が、「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合（1.6%）を上回っています。

年度別で見ると、大きな差異はみられません。

性別で見ると、“肯定的な意見”はほぼ同じ割合となっています。

年齢別で見ると、“肯定的な意見”はほぼ同じ割合となっています。

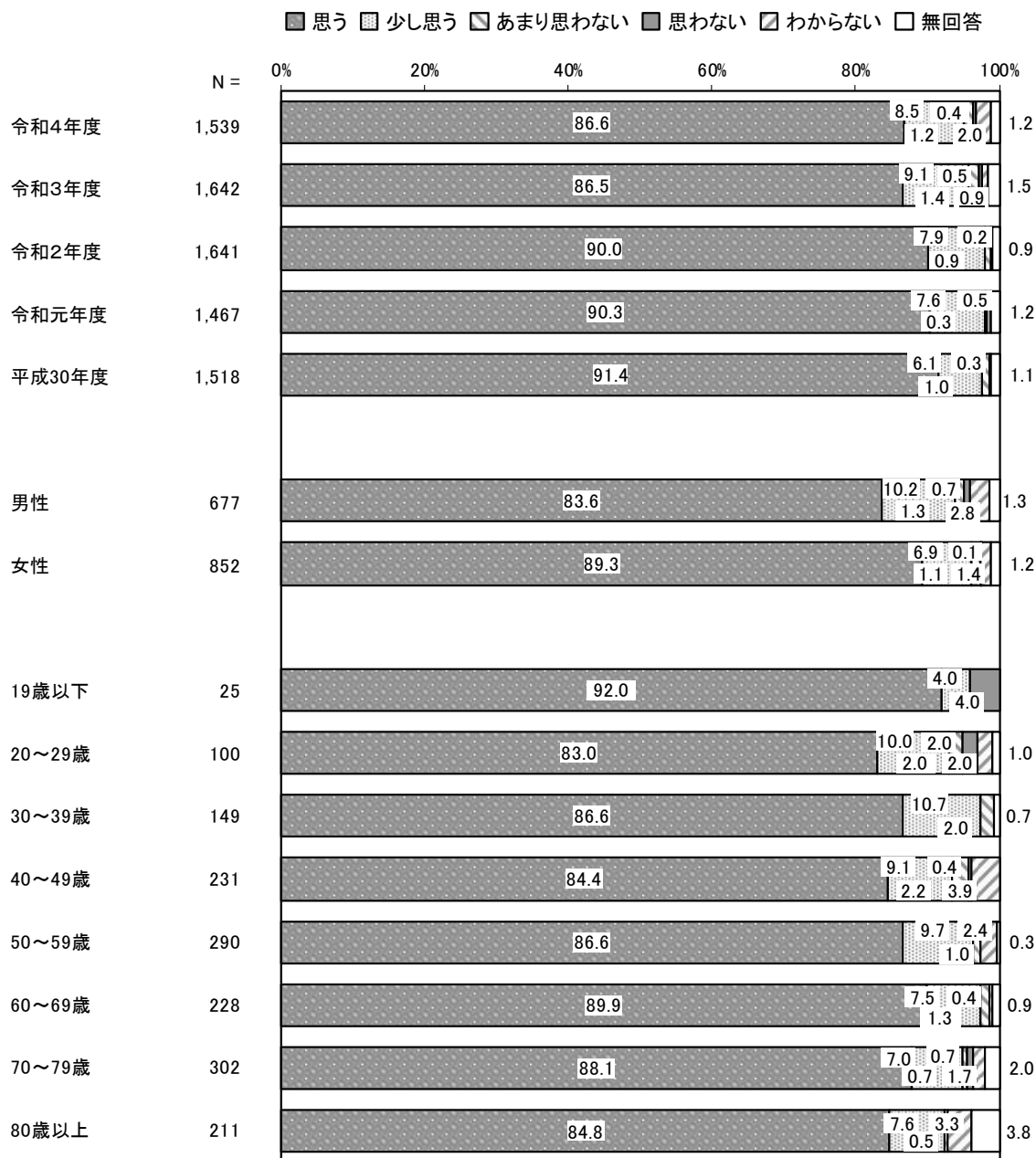


図 性別・年齢別 セ 平和な社会について

4 公共施設の今後のあり方について

問 29 あなたは、八尾市の公共施設をこの1年間でどれだけ利用しましたか。ア～サについて、あてはまる番号それぞれ1つに○をつけてください。利用した場合は()内に年間の利用回数を記入してください。利用しなかった場合は、その理由としてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 過去1年間の利用の有無

八尾市の公共施設の過去1年間の利用状況について全体をみると、「利用した」の割合は、「ア 市役所庁舎」が67.8%で最も多く、次いで、「イ 出張所・コミュニティセンター・人権コミュニティセンター」、「エ 図書館」となっています。一方、「利用しなかった」の割合は、「ウ 生涯学習施設」、「カ 運動広場等」、「キ 歴史資料館等」、「ケ 福祉施設（桂・安中老人福祉センター）」、「コ 青少年施設（桂・安中青少年会館）」、「サ 青少年施設（青少年センター、青少年野外活動センター「アクトランド YAO」）」が8割を超えています。

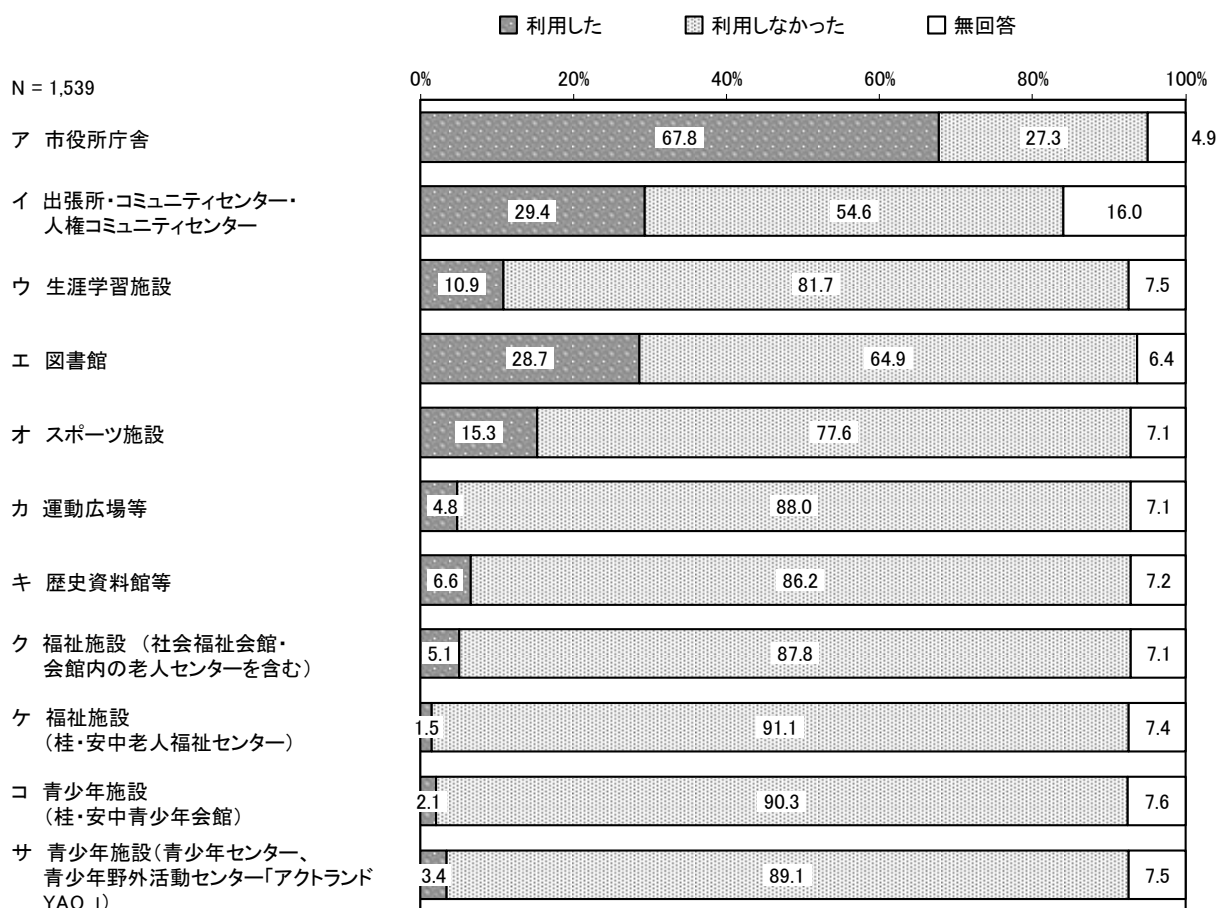


図 公共施設の利用の有無

(2) 利用回数

八尾市の公共施設の過去1年間の利用回数について全体をみると、「10回以上」の割合は、「エ 図書館」が34.3%で最も多く、次いで、「カ 運動広場等」、「福祉施設（桂・安中老人福祉センター）」となっています。一方、「10回未満」の割合は、「ア 市役所庁舎」が9割を超えています。

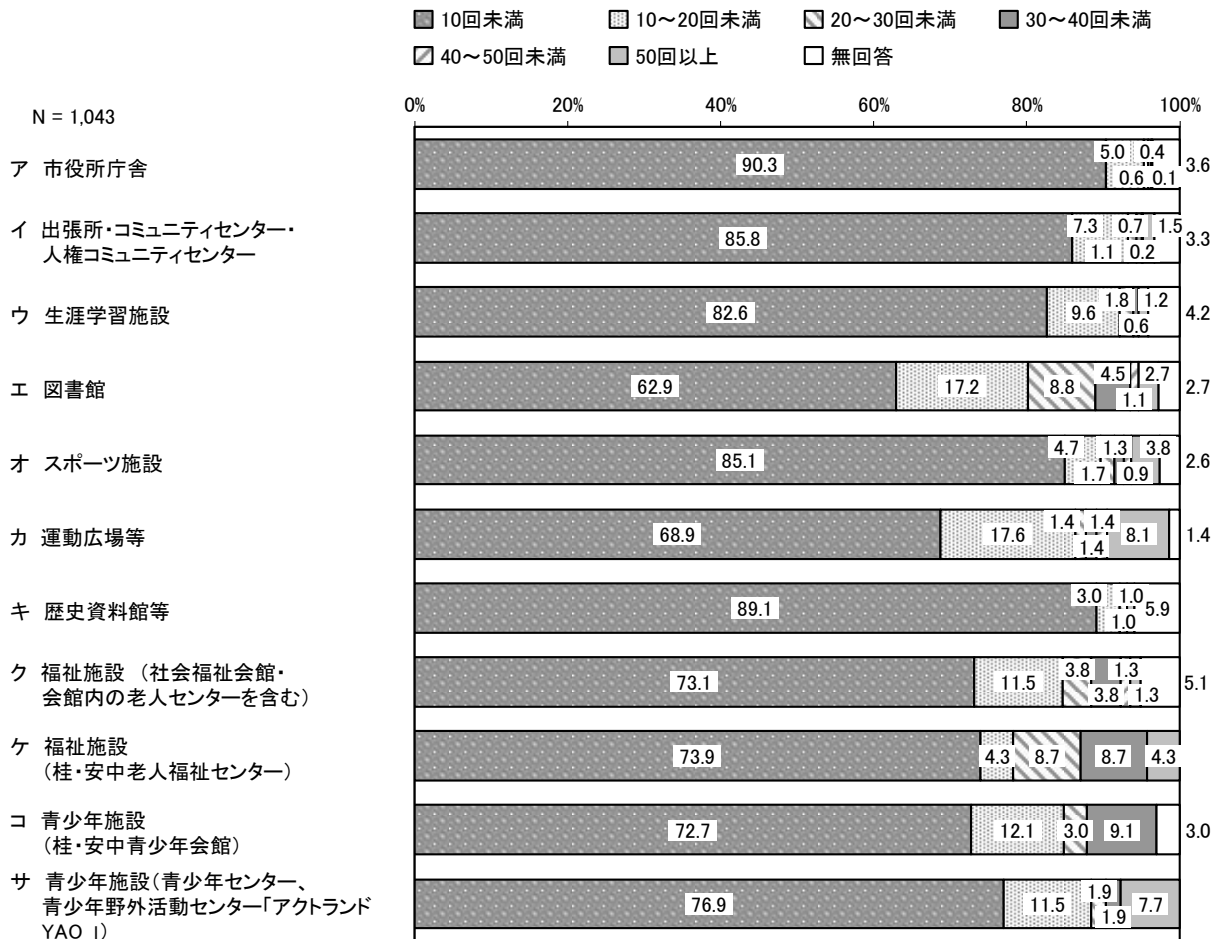


図 公共施設の利用回数

問 29 ア 市役所庁舎

「利用した」の割合が 67.8%、「利用しなかった」の割合が 27.3%となっています。

年度別でみると、大きな差異はみられません。

性別でみると、大きな差異はみられません。

年齢別でみると、30～39 歳で「利用した」の割合が高くなっています。

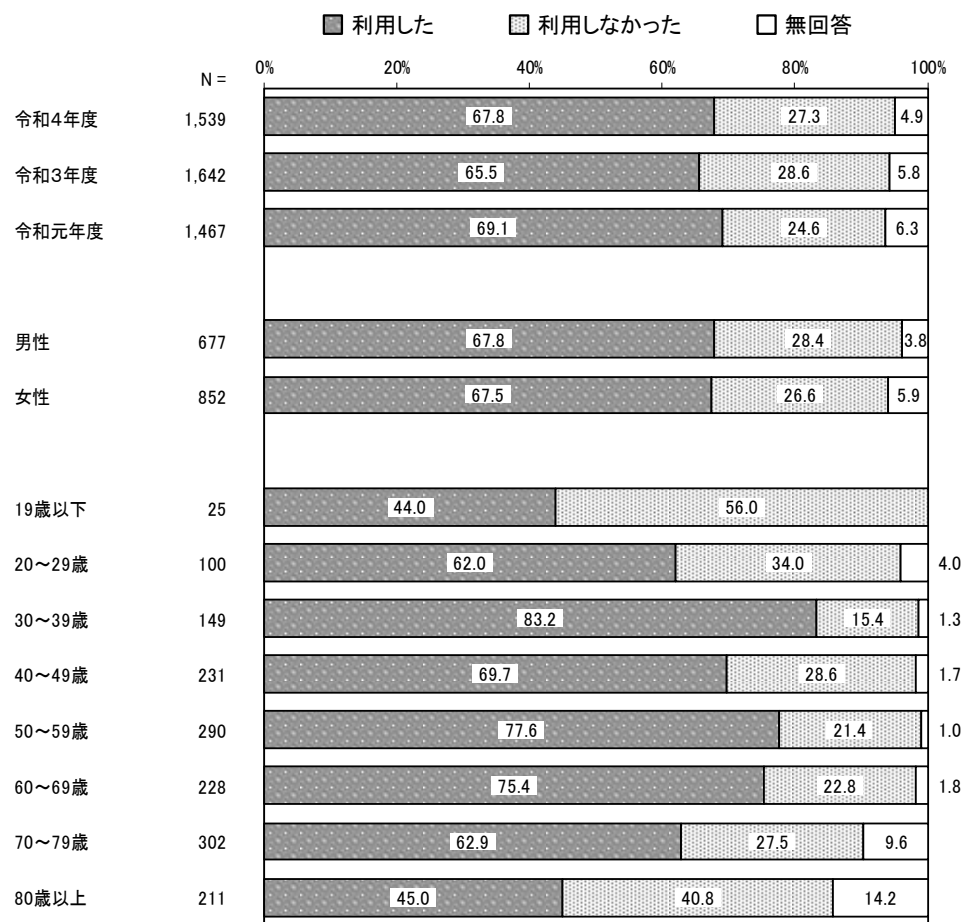


図 年度別・性別・年齢別 ア 市役所庁舎の利用の有無

利用しなかった場合の理由

「利用する必要がない」の割合が 73.6%と最も高くなっています。

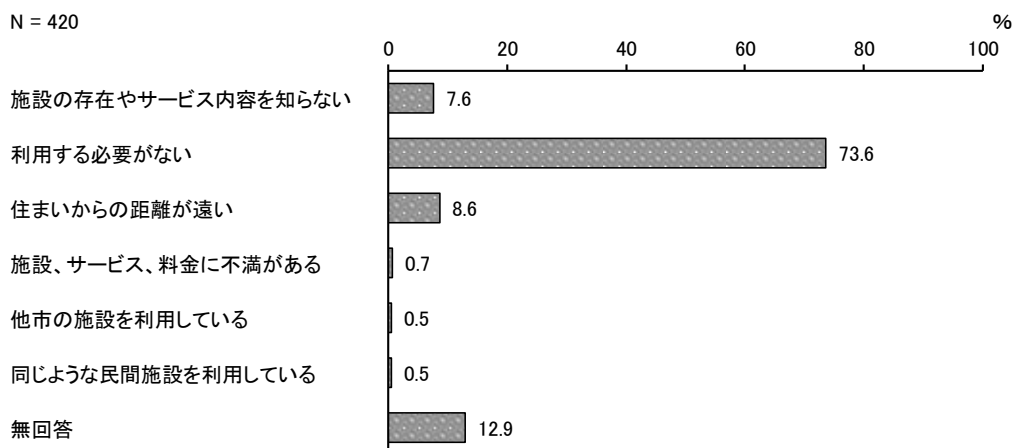


図 ア 市役所庁舎を利用しなかった理由

問 29 イ 出張所・コミュニティセンター・人権コミュニティセンター

「利用した」の割合が29.4%、「利用しなかった」の割合が54.6%となっています。
 年度別で見ると、「利用した」の割合が低くなっています。
 性別で見ると、男性に比べ、女性で「利用した」の割合が高くなっています。
 年齢別で見ると、80歳以上で「利用した」の割合が低くなっています。

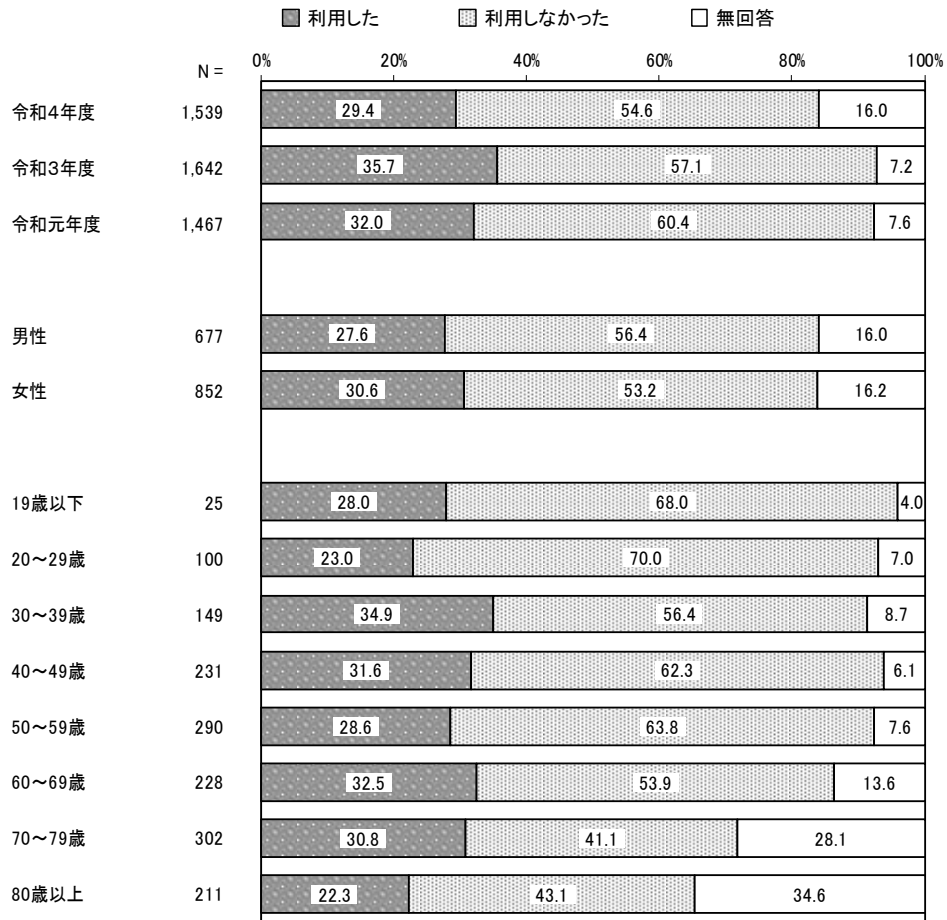


図 年度別・性別・年齢別 イ 出張所・コミュニティセンター・人権コミュニティセンターの利用の有無

利用しなかった場合の理由

「利用する必要がない」の割合が81.0%と最も高く、次いで「施設の存在やサービス内容を知らない」の割合が11.3%となっています。

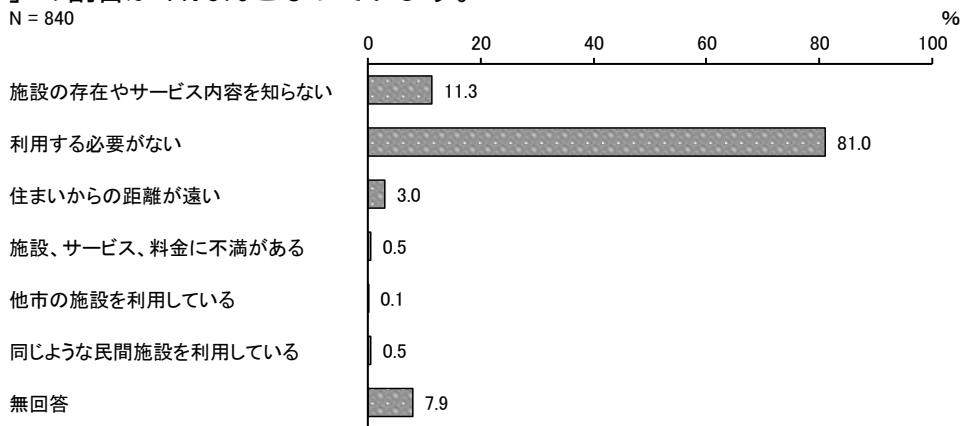


図 イ 出張所・コミュニティセンター・人権コミュニティセンターを利用しなかった理由

問 29 ウ 生涯学習施設（生涯学習センター、くらし学習館）

「利用した」の割合が 10.9%、「利用しなかった」の割合が 81.7%となっています。

年度別でみると、大きな差異はみられません。

性別でみると、大きな差異はみられません。

年齢別でみると、他に比べ、30～39 歳と 70 歳～79 歳で「利用した」の割合が高くなっています。

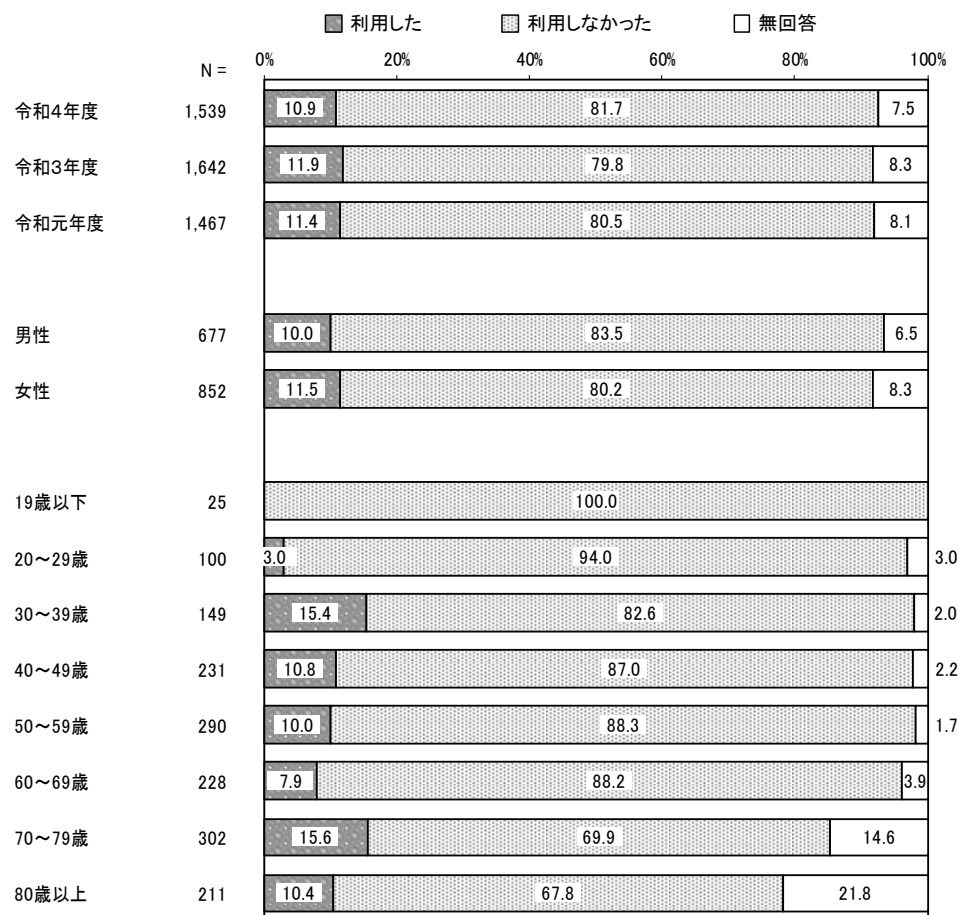


図 年度別・性別・年齢別 ウ 生涯学習施設の利用の有無

利用しなかった場合の理由

「利用する必要がない」の割合が 70.3%と最も高く、次いで「施設の存在やサービス内容を知らない」の割合が 15.2%、「住まいからの距離が遠い」の割合が 10.5%となっています。

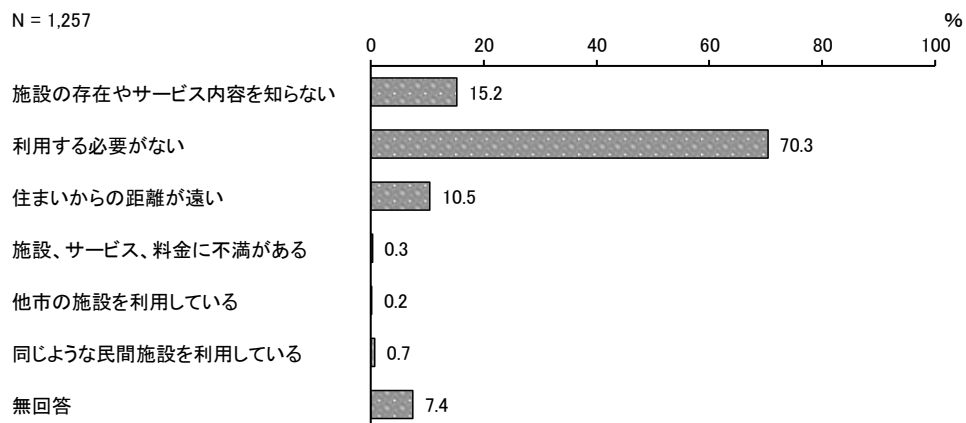


図 ウ 生涯学習施設を利用しなかった理由

問 29 エ 図書館

「利用した」の割合が28.7%、「利用しなかった」の割合が64.9%となっています。
 年度別でみると、大きな差異はみられません。

性別でみると、大きな差異はみられません。

年齢別でみると、19歳以下と30～49歳で「利用した」の割合が高くなっています。

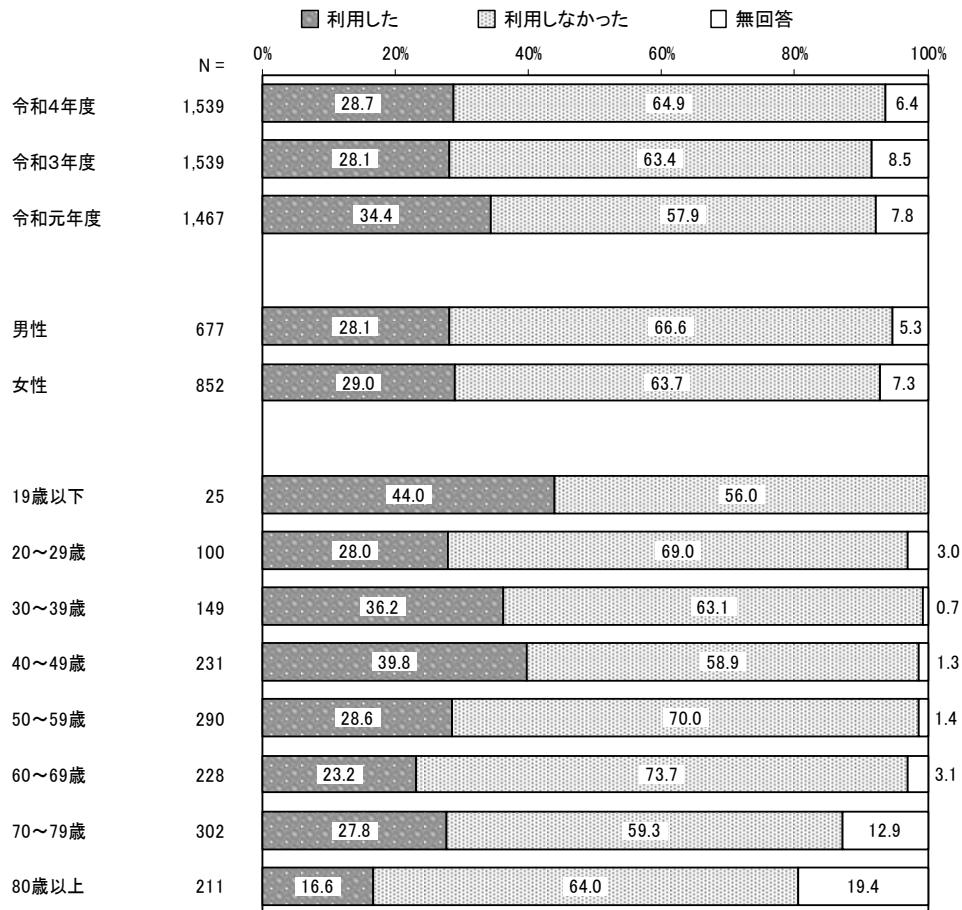


図 年度別・性別・年齢別 エ 図書館の利用の有無

利用しなかった場合の理由

「利用する必要がない」の割合が71.4%と最も高く、次いで「住まいからの距離が遠い」の割合が14.7%となっています。

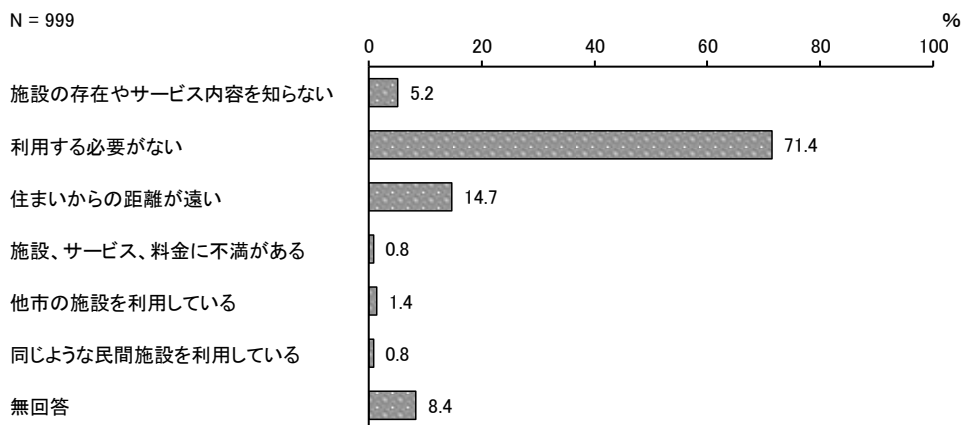


図 エ 図書館を利用しなかった理由

問 29 オ スポーツ施設（総合体育館「ウイング」、南木の本防災体育館、屋内プール「しぶき」）

「利用した」の割合が15.3%、「利用しなかった」の割合が77.6%となっています。
 年度別でみると、大きな差異はみられません。

性別でみると、男性に比べ、女性で「利用した」の割合が高くなっています。

年齢別でみると、30～49歳で「利用した」の割合が高くなっています。

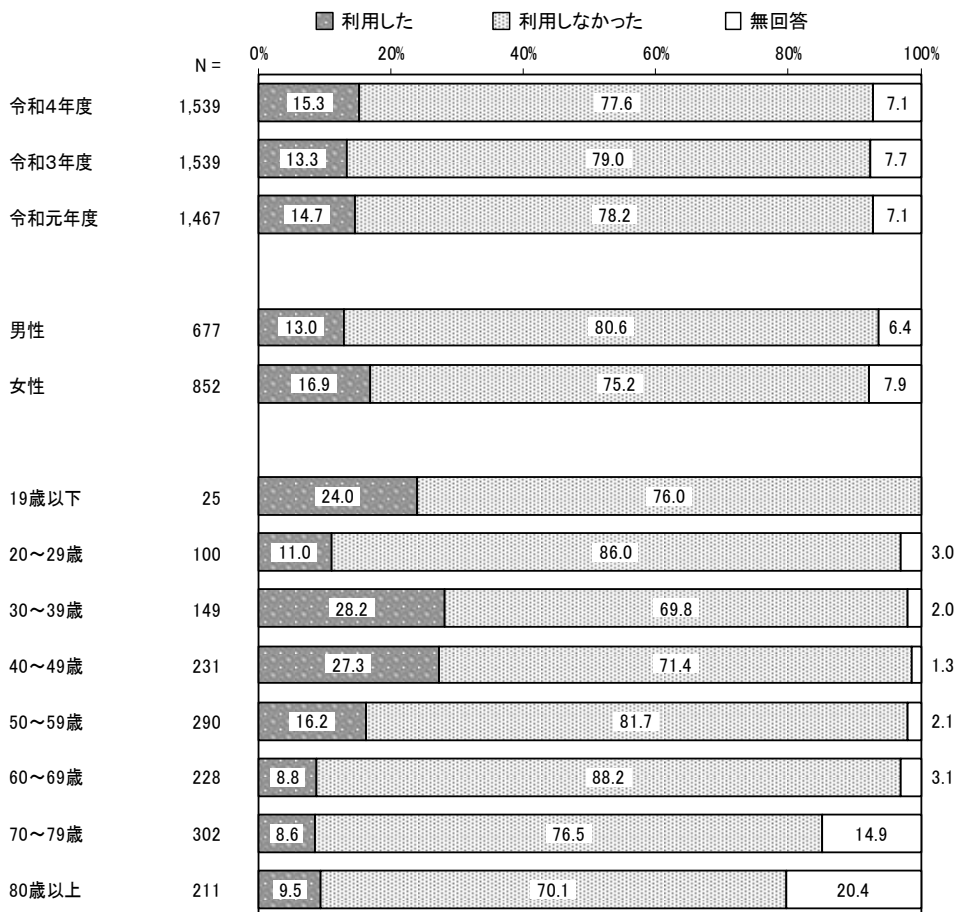


図 年度別・性別・年齢別 オ スポーツ施設の利用の有無

利用しなかった場合の理由

「利用する必要がない」の割合が68.8%と最も高く、次いで「住まいからの距離が遠い」の割合が13.9%、「施設の存在やサービス内容を知らない」の割合が10.6%となっています。

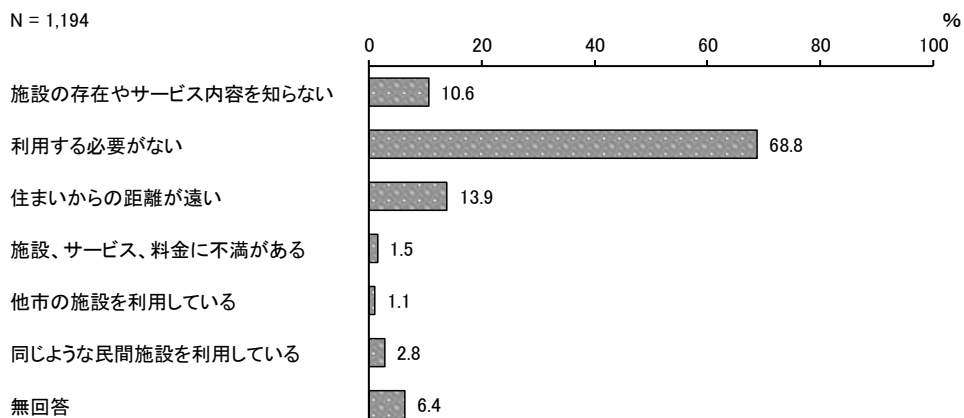


図 オ スポーツ施設を利用しなかった理由

問 29 カ 運動広場等（市民運動広場、青少年運動広場、山本球場、志紀テニス場）

「利用した」の割合が4.8%、「利用しなかった」の割合が88.0%となっています。
 年度別でみると、大きな差異はみられません。
 性別でみると、女性に比べ、男性で「利用した」の割合が高くなっています。
 年齢別でみると、29歳以下と40～49歳で「利用した」の割合が高くなっています。

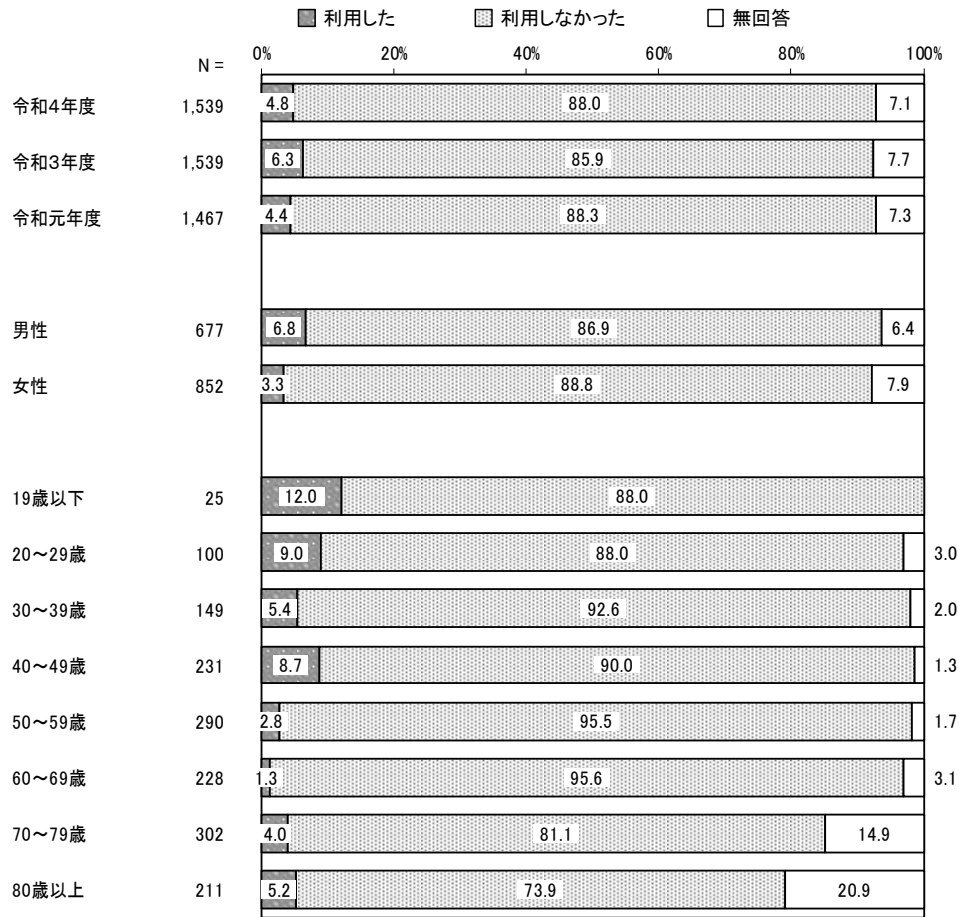


図 年度別・性別・年齢別 カ 運動広場等の利用の有無

利用しなかった場合の理由

「利用する必要がない」の割合が75.5%と最も高く、次いで「施設の存在やサービス内容を知らない」の割合が11.5%となっています。

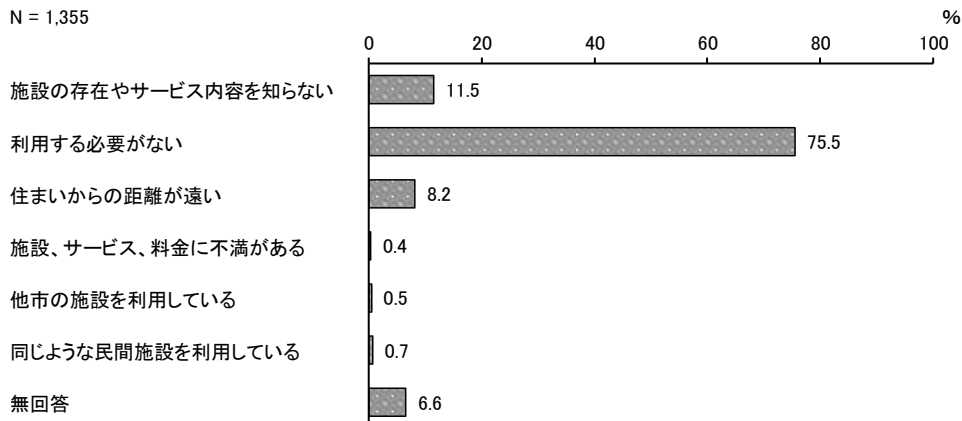


図 カ 運動広場等を利用しなかった理由

問 29 キ 歴史資料館等（歴史民俗資料館、しおんじやま古墳学習館、旧植田家住宅等）

「利用した」の割合が6.6%、「利用しなかった」の割合が86.2%となっています。
 年度別でみると、大きな差異はみられません。
 性別でみると、大きな差異はみられません。
 年齢別でみると、概ね年齢が高いほど「利用した」の割合が高くなっています。

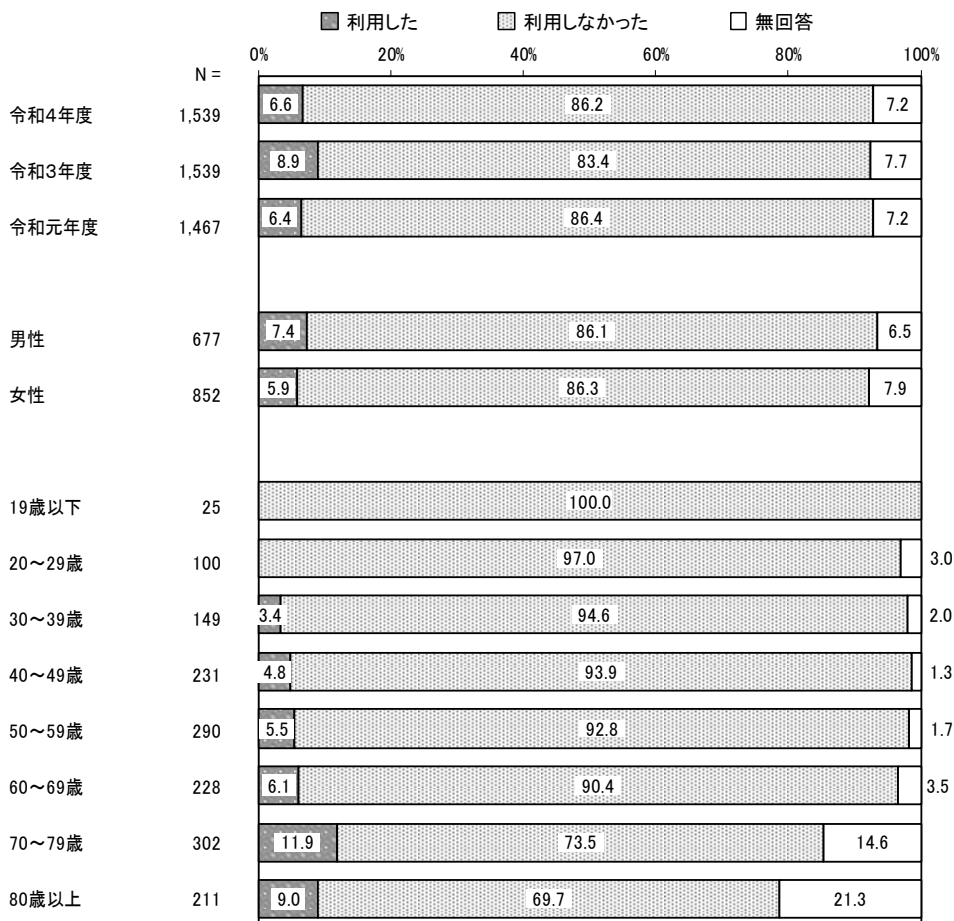


図 年度別・性別・年齢別 キ 歴史資料館等の利用の有無

利用しなかった場合の理由

「利用する必要がない」の割合が66.8%と最も高く、次いで「施設の存在やサービス内容を知らない」の割合が18.1%、「住まいからの距離が遠い」の割合が12.7%となっています。

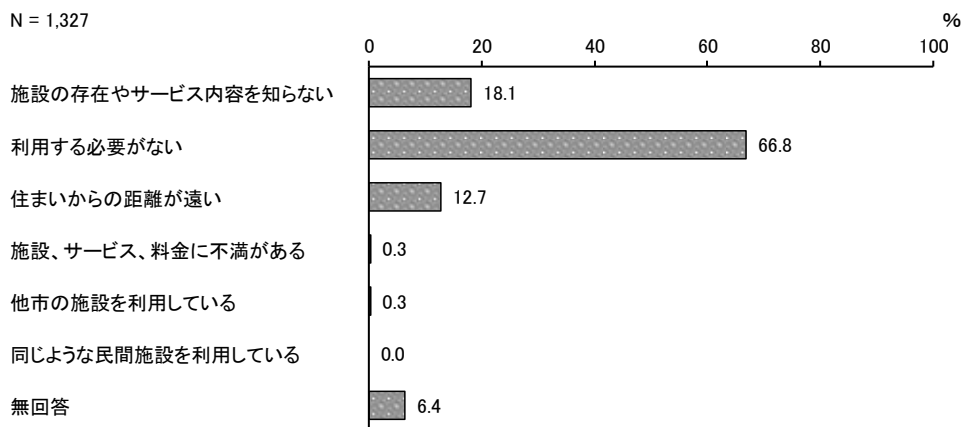


図 キ 歴史資料館等を利用しなかった理由

問 29 ク 福祉施設（社会福社会館・会館内の老人センターを含む）

「利用した」の割合が5.1%、「利用しなかった」の割合が87.8%となっています。
 年度別でみると、大きな差異はみられません。
 性別でみると、大きな差異はみられません。
 年齢別でみると、70歳以上で「利用した」の割合が最も高くなっています。

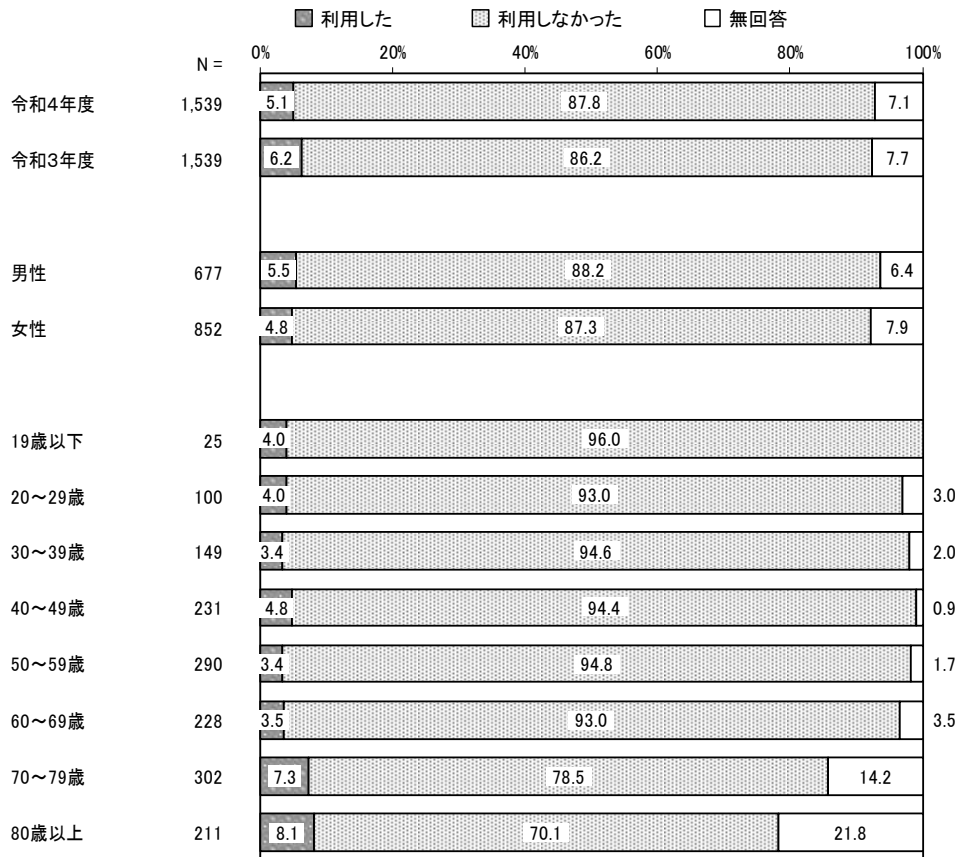


図 性別・年齢別 ク 福祉施設（社会福社会館・会館内の老人センターを含む）の利用の有無

利用しなかった場合の理由

「利用する必要がない」の割合が77.2%と最も高く、次いで「施設の利用やサービス内容を知らない」の割合が15.2%となっています。

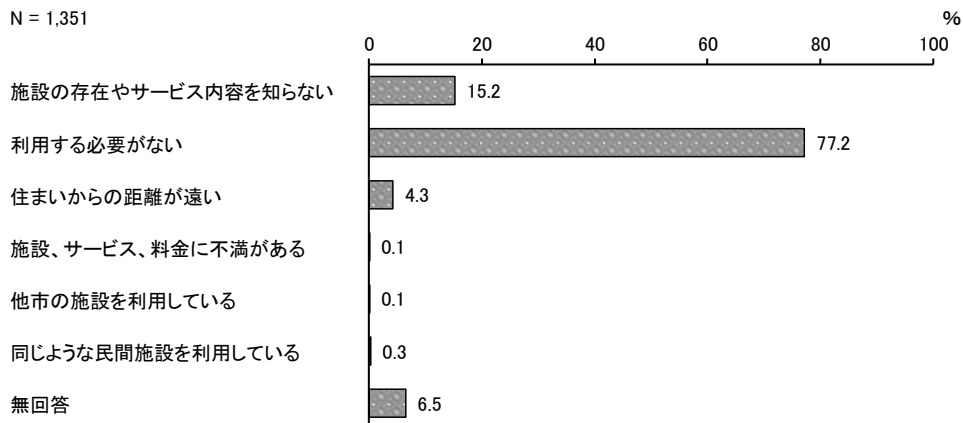


図 ク 福祉施設（社会福社会館・会館内の老人センターを含む）を利用しなかった理由

問 29 ケ 福祉施設（桂・安中老人福祉センター）

「利用した」の割合が1.5%、「利用しなかった」の割合が91.1%となっています。
 年度別でみると、大きな差異はみられません。
 性別でみると、大きな差異はみられません。
 年齢別でみると、80歳以上で「利用した」の割合が最も高くなっています。

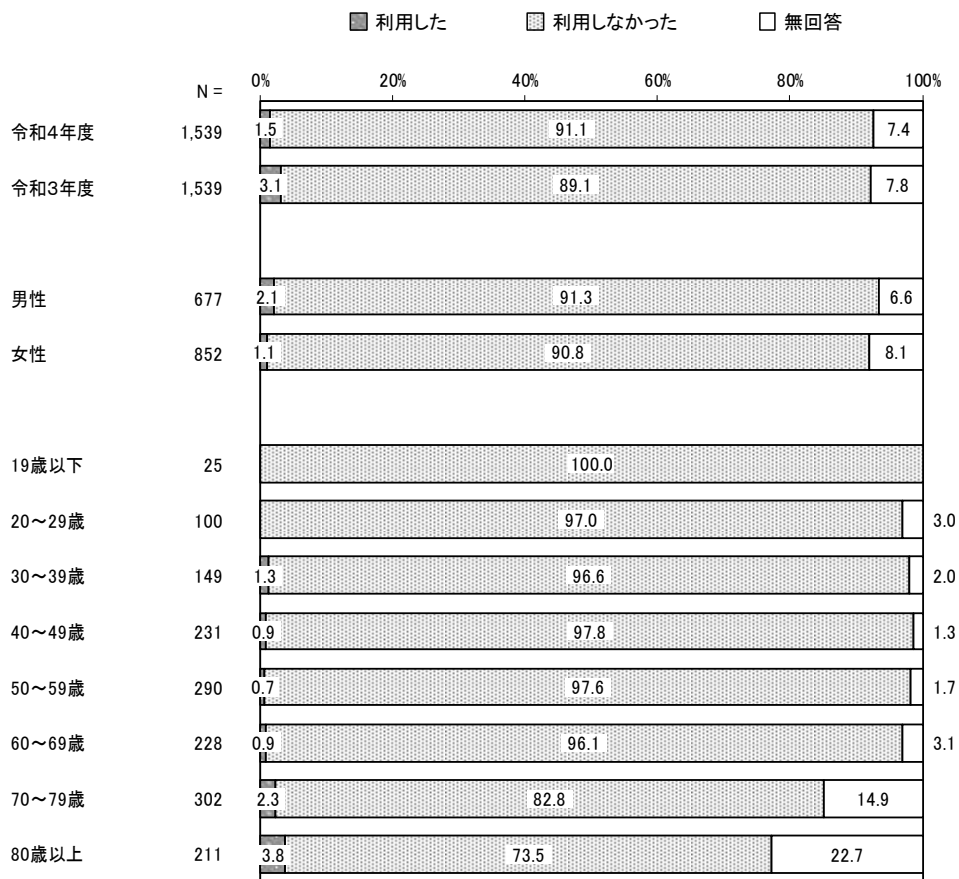


図 性別・年齢別 ケ 福祉施設（桂・安中老人福祉センター）の利用の有無

利用しなかった場合の理由

「利用する必要がない」の割合が77.7%と最も高く、次いで「施設の利用やサービス内容を知らない」の割合が15.4%となっています。

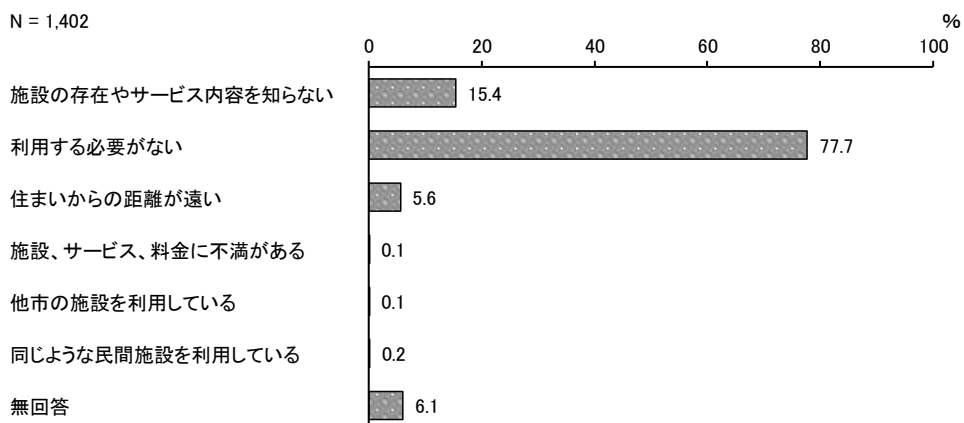


図 ケ 福祉施設（桂・安中老人福祉センター）を利用しなかった理由

問 29 コ 青少年施設（桂・安中青少年会館）

「利用した」の割合が2.1%、「利用しなかった」の割合が90.3%となっています。
 年度別でみると、大きな差異はみられません。
 性別でみると、大きな差異はみられません。
 年齢別でみると、30～39歳で「利用した」の割合が高くなっています。

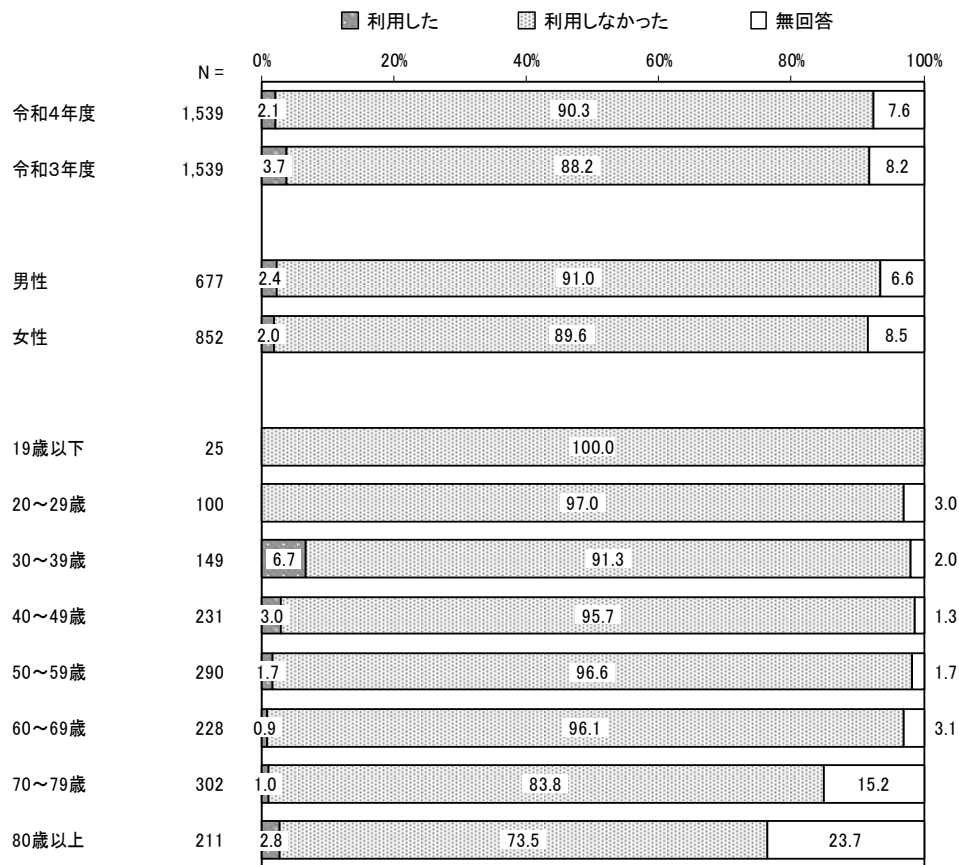


図 性別・年齢別 コ 青少年施設（桂・安中青少年会館）の利用の有無

利用しなかった場合の理由

「利用する必要がない」の割合が76.8%と最も高く、次いで「施設の存在やサービス内容を知らない」の割合が15.6%となっています。

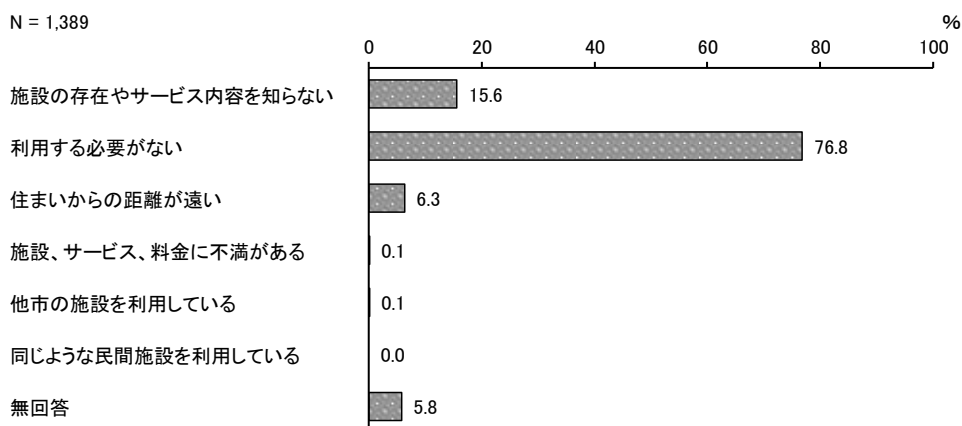


図 コ 青少年施設（桂・安中青少年会館）を利用しなかった理由

問 29 サ 青少年施設（青少年センター、青少年野外活動センター「アクトランド YAO」）

「利用した」の割合が 3.4%、「利用しなかった」の割合が 89.1%となっています。
 年度別でみると、大きな差異はみられません。
 性別でみると、大きな差異はみられません。
 年齢別でみると、30～49 歳で「利用した」の割合が高くなっています。

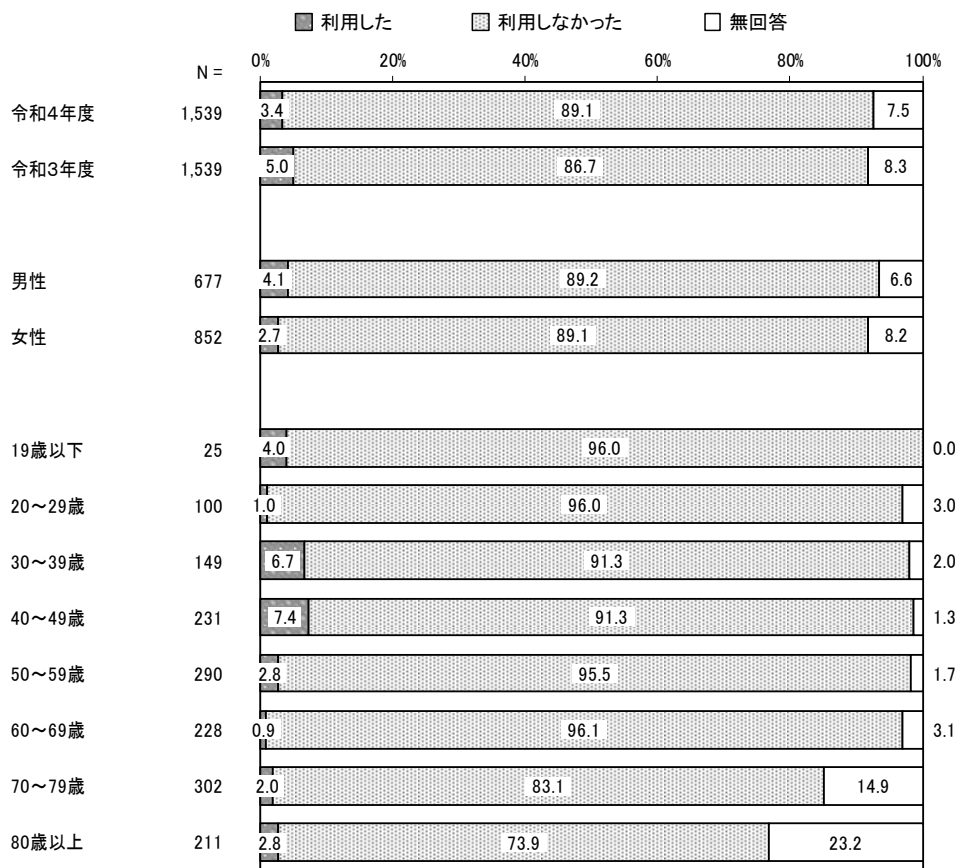


図 性別・年齢別 サ 青少年施設（青少年センター、青少年野外活動センター「アクトランド YAO」）の利用の有無

利用しなかった場合の理由

「利用する必要がない」の割合が 76.2%と最も高く、次いで「施設の存在やサービス内容を知らない」の割合が 16.4%となっています。

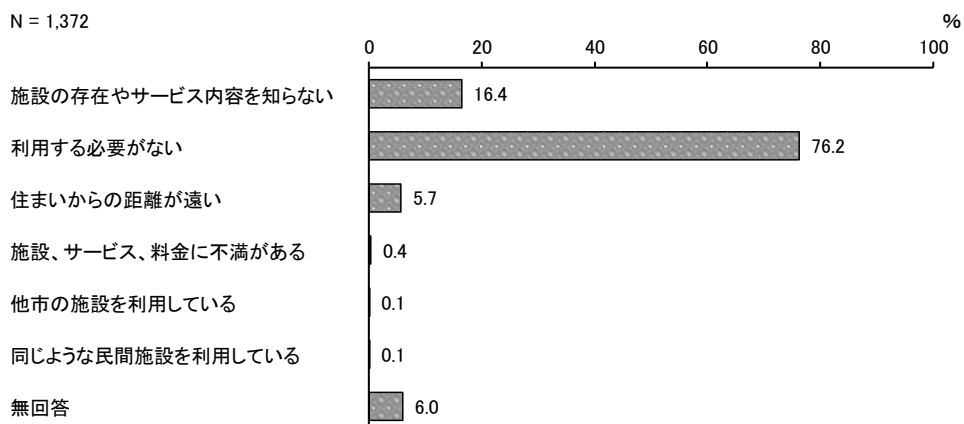


図 サ 青少年施設（青少年センター、青少年野外活動センター「アクトランド YAO」）を利用しなかった理由

5 今後の定住意向について

問 30 あなたは、今後も八尾市に住みつづけたいとお考えですか。
あてはまる番号1つに○をつけてください。

「今の場所に住みつづけたい」の割合が 66.0%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 17.9%となっています。「今の場所に住みつづけたい」と「市内の他の場所で住みつづけたい」をあわせた“定住意向を示す人”の割合は 70.6%となっています。

年度別で見ると、令和3年度以降、“定住意向を示す人”の割合が減少しています。

性別で見ると、大きな差異はみられません。

年齢別で見ると、概ね年齢が高いほど“定住意向を示す人”の割合が高くなっています。

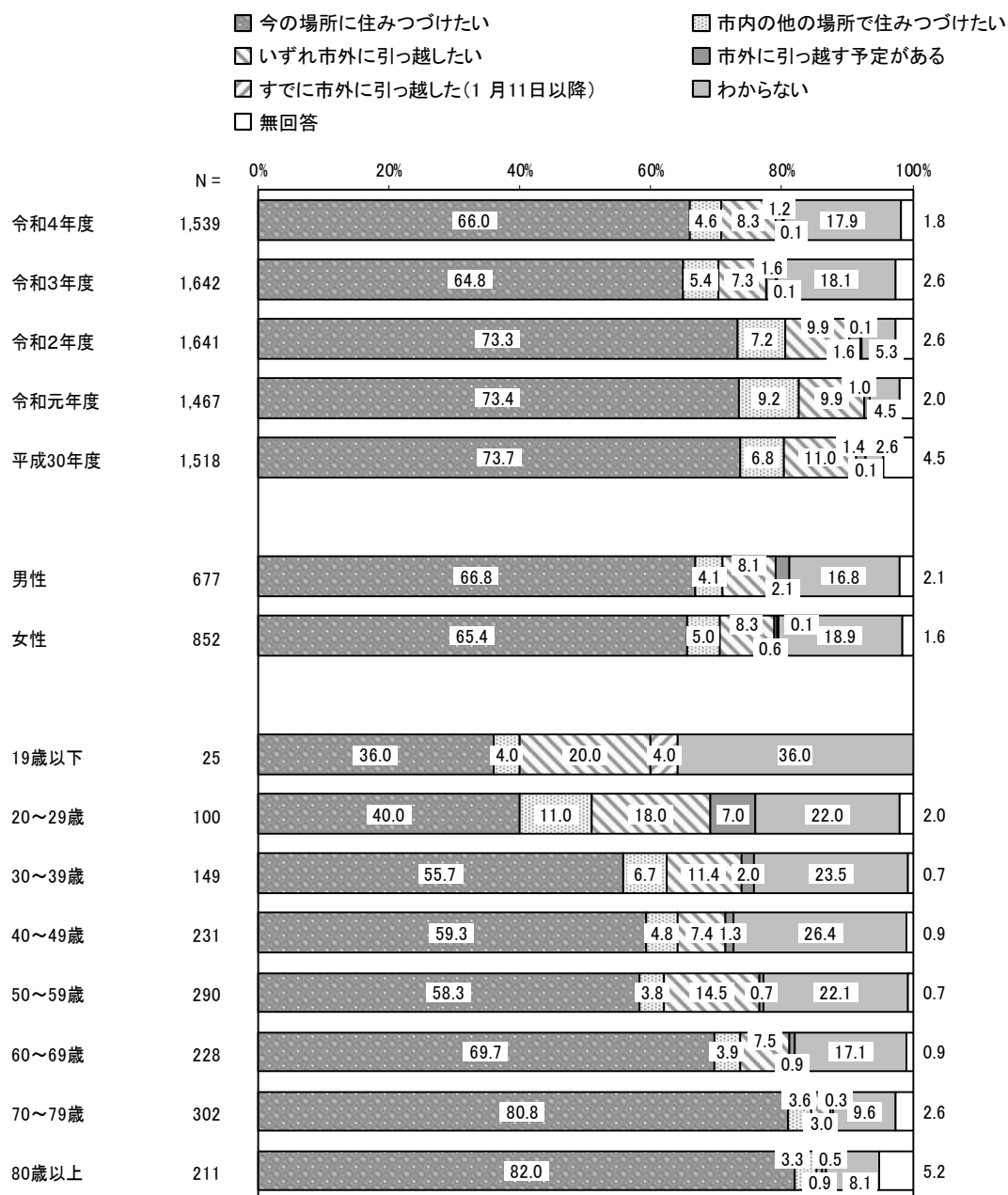


図 年度別・性別・年齢別 今後の八尾市での居住意向

問 30 で「3」～「5」に○をつけた方にお伺いします。

問 30-2 あなたが、市外へ引っ越したいと思われる理由又は引っ越した理由を教えてください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「他市に魅力を感じて」の割合が 32.4%と最も高く、次いで「まちなみの景観や自然、静けさや治安などの住環境を求めて」の割合が 26.4%、「通勤・通学に便利な環境を求めて」の割合が 25.0%となっています。

N = 148

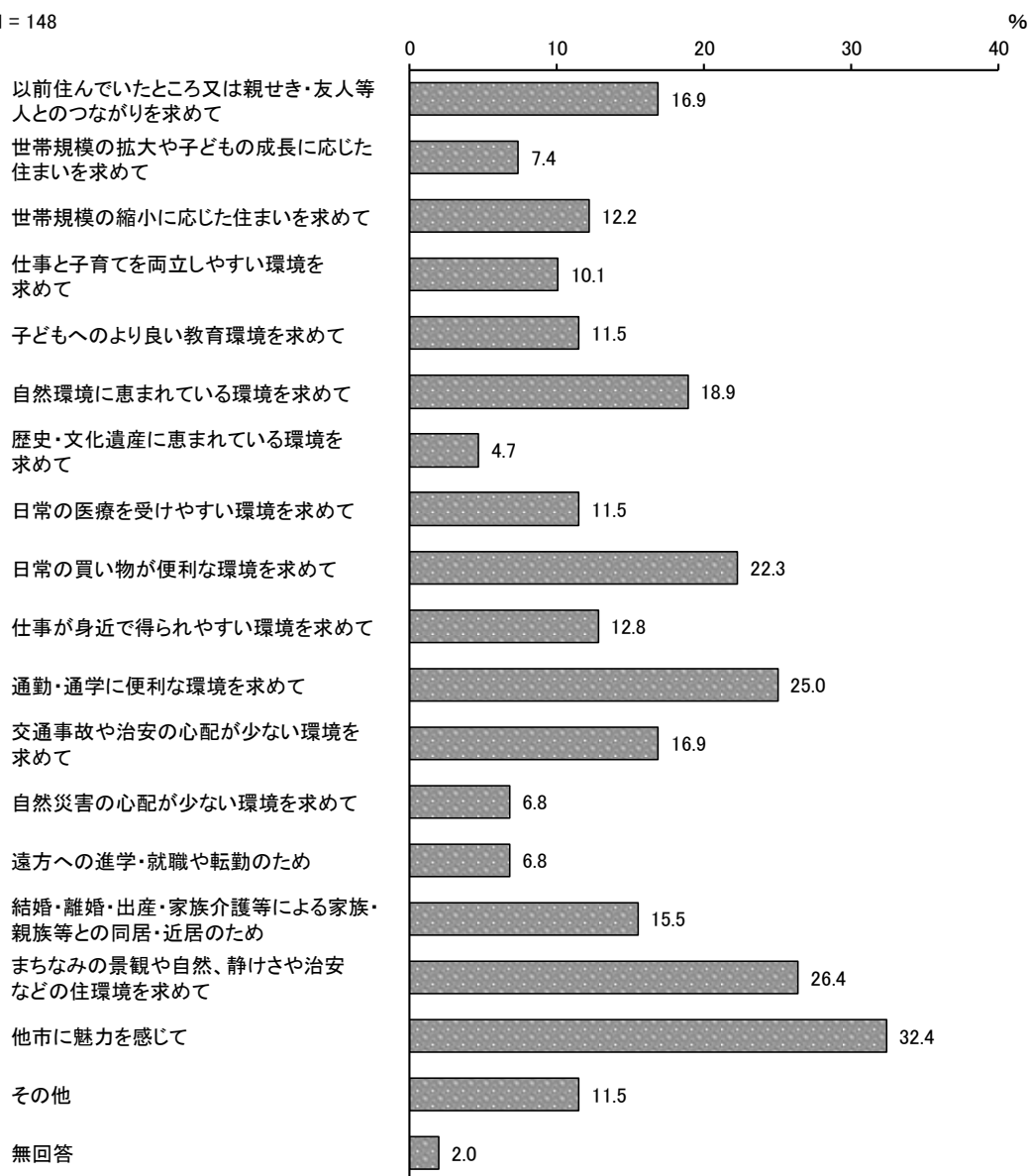


図 市外へ引っ越したい（引っ越した）理由

【年度別】

年度別で見ると、各年度のばらつきが大きく、一貫した傾向がみられません。

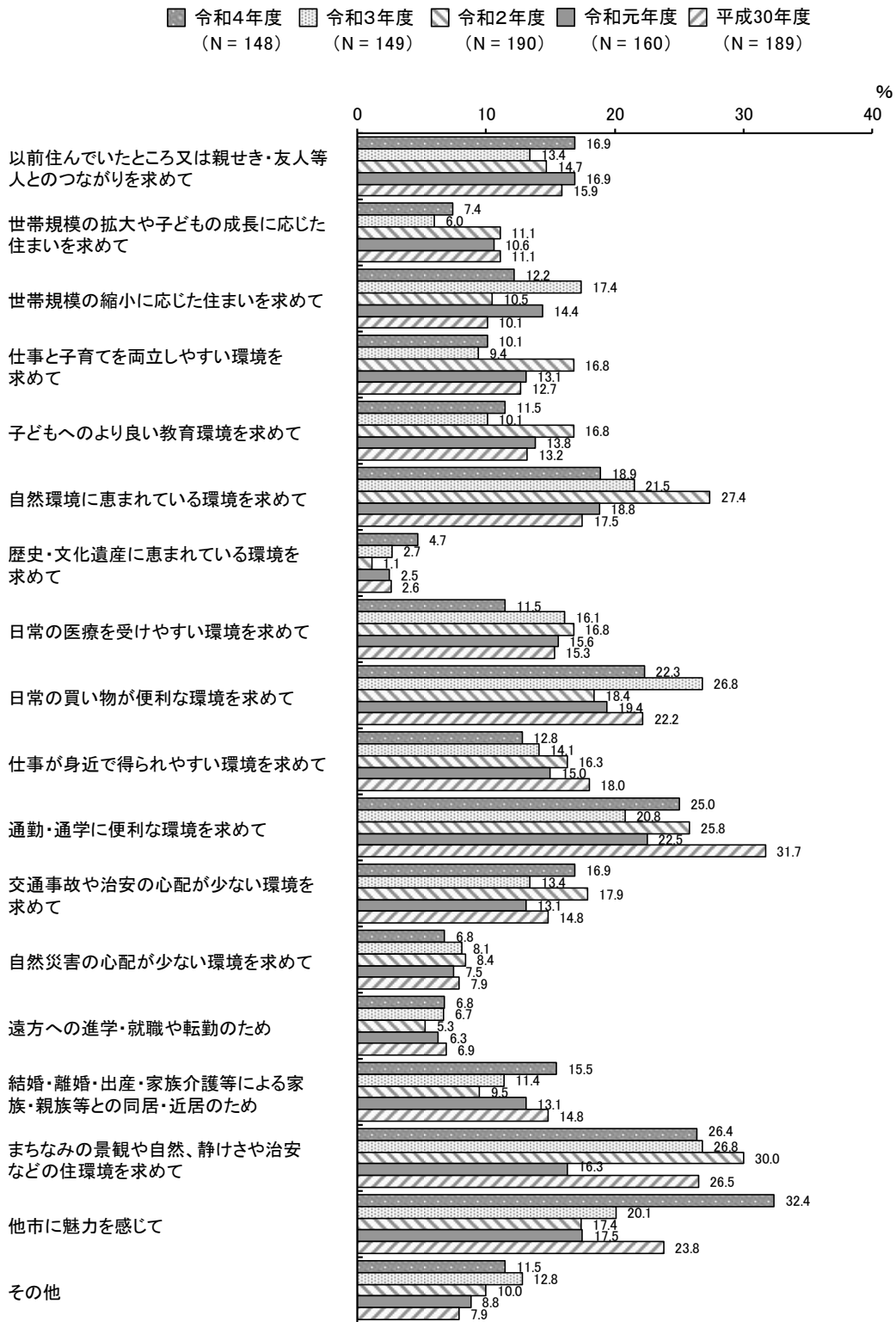


図 年度別 市外へ引っ越したい（引っ越した）理由

【性別】

性別で見ると、男性の割合が女性に比べて高い項目は、「世帯規模の拡大や子どもの成長に応じた住まいを求めて」、「歴史・文化遺産に恵まれている環境を求めて」、「他市に魅力を感じて」となっています。女性の割合が男性に比べて高い項目は、「日常の医療を受けやすい環境を求めて」、「日常の買い物が便利な環境を求めて」、「自然災害の心配が少ない環境を求めて」となっています。

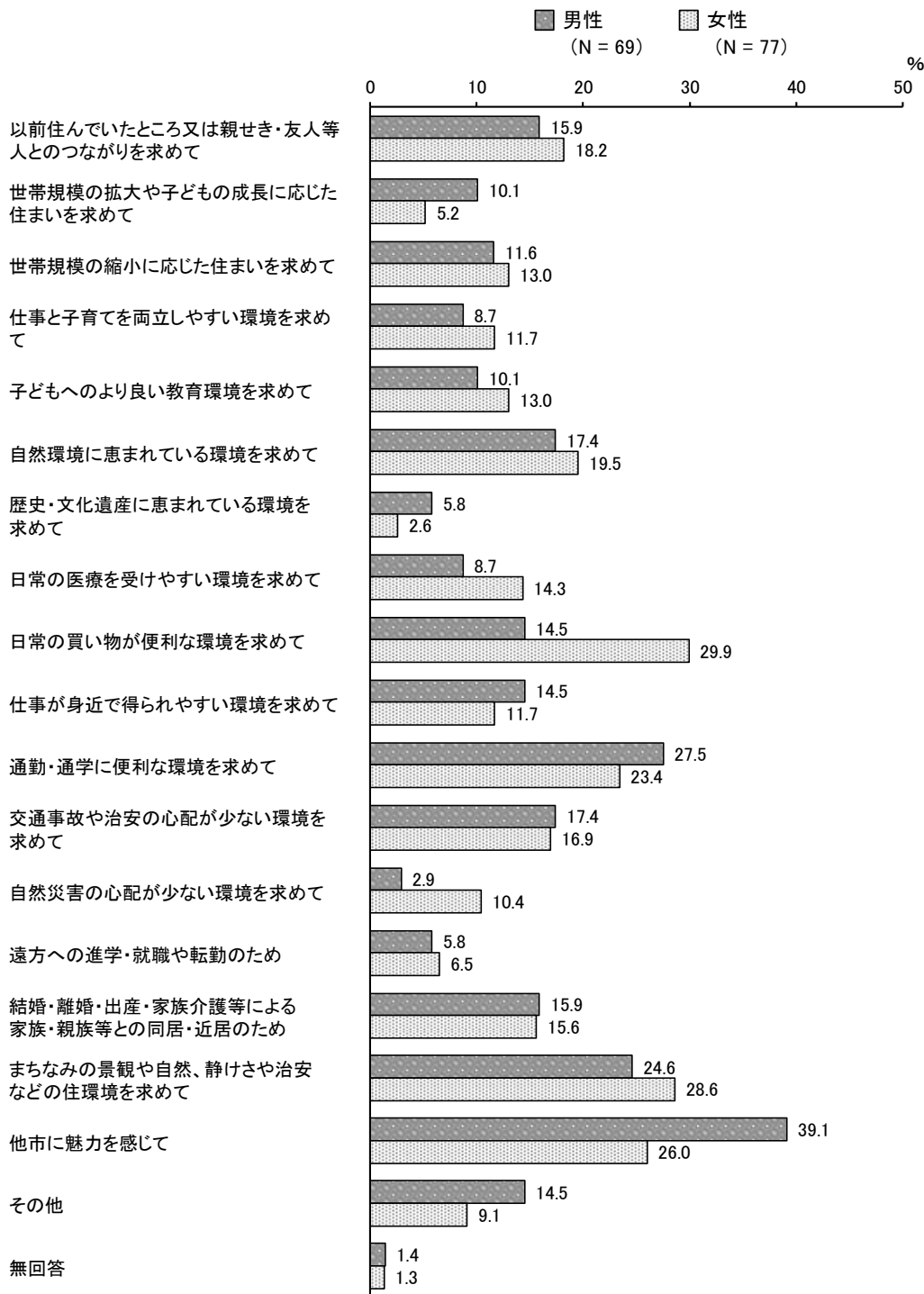


図 年齢別 市外へ引っ越したい（引っ越した）理由

【年齢別】

年齢別にみると、29歳以下、40～49歳では「通勤・通学に便利な環境を求めて」の割合が最も高くなっており、50～79歳では、「まちなみの景観や自然、静けさや治安などの住環境を求めて」、「他市に魅力を感じて」の割合が高くなっています。

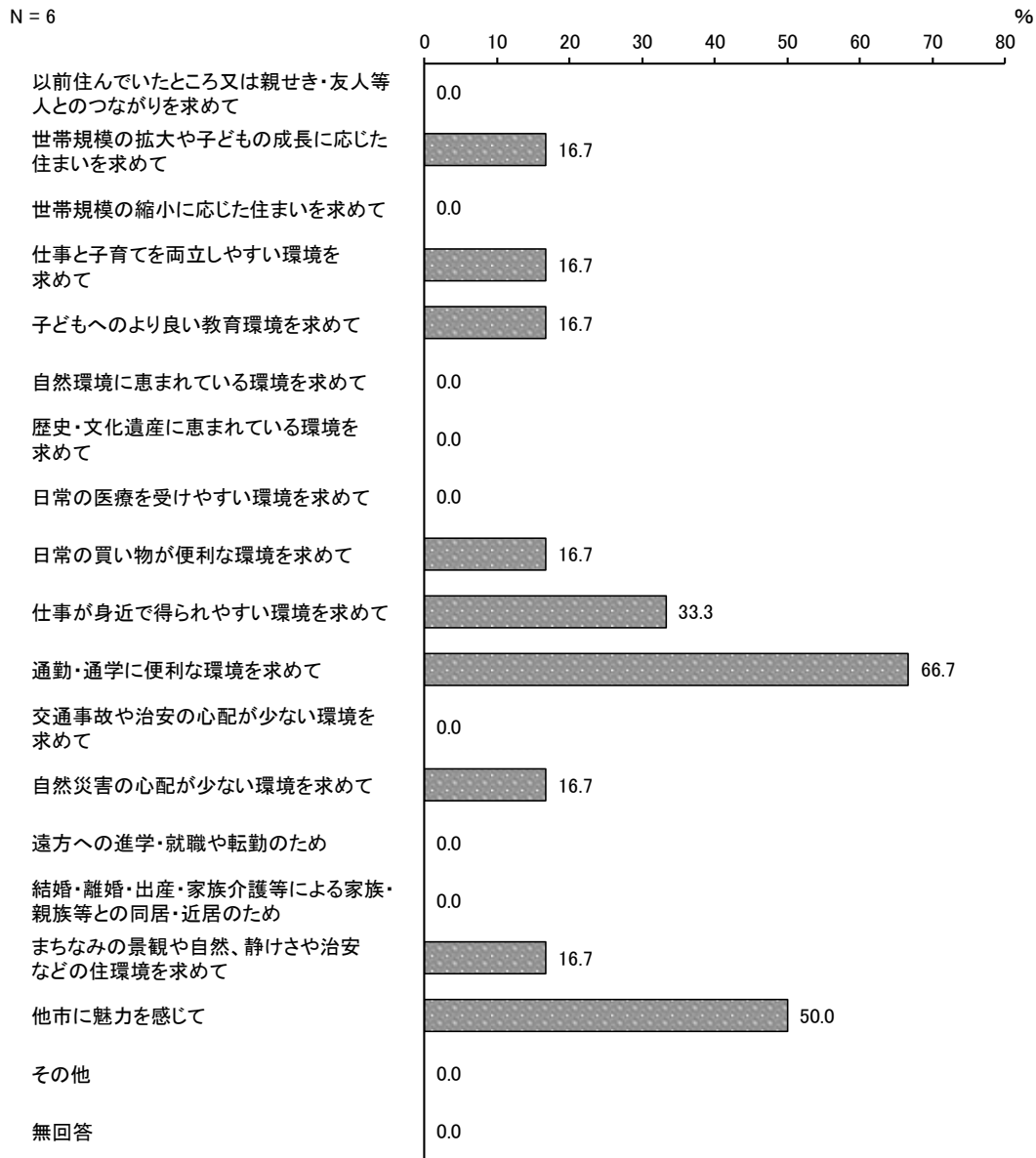


図 年齢別 市外へ引っ越したい（引っ越した）理由（19歳以下）

N = 25

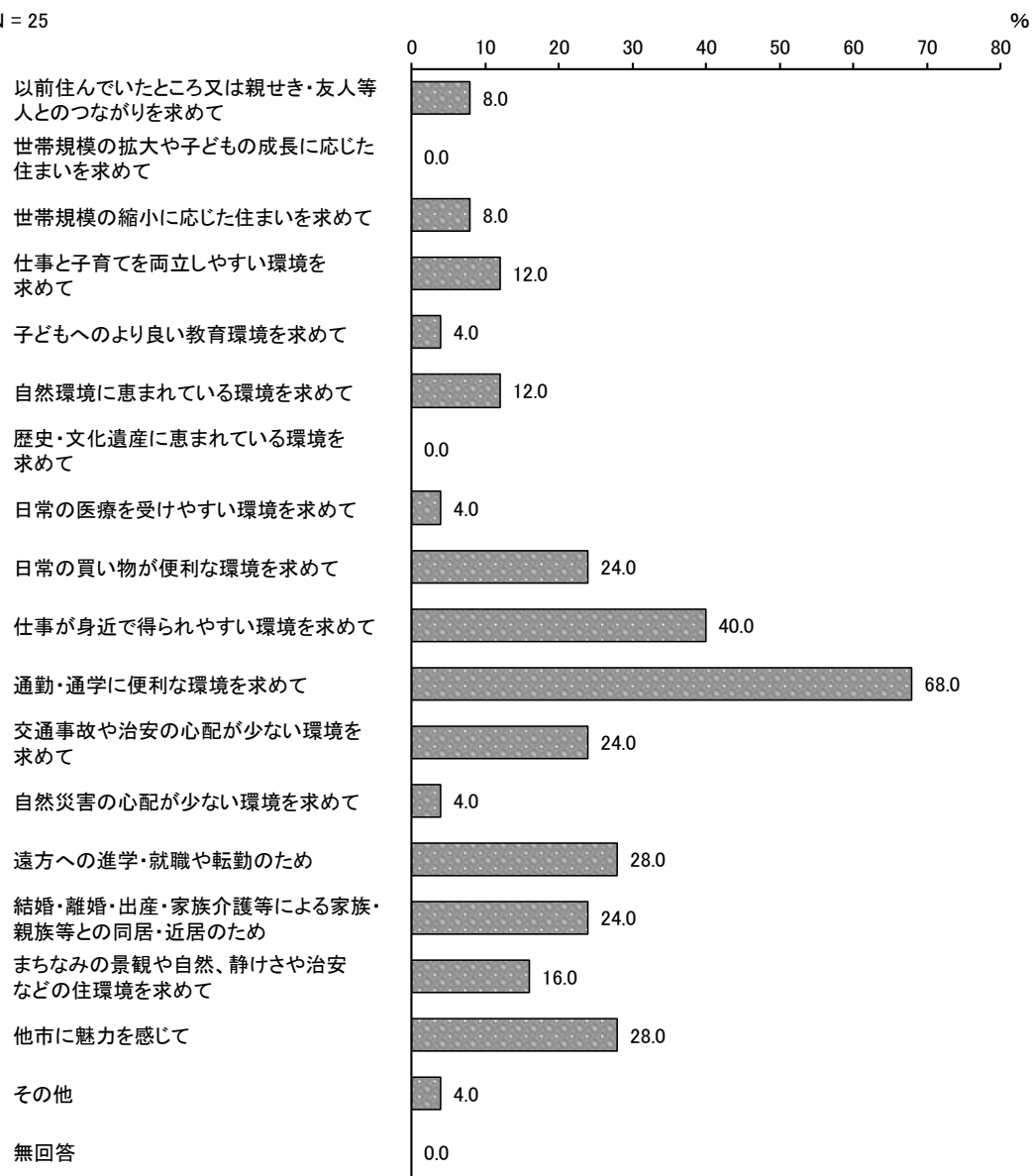


図 年齢別 市外へ引っ越したい（引っ越した）理由（20～29 歳）

N = 20

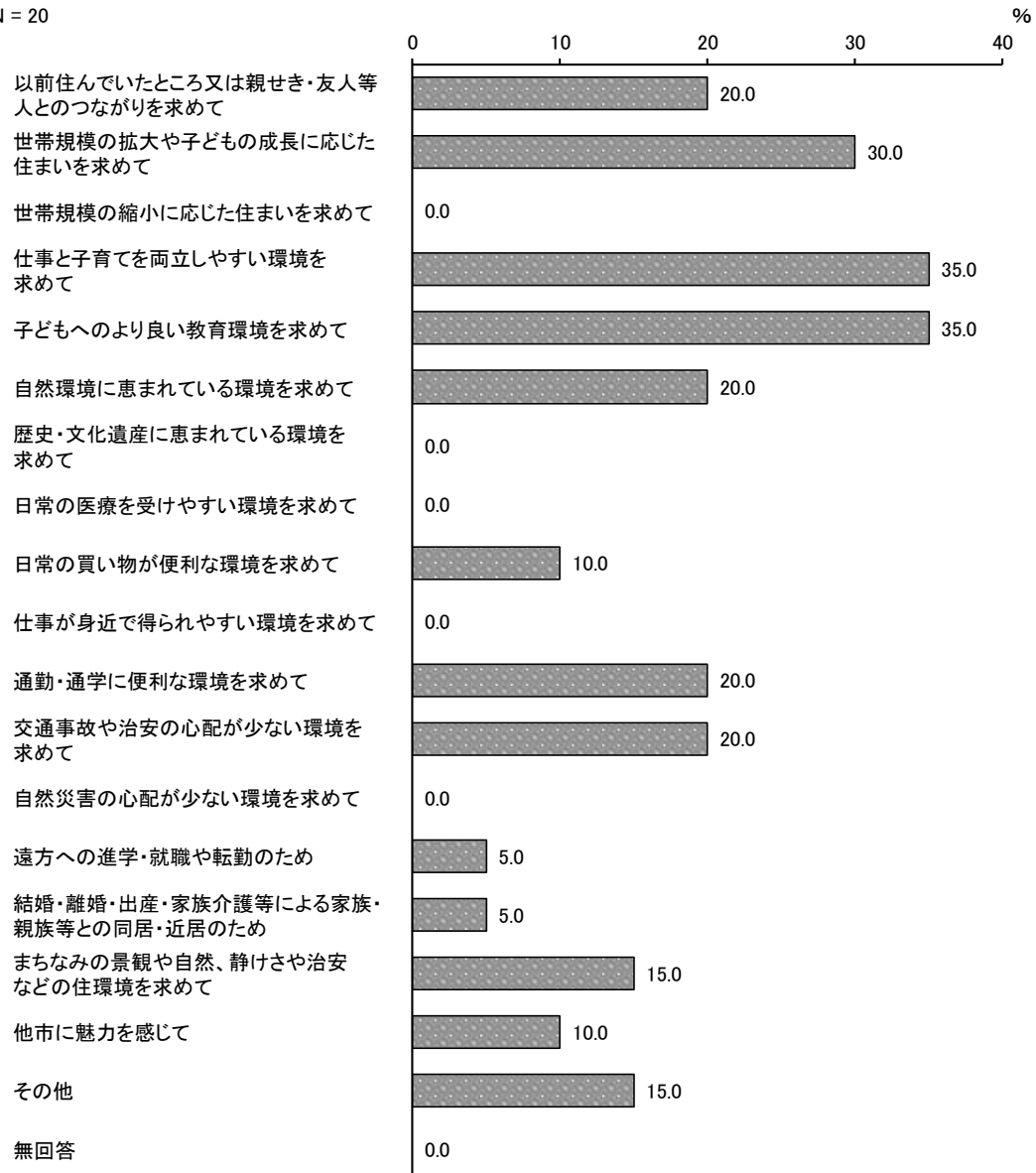


図 年齢別 市外へ引っ越したい（引っ越した）理由（30～39 歳）

N = 20

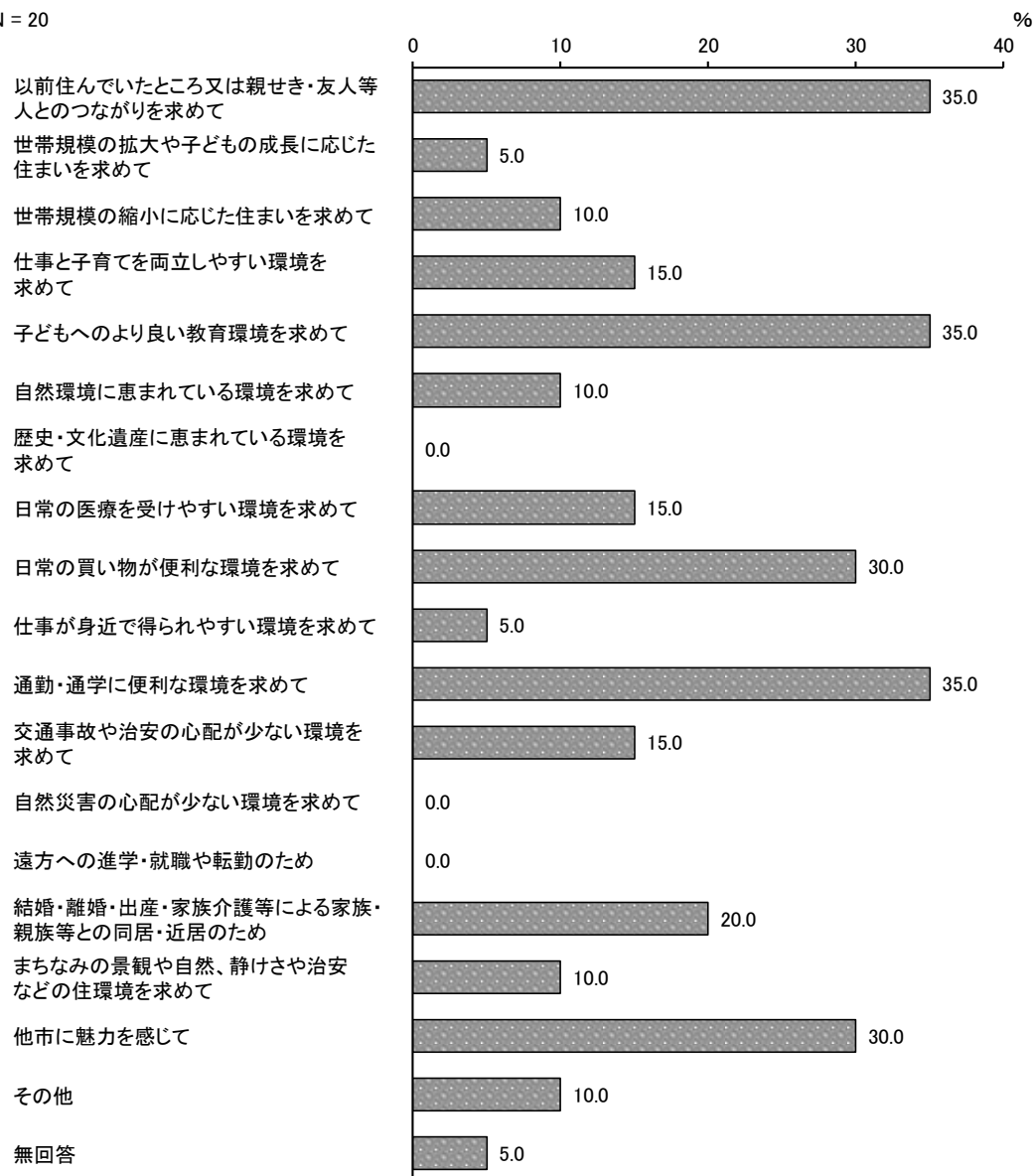


図 年齢別 市外へ引っ越したい（引っ越した）理由（40～49 歳）

N = 44

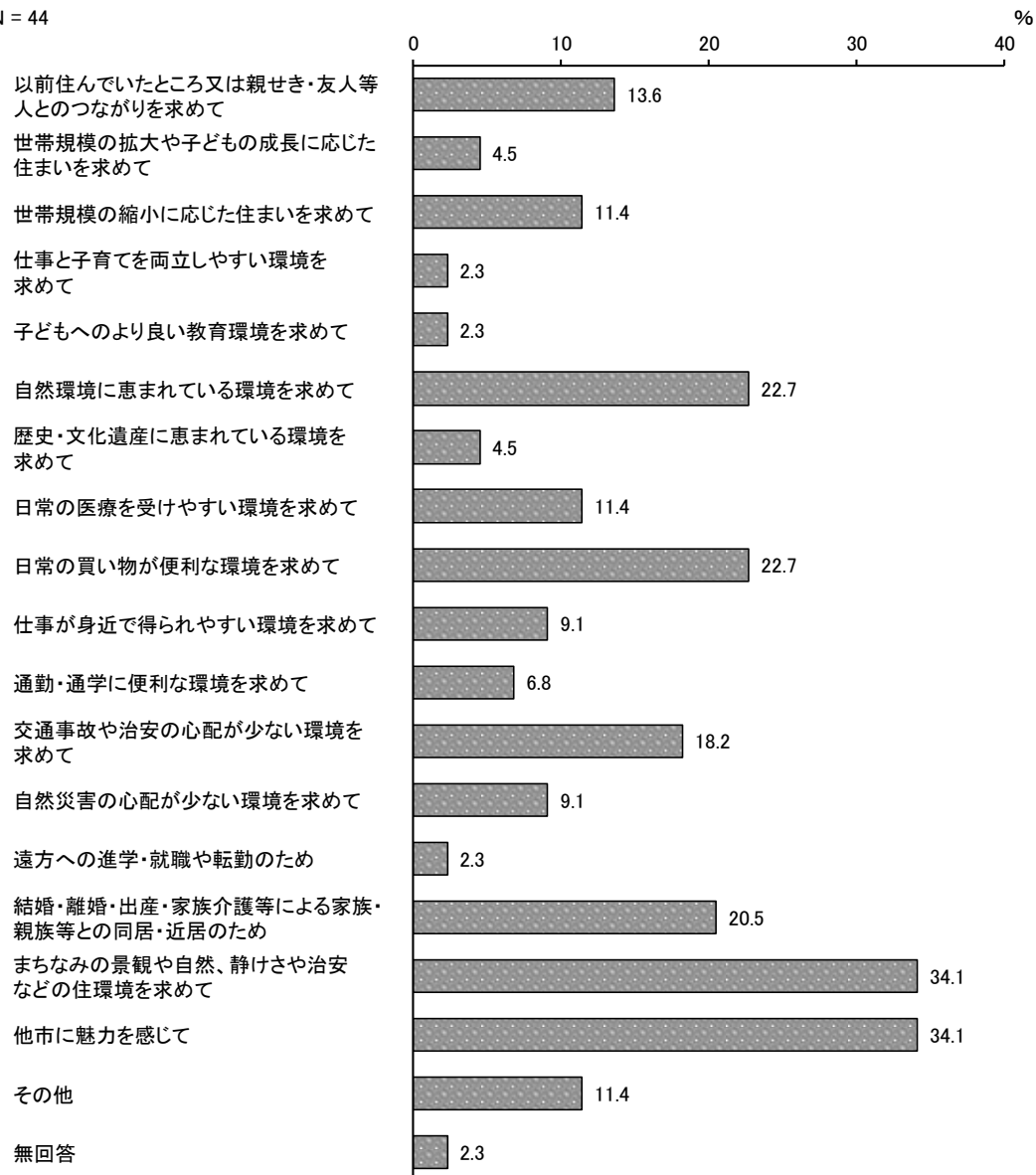


図 年齢別 市外へ引っ越したい（引っ越した）理由（50～59歳）

N = 19

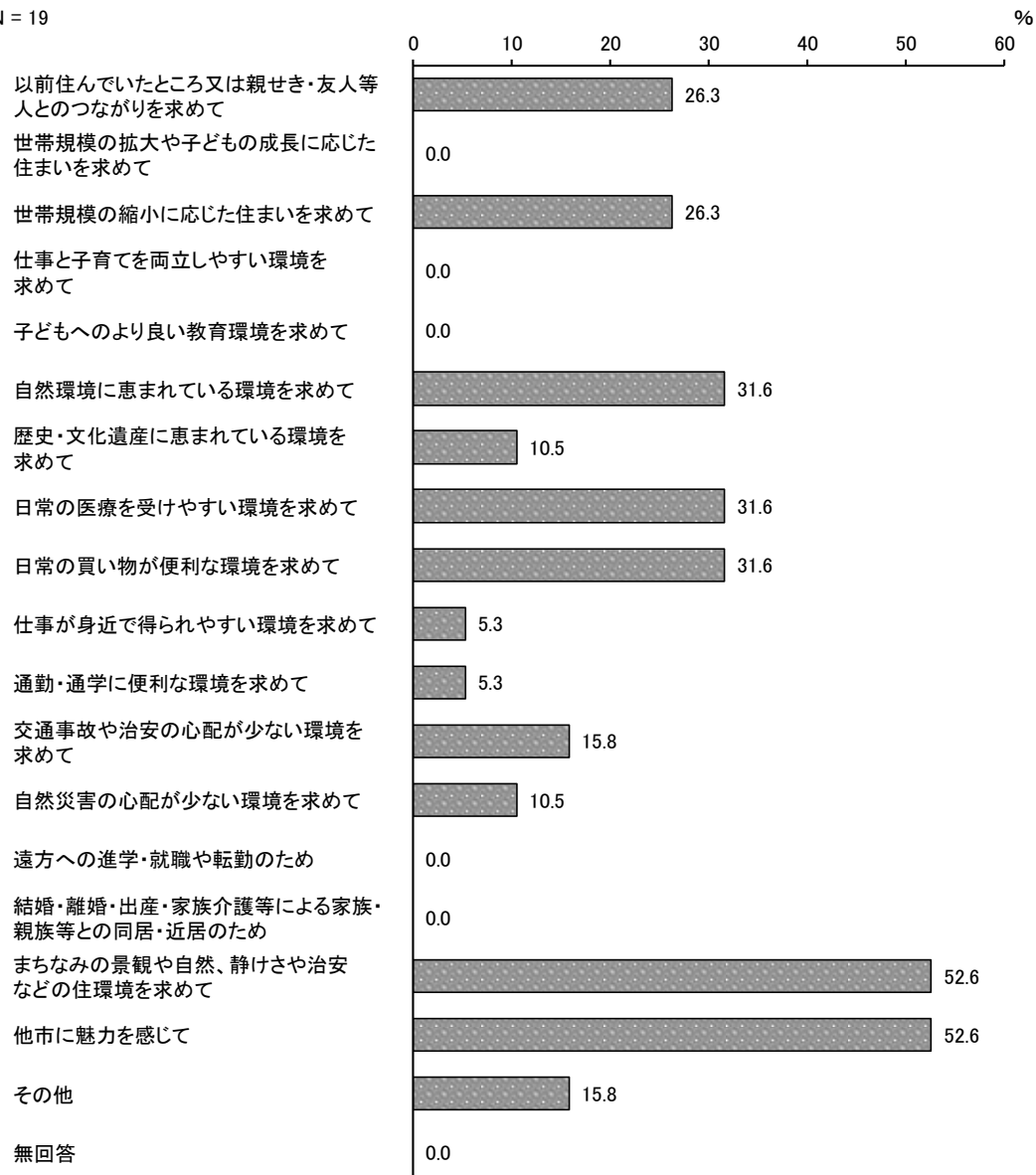


図 年齢別 市外へ引っ越したい（引っ越した）理由（60～69歳）

N = 10

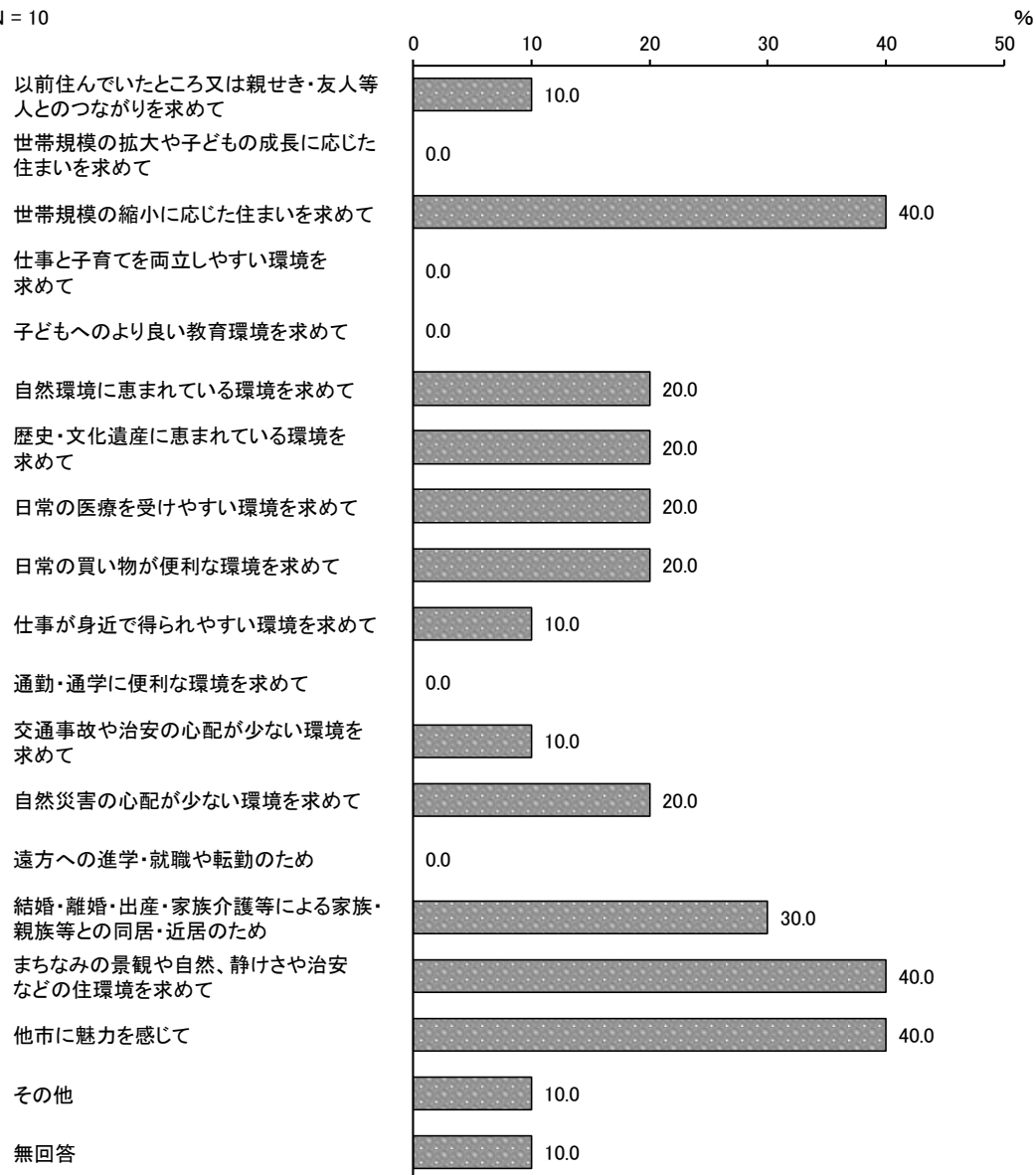


図 年齢別 市外へ引っ越したい（引っ越した）理由（70～79歳）

N = 3

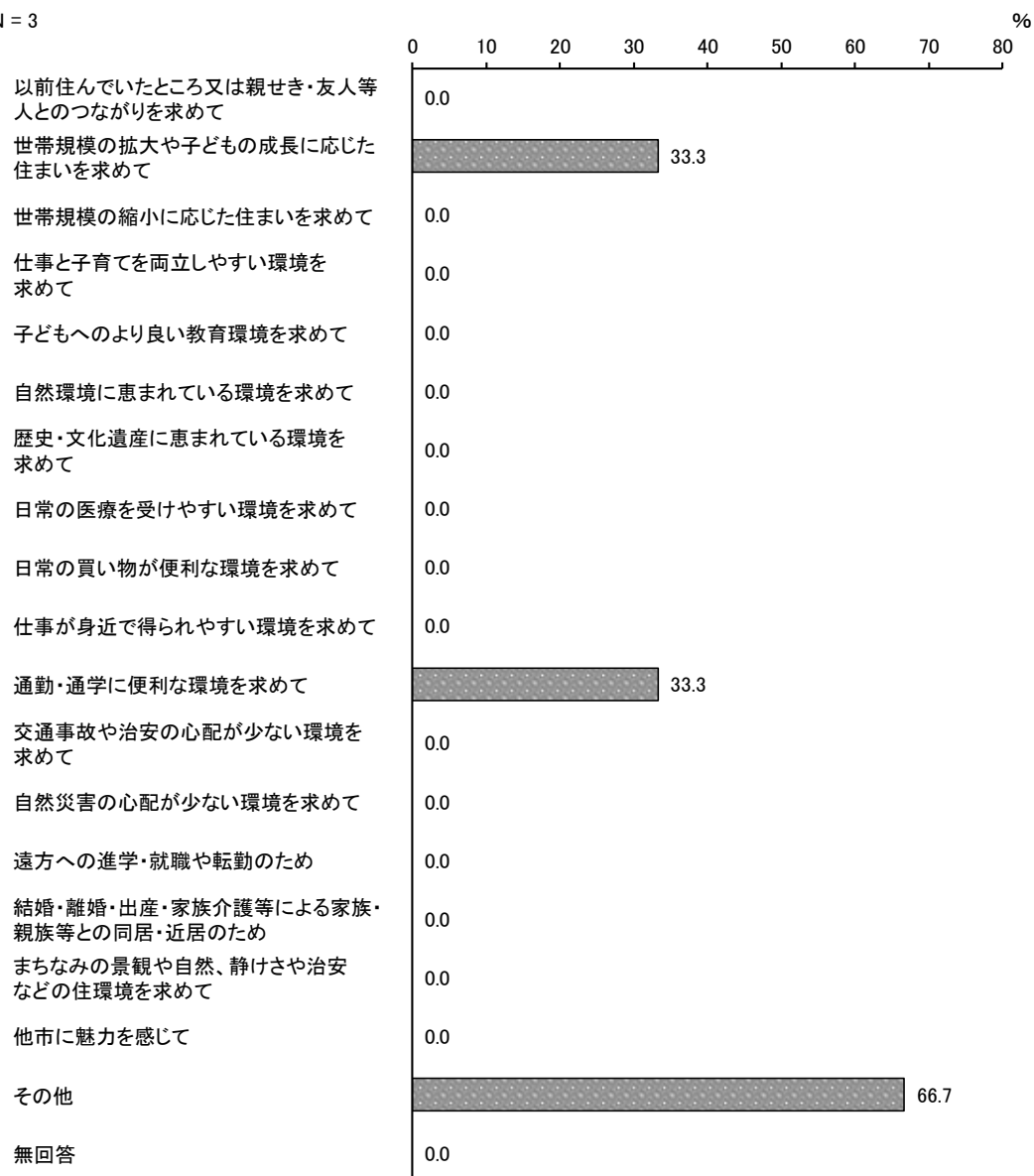


図 年齢別 市外へ引っ越したい（引っ越した）理由（80歳以上）

6 八尾市の将来都市像の実現状況について

問 31 第6次総合計画を進めるにあたり、将来都市像を「つながり、かがやき、しあわせつづく、成長都市 八尾」と定め、次のような社会の実現をめざしています。ア～コの項目ごとに、あなたの考えに最も近い番号それぞれ1つに○をつけてください。

将来都市像の実現への考えについて全体をみると、「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”は、「ア 温かく思いやりのある心をもって、さまざまな人と互いに寄り添いつながることができている」が59.9%で最も多く、次いで、「ウ 社会的身分・人種・民族・信条・性・年齢・障がいの有無などにかかわらず、しあわせを八尾で実感できている」「イ 夢と志を持ち、生きがいを感じ、自分らしくかがやいている」となっています。一方、「思わない」と「あまり思わない」をあわせた“否定的な意見”は「キ 魅力が広く知られ、あらゆる人材や企業が活発に活動し、活気にあふれ、注目される「世界に魅力が広がるまち」となっている」が43.4%で最も多く、次いで、「イ 夢と志を持ち、生きがいを感じ、自分らしくかがやいている」(39.3%) などとなっている。

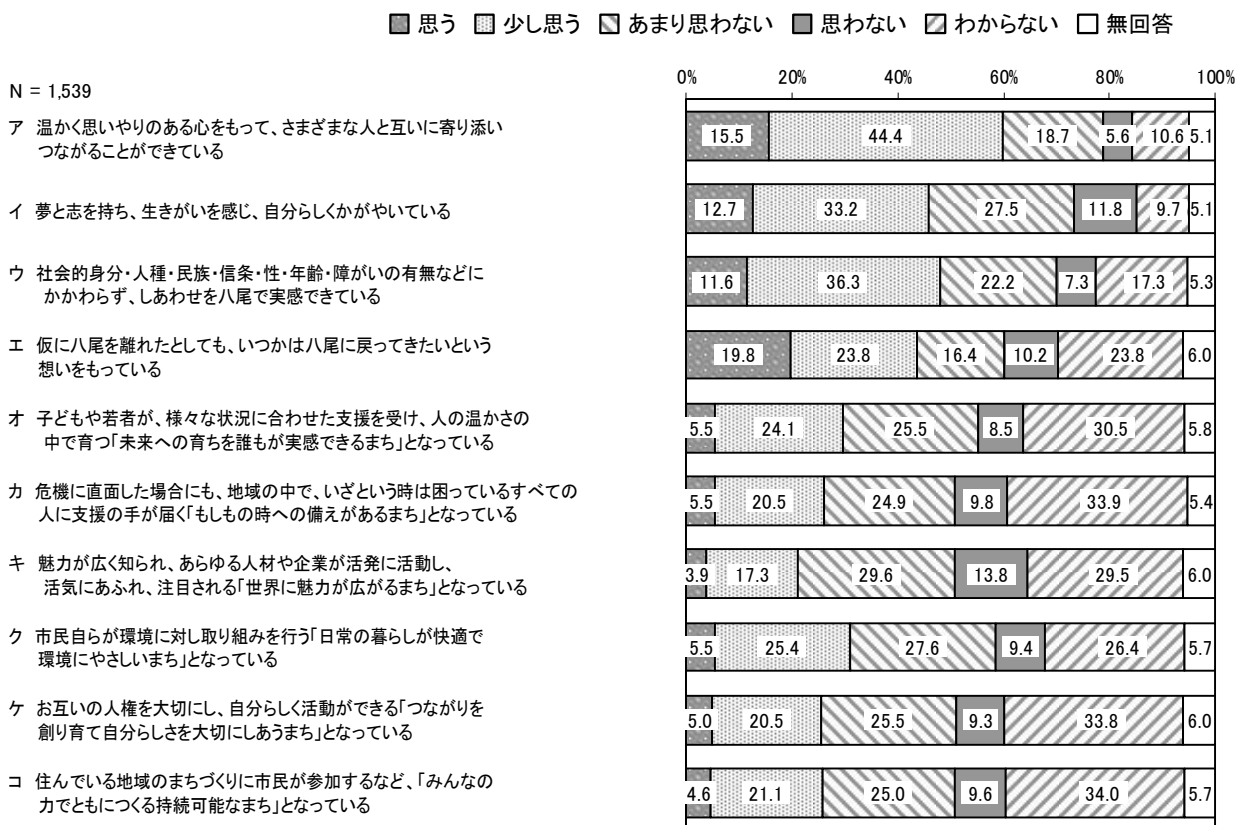


図 将来都市像の実現についての考え

問 31 ア 私は、温かく思いやりのある心をもって、さまざまな人と互いに寄り添いつながることができる。

「少し思う」の割合が44.4%と最も高く、次いで「あまり思わない」の割合が18.7%、「思う」の割合が15.5%となっています。「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(59.9%)が、「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(24.3%)を上回っています。

年度別で見ると、“肯定的な意見”はほぼ同じ割合となっています。

性別で見ると、“肯定的な意見”はほぼ同じ割合となっています。

年齢別で見ると、全ての年代で“肯定的な意見”の割合が高くなっており、5割以上となっています。

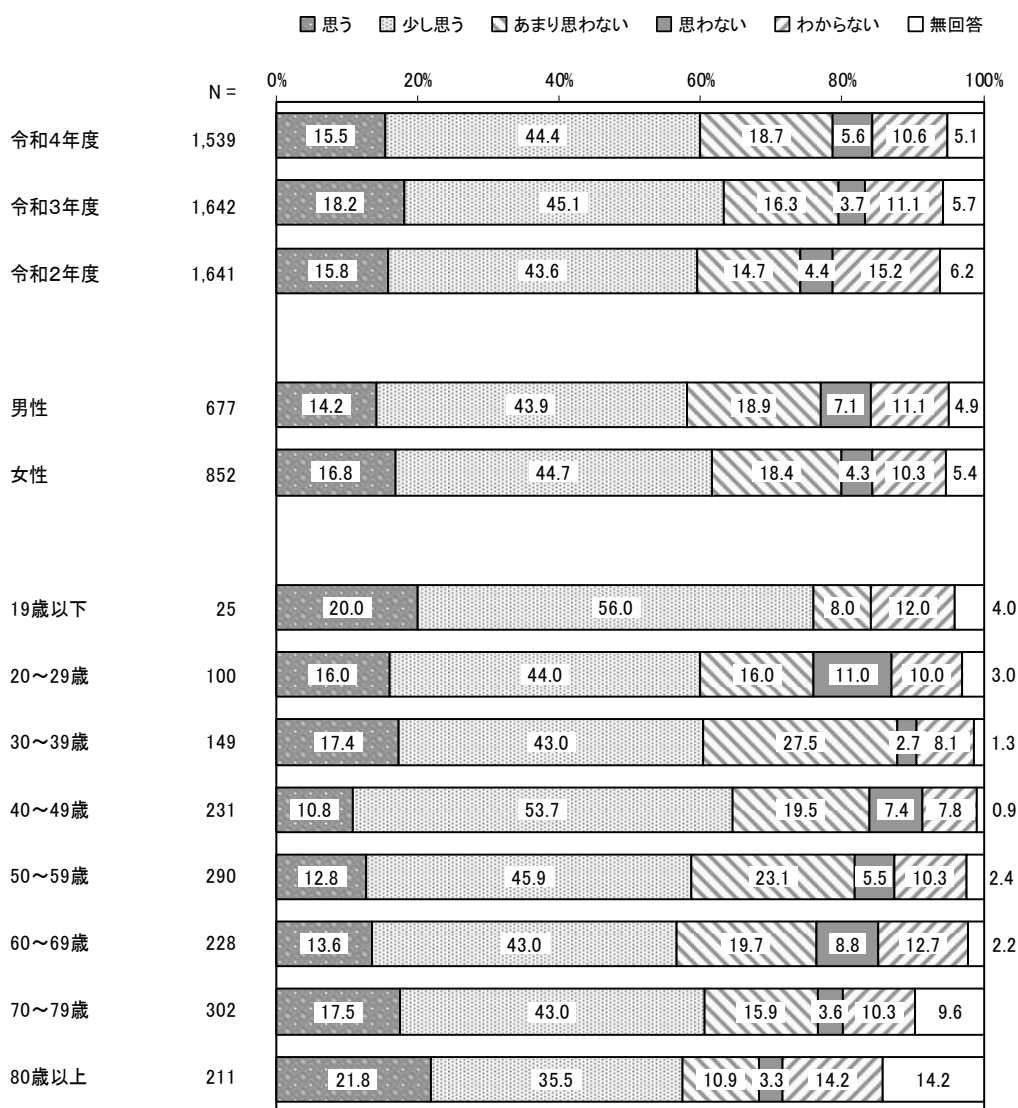


図 年度別・性別・年齢別 ア 思いやりのある心で人と寄り添いつながること

問 31 イ 私は、夢と志を持ち、生きがいを感じ、自分らしくかがやいている。

「少し思う」の割合が33.2%と最も高く、次いで「あまり思わない」の割合が27.5%、「思う」の割合が12.7%となっています。「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(45.9%)が、「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(39.3%)を上回っています。

年度別でみると、“肯定的な意見”はほぼ同じ割合となっています。

性別でみると、“肯定的な意見”はほぼ同じ割合となっています。

年齢別でみると、概ね年齢が高いほど“肯定的な意見”の割合が低くなっています。

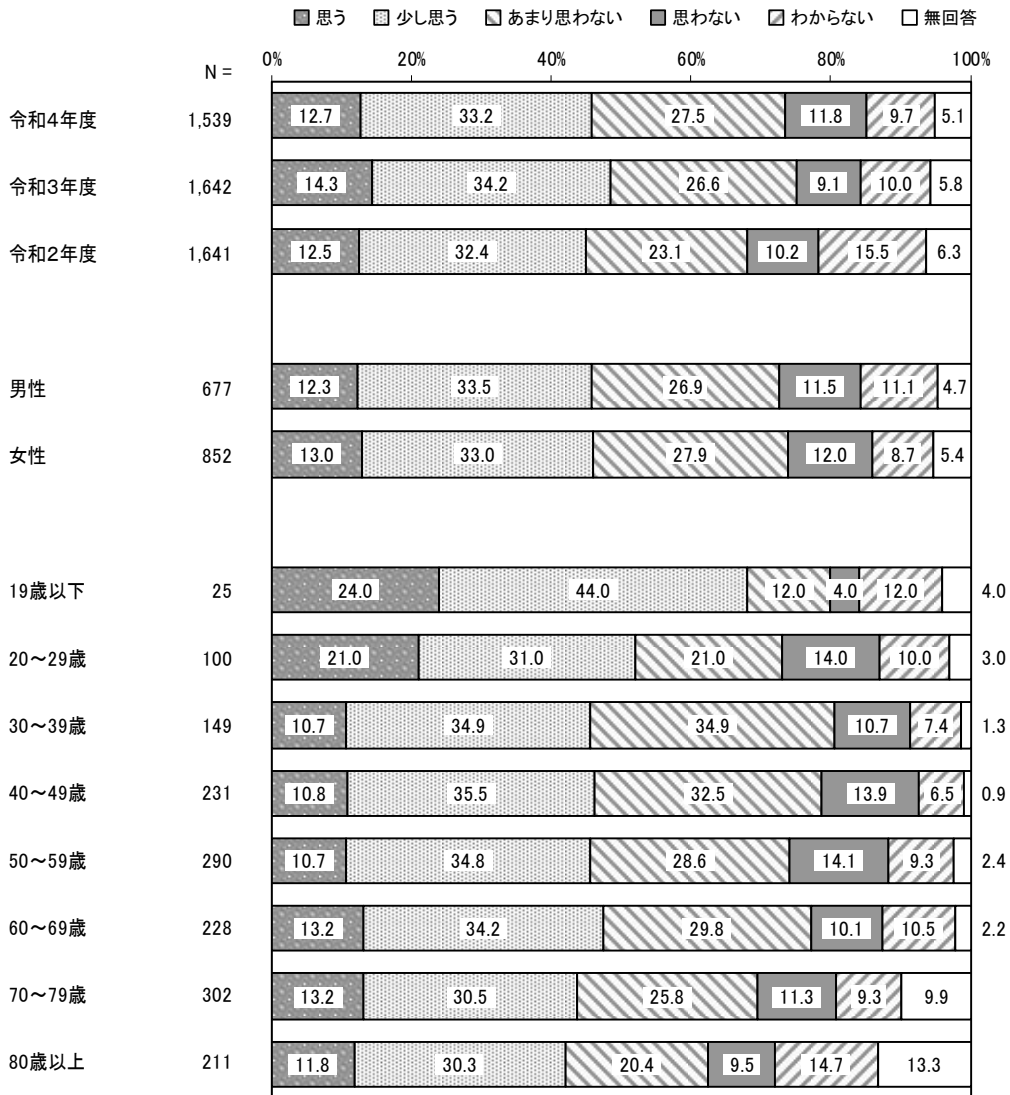


図 年度別・性別・年齢別 イ 夢と志を持ち、生きがいを感じ、自分らしくかがやくこと

問 31 ウ 私は、社会的身分・人種・民族・信条・性・年齢・障がいの有無などにかかわらず、しあわせを八尾で実感できている。

「少し思う」の割合が 36.3%と最も高く、次いで「あまり思わない」の割合が 22.2%、「わからない」の割合が 17.3%となっています。「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(47.9%)が、「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(29.5%)を上回っています。

年度別で見ると、“肯定的な意見”はほぼ同じ割合となっています。

性別で見ると、“肯定的な意見”はほぼ同じ割合となっています。

年齢別で見ると、19歳以下と70～79歳で“肯定的な意見”の割合が高くなっています。

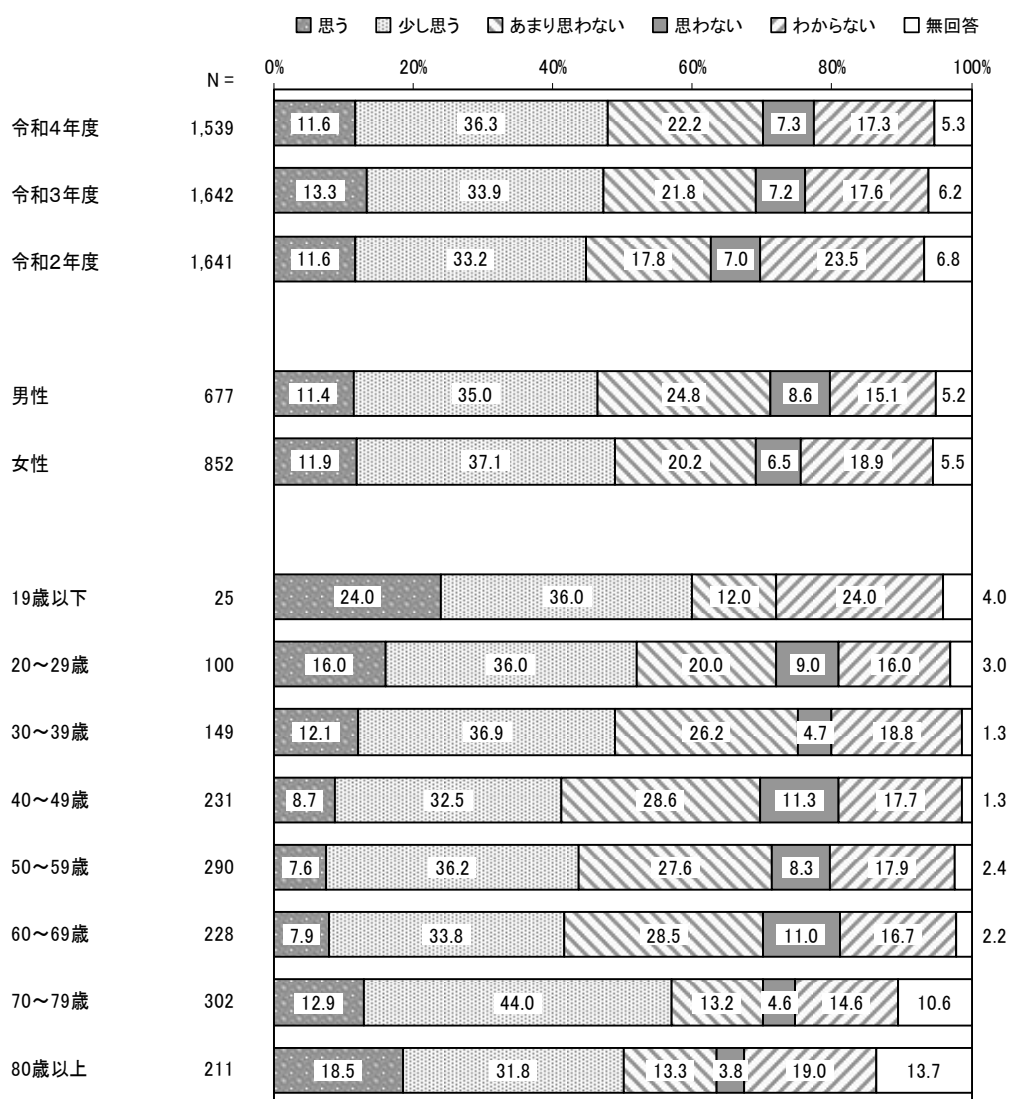


図 年度別・性別・年齢別 ウ しあわせを八尾で実感できること

問 31 エ 私は、仮に八尾を離れたとしても、いつかは八尾に戻ってきたいという想いをもっている。

「少し思う」と「わからない」の割合が23.8%と最も高く、次いで「思う」の割合が19.8%、「あまり思わない」の割合が16.4%となっています。「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合（43.6%）が、「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合（26.6%）を上回っています。

年度別で見ると、“肯定的な意見”はほぼ同じ割合となっています。

性別で見ると、“肯定的な意見”はほぼ同じ割合となっています。

年齢別で見ると、全ての年代で“肯定的な意見”の割合が4割以上となっています。

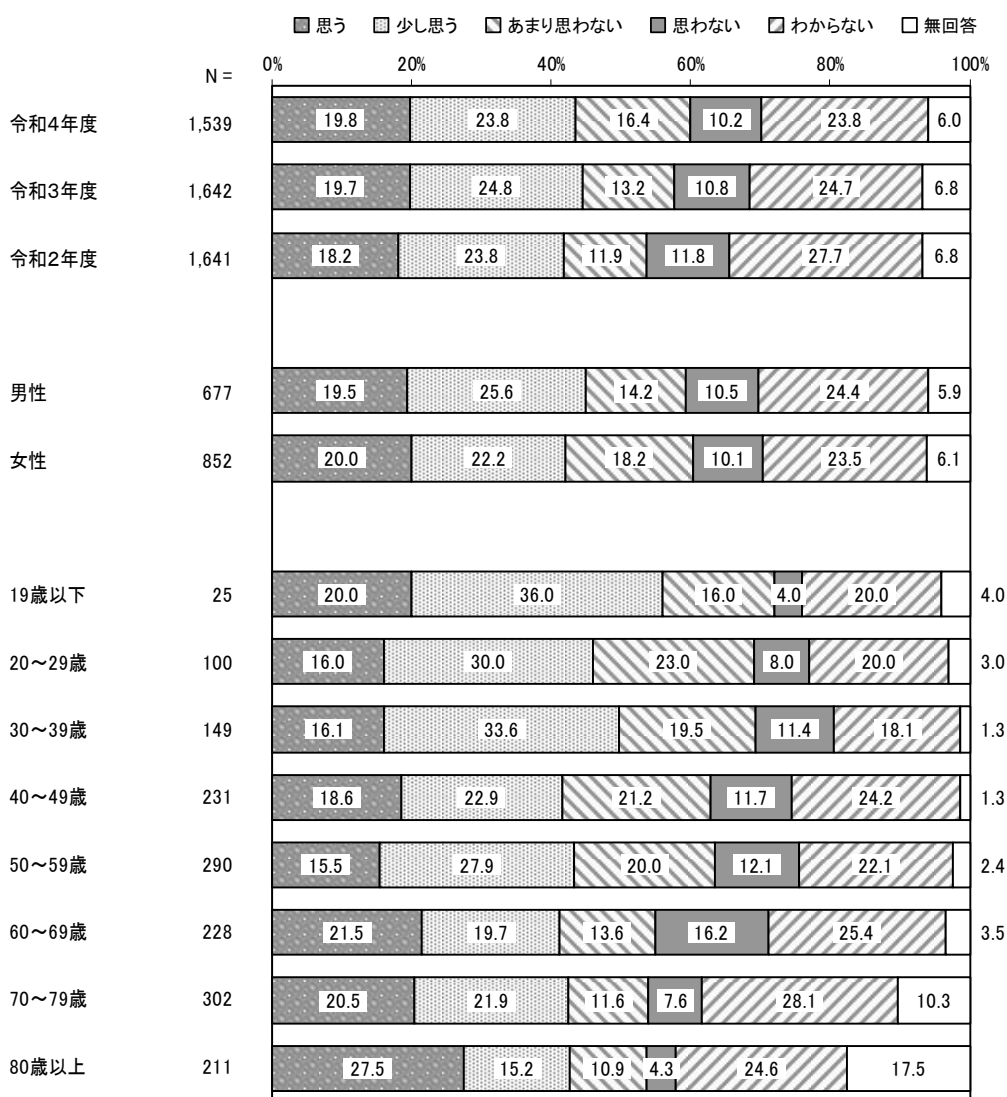


図 年度別・性別・年齢別 エ 八尾を離れても、いつかは八尾に戻ってきたいという想い

問 31 オ 八尾市は、子どもや若者が、様々な状況に合わせた支援を受け、人の温かさの中で育つ「未来への育ちを誰もが実感できるまち」となっている。

「わからない」の割合が30.5%と最も高く、次いで「あまり思わない」の割合が25.5%、「少し思う」の割合が24.1%となっています。「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(34.0%)が、「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(29.6%)を上回っています。

年度別で見ると、“肯定的な意見”はほぼ同じ割合となっています。

性別で見ると、“肯定的な意見”はほぼ同じ割合となっています。

年齢別で見ると、50～79歳で“肯定的な意見”の割合が低くなっています。

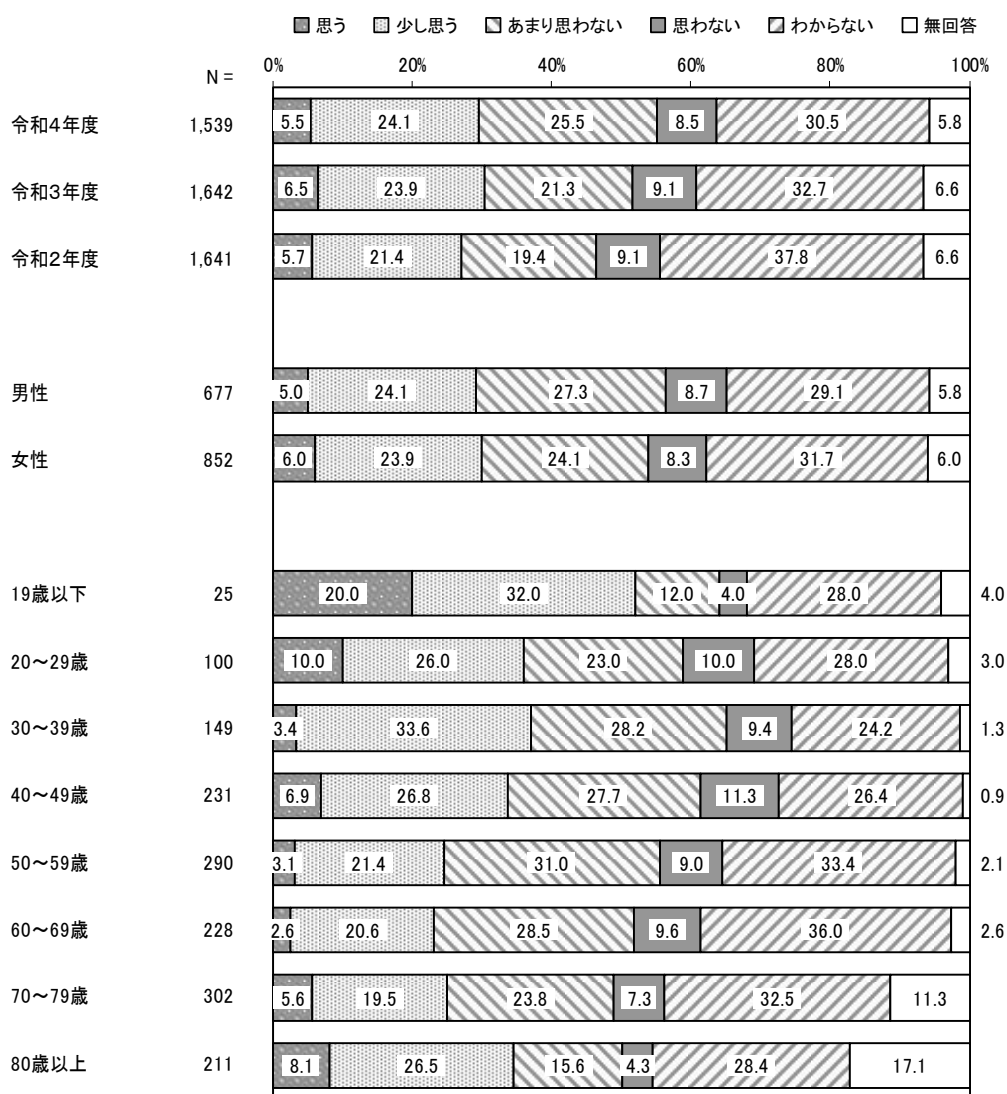


図 年度別・性別・年齢別 オ 「未来への育ちを誰もが実感できるまち」となっていること

問 31 カ 八尾市は、危機に直面した場合にも、地域の中で、いざという時は困っているすべての人に支援の手が届く「もしもの時への備えがあるまち」となっている。

「わからない」の割合が33.9%と最も高く、次いで「あまり思わない」の割合が24.9%、「少し思う」の割合が20.5%となっています。「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(34.7%)が、「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(26.0%)を上回っています。

年度別でみると、“肯定的な意見”はほぼ同じ割合となっています。

性別でみると、“肯定的な意見”はほぼ同じ割合となっています。

年齢別でみると、19歳以下を除き、“肯定的な意見”はほぼ同じ割合となっています。

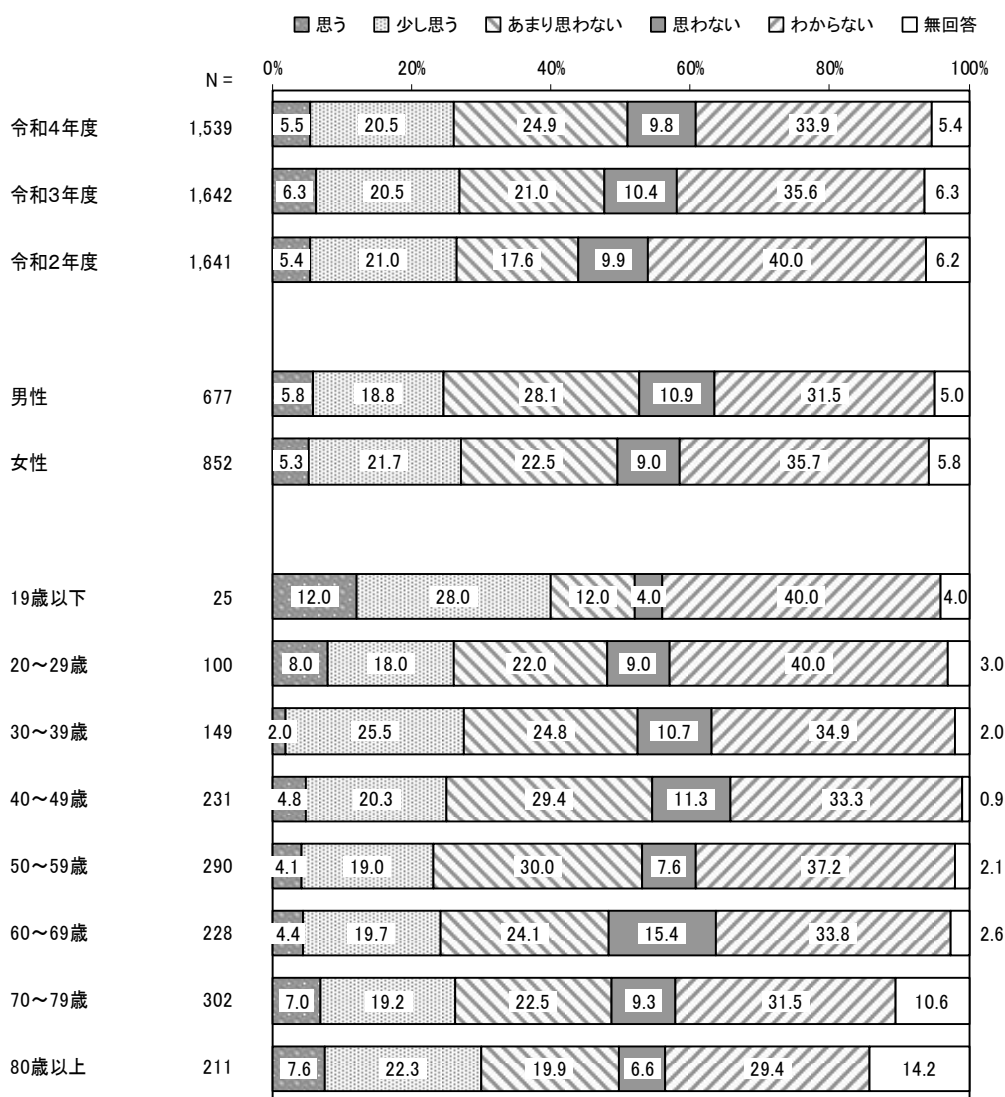


図 年度別・性別・年齢別 カ 「もしもの時への備えがあるまち」となっていること

問 31 キ 八尾市は、魅力が広く知られ、あらゆる人材や企業が活発に活動し、活気にあふれ、注目される「世界に魅力が広がるまち」となっている。

「あまり思わない」の割合が29.6%と最も高く、次いで「わからない」の割合が29.5%、「少し思う」の割合が17.3%となっています。「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(43.4%)が、「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(21.2%)を上回っています。

年度別で見ると、“肯定的な意見”はほぼ同じ割合となっています。

性別で見ると、“肯定的な意見”はほぼ同じ割合となっています。

年齢別で見ると、19歳以下を除いて、“肯定的な意見”はほぼ同じ割合となっています。

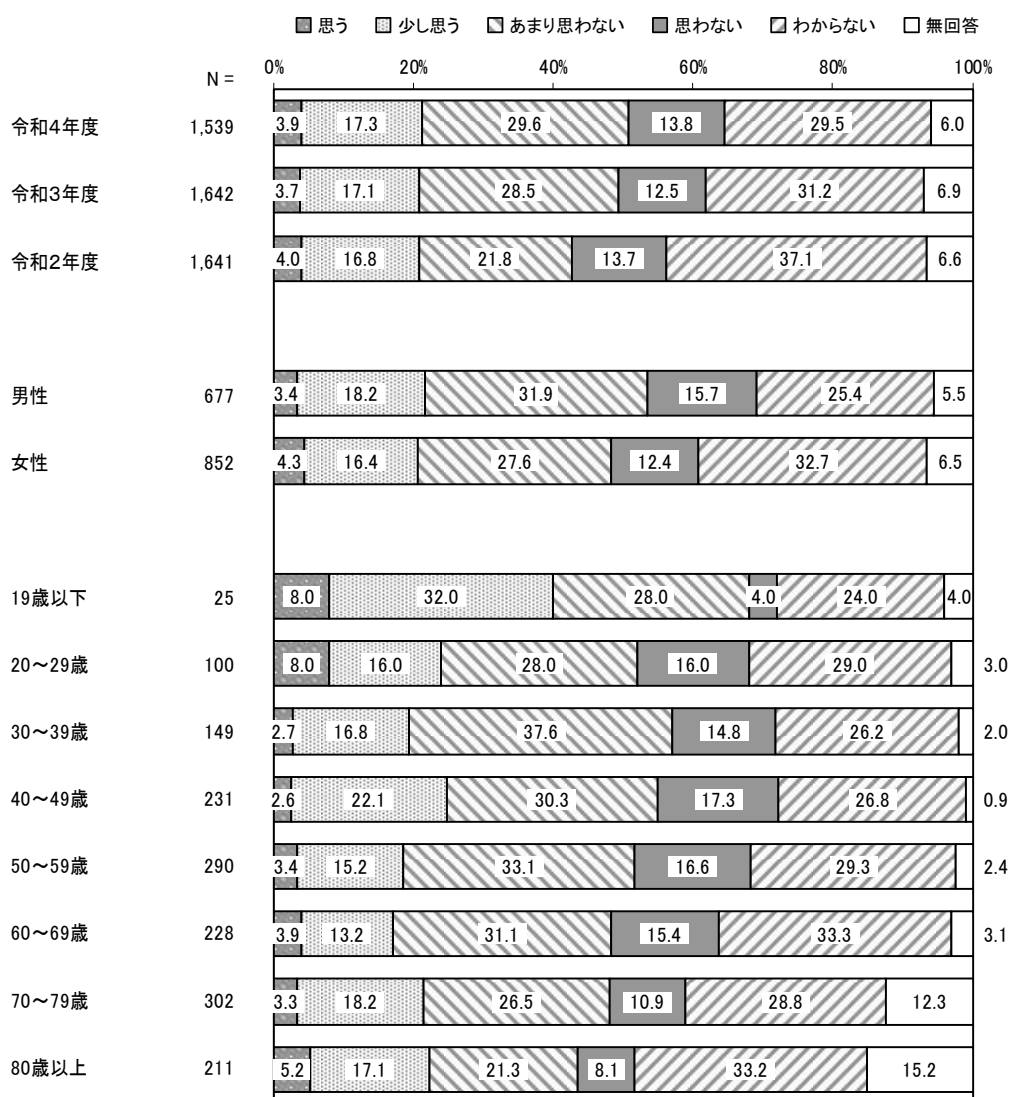


図 年度別・性別・年齢別 キ 「世界に魅力が広がるまち」となっていること

問 31 ク 八尾市は、市民自らが環境に対し取り組みを行う「日常の暮らしが快適で環境にやさしいまち」となっている。

「あまり思わない」の割合が27.6%と最も高く、次いで「わからない」の割合が26.4%、「少し思う」の割合が25.4%となっています。「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(37.0%)が、「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(30.9%)を上回っています。

年度別で見ると、令和2年度と比べ、“肯定的な意見”は減少しています。

性別で見ると、“肯定的な意見”はほぼ同じ割合となっています。

年齢別で見ると、19歳以下を除いて、“肯定的な意見”はほぼ同じ割合となっています。

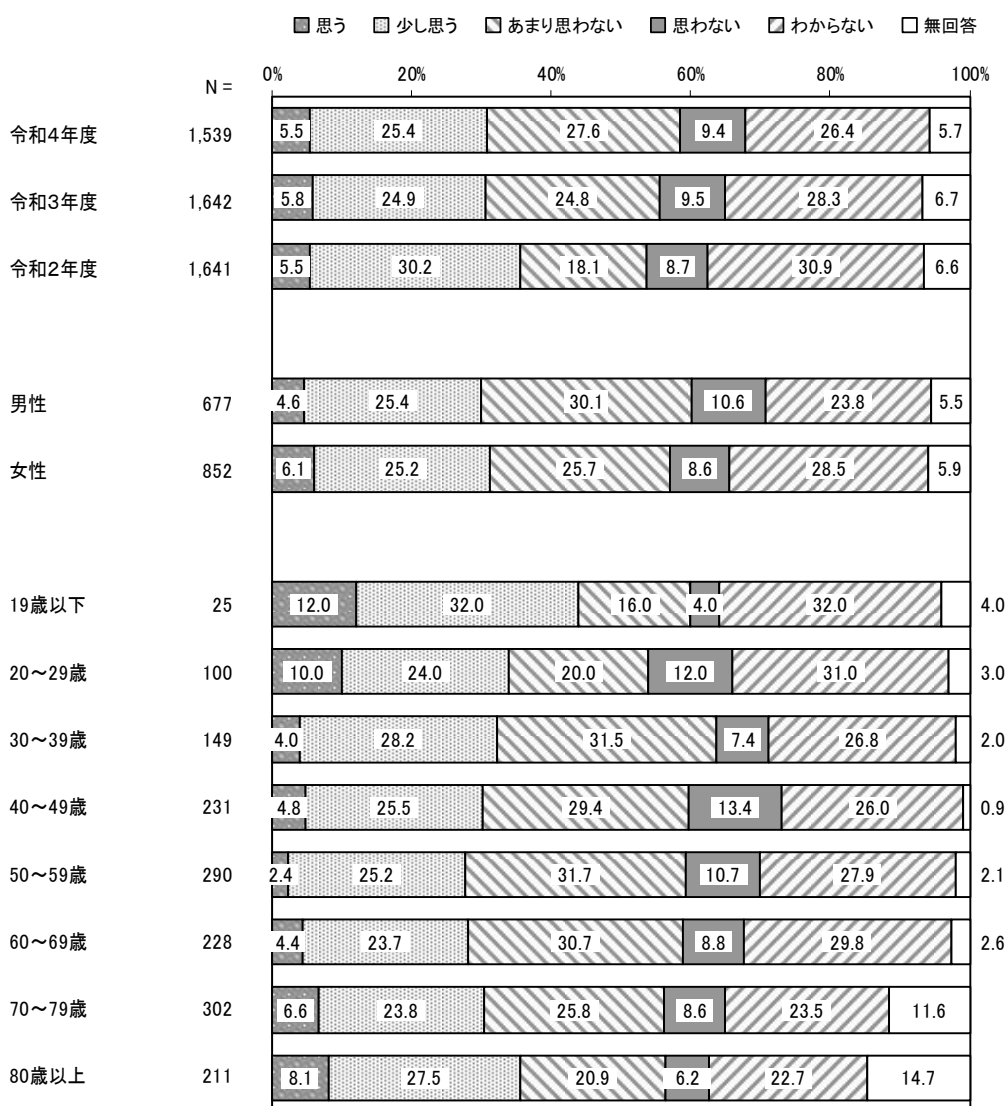


図 年度別・性別・年齢別 ク 「日常の暮らしが快適で環境にやさしいまち」となっていること

問 31 ケ 八尾市は、お互いの人権を大切にし、自分らしく活動ができる「つながりを創り育て自分らしさを大切にしようまち」となっている。

「わからない」の割合が33.8%と最も高く、次いで「あまり思わない」の割合が25.5%、「少し思う」の割合が20.5%となっています。「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(34.8%)が、「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(25.5%)を上回っています。

年度別で見ると、“肯定的な意見”はほぼ同じ割合となっています。

性別で見ると、“肯定的な意見”はほぼ同じ割合となっています。

年齢別で見ると、40～49歳で“肯定的な意見”の割合が低くなっています。

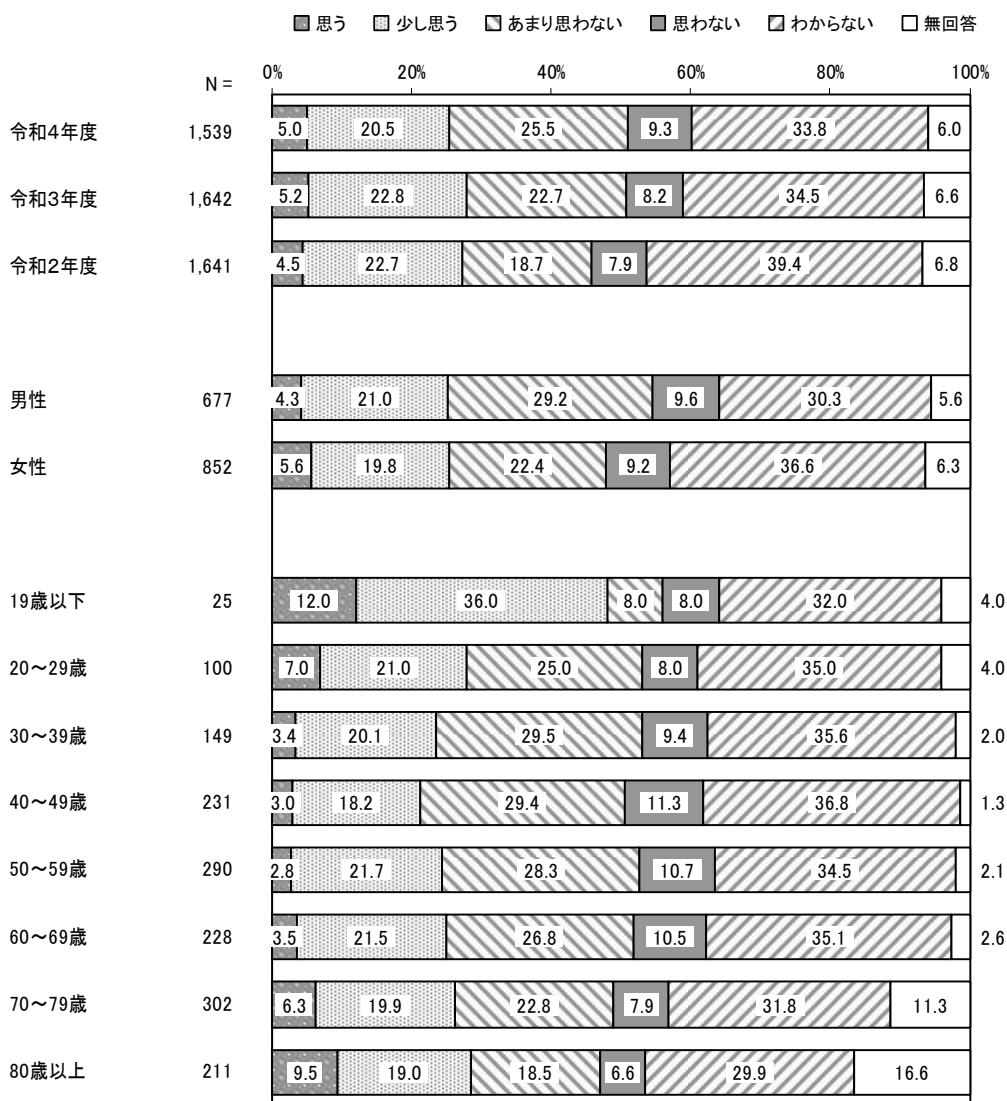


図 年度別・性別・年齢別 ケ 「つながりを創り育て自分らしさを大切にしようまち」となっていること

問 31 コ 八尾市は、住んでいる地域のまちづくりに市民が参加するなど、「みんなの力でともにつくる持続可能なまち」となっている。

「わからない」の割合が34.0%と最も高く、次いで「あまり思わない」の割合が25.0%、「少し思う」の割合が21.1%となっています。「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“否定的な意見”の割合(34.6%)が、「思う」と「少し思う」をあわせた“肯定的な意見”の割合(25.7%)を上回っています。

年度別で見ると、“肯定的な意見”はほぼ同じ割合となっています。

性別で見ると、“肯定的な意見”はほぼ同じ割合となっています。

年齢別で見ると、30～39歳で“肯定的な意見”の割合が低くなっています。

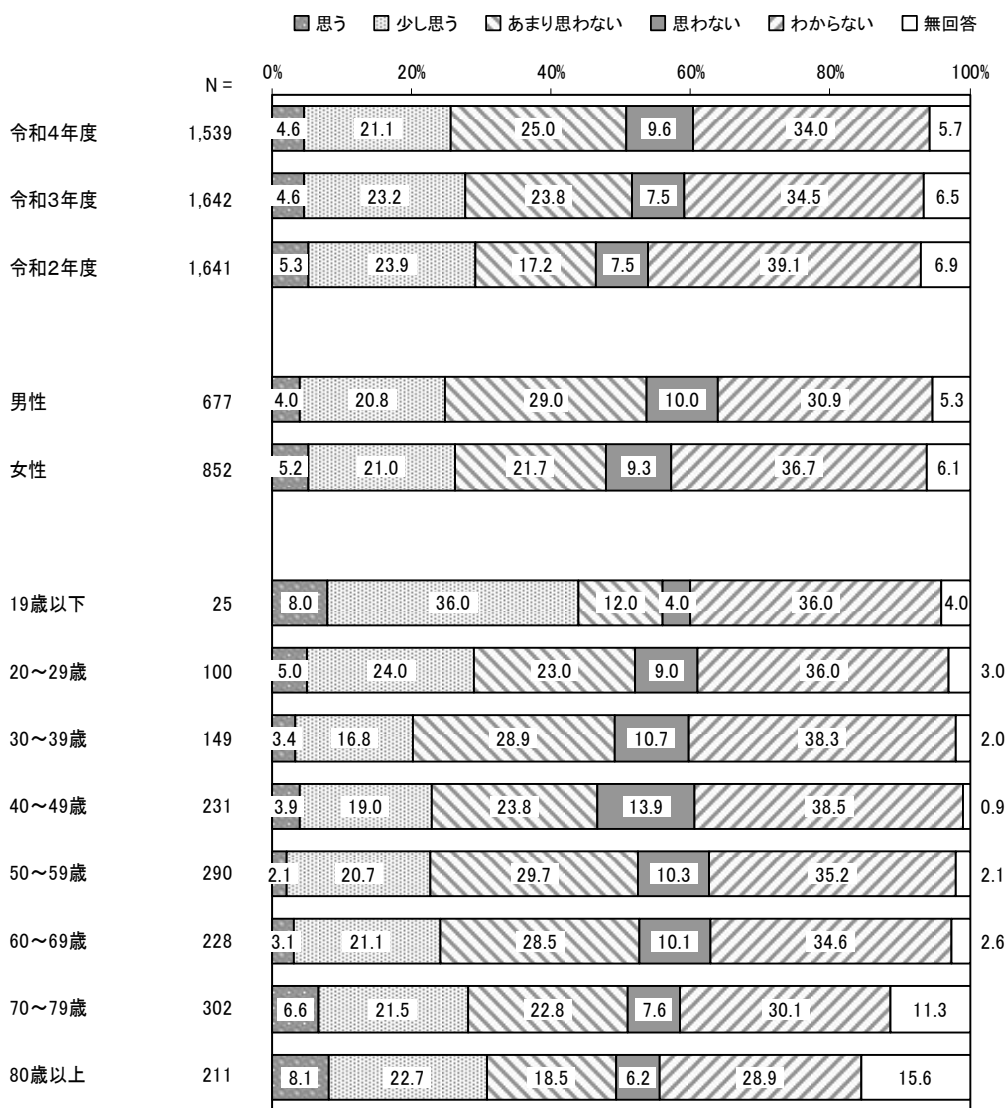


図 年度別・性別・年齢別 コ 「みんなの力でともにつくる持続可能なまち」となっていること

7 身近な地域（小学校区や町会など）の地域活動について

問 32 あなたは、各小学校区において「校区まちづくり協議会」が設立され、様々な地域活動を実施していることを知っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

「校区まちづくり協議会を知らない」の割合が60.2%と最も高く、次いで「校区まちづくり協議会を知っているが、イベントなどに参加したことはない」の割合が20.3%となっています。「校区まちづくり協議会の担い手として活動に参加したことがある」と「校区まちづくり協議会が実施するイベントなどに参加したことがある」をあわせた“参加したことがある人”の割合は12.6%となっています。

年度別でみると、“参加したことがある人”はほぼ同じ割合となっています。

性別でみると、“参加したことがある人”はほぼ同じ割合となっています。

年齢別でみると、19歳以下で「校区まちづくり協議会が実施するイベントなどに参加したことがある」の割合が最も高くなっています。

また、70～79歳で「校区まちづくり協議会の担い手として活動に参加したことがある」の割合が最も高くなっています。

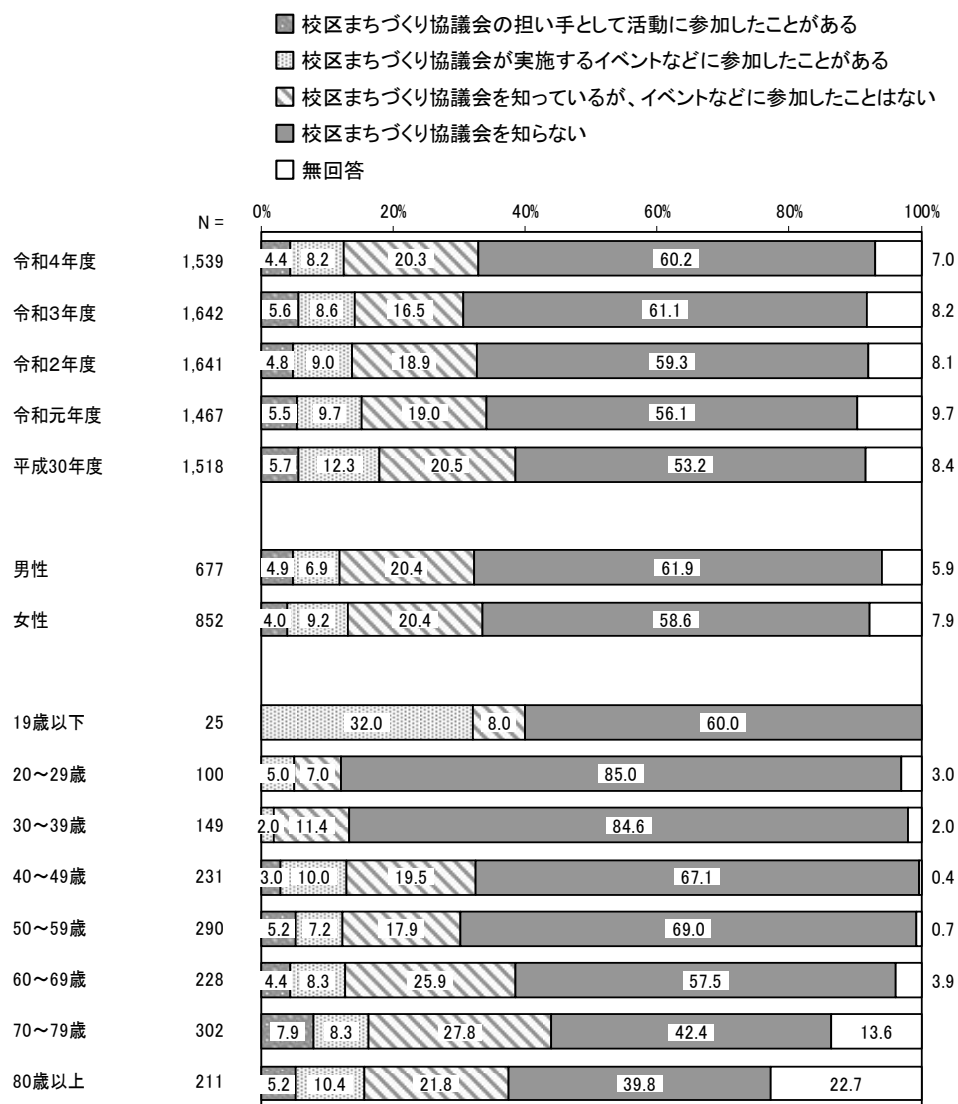


図 年度別・性別・年齢別 「校区まちづくり協議会」への参加状況

問 32 で「1」～「3」に○をつけた方にお伺いします。

問 32-2 地域活動を何で知りましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

「回覧板」の割合が 39.7%と最も高く、次いで「市政だより」の割合が 26.1%となっています。

年度別でみると、前年度と大きな差異はみられません。

性別でみると、男性に比べ、女性の方が「回覧板」の割合が高くなっています。

年齢別でみると、20～29歳を除く全ての年代で「回覧板」の割合が最も高くなっています。また、20～29歳では「人から聞いた」の割合が最も高くなっています。

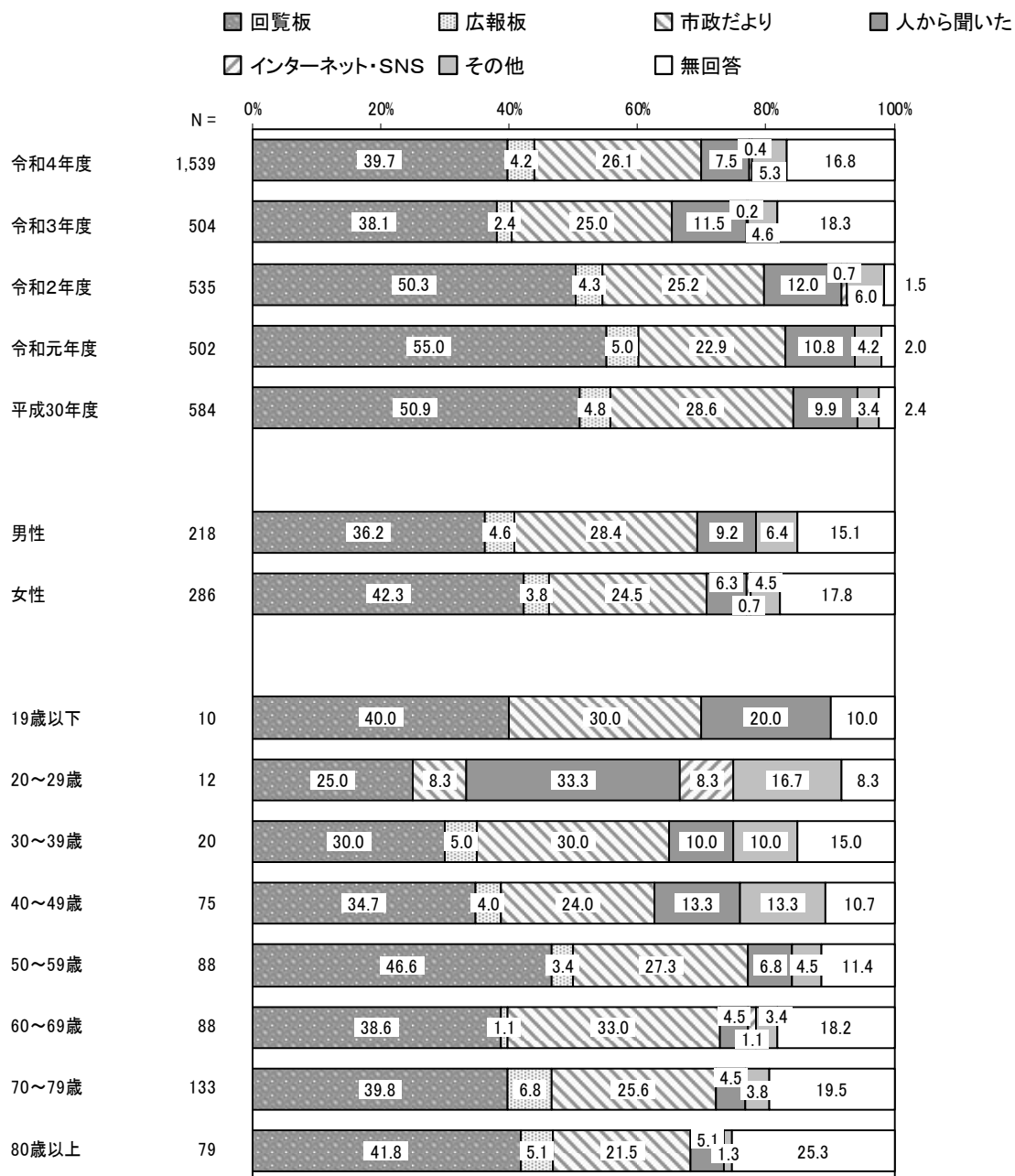


図 年度別・性別・年齢別 地域活動を知ったきっかけ

問 33 あなたは、地域活動（町会等）や市民活動（福祉や環境等テーマに沿った活動）への参加についてどのようにお考えですか。
あてはまる番号1つに○をつけてください。

「参加した経験がある」の割合が38.8%と最も高く、次いで「参加したいとは思わない」の割合が26.9%、「参加した経験はないが、条件があれば参加したい」の割合が14.2%となっています。「参加した経験はないが、今後積極的に参加したい」と「参加した経験はないが、条件があれば参加したい」をあわせた“参加したい人”の割合は18.5%となっています。

年度別でみると、“参加したい人”の割合が減少傾向となっています。

性別でみると、女性に比べ、男性の方が“参加したい人”の割合が高くなっています。

年齢別でみると、30～39歳で“参加したい人”の割合が最も高くなっています。

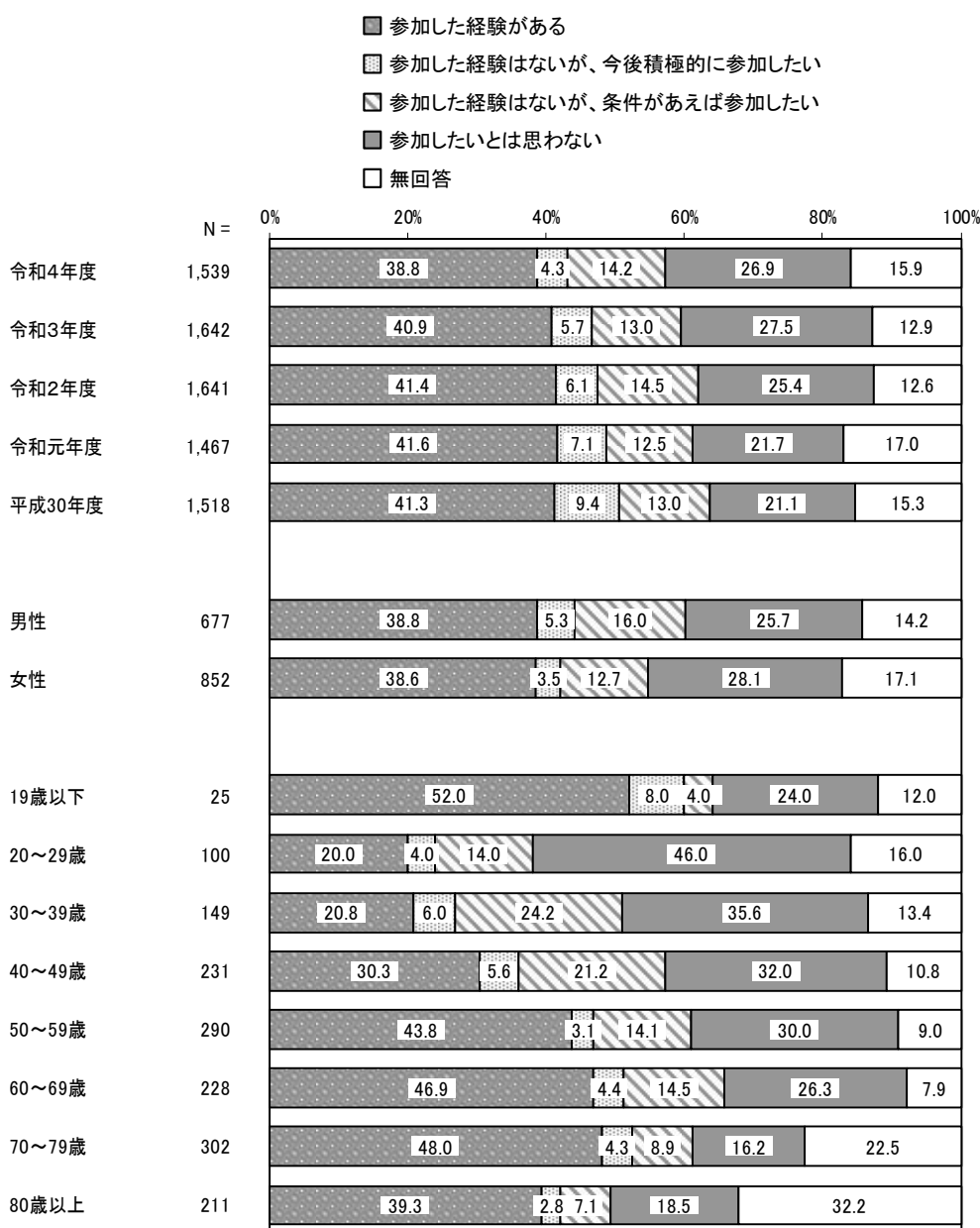


図 年度別・性別・年齢別 地域活動への参加状況

問 33 で「2」～「4」に○をつけた方にお伺いします。

問 33-2 どんな活動があったら良いですか。簡単にご記入ください。

分類		件数
1	環境の改善や保護のための活動（清掃活動、美化活動等）に関すること	33
2	子どもに関すること、親子で参加できる催しに関すること	27
3	コミュニケーションの場、地域の人との交流に関すること	21
4	スポーツ、趣味、サークルに関すること	21
5	気軽に参加できる、楽しい活動に関すること	17
6	イベント、行事、お祭り、講演・講座に関すること	16
7	高齢者、障害者等への支援、福祉、介護に関すること	16
8	市政との連携や活動のしくみづくりに関すること	12
9	生涯学習（文化・芸術・歴史等）に関すること	8
10	ボランティアに関すること	7
11	食に関すること	5
12	高齢者、障害者でも参加できる活動に関すること	4
13	若い世代が参加できる活動に関すること	4
14	動物愛護に関すること	4
15	防犯・防災活動、災害や緊急時に対応した活動に関すること	3
16	健康づくりに関すること	2
17	その他	11
集計		211

8 八尾市の取り組みについて

問 34 あなたは、八尾市が企業や大学等と連携し、市民サービスの向上や地域活性化を図るため、公民連携の取り組みを進めていることを知っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

「はい」の割合が11.8%、「いいえ」の割合が83.4%となっています。

年度別でみると、大きな差異はみられません。

性別でみると、大きな差異はみられません。

年齢別でみると、50～59歳で「はい」の割合が最も高くなっています。

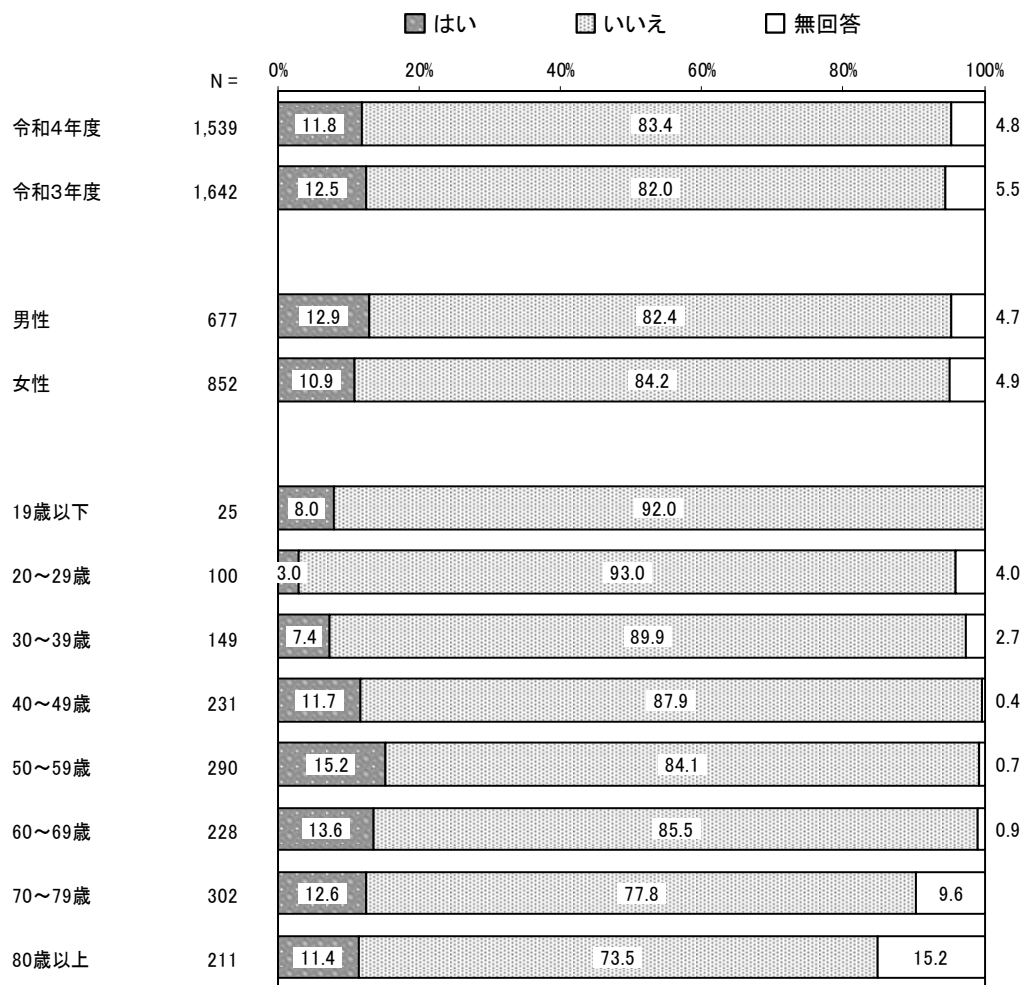


図 性別・年齢別 八尾市の公民連携の取り組みについて

問 35 あなたは、八尾市の公民連携の取り組みにより、市民サービスが向上していると思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

「わからない」の割合が50.2%と最も高く、次いで「あまり思わない」の割合が19.8%、「少し思う」の割合が14.5%となっています。「あまり思わない」と「思わない」をあわせた“向上していると思わない人”の割合(27.9%)が、「思う」と「少し思う」をあわせた“向上していると思う人”の割合(17.0%)を上回っています。

年度別で見ると、大きな差異はみられません。

性別で見ると、大きな差異はみられません。

年齢別で見ると、70歳以上で“向上していると思う人”の割合が高くなっています。

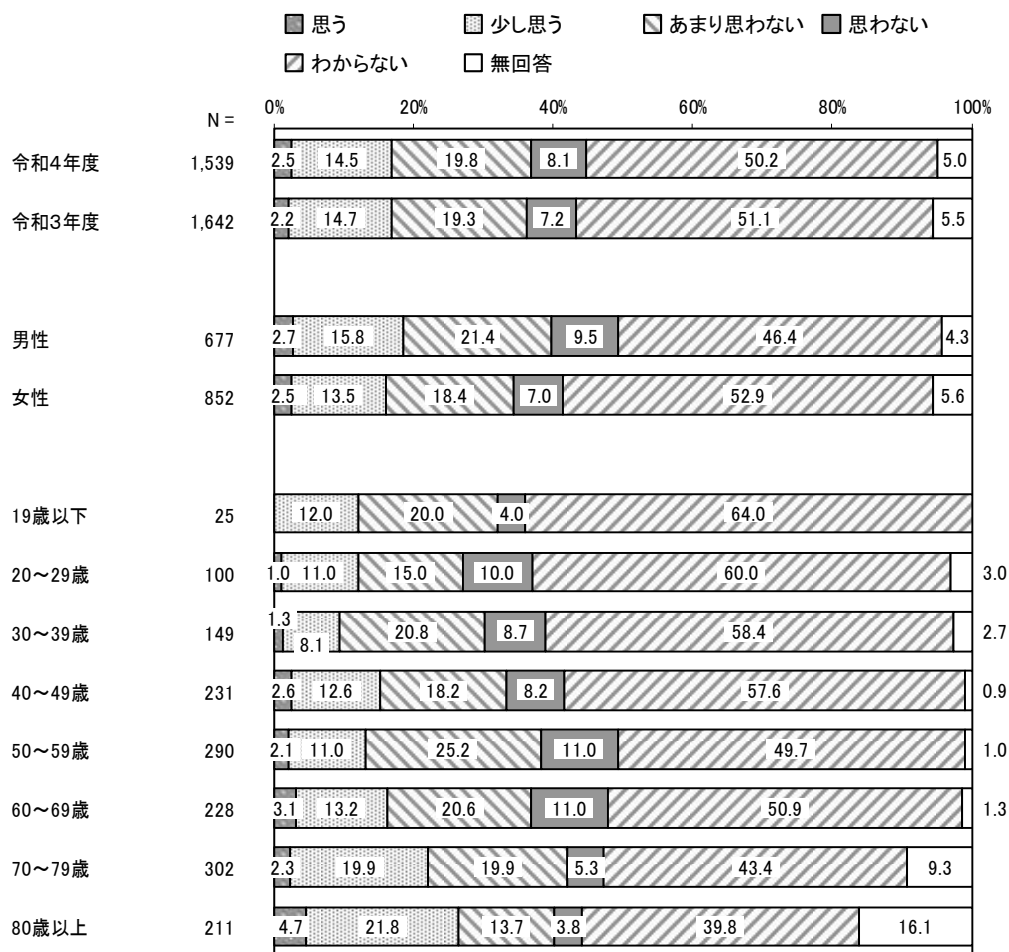


図 性別・年齢別 八尾市の公民連携の効果

問 36 あなたは、八尾市の行政の取り組みに満足していますか。

「やや満足」の割合が 54.4%と最も高く、次いで「やや不満」の割合が 24.4%となっています。八尾市の取り組みに「満足」と「やや満足」をあわせた“満足と感じている人”の割合は 60.8%となっています。

年度別でみると、令和2年度以降、“満足と感じている人”の割合に大きな差異はみられません。

性別でみると、大きな差異はみられません。

年齢別でみると、全ての年代で“満足と感じている人”の割合が概ね6割以上となっています。

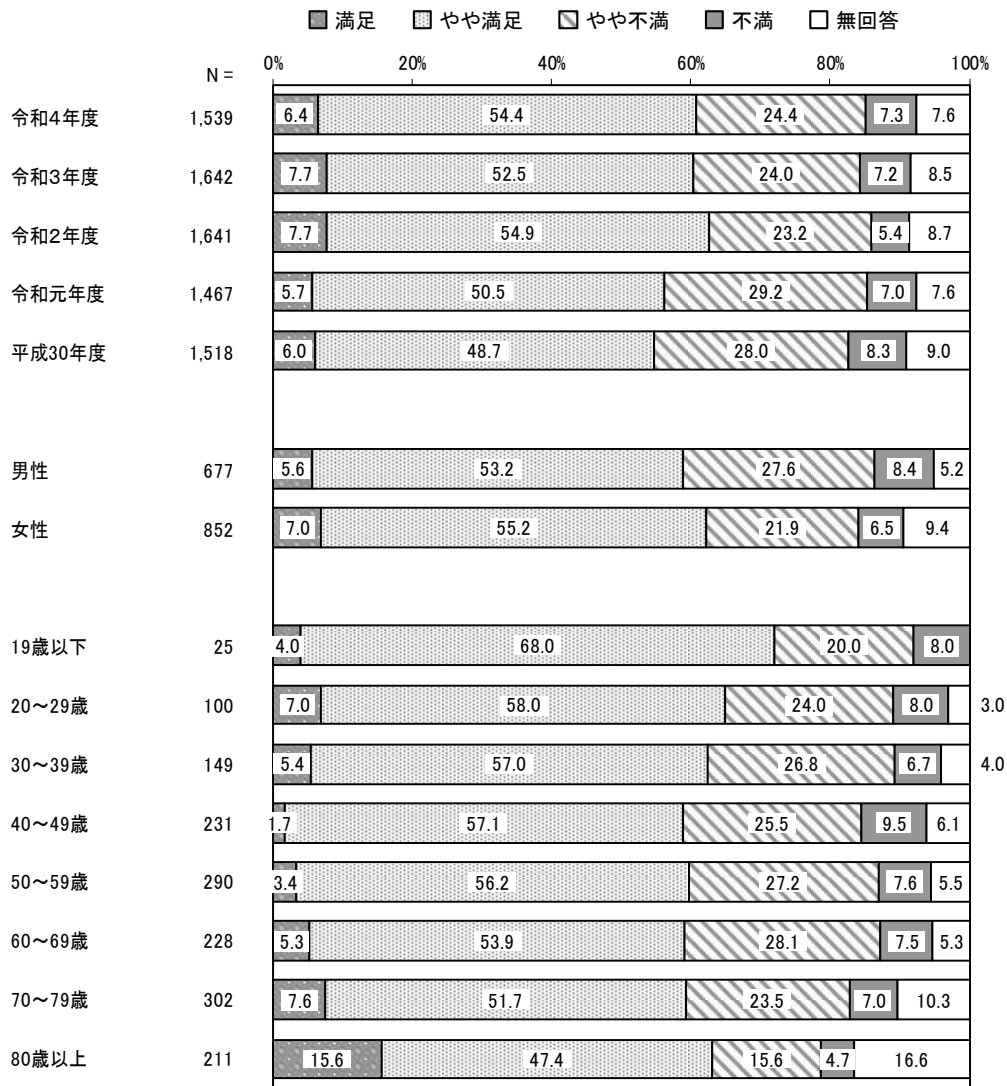


図 年度別・性別・年齢別 八尾市の行政の取り組みの満足度

問 37 あなたは、普段、市役所に関する情報を得るときに、どこから情報を得ますか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「市政だより」の割合が 80.5%と最も高く、次いで「自治会などの回覧板」の割合が 27.2%、
「市のホームページ（スマートフォンサイト）」の割合が 25.1%となっています。

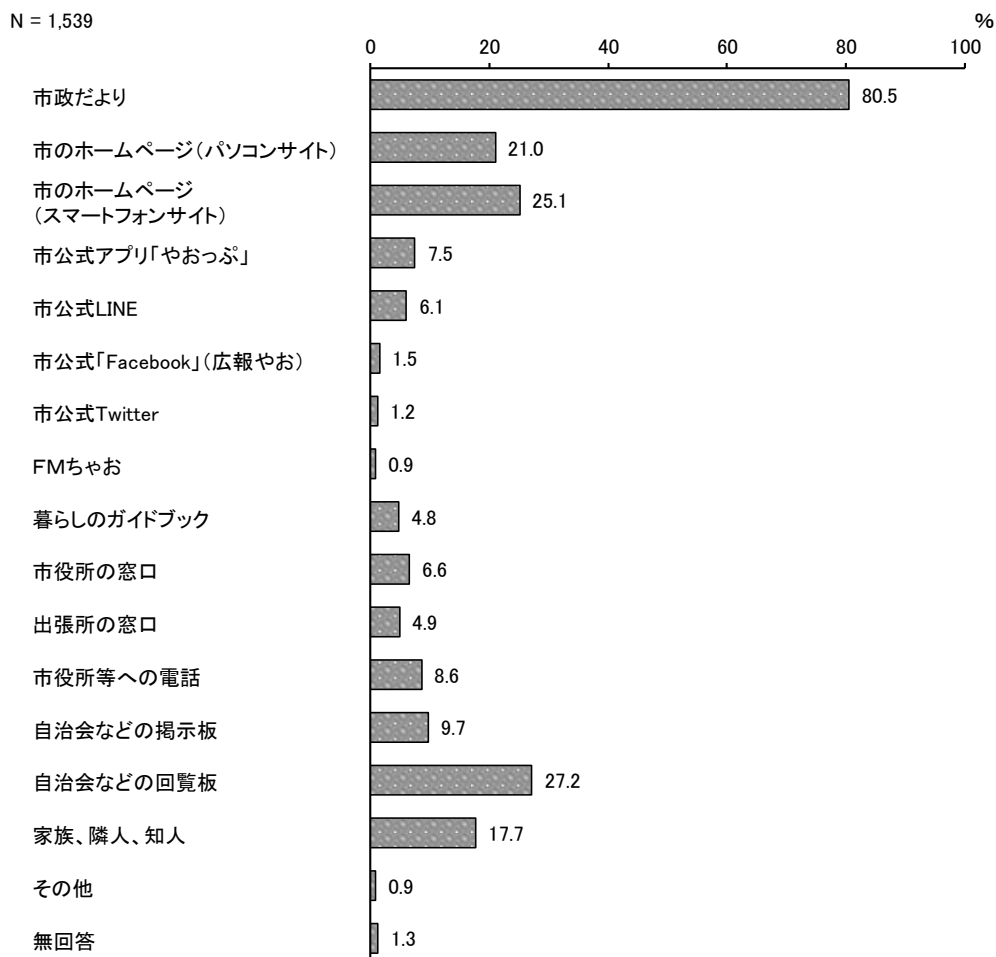


図 市役所に対する情報源

【年度別】

年度別で見ると、「市公式アプリ『やおっぷ』」が増加傾向にあります。

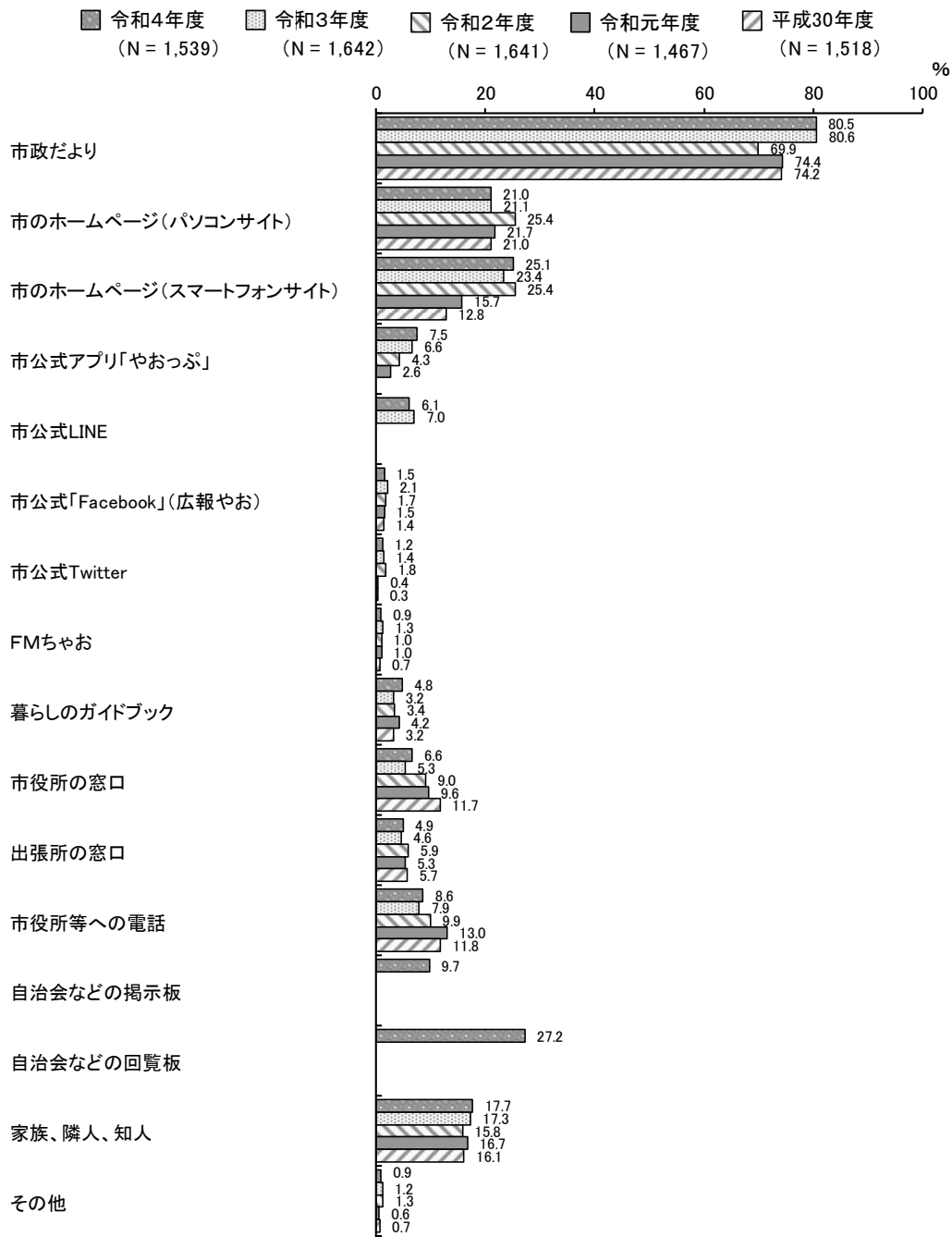


図 年度別 市役所に対する情報源

【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「市のホームページ（パソコンサイト）」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「市政だより」、「市のホームページ（スマートフォンサイト）」の割合が高くなっています。

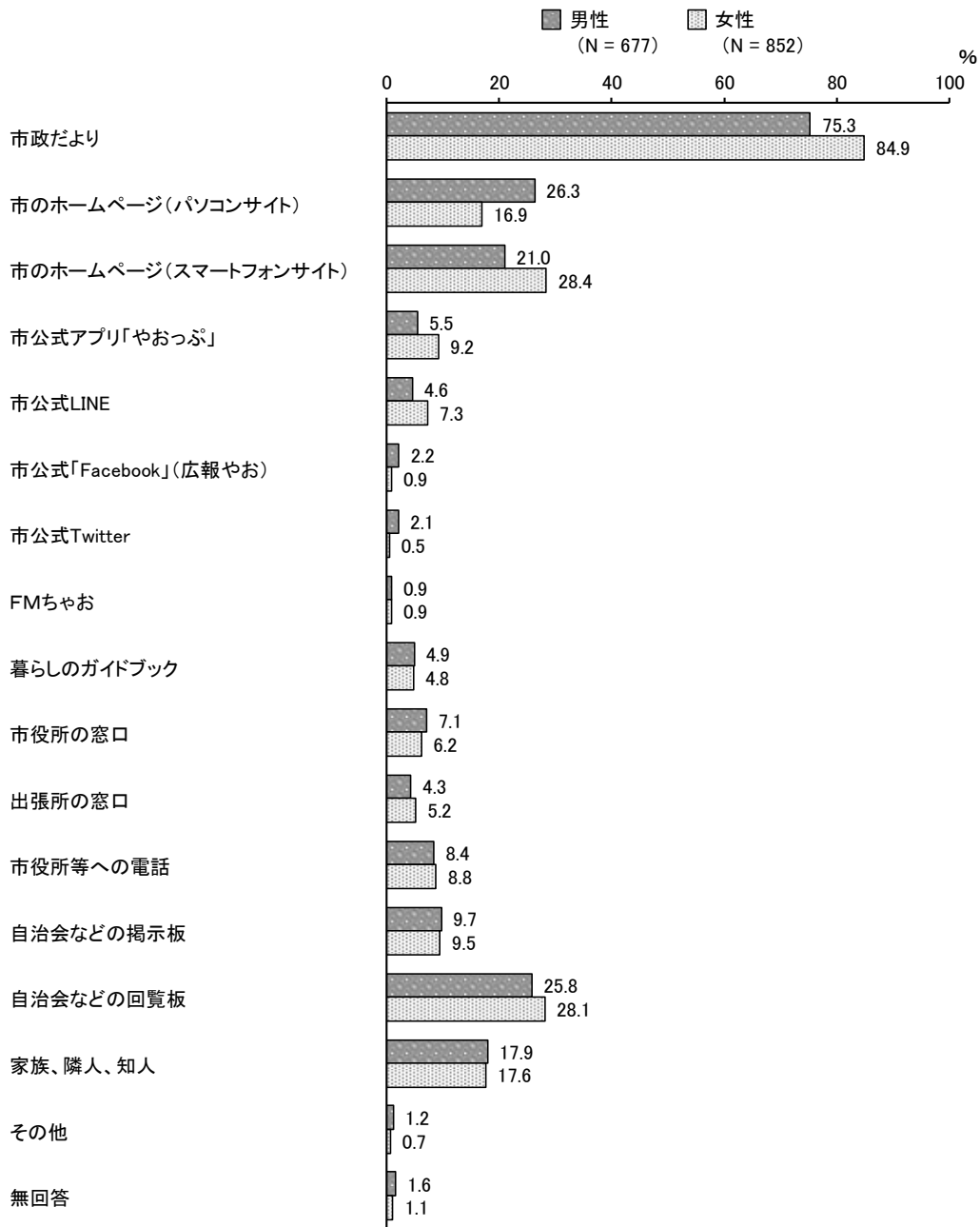


図 性別 市役所に対する情報源

【年齢別】

年齢別にみると、20～29歳を除くすべての年代で「市政だより」の割合が最も高くなっています。また、20～29歳では「市のホームページ（スマートフォンサイト）」の割合が最も高くなっています。

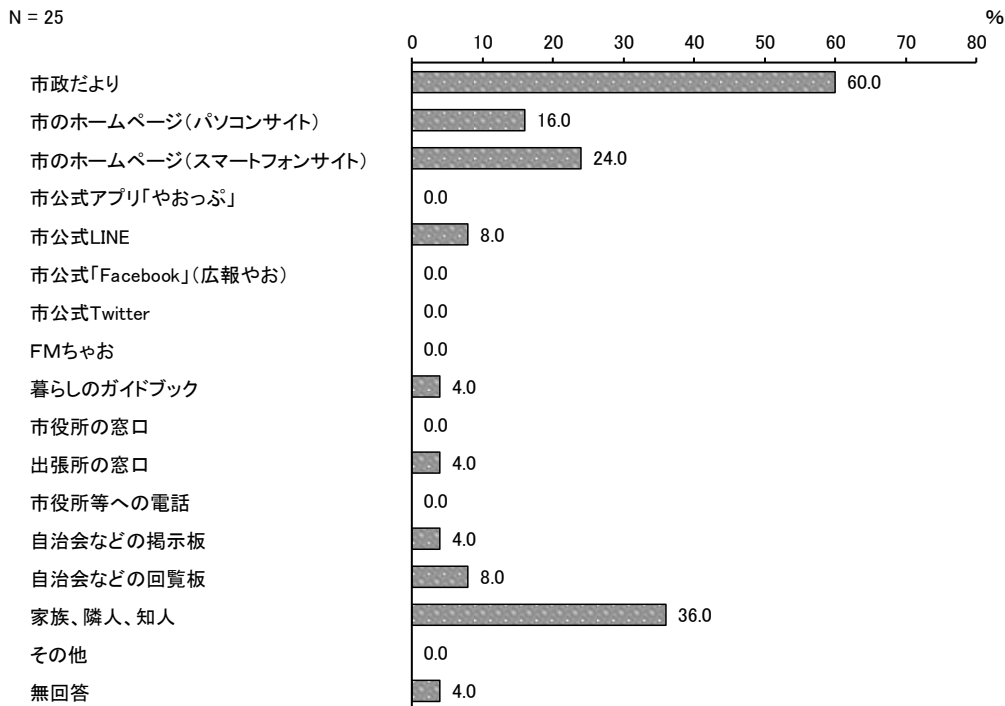


図 年齢別 市役所に対する情報源（19歳以下）

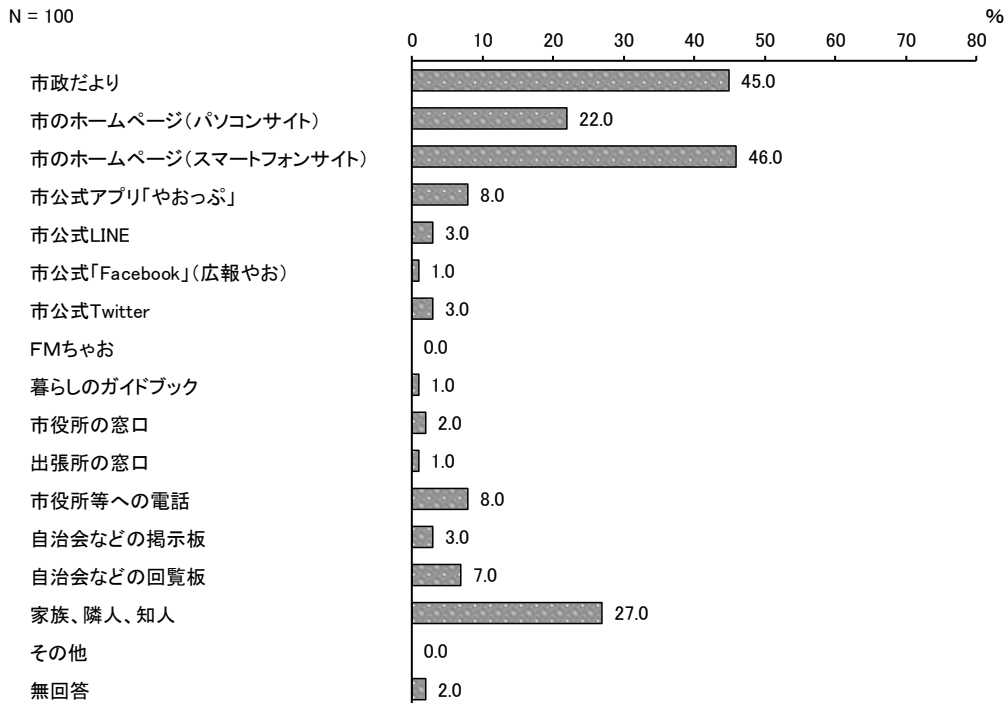


図 年齢別 市役所に対する情報源（20～29歳）

N = 149

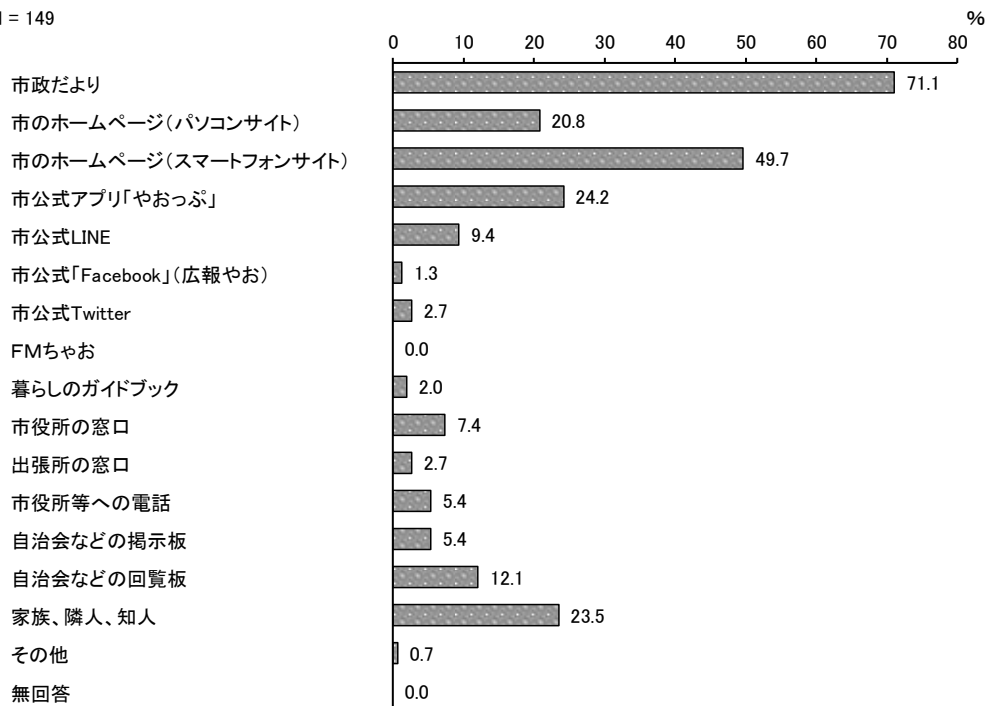


図 年齢別 市役所に対する情報源 (30~39 歳)

N = 231

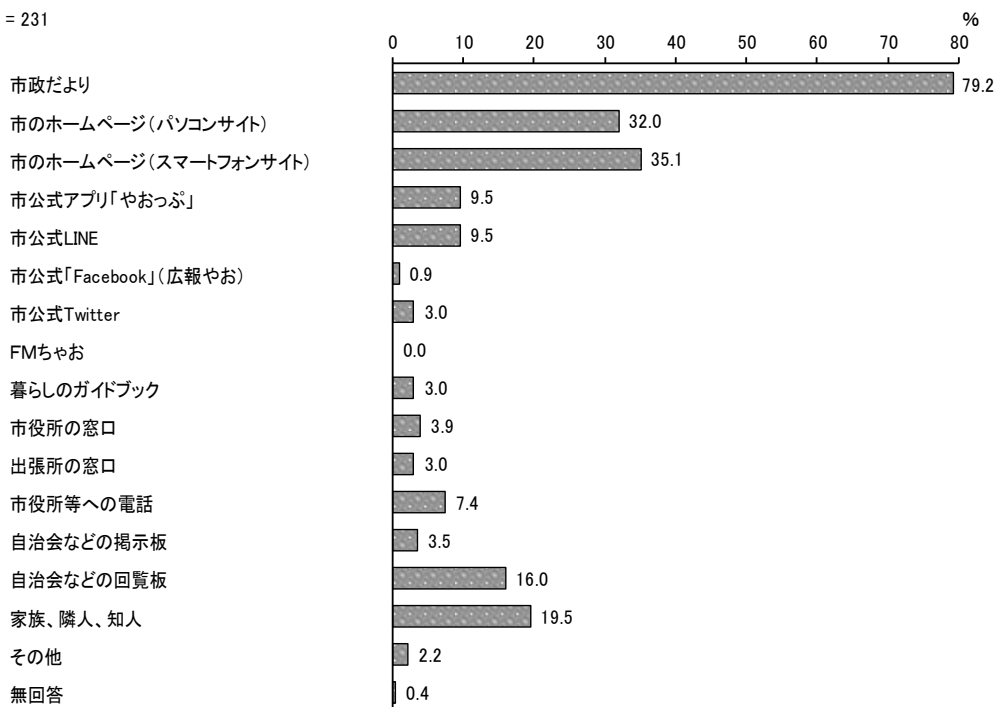


図 年齢別 市役所に対する情報源 (40~49 歳)

N = 290

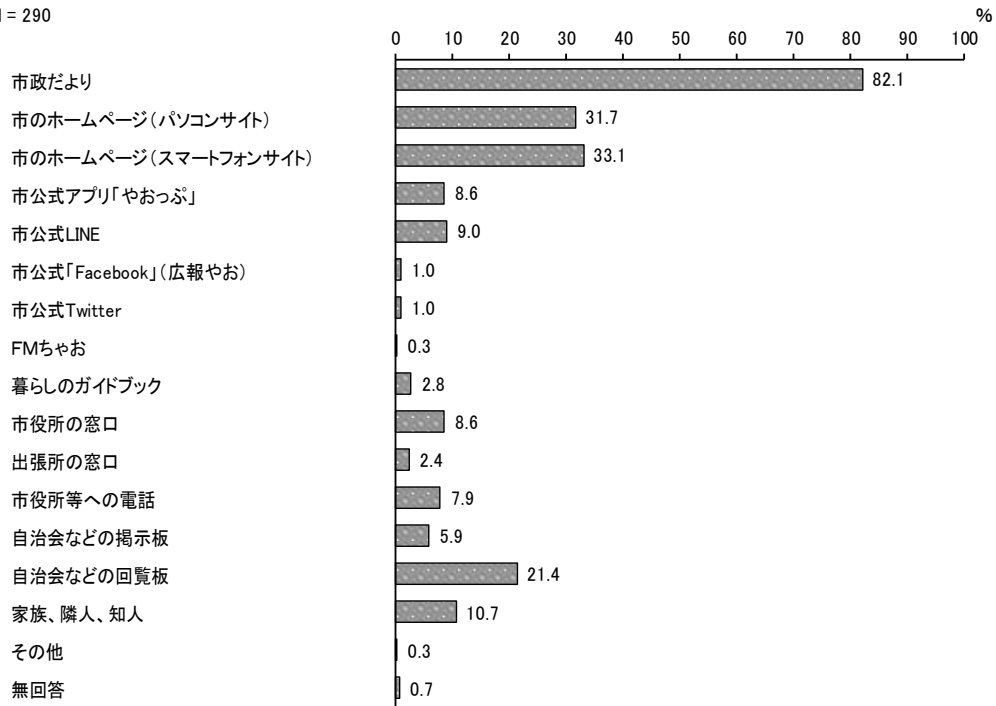


図 年齢別 市役所に対する情報源 (50～59 歳)

N = 228

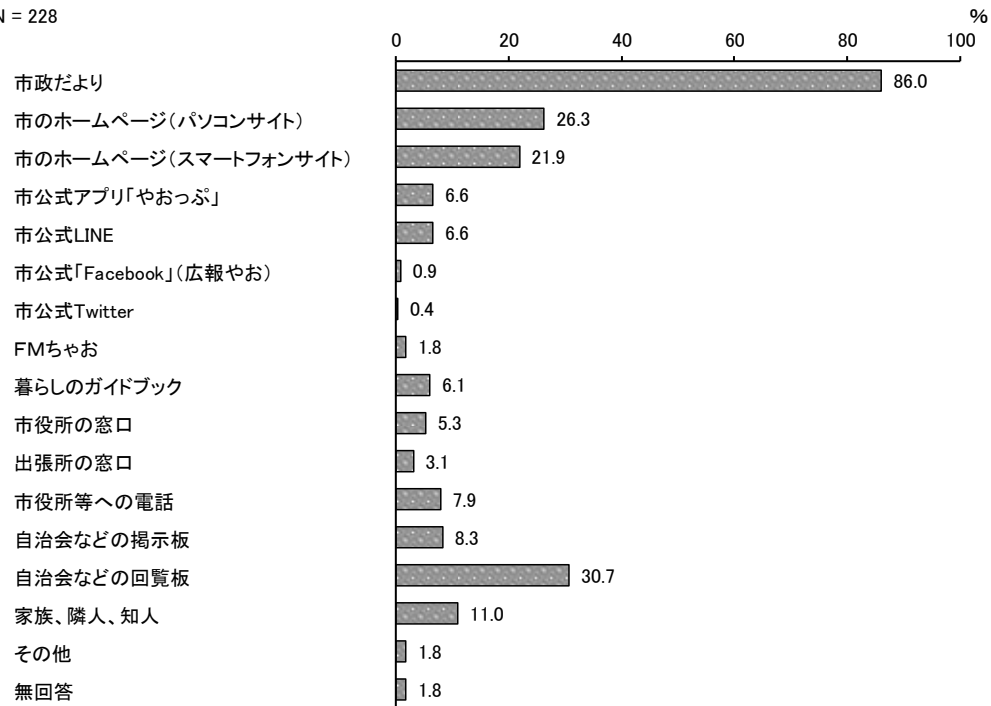


図 年齢別 市役所に対する情報源 (60～69 歳)

N = 302

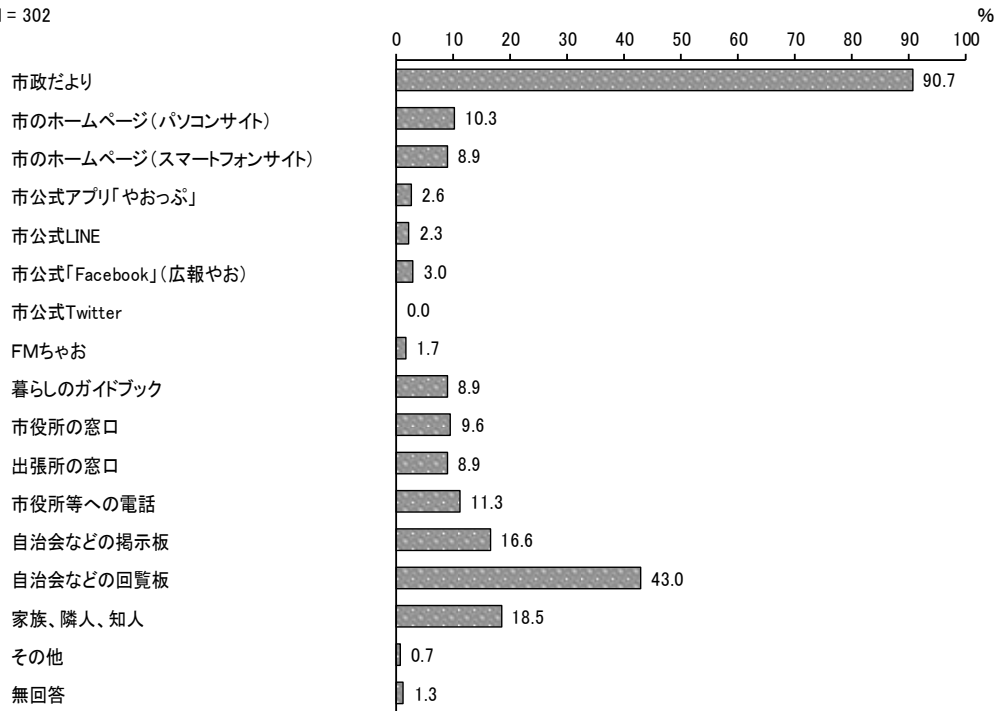


図 年齢別 市役所に対する情報源 (70~79 歳)

N = 211

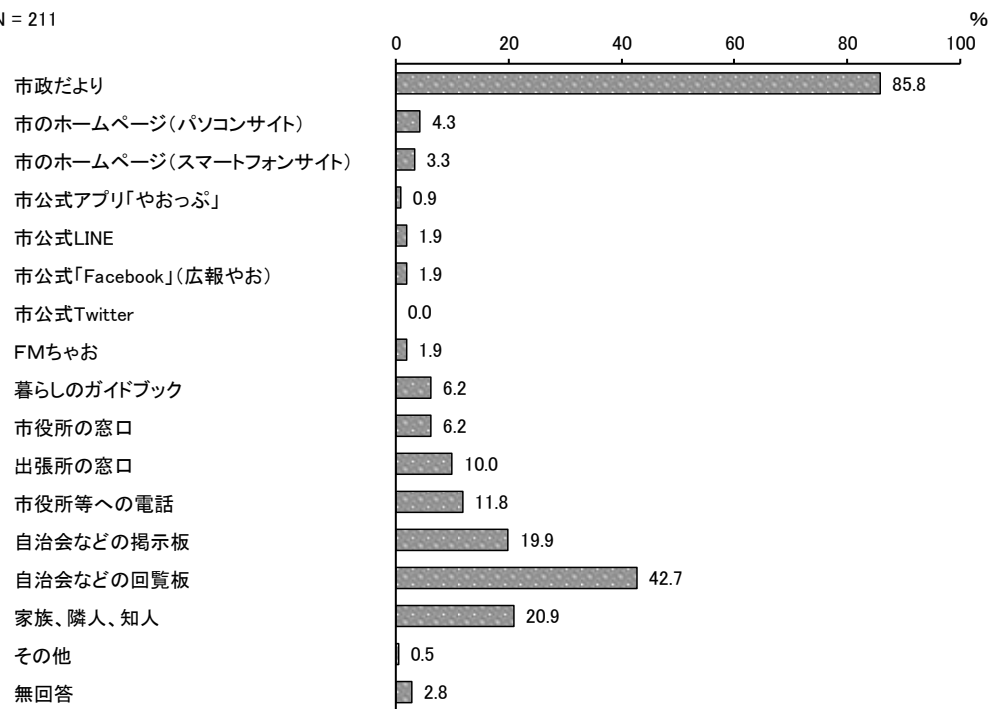


図 年齢別 市役所に対する情報源 (80 歳以上)

問 38 地域の身近な行政窓口である出張所（コミュニティセンター）では、各種証明書発行や届出受付等のほか、地域のまちづくり支援や地域住民の自主的な活動の場を提供しておりますが、今後、出張所でこういったサービスがさらに拡充されると良いと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「特になし」の割合が29.5%と最も高く、次いで「金融や郵便局機能等の併設」の割合が26.5%、「各担当課とオンラインでの相談・申請などの受付ができる窓口」の割合が25.3%となっています。

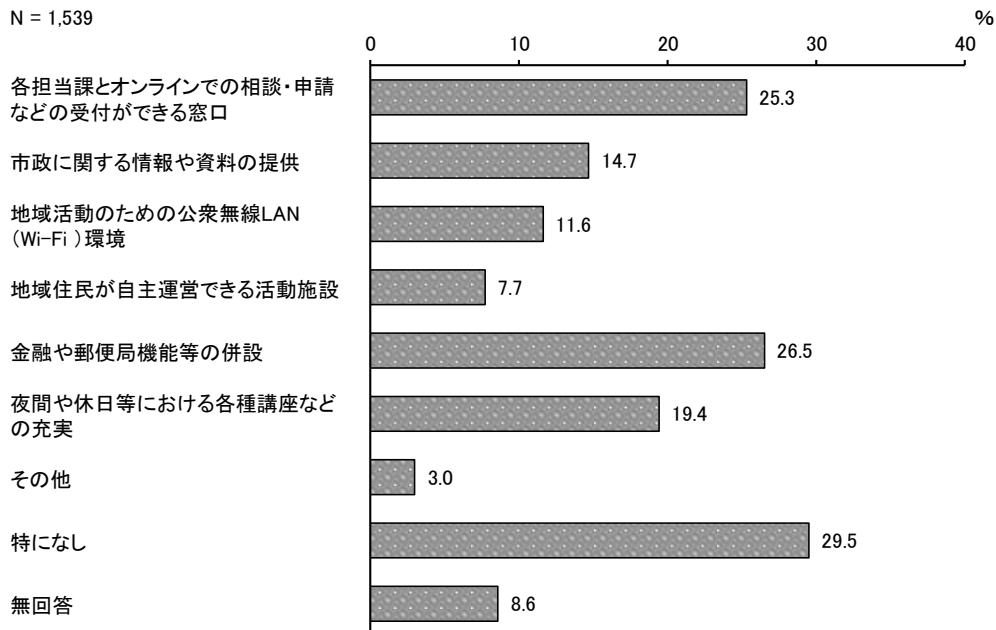


図 出張所のサービスについて

【年度別】

年度別で見ると、大きな差異はみられません。

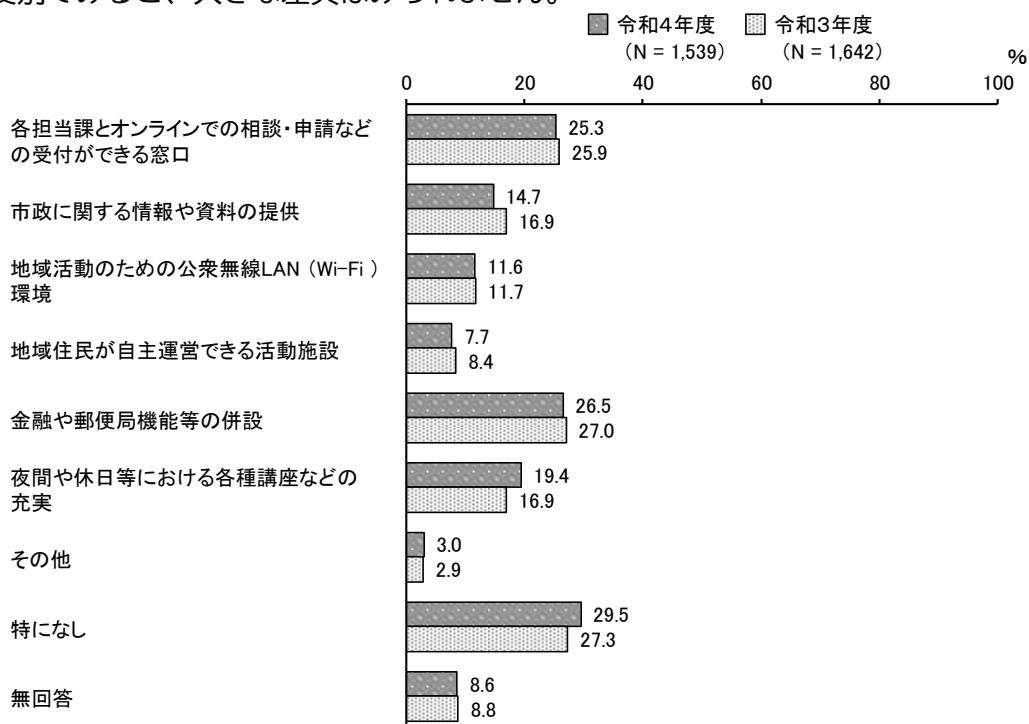


図 年度別 出張所のサービスについて

【性別】

性別で見ると、男性に比べ、女性で「夜間や休日等における各種講座などの充実」の割合が高くなっています。

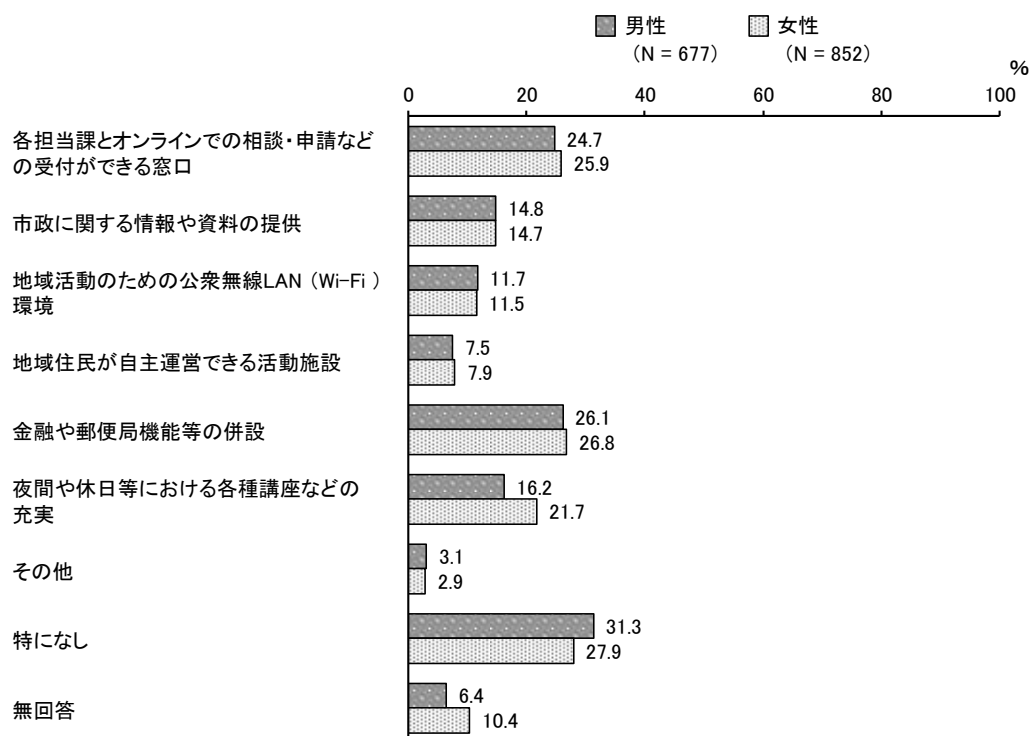


図 性別 出張所のサービスについて

【年齢別】

年齢別で見ると、19歳以下、60歳以上で「特になし」の割合が高い傾向にあります。また、20～39歳、50～69歳では「各担当課とオンラインでの相談・申請などの受付ができる窓口」の割合が高くなっています。

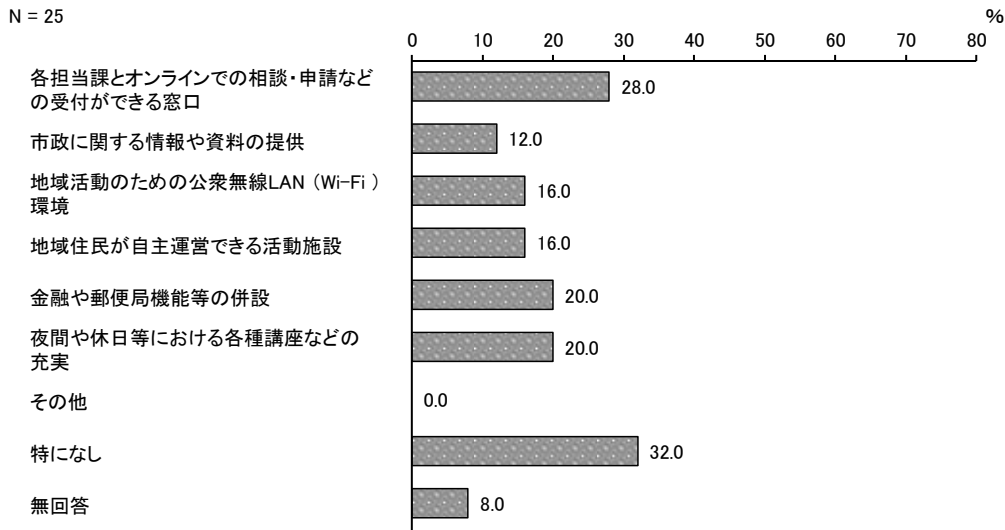


図 年齢別 出張所のサービスについて (19歳以下)

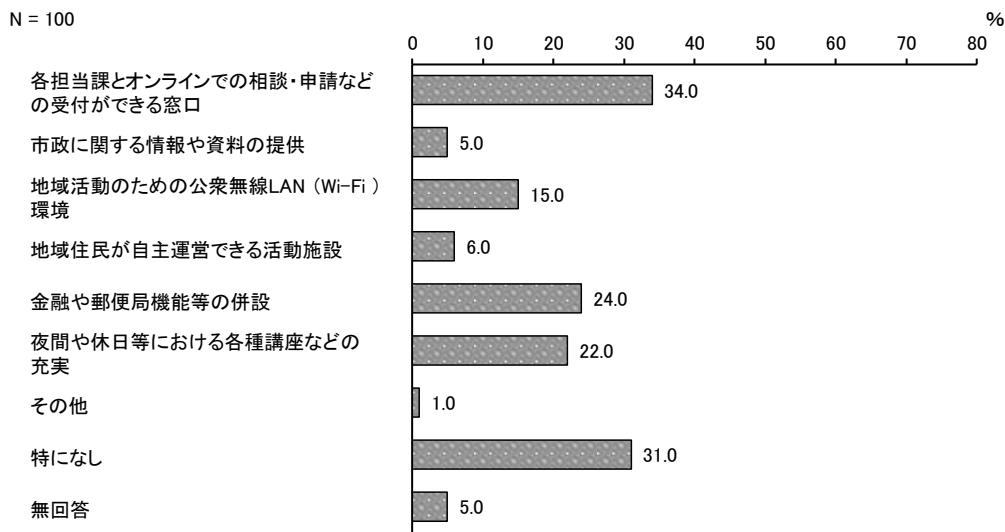


図 年齢別 出張所のサービスについて (20～29歳)

N = 149

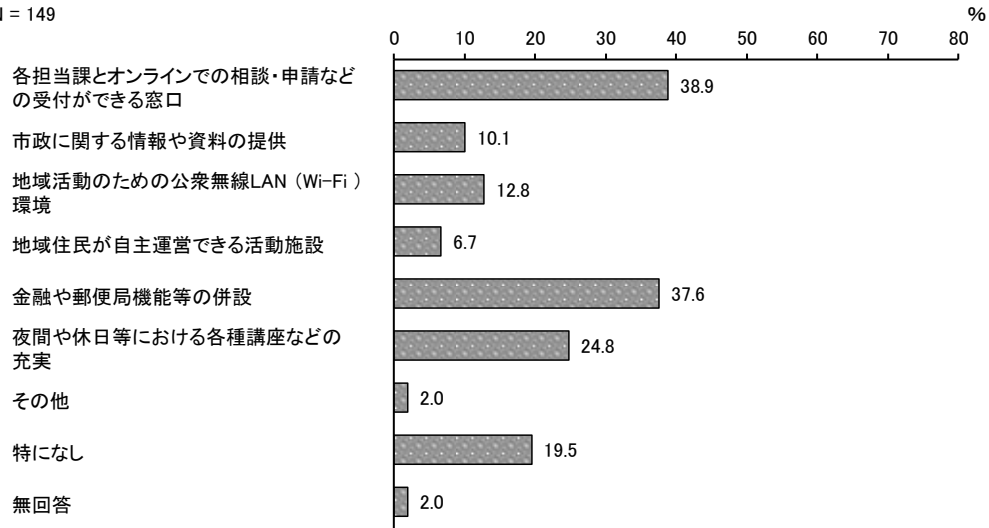


図 年齢別 出張所のサービスについて (30~39 歳)

N = 231

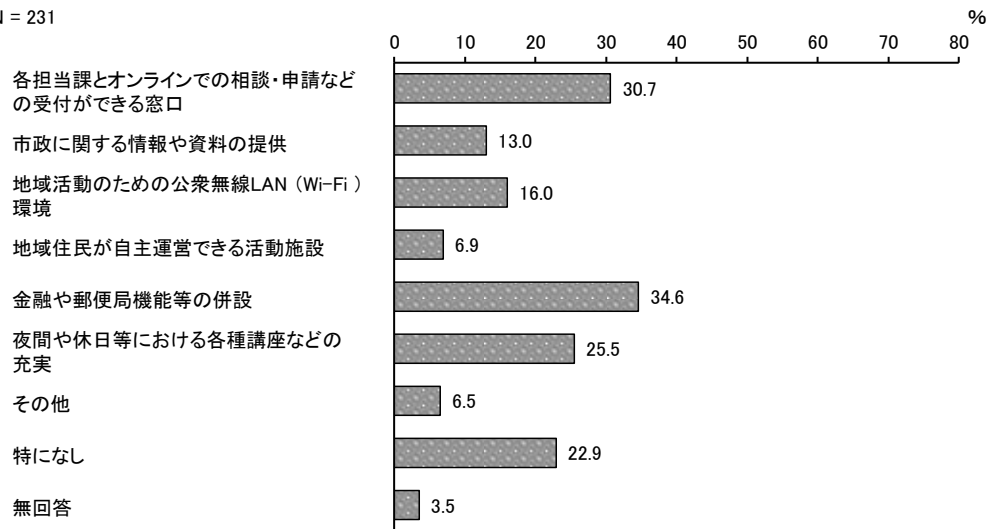


図 年齢別 出張所のサービスについて (40~49 歳)

N = 290

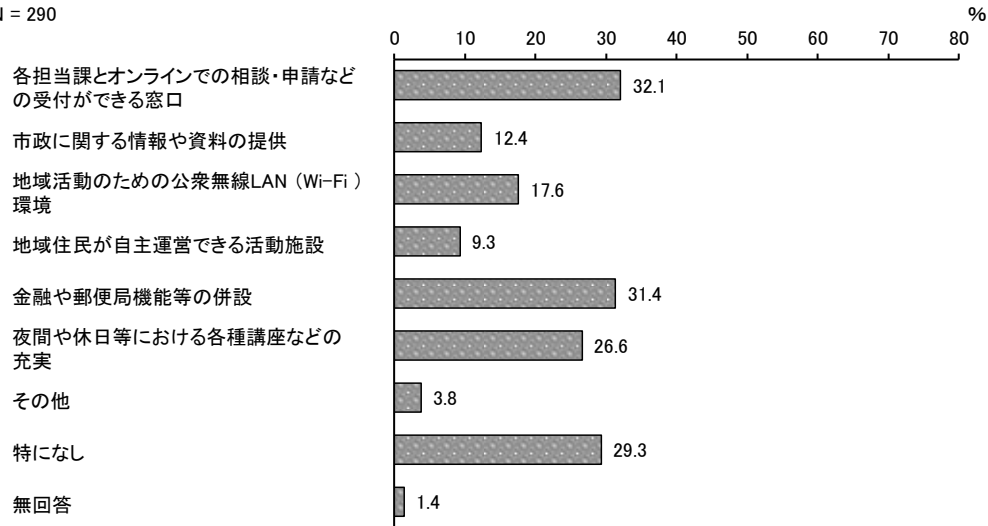


図 年齢別 出張所のサービスについて (50~59 歳)

N = 228

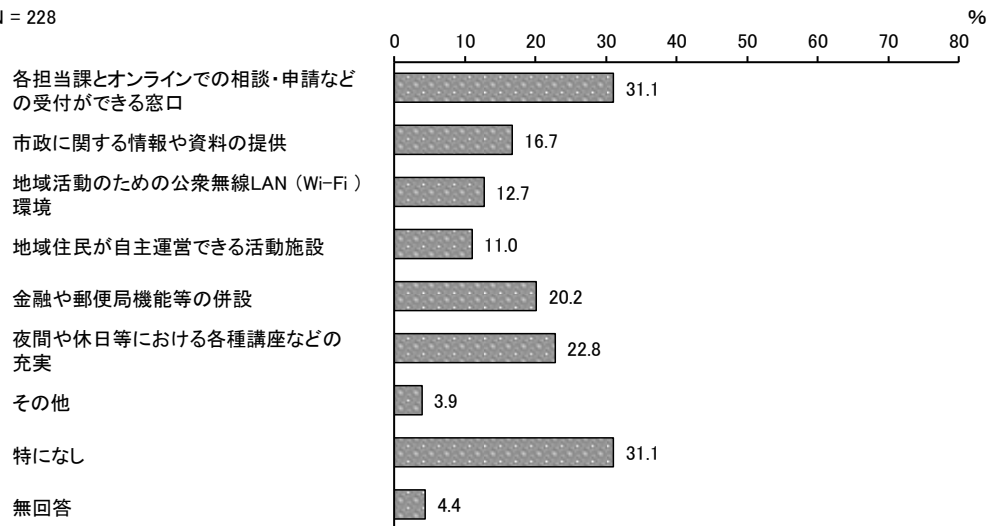


図 年齢別 出張所のサービスについて (60~69 歳)

N = 302

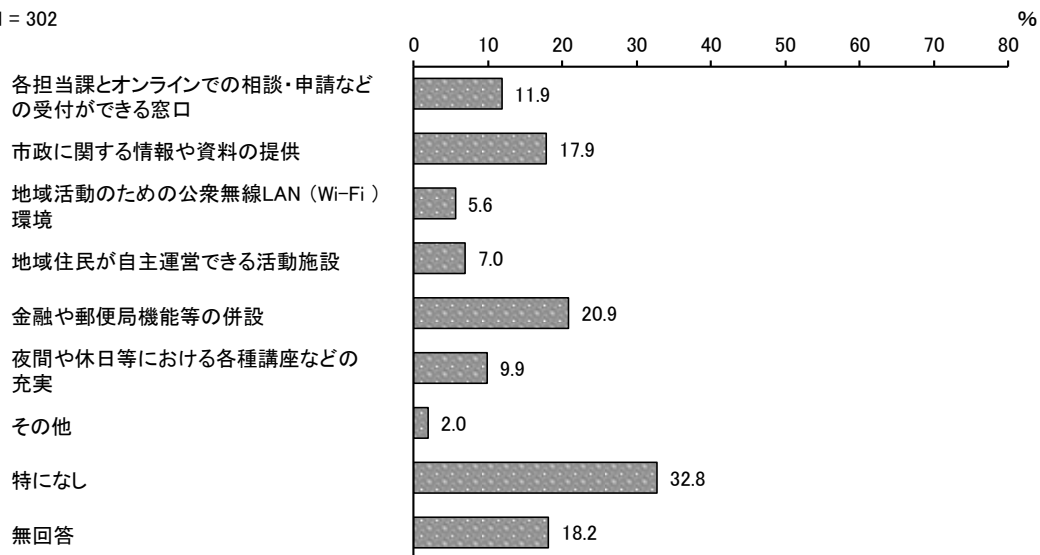


図 年齢別 出張所のサービスについて (70~79 歳)

N = 211

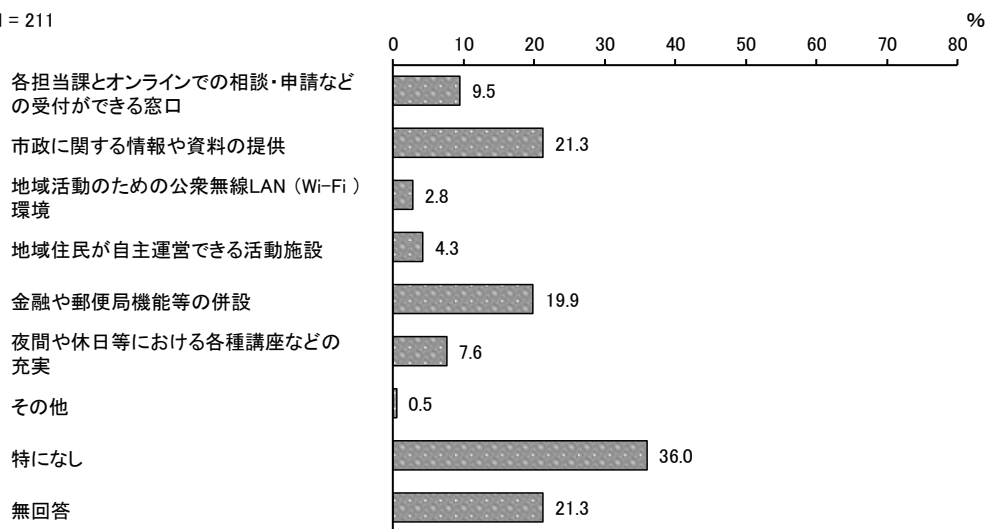


図 年齢別 出張所のサービスについて (80 歳以上)

Ⅲ 自由記述

これまでの設問に関わらず、ご意見等がございましたらご記入ください。

表 自由意見（自由記述）

分類		件数
1	子育て・教育に関すること	42
2	魅力の向上に関すること	7
3	経済に関すること	3
4	都市基盤に関すること	58
5	安全・安心に関すること	21
6	健康に関すること	10
7	環境に関すること	20
8	福祉に関すること	21
9	人権・平和・コミュニティに関すること	25
10	行政運営に関すること	59
11	アンケートについての意見	25
12	市政に対する肯定的な意見	35
13	その他	30
集計		356

自由意見の内容について、分類ごとの意見数と意見項目の要旨をまとめたものを以下に示す。

1	子育て・教育に関すること 42件	件数
	安心して子どもを産み、育てられるまちづくりを進めてほしい	14
	教育施策を充実してほしい	8
	子育て世代に経済的な支援をしてほしい	6
	子どものための施設を整備・充実してほしい	4
	オーガニック給食を進めてほしい	2
	就学前教育・保育施設を増やしてほしい	2
	学校給食費の手続きの利便性を向上してほしい	1
	小学校のクラブ活動の回数を増やしてほしい	1
	学校の安全対策を進めてほしい	1
	いじめ対策を進めてほしい	1
	学校給食での黙食を見直してほしい	1
	遊べる公園や広場を充実・整備してほしい	1

2	魅力の向上に関すること 7件	件数
	市の魅力をもっとアピールしてほしい	5
	八尾をもっと知る機会を増やしてほしい	2

3	経済に関すること 3件	件数
	大型商業施設を誘致してほしい	2
	大学施設等を誘致してほしい	1

4	都市基盤に関すること 58 件	件数
	道路整備をしてほしい	18
	公共交通網を充実してほしい	12
	道路の渋滞を解消してほしい	5
	のびのびと遊べる公園や広場を充実・整備してほしい	4
	駅周辺を活性化してほしい	4
	上下水道の整備をすすめてほしい	3
	都市整備を適切に進めてほしい	3
	下水道の整備をすすめてほしい	1
	市営住宅をもっと活性化してほしい	1
	市営駐輪場をもっと使用しやすくしてほしい	1
	空家や空地进行有効活用してほしい	1
	公園樹の清掃を定期的に行ってほしい	1
	電柱の地中化をしてほしい	1
	車いすやベビーカーの人も通行しやすいよう道路の整備をしてほしい	1
	街路樹の剪定をしてほしい	1
	ドッグラン施設を整備してほしい	1

5	安全・安心に関すること 21 件	件数
	防犯灯・街灯の設置・整備などをしてほしい	6
	安全に生活できるまちづくりをしてほしい	5
	防犯カメラを設置してほしい	5
	交通マナーの向上に取り組んでほしい	3
	避難訓練をしてほしい	1
	必要な人に必要な情報が届くよう防災、避難情報を適切に発信してほしい	1

6	健康に関すること 10 件	件数
	市立病院のサービスを充実してほしい	3
	新型コロナウイルス感染症への支援をもっとしてほしい	2
	新型コロナウイルスのワクチンについての情報がほしい	1
	子どもたちへのマスク着用をなくしてほしい	1
	健康に関する情報をもっと発信してほしい	1
	新型コロナウイルス感染症の対策をしっかりと進めてほしい	1
	ワクチン接種に関する補助や支援を充実させてほしい	1

7	環境に関すること 20件	件数
	騒音を解消してほしい	5
	ごみの分別方法を検討してほしい	3
	ペットのマナーを向上してほしい	2
	環境に関する啓発等の取り組みを充実させてほしい	2
	ごみ袋の有料化を検討してほしい	2
	資源ごみの持ち去り対策をしてほしい	1
	ごみ袋の無料配布を継続してほしい	1
	ごみの回収場所・頻度・時間を改善してほしい	1
	環境に配慮してほしい	1
	喫煙者のマナー向上に取り組んでほしい	1
	飼い主のいないペットの対策をしてほしい	1

8	福祉に関すること 21件	件数
	障がい者福祉を充実してほしい	6
	生活保護制度等を適正に運用してほしい	4
	高齢者福祉を充実してほしい	3
	給付金を支給してほしい	2
	高齢者にやさしいまちにしてほしい	2
	高齢者等のデジタルディバイド対策を行ってほしい	2
	若い世代への支援をしてほしい	1
	自殺対策を充実してほしい	1

9	人権・平和・コミュニティに関すること 25件	件数
	町会活動等の運営に関すること	11
	生涯学習の施策を充実してほしい	5
	多文化共生社会の実現に向けた取り組みを充実してほしい	4
	人権についての取り組みを進めてほしい	3
	コミュニティセンターの活用を考えてほしい	1
	文化・芸術の取り組みを充実してほしい	1

10	行政運営に関すること 59 件	件数
	職員の対応改善や行政サービスの質を向上してほしい	12
	適切な行財政運営をしてほしい	8
	コロナ禍・物価高における支援策に満足している	6
	出張所の役割を広げてほしい	5
	税金、保険料が高い	5
	便利でわかりやすい窓口にしてほしい	4
	行政のデジタル化を進めてほしい	4
	行政の取り組みをわかりやすく積極的に発信してほしい	3
	窓口の待ち時間が長く混雑している	3
	若者が住みやすい環境づくりを進めてほしい	3
	キャッシュレスポイント還元の取り組みを継続・充実してほしい	2
	休日・夜間等窓口の開庁時間を拡大してほしい	1
	行政の取り組みを改善してほしい	1
	行政のことをもっと相談しやすくしてほしい	1
	コミュニティFM放送のあり方を検討してほしい	1

11	アンケートについての意見 25 件	件数
	もっとわかりやすい設問や項目内容にするなど検討してほしい	10
	配布のしかたや対象などを検討してほしい	7
	意味のある調査と思えない	4
	インターネットで回答できるようにしてほしい	3
	アンケートの意見をしっかりと市政に反映させてほしい	1

12	市政に対する肯定的な意見 35 件	件数
	今の八尾市に満足している	21
	今後の八尾市の取り組みに期待する	9
	これから八尾市のことをもっと知っていきたい	4
	出張所で証明書取得ができるようになり満足している	1

13	その他 30 件	件数
	鉄道事業者や公共交通機関に関する意見	11
	生活全般に関する意見	9
	市長に関する意見	6
	市議会議員に関する意見	2
	エッセンシャルワーカーの待遇に対する意見	1
	他自治体に対する意見	1

IV 調査票

れいわ ねんど や お し みん い し き ち ょ う さ ち ょ う さ ひ ょ う 令和4年度八尾市民意識調査 調査票

I. はじめに、みなさまご自身やご家族のことについて、お伺いします。

問1 あなたの年齢について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 19歳以下	4. 40～49歳	7. 70～79歳
2. 20～29歳	5. 50～59歳	8. 80歳以上
3. 30～39歳	6. 60～69歳	

問2 あなたの性別について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 男性	2. 女性	3. 男性・女性と答えることに抵抗を感じる
-------	-------	-----------------------

問3 あなたの家族構成について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. ひとり暮らし	4. 三世同居（親と子どもと孫など）
2. 夫婦のみ	5. その他（ ）
3. 二世同居（親と子どもなど）	

問4 同居の家族に未成年者（18歳未満）はおられますか。あてはまる番号1つに○をつけ、その人数を記入してください。

1. いる	→	0～6歳（ 人）	13～15歳（ 人）
2. いない		7～12歳（ 人）	16～18歳未満（ 人）

問5 同居の家族（あなたを含む）に高齢者はおられますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 65～74歳の高齢者がいる	2. 75歳以上の高齢者がいる	3. いない
------------------	-----------------	--------

問6 あなたが八尾市内を移動するとき、よく利用される交通手段は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 自転車	3. 自家用車	5. 鉄道
2. バイク・原付自転車	4. バス	6. タクシー
		7. その他（ ）

とい 問7 あなたの就学・就業状況について、主にあてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 学生 <small>がくせい</small>	2. 働いている <small>はたら</small> (フルタイム労働) <small>ろうどう</small>	3. 働いている <small>はたら</small> (パート・アルバイト等) <small>など</small>	4. 働いていない <small>はたら</small>
------------------------------	--	---	---------------------------------

とい 問8 通勤・通学されている方にお伺いします。

あなたのお勤め先・通学先について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 自宅 <small>じたく</small>	4. 東大阪市・柏原市 <small>ひがしおおさかし かしわらし</small>
2. 八尾市内(自宅以外) <small>やおしな いじたくいがい</small>	5. 大阪府内(八尾市・大阪市・東大阪市・柏原市を除く) <small>おおさかふない やおし おおさかし ひがしおおさかし かしわらし のぞ</small>
3. 大阪市 <small>おおさかし</small>	6. 他府県 <small>たふけん</small>

とい 問8-2 問8で「2」～「6」のいずれかに○をつけた方に、お伺いします。

職場・学校までの時間について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 30分未満 <small>ぶんみまん</small>	2. 30分以上～1時間未満 <small>ぶんいじょう じかんみまん</small>	3. 1時間以上 <small>じかんいじょう</small>
----------------------------------	--	------------------------------------

とい 問9 あなたのお住まい(住宅)について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 戸建て(持ち家) <small>こだ も いえ</small>	3. マンション・アパートなど(持ち家)	5. 寮・社宅 <small>りょう しゃたく</small>
2. 戸建て(賃貸) <small>こだ ちんたい</small>	4. マンション・アパートなど(賃貸) <small>ちんたい</small>	6. その他() <small>た</small>

とい 問10 あなたのお住まいになっているところは、どの小学校区ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 八尾小学校区 <small>やおしやうがっこうく</small>	11. 高安小 中学校区 <small>たかやすしやうちゆうがっこうく</small>	21. 刑部小学校区 <small>おさかべしやうがっこうく</small>
2. 山本小学校区 <small>やまもとしやうがっこうく</small>	12. 曙川小学校区 <small>あけがわしやうがっこうく</small>	22. 高美南小学校区 <small>たかみなみなしやうがっこうく</small>
3. 用和小学校区 <small>ようわしやうがっこうく</small>	13. 北山本小学校区 <small>きたやまもとしやうがっこうく</small>	23. 西山本小学校区 <small>にしやまもとしやうがっこうく</small>
4. 久宝寺小学校区 <small>きゅうほうじしやうがっこうく</small>	14. 南山本小学校区 <small>みなみやまもとしやうがっこうく</small>	24. 高安西小学校区 <small>たかやすにししやうがっこうく</small>
5. 龍華小学校区 <small>りゅうげしやうがっこうく</small>	15. 志紀小学校区 <small>しきしやうがっこうく</small>	25. 曙川東小学校区 <small>あけがわひがししやうがっこうく</small>
6. 大正小学校区 <small>たいしやうしやうがっこうく</small>	16. 高美小学校区 <small>たかみしやうがっこうく</small>	26. 亀井小学校区 <small>かめいしやうがっこうく</small>
7. 桂小学校区 <small>かつらしやうがっこうく</small>	17. 長池小学校区 <small>ながいけしやうがっこうく</small>	27. 上之島小学校区 <small>かみのしましやうがっこうく</small>
8. 安中小学校区 <small>やすなかしやうがっこうく</small>	18. 東山本小学校区 <small>ひがしやまもとしやうがっこうく</small>	28. 大正北小学校区 <small>たいしやうきたしやうがっこうく</small>
9. 竹漕小学校区 <small>たけふちしやうがっこうく</small>	19. 美園小学校区 <small>みそのしやうがっこうく</small>	29. 1月11日以降に市外へ転出 <small>がつ にちいこう しがい てんしゅつ</small>
10. 南高安小学校区 <small>みなみたかやすしやうがっこうく</small>	20. 永畑小学校区 <small>ながはたしやうがっこうく</small>	30. 小学校区がわからない <small>しやうがっこうく</small>

※1月11日以降に市外へ転出された方につきましても、調査へのご協力をお願いします。

とい 問11 あなたは、八尾市にお住まいになってどれくらいたちますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|---------------------------------|-------------|----------------------------------|
| 1. 2年未満
ねんみまん | } (→問11-2へ) | 4. 10年以上 ~ 20年未満
ねんいじょう ねんみまん |
| 2. 2年以上 ~ 5年未満
ねんいじょう ねんみまん | | 5. 20年以上 ~ 30年未満
ねんいじょう ねんみまん |
| 3. 5年以上 ~ 10年未満
ねんいじょう ねんみまん | | 6. 30年以上
ねんいじょう |

とい 問11-2 問11で「1」または「2」に○をつけた方に、お伺いします。

①八尾市へ転入されたきっかけについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 住宅の購入・賃貸借
じゅうたく こうにゆう ちんたいしやく |
| 2. ご結婚
けっこん |
| 3. 記入されているご本人又はご家族の家庭の事情(親族との同居など)
きにゆう ほんにんまた かぞく かにい じじょう しんぞく どうきよ |
| 4. 記入されているご本人又はご家族の就職・転職・転勤
きにゆう ほんにんまた かぞく しゅうしよく てんしよく てんきん |
| 5. 記入されているご本人又はご家族の福祉施設・病院などへの入所・入院
きにゆう ほんにんまた かぞく ふくししせつ びょういん にゅうしよ にゅういん |
| 6. その他 () |

②転入されたときに、居住地として八尾市を選ばれた理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 以前住んでいたところ又は家族が住んでいるところだから
いぜんす また かぞく す |
| 2. 世帯規模の拡大や子どもの成長に応じた住まいを求めていたから
せたいきぼ かくだい こ せいちよう おう す もと |
| 3. 世帯規模の縮小に応じた住まいを求めていたから
せたいきぼ しゅくしやう おう す もと |
| 4. 仕事と子育てを両立しやすい環境を求めていたから
しごと こそだ りようりつ かんきやう もと |
| 5. 子どもへのより良い教育環境を求めていたから
こ よ きやういっかんきやう もと |
| 6. 自然環境に恵まれている環境を求めていたから
しぜんかんきやう めぐ かんきやう もと |
| 7. 歴史・文化遺産に恵まれている環境を求めていたから
れきし ぶんかいはん めぐ かんきやう もと |
| 8. 日常の医療を受けやすい環境を求めていたから
にちじやう いりやう う かんきやう もと |
| 9. 日常の買い物が便利な環境を求めていたから
にちじやう か もの べんり かんきやう もと |
| 10. 仕事が身近で得られやすい環境を求めていたから
しごと みちか え かんきやう もと |
| 11. 通勤・通学に便利な環境を求めていたから
つうきん つうがく べんり かんきやう もと |
| 12. 交通事故や治安の心配が少ない環境を求めていたから
こうつうじ こ ちあん しんぱい すく かんきやう もと |
| 13. 自然災害の心配が少ない環境を求めていたから
しぜんさいがい しんぱい すく かんきやう もと |
| 14. その他 () |

とい
問23-3

とい しゅとく かた うか
問23-2 で「2. 取得したことがない」に○をつけた方にお伺いします。

も しょうめいしょ しゅとく りゆう ばんごう
カードを持っているが証明書を取得したことがない理由はなぜですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|----------------------------------|-------------------|
| 1. コンビニで取得できることを知らなかった | 5. 情報漏洩等が不安 |
| 2. コンビニ交付の利点を知らない・コンビニ交付に魅力を感じない | 6. 窓口の方が安心して取得できる |
| 3. 証明書を必要とする機会が少ない | 7. 暗証番号を覚えるのが大変 |
| 4. 機械の操作が苦手 | 8. 特にない・わからない |

や お みりょく
《八尾の魅力について》

とい や お し や お みりょく しないがい はっしん と く すす
問24 八尾市では、八尾の魅力を市内外に発信する取り組みを進めていますが、あなたは、八尾の魅力を何だと思えますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|---------------|--------------|------------|
| 1. 買い物しやすい | 5. 八尾若ごぼう・枝豆 | 8. 歴史資産が多い |
| 2. 交通の便がよい | などの特産品がある | 9. 自然が多い |
| 3. 子育てしやすい | 大型商業施設がある | 10. その他() |
| 4. 河内音頭が盛んである | 中小企業が元気だ | 11. 特になし |

とい や お みりょく ゆうじん し あ ていど おも
問25 あなたは、八尾の魅力を友人や知り合いにどの程度すすめたいと思えますか。とてもすすめたい場合を10点、全くすすめたくない場合を0点とすると、何点くらいになると思えますか。いずれかの数字1つに○をつけてください。

← とてもすすめたい											まった 全くすすめたくない→
10点	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0点	

とい や お よ かつどう ていどかか おも
問26 あなたは、八尾をより良くするための活動にどの程度関わりたいと思えますか。とても関わりたい場合を10点、全く関わりたい場合を0点とすると、何点くらいになると思えますか。いずれかの数字1つに○をつけてください。

← とても関わりたい											まった 全く関わりたい→
10点	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0点	

とい や お よ かつどう ひと たい ていどかんしゃ
問27 あなたは、八尾をより良くするために活動している人に対して、どの程度感謝したいですか。とても感謝したい場合を10点、全く感謝したくない場合を0点とすると、何点くらいになると思えますか。いずれかの数字1つに○をつけてください。

← とても感謝したい											まった 全く感謝したくない→
10点	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0点	

Ⅲ. 八尾のまちについて、みなさまが日ごろ感じておられることについて、お伺いします。

問28 あなたが、八尾市で生活する中で、次のことについて、どのように思われますか。

ア～セの項目ごとに、あてはまる番号1つに○をつけてください。

項目		思う	少し思う	あまり思わない	思わない	わからない
ア	あなたは、公共施設を利用される際、誰もが利用しやすいバリアフリーな建物であると感じますか。	1	2	3	4	5
イ	あなたは、地域での福祉活動が活発に行われていると思いますか。	1	2	3	4	5
ウ	あなたは、地域でウォーキングや体操、食育など健康づくりのための活動が活発に行われていると思いますか。	1	2	3	4	5
エ	あなたは、八尾市内に自然環境が多く残っていると思いますか。	1	2	3	4	5
オ	八尾市において、都市部ではそれぞれの地域特性に応じた住宅、工場、商店が立地し、郊外部では市街化が抑制され、自然環境の保全が図られていると思いますか。	1	2	3	4	5
カ	あなたは、八尾市の歴史的まちなみ景観や玉串川・長瀬川等の水路景観について、うるおいと魅力ある景観づくりがなされていると思いますか。	1	2	3	4	5
キ	あなたは、あなたのお住まいの地域のみなさんが考えている方向で、まちの整備が進んでいると思いますか。	1	2	3	4	5
ク	あなたは、バスや鉄道などの公共交通機関を利用して出かけるときに、便利だと思えますか。	1	2	3	4	5
ケ	あなたは、性別に関わらず男女が互いに認め合える差別的のない社会が実現していると思いますか。	1	2	3	4	5
コ	あなたは、職場や地域において、女性が働きやすい、あるいは活動しやすい環境が整っていると思いますか。	1	2	3	4	5
サ	あなたは、行政の取り組みが、改善されていると思いますか。	1	2	3	4	5
シ	あなたは、八尾市役所からの情報が入手しやすいと思いますか。	1	2	3	4	5
ス	あなたは、子育てしやすい環境が整っていると思いますか。	1	2	3	4	5
セ	あなたは、平和な社会が大切だと思えますか。	1	2	3	4	5

IV. 公共施設の今後のあり方について、お伺いします。

問29 あなたは、八尾市の公共施設をこの1年間でどれだけ利用しましたか。ア～サについて、あてはまる番号それぞれ1つに○をつけてください。
 利用した場合は()内に年間の利用回数を記入してください。利用しなかった場合は、その理由としてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

公共施設	過去1年間の利用の有無(どちらかに○)			利用しなかった場合の理由(あてはまるものすべてに○)					
	利用した	利用しなかった		施設が存在やサービス内容知らない	利用する必要がない	住まいからの距離が遠い	施設、サービス、料金に不満がある	他市の施設を利用している	同じような民間施設を利用している
ア 市役所庁舎	1 年約()回	2	⇒	1	2	3	4	5	6
イ 出張所・コミュニティセンター・ 人権コミュニティセンター	1 年約()回	2	⇒	1	2	3	4	5	6
ウ 生涯学習施設 (生涯学習センター、くらし学習館)	1 年約()回	2	⇒	1	2	3	4	5	6
エ 図書館	1 年約()回	2	⇒	1	2	3	4	5	6
オ スポーツ施設 (総合体育館「ウイング」、南木の本 防災体育館、屋内プール「しびき」)	1 年約()回	2	⇒	1	2	3	4	5	6
カ 運動広場等 (市民運動広場、青少年運動広 場、山本球場、志紀テニス場)	1 年約()回	2	⇒	1	2	3	4	5	6
キ 歴史資料館等 (歴史民俗資料館、しおんじやま 古墳学習館、旧植田家住宅等)	1 年約()回	2	⇒	1	2	3	4	5	6
ク 福祉施設 (社会福祉会館・会館 内の老人センターを含む)	1 年約()回	2	⇒	1	2	3	4	5	6
ケ 福祉施設 (桂・安中老人福祉センター)	1 年約()回	2	⇒	1	2	3	4	5	6
コ 青少年施設 (桂・安中青少年会館)	1 年約()回	2	⇒	1	2	3	4	5	6
サ 青少年施設 (青少年センター、青少年野外活動 センター「アクトランドYAO」)	1 年約()回	2	⇒	1	2	3	4	5	6

V. 今後の定住意向について、お伺いします。

問30 あなたは、今後も八尾市に住みつづけたいとお考えですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------|-------------|
| 1. 今の場所に住みつづけたい | } (→問30-2へ) |
| 2. 市内の他の場所で住みつづけたい | |
| 3. いずれ市外に引っ越したい | |
| 4. 市外に引っ越す予定がある | |
| 5. すでに市外に引っ越した(1月11日以降) | |
| 6. わからない | |

問30-2 問30で「3」～「5」に○をつけた方にお伺いします。

あなたが、市外へ引っ越したいと思われる理由又は引っ越した理由を教えてください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 以前住んでいたところ又は親せき・友人等とのつながりを求めて |
| 2. 世帯規模の拡大や子どもの成長に応じた住まいを求めて |
| 3. 世帯規模の縮小に応じた住まいを求めて |
| 4. 仕事と子育てを両立しやすい環境を求めて |
| 5. 子どもへのより良い教育環境を求めて |
| 6. 自然環境に恵まれている環境を求めて |
| 7. 歴史・文化遺産に恵まれている環境を求めて |
| 8. 日常の医療を受けやすい環境を求めて |
| 9. 日常の買い物が便利な環境を求めて |
| 10. 仕事が身近で得られやすい環境を求めて |
| 11. 通勤・通学に便利な環境を求めて |
| 12. 交通事故や治安の心配が少ない環境を求めて |
| 13. 自然災害の心配が少ない環境を求めて |
| 14. 遠方への進学・就職や転勤のため |
| 15. 結婚・離婚・出産・家族介護等による家族・親族等との同居・近居のため |
| 16. まちなみの景観や自然、静けさや治安などの住環境を求めて |
| 17. 他市に魅力を感じて |
| 18. その他() |

VI. 八尾市の将来都市像の実現状況について、お伺いします。

問31 第6次総合計画を進めるにあたり、将来都市像を「つながり、かがやき、しあわせづく、成長都市 八尾」と定め、次のような社会の実現をめざしています。ア～コの項目ごとに、あなたの考えに最も近い番号それぞれ1つに○をつけてください。

項目	思う	少し思う	あまり思わない	思わない	わからない
ア 私は、温かく思いやりのある心をもって、さまざまな人と互いに寄り添いつながることができる。	1	2	3	4	5
イ 私は、夢と志を持ち、生きがいを感じ、自分らしくかがやいている。	1	2	3	4	5
ウ 私は、社会的身分・人種・民族・信条・性・年齢・障がいの有無などにかかわらず、しあわせを八尾で実感できている。	1	2	3	4	5
エ 私は、仮に八尾を離れたとしても、いつかは八尾に戻ってきたという想いを持っている。	1	2	3	4	5
オ 八尾市は、子どもや若者が、様々な状況に合わせた支援を受け、人の温かさの中で育つ「未来への育ちを誰もが実感できるまち」となっている。	1	2	3	4	5
カ 八尾市は、危機に直面した場合にも、地域の中で、いざという時は困っているすべての人に支援の手が届く「もしもの時への備えがあるまち」となっている。	1	2	3	4	5
キ 八尾市は、魅力が広く知られ、あらゆる人材や企業が活発に活動し、活気にあふれ、注目される「世界に魅力が広がるまち」となっている。	1	2	3	4	5
ク 八尾市は、市民自らが環境に対し取り組みを行う「日常の暮らしが快適で環境にやさしいまち」となっている。	1	2	3	4	5
ケ 八尾市は、お互いの人権を大切にし、自分らしく活動ができる「つながりを創り育て自分らしさを大切にしようまち」となっている。	1	2	3	4	5
コ 八尾市は、住んでいる地域のまちづくりに市民が参加するなど、「みんなの力でともにつくる持続可能なまち」となっている。	1	2	3	4	5

みちか ちいき しょうがっこうく ちょうかい ちいきかつどう うかが
Ⅶ. 身近な地域(小学校区や町会など)の地域活動について、お伺いします。

とい かくしょうがっこうく こうく きょうぎかい せつりつ さまざま ちいきかつどう
問32 あなたは、各小学校区において「校区まちづくり協議会」が設立され、様々な地域活動を
 じっし し ばんごう
 実施していることを知っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|---|-------------|
| 1. 校区まちづくり協議会の担い手として活動に参加したことがある
2. 校区まちづくり協議会が実施するイベントなどに参加したことがある
3. 校区まちづくり協議会を知っているが、イベントなどに参加したことはない
4. 校区まちづくり協議会を知らない | } (→問32-2へ) |
|---|-------------|

とい 問32-2 問32で「1」～「3」に○をつけた方にお伺いします。

ちいきかつどう なに し ばんごう
 地域活動を何で知りましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|--------|-----------|----------------|
| 1. 回覧板 | 3. 市政だより | 5. インターネット・SNS |
| 2. 広報板 | 4. 人から聞いた | 6. その他() |

とい ちいきかつどう ちょうかいなど しみんかつどう ふくし かんきょうなど そ かつどう さんか
問33 あなたは、地域活動(町会等)や市民活動(福祉や環境等テーマに沿った活動)への参加に
 かんが ばんごう
 ついてどのようにお考えですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|---|-------------|
| 1. 参加した経験がある
2. 参加した経験はないが、今後積極的に参加したい
3. 参加した経験はないが、条件があれば参加したい
4. 参加したいとは思わない
(理由をお聞かせください) | } (→問33-2へ) |
|---|-------------|

とい 問33-2 問33で「2」～「4」に○をつけた方にお伺いします。

かつどう よ かんたん きにゅう
 どんな活動があったら良いですか。簡単にご記入ください。

やおし とく うかが
Ⅷ. 八尾市の取り組みについて、お伺いします。

とい やおし きぎょう だいがくなど れんけい しみん こうじょう ちいきかつせい化 はか
問34 あなたは、八尾市が企業や大学等と連携し、市民サービスの向上や地域活性化を図るため、
 こうみんれんけい とく すす し ばんごう
 公民連携の取り組みを進めていることを知っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてく
 ださい。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

とい やおし こうみんれんけい とく しみん こうじょう おも
問35 あなたは、八尾市の公民連携の取り組みにより、市民サービスが向上していると思いますか。
 ばんごう
 あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | | |
|-------|---------|------------|---------|----------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. あまり思わない | 4. 思わない | 5. わからない |
|-------|---------|------------|---------|----------|

とい や お し ぎょうせい と く まんぞく
問36 あなたは、八尾市の行政の取り組みに満足していますか。

あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | |
|-------|---------|---------|-------|
| 1. 満足 | 2. やや満足 | 3. やや不満 | 4. 不満 |
|-------|---------|---------|-------|

とい くだん しやくしょ かん じょうほう え じょうほう え
問37 あなたは、普段、市役所に関する情報を得るときに、どこから情報を得ますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|-----------------------------|------------------|---------------|
| 1. 市政だより | 6. 市公式「Facebook」 | 12. 市役所等への電話 |
| 2. 市のホームページ
(パソコンサイト) | 7. 市公式 Twitter | 13. 自治会などの掲示板 |
| 3. 市のホームページ
(スマートフォンサイト) | 8. FMチャお | 14. 自治会などの回覧板 |
| 4. 市公式アプリ「やおっぷ」 | 9. 暮らしのガイドブック | 15. 家族、隣人、知人 |
| 5. 市公式LINE | 10. 市役所の窓口 | 16. その他 |
| | 11. 出張所の窓口 | () |

とい ちいき みちか ぎょうせいまどぐち しゅつちようしょ かくしゅしょうめいしよほつこう
問38 地域の身近な行政窓口である出張所(コミュニティセンター)では、各種証明書発行や

とどけうけつけなど ちいき しえん ちいきじゅうみん じしゅてき かつどう ば ていきょう
届出受付等のほか、地域のまちづくり支援や地域住民の自主的な活動の場を提供してお

りますが、今後、出張所でこういったサービスがさらに拡充されると良いと思いますか。あ

てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------------------|----------------------------|
| 1. 各担当課とオンラインでの相談・申請
などの受付ができる窓口 | 5. 金融や郵便局機能等の併設 |
| 2. 市政に関する情報や資料の提供 | 6. 夜間や休日等における各種講座などの
充実 |
| 3. 地域活動のための公衆無線LAN
(Wi-Fi)環境 | 7. その他 |
| 4. 地域住民が自主運営できる活動施設 | 8. 特になし |
| | () |

IX. これまでの設問に関わらず、ご意見等がございましたらご記入ください。

ちょうさ きょうりよく
調査にご協力いただきありがとうございました。

がつ にち か どうふう へんしんようふうとう きってふよう ゆうそう
1月31日(火)までに同封の返信用封筒(切手不要)で、郵送してください。

■令和4年度 八尾市民意識調査報告書

令和5（2023）年3月発行

発行者 八尾市 政策企画部 政策推進課

〒581-0003 大阪府八尾市本町一丁目1番1号

TEL 072-924-3816 Fax 072-924-3570

電子メール seisakusuisin@city.yao.osaka.jp

刊行物番号 R4-220